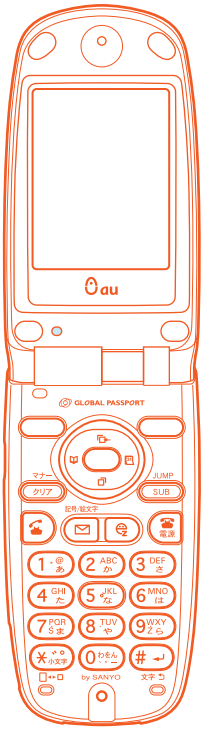
au

A1303SA

取扱説明書



ご利用いただく前に

電話をかける

電話を受ける

海外で使う

アドレス帳を使う

メールを使う

カメラを使う

EZwebを使う

データフォルダを使う

文字を入力する

その他の便利な機能を使う

各種機能を設定する

auのネットワークサービス

その他

はじめに

**このたびは、「A1303SA」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このA1303SA取扱説明書および基本操作ガイド※を必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
このA1303SA取扱説明書および基本操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。
なお、auのホームページでも、この取扱説明書と基本操作ガイドをダウンロードいただけます。
auのホームページ http://www.au.kddi.com/**

**英語版の取扱説明書が必要な方へ
基本操作ガイドの英訳版をauのホームページからダウンロードすることができます。
For the person who needs English Instruction Manual
Basic Operation Guide can be downloaded from the au website.**

**●本機の一部には、米国製品及びプログラムを使用しております。
米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2003年7月現在）
キューバ、イラン、イラク、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア**

**A1303SAは国際ローミング対応携帯電話ですが、本書で説明しておりますEZwebの各ネットワークサービスは日本国内でしかご利用になれません。
海外ではたとえエリアを設定しローミング可能状態になっていても、EZwebの各ネットワークサービスをご利用になることはできません。**

また、ご利用になる国とエリア設定とに不整合（例:アメリカにいて「日本」等に設定している場合）が生じた場合の動作についても保証しかねますので、あらかじめご了承ください。

au電話をご利用いただくにあたって

- **サービスエリア内でも電波の届かない所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。**
- **au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。**
- **au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとは言えませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）**
- **au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。**
- **au電話本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。**
- **au電話に登録された電話番号・お名前等の情報は必ず控えをお取りください。万一内容が変化、消失した場合の損害および損失利益についてはau（KDDI）・沖縄セルラー電話では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。**
- **au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理等によるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。**
- **A1303SAで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。**

ご利用いただく前に

安全上のご注意 **2**
A1303SA 本体、電池パック、充電用機器共通 2
A1303SA 本体について 4
電池パックについて 5
充電用機器について 6
取扱上のお願い **7**
A1303SA でできること **8**
目次 **9**
各部の名称と機能 **10**
ディスプレイの見方 **12**
メインディスプレイ 12
サブディスプレイ 14
ディスプレイにこんな表示がでたら **15**
メインディスプレイにこんな表示がでたら 15
サブディスプレイにこんな表示がでたら 17
本書の表記について **20**
機能の呼び出し方 **21**
ロック No. について **23**
電話をかけるまでの準備 **23**
初期設定をおこなう **25**
E メール・EZweb ご利用の前に **26**
自分の電話番号を表示する **26**

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、A1303SAを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。

●本文中のマークの意味は次のようになっています。

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。
お願い	性能を充分発揮できるように、お守りいただきたい事項です。

● 絵表示の意味は次のようになっています。

	絶対におこなわないでください。
	水場では使用しないでください。
	分解をしないでください。
	必ず指示に従い、実施してください。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

A1303SA本体、電池パック、充電用機器共通

⚠危険 必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

〈A1303SA専用周辺機器〉

・電池パック	1303USA／1303URA／1303ULA
・三洋ACアダプタ02	02SAPQA
・卓上ホルダ	1303PUA
・三洋DCアダプタ01	01SAPEA（別売）

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯等）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

三洋ACアダプタ02をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

⚠警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもau(KDDI)・沖縄セルラー電話では一切の責任を負いかねます。

水など液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。(雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。)万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所(自動車内など)や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してケガや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合は電源を切り電池パックを外して、お近くのご相談窓口までご連絡ください。また、落下したり、破損した場合などもそのまま使用せず、上記にご連絡ください。

お客様による修理等は危険ですから、絶対にしないでください。

外部から電源が供給されている状態のA1303SA本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

A1303SA 本体について

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

交通事故の原因になりますので、自動車等を運転中は使用しないでください。運転者が使用する場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

運航の安全に支障をきたす恐れがありますので、航空機内では使用しないでください。(電源をお切りください。)

※オートパワー ON 機能やアラーム機能など自動的に電源が入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。

植え込み型心臓ペースメーカや医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次の事を守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカを装着されている方は、携帯電話をペースメーカから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次の事に注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。(オートパワーON機能やアラーム機能など自動的に電源が入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。)
   - ロビー等であっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養等）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカ等にご確認ください。

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与える恐れがある機器の例：ペースメーカ・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドア等。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

フラッシュを人の目の前で発光させないでください。視力障害を引き起こす原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなど事故の原因となります。

撮影ライト（ポケットライト）を目に近づけて点灯させないでください。また、撮影ライト（ポケットライト）点灯中は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。

⚠ 注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

人の混雑している場所では使用しないでください。アンテナが人にあたり思わぬケガをする場合があります。

キャッシュカード・フロッピーディスク等の磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消去される場合があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（外側部）	PC/ABS 樹脂	アクリル系 UV 硬化塗料
外装ケース（ディスプレイ部・操作キー部）	PC/ABS 樹脂	アクリル系 UV 硬化塗料
アンテナトップ（先端部）	PC樹脂	メッキ部分：クロームメッキ
アンテナ（先端部以外）	ナイロン・ポリアミド・エラストマーなど 金属部分はアルミニウム	メッキ部分：クロームメッキ

通常はイヤホンマイク端子カバー・接続端子カバー等をはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。

本体を閉じるときには物をはさまないようご注意ください。LCD（液晶）等の破損の原因となります。

電池パックについて

A1303SAの電池パックはリチウムイオン電池です。

Li-ion

⚠ 危険 誤った扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

(+)(−)をショートさせないでください。

電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは、(+)(−)を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を充分にご確認ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片などと接続端子が触れないよう、専用のケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火、破裂の原因となります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害をおこす恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

充電用機器について

⚠警告 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。
下記の警告事項をよくお読みになってからお使いください。

- 指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。三洋ACアダプタ02はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、三洋DCアダプタ01はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ三洋ACアダプタ02・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- 三洋DCアダプタ01のヒューズが切れた場合は指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。
- 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。
- お手入れするときには、電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。
- 車載機器などは、運転操作やエアーバッグ等の安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。
- 水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱、火災、感電、回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

⚠注意 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。
必ず下記の注意事項をお読みになってからお使いください。

- 風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。
- 充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してケガや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。
- 電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。
- 三洋DCアダプタ01は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

取扱上のお願い

1. A1303SA本体・電池パック・充電用機器共通
   - 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板等が破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
   - 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35％～85％の範囲内でご使用ください。）
   - ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
   - 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。
   - 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤等を用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
   - 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
   - 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
2. A1303SA本体について
   - 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
   - アドレス帳やメモ帳、タスクリストなどに登録した内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は手帳などに控えておいてください。なお、事故や故障が原因でアドレス帳やメモ帳、タスクリストなどが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
3. 電池パックについて
   - 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
   - 長期間使用しない場合には、A1303SA本体から外し、専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。
   - 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
   - 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命がきた電池パックはお近くのauショップにお持ちください。
4. 充電用機器について
   - ご使用にならないときは、電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグをコンセントまたはシガーライタソケットからはずしてください。
5. カメラ機能について
   - カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
   - au電話の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、損失利益について一切の責任を負いません。
   - 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
   - 他人の容貌等をみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権等の侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
   - カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権者等の許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。
   - 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

A1303SAでできること

■ ワンコールカット機能（→ P42）

アドレス帳やプロフィールに登録していない電話番号からの着信時に、指定した時間（2～9秒）着信音を鳴らさないことができます。また、着信履歴のアイコンも変わり、迷惑電話を区別できます。

■ グローバル機能（→ P48）

海外でも通話ができます。また、英語・北京語・韓国語の身近な単語や簡単な会話文を参照したり、チップの計算、外貨・円換算ができます。

■ アドレス帳（→ P54）

よく使用する相手の電話番号やEメールアドレスなどを最大500件登録できます。

■ メール（→ P70）

パソコンや他の携帯電話のEメールアドレスにEメールを送ったり、au電話の電話番号にCメールを送ったりできます。

■ パステルメール（→ P83）

背景や文字に色をつけたり文字を点滅させて、カラフルなメールを送受信できます。

■ カメラ（→ P112）

カメラ機能を呼び出し、静止画（フォト）や動画（ムービー）を撮影できます。撮影した画像は編集したり、待受画面やアドレス帳に登録したりEメールに添付して送ることができます。

■ インターネット（→ P132）

EZwebの情報サイトからいろいろな情報にアクセスできます。

■ フォトミキサー（→ P175）

カメラで撮影した静止画（フォト）やEZwebでダウンロードした静止画などにメッセージをつけて、簡単にフォトアニメーションを作ることができます。フォトミキサーで作ったフォトアニメーションを、Eメールに添付して送ることもできます。

■ ミラーディスプレイ（→ P177）

A1303SAのメインディスプレイを簡単な操作で擬似的な手鏡にすることができます。

■ ポケットライト（→ P177）

A1303SAを野外のガレージやキャンプ場、夜帰宅時の玄関の鍵穴などを照らすライトとして利用することができます。

■ with Donald!（→ P178）

待受画面や各種着信音、着信画像などをドナルドモードに一括で変更することができます。

目次

ご利用いただく前に
安全上のご注意 2
取扱上のお願い 7
A1303SAでできること 8
目次 9
各部の名称と機能 10
ディスプレイの見方 12
ディスプレイにこんな表示がでたら 15
本書の表記について 20
機能の呼び出し方 21
ロックNo.について 23
電話をかけるまでの準備 23
初期設定をおこなう 25
Eメール・EZwebご利用の前に 26
自分の電話番号を表示する 26

電話をかける
電話をかける 28
もう一度かける（リダイヤル） 29
電話番号の前に特別な番号を付加する 31
受話音量を調節する 32
小さな声で会話する（ナイショ通話） 32
ポーズ（プッシュ信号）について 33
声を録音する 34
ダイヤルメモを利用する 35

電話を受ける
電話を受ける 38
着信履歴を呼び出す 40
迷惑電話をゲキタイする（ゲキタイ機能） 41
迷惑電話を区別する 42
簡易留守メモを設定する 42
周囲の状況に合わせて着信方法を選ぶ（マナーモード設定） 44

海外で使う
エリアを設定する 48
国際アクセス番号を登録する 48
エリアコードを登録・消去する 49
国際エリア情報を表示する 49
和英・英和辞書を使う 50
外国語フレーズ集を利用する 51
日本時間を表示する 51
航空機モードを設定する 51
チップの計算や外貨・円を換算する 52

アドレス帳を使う
アドレス帳に登録する 54
アドレス帳の内容を修正する 59
登録・修正中に着信などがあったときは 59
アドレス帳を呼び出す 60
アドレス帳・スケジュール・タスクリストの登録状況を確認する 68

メールを使う
メールについて 70
Eメールを使う 71
Cメールを使う 98
送信メール履歴／受信メール履歴を呼び出す 109

カメラを使う
カメラをご利用になる前に 112
基本的な操作で撮影する 113
調整などをおこなって撮影する 116
カメラ機能呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 118

EZwebを使う
EZwebにアクセスする 132
EZメニュー 138
ブラウザメニュー 143
EZ設定 144

データフォルダを使う
データフォルダを操作する 148

文字を入力する
文字の入力方法 160

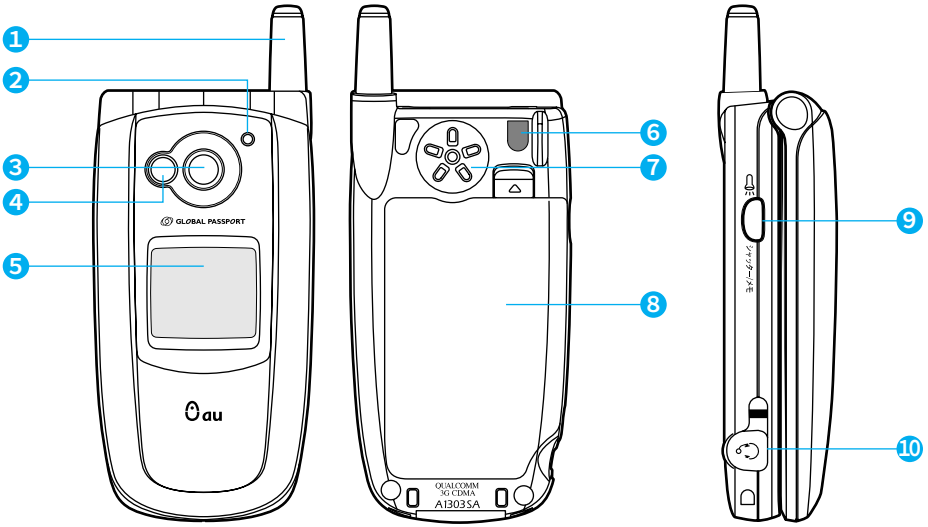
その他の便利な機能を使う
簡易電卓を使う 172
カウントダウンタイマを設定する 172
目覚ましを使う 173
フォトミキサーを使う 175
ディスプレイを鏡にする 177
ポケットライトを使う 177
with Donald! 178
文字や音を最大値に設定する 178
［M63］自分の声を録音する 179
［M67］サイドキー操作を無効にする 179
プロフィール（M0） 180
カレンダーを表示する 182
スケジュールを作成する 185
タスクリストを作成する 191
メモ帳を利用する 195

各種機能を設定する
基本設定一覧 198
基本設定の呼び出し方 200
ガイド機能（M#） 202
プロフィール（M0） 202
通話／料金（M1） 202
音／バイブ（M2） 205
画面表示（M3） 210
プライバシー（M4） 217
ユーザー補助（M5） 227
留守メモ／マナー（M6） 235
時計（M7） 238

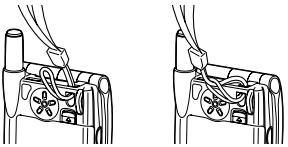
auのネットワークサービス
auのネットワークサービスについて 240
お留守番サービス 240
着信転送サービス 246
割込通話サービス 250
三者通話サービス 251
発信番号表示サービス 252
番号通知リクエストサービス 253
迷惑電話撃退サービス 254
通話明細分計サービス 255
データ通信サービス 255

その他
周辺機器のご紹介 262
故障とお考えになる前に 266
アフターサービスについて 267
JIS区点コード一覧 268
主な仕様 273
索引 276
FCC notice 281

各部の名称と機能



ストラップの取り付け方



1 アンテナ

2 着信ランプ(LED)
電話がかかってくると点滅します。また充電中は赤色に点灯します。

3 内蔵カメラ
こちらのレンズから撮影します。

4 フラッシュ／ポケットライト
撮影するときやポケットライトとして使用するときに点灯します。

5 サブディスプレイ
本体を閉じているときに、待受画面や着信画面などを表示します。

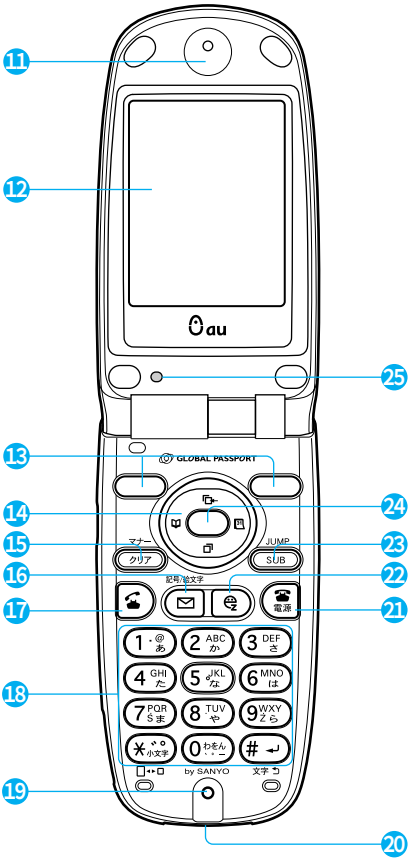
6 ストラップ取付穴

7 スピーカ
着信音や通知音が聞こえます。

8 電池パック

9 シャッターメモ（サイドキー）
サブディスプレイに表示される不在着信などの通知を切り替えたり、簡易留守メモを設定したりすることができます。また、カメラ撮影時やポケットライト点灯にも使用します。

10 イヤホンマイク端子
スイッチ付イヤホンマイク(別売)／ステレオイヤホンマイク(別売)を接続する端子です。



⓫ レシーバ(受話口)
相手の声や各種メッセージなどが聞こえます。

⓬ メインディスプレイ
いろいろな設定や、電話番号などを表示します。

⓭ フレキシブルキー
ディスプレイ下部に表示される項目を選択します。(→P20) また、左のフレキシブルキーはカメラ機能を使用するときにも使用します。(→P113、P114) 右のフレキシブルキーはミラーディスプレイ(→P177)を使用するときや、ポケットライト(→P177)点灯にも使用します。

⓮ 検索/カーソルキー
検索やカーソル移動などに使用します。

音量/変換キー
音量の設定や漢字変換などに使用します。

アドレス帳(📖)キー
アドレス帳を呼び出したり、アドレス帳を新規登録するときなどに使用します。

カレンダー(📅)キー
カレンダーを表示させたり、スケジュールやタスクリストを新規登録するときなどに使用します。

着信履歴(📞)キー
着信履歴や受信メール履歴を呼び出すときなどに使用します。

リダイヤル(📞)キー
リダイヤル(発信履歴)や送信メール履歴を呼び出すときなどに使用します。

⓯ マナー クリア キー
文字を消去したり、前の表示に戻るときに使用します。また、マナーモードを設定/解除するときに使用します。

⓰ ✉ キー
Eメール/Cメールを利用するときや文字入力中に記号を入力するときに使用します。

⓱ (開始)キー
電話をかけたり受けたりするときに使用します。

⓲ ダイヤルキー
電話番号や文字を入力するときに使用します。

⓳ マイク(送話口)
通話中にこちらの声を伝えます。

⓴ 外部接続端子
三洋DCアダプタ01など、各種オプションを使用するときに接続する端子です。

㉑ (終了)キー
電源を入れたり切ったりします。また通話を切るとき、応答保留をするときなどに使用します。

㉒ キー
EZwebを利用するときに使用します。

㉓ JUMP SUB キー
ジャンプメニューを呼び出したり、SUB が表示されているときにサブメニューを呼び出すときに使用します。

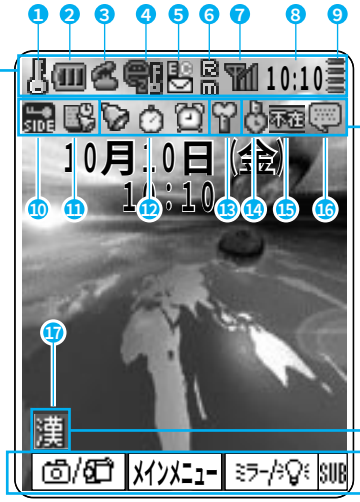
㉔ キー
メインメニューを呼び出したり、選択されている項目を決定するときに使用します。また、ディスプレイ下部中央に表示される項目を選択します。

㉕ 光センサ
光を感知します。

ディスプレイの見方

メインディスプレイ

ディスプレイに、本機の状態を知らせるアイコンが表示されます。



❶ （黄色）シークレット設定中（→P218）
（青色）シークレット一時設定中（→P67）

❷ **電池レベル**
- レベル3
- レベル2
- レベル1
- 電池残量なし
- 充電中

❸ 通話中
- 音声着信音量「OFF」に設定中（→P205）
- バイブレータ設定中（→P206）

❹ **EZサーバ接続状況**（→P132）
- EZサーバ接続中
- 暗号化された情報を表示中

おしゃべりモード（→P106）
- おしゃべりモードでメールを送信中
- おしゃべりモードで相手のメールを受信中

ローミング先表示（→P48）
- アメリカ
- カナダ
- オーストラリア
- 韓国
- 中国（香港以外）
- 中国（香港）
- ニュージーランド
- タイ
- 台湾
- オリジナル

（ローミング先が日本のときは表示されません）

❺ **メール受信状況**（→P86、P103）
- メールサーバに未受信のEメールあり
- 未読のEメールとメールサーバに未受信のEメールあり
- 未読のCメールとメールサーバに未受信のEメールあり
- 未読のEメールあり
- 未読のCメールあり

❻ ローミング先で通話可能な状態のとき（ローミング先が日本のときは表示されません）

❼ **電波状態表示**※

強	中	弱	微弱

- サービスエリア外や電波の弱いところにいるとき
- 電波OFFモードに設定中（→P237）

※ローミング先でご利用の際は、地域によっては電波状態が良好でもご利用になれない場合があります。

❽ **時計表示**

❾ 上下画面スクロールができるとき
- EZweb利用中に、前に表示した画面に戻れるとき

⑩ サイドキー操作無効設定中（→P179）

⑪ **タスク期限の表示（アラーム設定中のとき）**（→P191）

表示なし　8日以上前（ ）

（青色）期限日時　7～4日前（ ）

（黄色）期限日時　3～2日前（ ）

（赤色）期限日時　1日前～当日（ ）

上記のアイコンは、設定した期限日時の到来時期によって色が異なります。

⑫ **アラーム設定中**

スケジュールアラーム設定中（→P185）

カウントダウンタイマ設定中（→P172）

目覚まし設定中（→P173）

⑬ **マナーモードの設定**（→P44）

（ピンク色） サイレントバイブモード設定中

ポシェットモード設定中

（黄色） オリジナルマナーモード設定中

ドライブモード設定中

おやすみモード設定中

おうちモード設定中で充電しているとき（→P237）

⑭ マナーモードのタイマー設定中

（青色）時間経過でOFFに設定

（赤色）期間設定モード

⑮ 不在着信があるとき（→P38）

⑯ **簡易留守メモ**（→P42）

（水色）設定中

（水色）設定中で未確認の簡易留守メモあり（数字は未確認件数）

（黄色）簡易留守メモと通話音声メモが合計して3件あり

（黄色）3件ある上記データの中に未確認の簡易留守メモあり（数字は未確認件数）

⑰ **文字入力モード表示**（→P160）

漢（漢※） 漢字・ひらがな	a（a※） 全角英数字（小文字）	記 記号
あ（あ※） ひらがな	AB（AB※） 半角英数字（大文字）	絵 絵文字
ア（ア※） 全角カタカナ	ab（ab※） 半角英数字（小文字）	顔 顔文字
ｱｲ（ｱｲ※） 半角カタカナ	1 全角数字	
A（A※） 全角英数字（大文字）	12 半角数字	

※ポケベル型入力時（→P169、P227）

フレキシブルキーと（ ）キーで実行できる操作を表示（→P20）

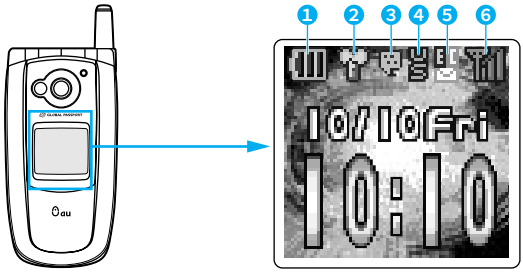
SUB は JUMP SUB キーでサブメニューを呼び出すことができるとき表示（→P20）

お知らせ

- 本書の画面表示と実際の電話機の画面表示では、字体や形状が若干異なります。
- 本書では特に理由のないかぎり操作手順やディスプレイ表示（サブディスプレイ含む）などは日本国内でのご使用を前提に表記しています。ご了承ください。
- with Donald!（→P178）を設定するとディスプレイ表示が変わります。本書ではお買い上げ時の設定を前提に表記しています。ご了承ください。
- A1303SA では電池の消費量を少なくするため、一定時間（→P213）キー操作をおこなわなかったときは、自動的に節電状態になってディスプレイが消灯します。キー操作をすると表示が復帰します。

サブディスプレイ

本体を閉じている場合は、サブディスプレイで本機の状態をお知らせします。



❶ 電池レベル

- レベル3
- レベル2
- レベル1
- 電池残量なし
- 充電中

❷ マナーモードの設定（→P44）

- (♡ピンク色) サイレントバイブモード設定中
- ポシェットモード設定中
- (♡黄色) オリジナルマナーモード設定中
- ドライブモード設定中
- おやすみモード設定中
- おうちモード設定中で充電しているとき（→P237）

着信音の設定

- 音声着信音量「OFF」に設定中（→P205）
- バイブレータ設定中（→P206）

❸ 簡易留守メモ（→P42）

- （水色） 設定中
- （水色） 設定中で未確認の簡易留守メモあり（数字は未確認件数）
- （黄色） 簡易留守メモと通話音声メモが合計して3件あり
- （黄色） 3件ある上記データの中に未確認の簡易留守メモあり（数字は未確認件数）

❹ ローミング先表示（→P48）

- アメリカ
- カナダ
- オーストラリア
- 韓国
- 中国（香港以外）
- 中国（香港）
- ニュージーランド
- タイ
- 台湾
- オリジナル

（ローミング先が日本のときは表示されません）

❺ メール受信状況（→P86、P103）

- メールサーバに未受信のEメールあり
- 未読のEメールとメールサーバに未受信のEメールあり
- 未読のCメールとメールサーバに未受信のEメールあり
- 未読のEメールあり
- 未読のCメールあり

❻ 電波状態表示※

強	中	弱	微弱

- サービスエリア外や電波の弱いところにいるとき
- 電波OFFモードに設定中（→P237）

※ローミング先でご利用の際は、地域によっては電波状態が良好でもご利用になれない場合があります。

お知らせ

- サブディスプレイに表示される壁紙や時計の種類を変更することができます。（→P213）
- with Donald!（→P178）を設定するとサブディスプレイ表示が変わります。本書ではお買い上げ時の設定を前提に表記しています。ご了承ください。

ディスプレイにこんな表示がでたら

メインディスプレイにこんな表示がでたら

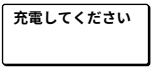
●「圏外」が表示されているとき

サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にいるため、ご利用できません。

対処方法 圏外 表示が消える、電波の状態が良好なところまで移動してください。

圏外 が表示されているときは電波を受信していないので 圏外 表示と同様の状態です。電波 OFF モード（→ P237）を解除してください。

●「充電してください」が表示されているとき



＜通話中に表示されると＞
警告音が鳴った後、しばらくすると通話が切れます。その後電源が切れます。
＜待受中に表示されると＞
警告音が鳴り、しばらくすると電源が切れます。

対処方法 電池残量がないので電池パックを充電するか、充電が完了した電池パックと交換してください。
- 電池パックの充電方法（→ P263）
- 電池パックの交換方法（→ P23）

●「オートロック」が表示されているとき

オートロックが設定されています。

対処方法 オートロックを解除してください。（→ P218）

●「🔒」が表示されているとき

シークレットが設定されています。

対処方法 シークレット登録されている情報を表示しないようにするには、シークレットを解除してください。
（→ P218）

●「✉」が表示されているとき

✉ ：メールサーバに未受信の E メールがあります。未受信メールを確認してください。（→ P86）
✉ ：未読メールがあります。未読メールを確認してください。
（→ P86、P103）

- ✉ はメールサーバに未受信メールがあるときに表示され、✉ は未読メールのみがあるときに表示されます。
- 「E」は未読の E メール、「C」は未読の C メールがあるときに点灯します。

次ページへ

●「S」または「V」が表示されているとき

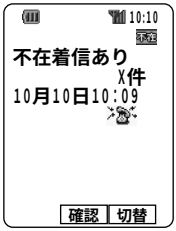
「S」が点灯

スピーカ音量の音声着信が「OFF」に設定されています。電話がかかってきても着信音は鳴りません。(→P205)

「V」が点灯

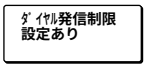
バイブレータが設定されています。電話がかかってくると、本体が振動して電話がかかってきたことをお知らせします。(→P206)

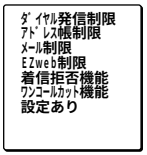
● 不在着信の通知画面が表示されているとき



着信があっても応答しなかったときに表示されます。(→P38)

● 各種の制限機能が設定されているとき(電源 ON 時)



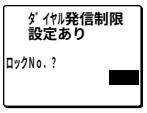


〈例〉ダイヤル発信が制限されています。(→P218)
この他にも以下の制限設定があるときは同様に表示されます。

「アドレス帳制限」(→P218)
「メール制限」(→P218)
「EZweb 制限」(→P218)
「着信拒否機能」(→P219)
「ワンコールカット機能」(→P42)

設定されている制限機能の名称はすべて表示されます。

● 各種の制限機能が設定されているとき(制限対象の操作をおこなうとき)



ロック No. 入力画面が表示されます。ロック No.(→P23)を入力すると、一時的に操作を続行することができます。
〈例〉ダイヤル発信制限が設定されています。
おこなっている操作にかかわる制限設定が 2 つ以上設定されている場合は、優先順位が高い方の機能が表示されます。
〈優先順位〉
1.ダイヤル発信制限、2.アドレス帳制限、3.EZweb制限、4.メール制限

お知らせ

- 待受中に 切替 が表示されているときは、通常の待受画面と通知画面の表示を 切替 またはサイドキー(▭:▭ ﾒｯｾｰｼﾞR)で切り替えることができます。以前表示された通知画面が消去されていない場合は、その画面も表示されます。
- 表示されている通知を消去するには 電 を押してください。また、不在着信通知表示から着信履歴を表示する(→P40)など通知の内容を確認する操作をおこなった場合も消去されます。
- すべての通知を消去するには、電源を切る・メモリリセット(→P221)・機能リセット(→P221)・オールリセット(→P221)のいずれかをおこないます。

サブディスプレイにこんな表示がでたら

本体を閉じているとき、サブディスプレイには以下のように表示されます。

● 待受時の表示について

「圏外」が表示されているとき

サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にいるため、ご利用できません。

「充電してください」が表示されているとき

電池残量がないので電池パックを充電するか、充電が完了した電池パックと交換してください。
(→P263、P23)

キー操作↓↑約3秒後

「オートロック」が表示されているとき

オートロックが設定されています。
(→P218)
設定中にサイドキー( )を操作すると下の画面に変わり、約3秒後に元の画面に戻ります。

キー操作↓↑約3秒後

「サイドキー操作無効」が表示されたとき

サイドキー操作を無効にする設定がされています。
(→P179)
設定中にサイドキー( )を操作すると下の画面に変わり、約3秒後に元の画面に戻ります。

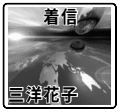
↓ ↑
を長押し
(約1秒以上)

「不在着信　X件」が表示されているとき

着信があっても応答しなかったときに表示されます。最新の着信日時と合計件数が表示されます。
(→P38)
不在着信表示中にサイドキー( )を長押し(約1秒以上)すると、着信した相手の名前や電話番号を確認できます。電話番号が通知されなかった場合は非通知理由(「非通知設定」、「通知不可能」、「公衆電話」)が表示されます。
(→P38)

● 着信時(電話がかかってきたとき)の表示について

発信者表示(→P214)が設定中で、アドレス帳またはプロフィールに登録されていない相手からの着信時には、電話番号が通知された場合は電話番号を、電話番号が通知されなかった場合は非通知理由(「非通知設定」、「通知不可能」、「公衆電話」)が表示されます。
(→P38)



発信者表示が設定中で、アドレス帳またはプロフィールに登録された相手からの着信時には、名前が表示されます。
シークレット登録されている相手の場合で、シークレットが設定されている場合にも、名前が表示されます。発信者表示が解除されている場合は、名前も電話番号も表示されません。

簡易留守メモが設定されているときは、応答メッセージが流れた後に相手のメッセージを録音します。
(→P42)

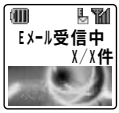
ワンコールカット機能が設定されているときに表示されます。
(→P42)

着信拒否が設定されているときは、拒否メッセージが流れます。
(→P219)

次ページへ

● メール着信時の表示について

Eメールの場合



メール着信音が鳴り、届いたメールの最新の到着時刻と種類、届いたメールの合計件数が表示されます。（→P86）
受信中に相手の名前やEメールアドレスが表示されることがあります。

メールが受信できなかったときは、未受信のEメールがあることをお知らせします。サイドキー（ ）を長押し（約1秒以上）すると未受信のEメールを受信できます。

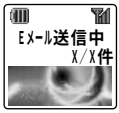
Cメールの場合

Cメールを受信したとき（→P103）
受信中に相手の名前や電話番号が表示されることがあります。

● メール送信時の表示について

「送信待ち保存」されたEメールがある場合に表示されます。（→P80）
表示中にサイドキー（ ）を長押し（約1秒以上）すると送信待ちのEメールを送信できます。

を長押し
（約1秒以上）



● 設定したアラーム時間になったときは

カウントダウンタイマ通知音が鳴ります。（→P172）

待受画面にCOUNT DOWNを設定中は設定した時間と、その24時間前、3時間前、60分前、30分前、5分前、1分前にもお知らせします。（→P212）

スケジュール通知音が鳴り、開始時刻や用件の内容が表示されます。（→P185）

↓

サイドキー（ ）を長押し（約1秒以上）するとスケジュールの内容を確認できます。

↓ ↑
を長押し
（約1秒以上）

目覚まし通知音が鳴ります。（→P173）
通知音停止後、スヌーズモードが設定されていないときは2番目の画面は表示されません。

↓

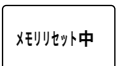
スヌーズモードを解除するには、サイドキー（ ）を長押し（約1秒以上）するか、電話機本体を開いてスヌーズモード解除の操作をおこなってください。（→P174）

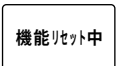
● その他の表示について

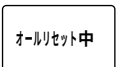
通話を保留中です。本体を閉じると電話が切れる設定の場合（→P230）には表示されません。
スイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）接続時は「通話中」と表示されて通話できます。

相手を呼出中です。

ディスプレイの配色を設定中です。（設定中は本体を開いているときも表示されます。）（→P216）







メモリリセット（→P221）、機能リセット（→P221）、オールリセット（→P221）を実行中です。

データ通信中です。通信中の通信レートが表示されます。
（→P256　記載しているのは一例です。）

節電状態中です。
サイドキー（ ）を押すと表示が復帰します。

ご注意

■ オールリセット、データフォルダへの全件コピー、全件消去などの処理中に本体を閉じたときは、サブディスプレイが点灯するのに時間がかかります。

お知らせ

■ 本体を開いているときは、サブディスプレイには何も表示されません。ただし、下記の状態を除きます。
M32 サブディスプレイの設定中（M321 画面設定、M324 通話中画面）
M324 通話中画面が ON のときの通話中
M36 配色設定の設定中
節電状態中
カメラ機能を使用中に でサブディスプレイ表示に切り替えた場合

■ 本体を閉じているときにサイドキー（ ）を押すと、照明が約 10 秒間点灯します。

■ M323 通知表示が OFF のときは、 □ で囲んだ通知画面の替わりに待受画面が表示されます。サイドキー（ ）を押すと、通知画面が表示されます。

■ サブディスプレイに表示されるメッセージが複数ある場合は、サイドキー（ ）を押して表示を切り替えることができます。

■ オートロック設定中やサイドキー操作無効設定中はメッセージの表示切り替えはできません。

■ 電源が切れると、メッセージはすべて消去されます。

■ 本書の説明用画面は、実際の画面と字体や形状が若干異なります。

本書の表記について

■ キーについて

本書では ◎ の押す箇所を下記のように表現しています。
例）◎ または ◎ を押す→ ◎

● 操作によっては、押し続けると連続移動ができます。

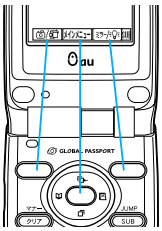
■フレキシブルキーの使い方

ディスプレイ下部に表示されている項目の機能（操作）は、項目の下にあるフレキシブルキーと ◎ キーを押して選択します。

ディスプレイ上に表示されるフレキシブルキーの表示内容にはいくつかのパターンがあり、画面によって異なります。

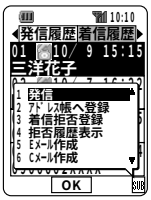
右図の場合のフレキシブルキーと ◎ キーを、本書では、左からそれぞれ [📷/📹] 、[メインメニュー] 、[ミラー/ﾗｲﾄ] と表記しています。

〈一例〉



SUB が表示されているときに JUMP SUB を押すとサブメニューが表示されます。そのときの操作内容に応じて、表示される機能項目は異なります。
7項目以上機能がある場合は、もう一度 JUMP SUB を押すと残りの項目が表示され、 ▲ が表示されます。JUMP SUB を押すとサブメニューが消えます。

〈表示例 1〉

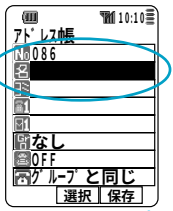


〈表示例 2〉

■ メニュー（選択画面）について

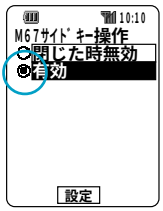
A1303SA で表示されるメニューでは、現在選択されている項目を以下のように表記しています。

〈表示例 1〉



〈表示例 2〉

〈表示例 3〉



〈表示例 4〉

●目的の項目を ◎ または ◎ で選択して ◎ を押すと次の画面へ移行したり、あるいはその機能を利用できます。
●項目の先頭に番号がある場合は、その番号キーを押すことで次の画面へ移行したり、あるいはその機能を利用できます。〈表示例 4〉

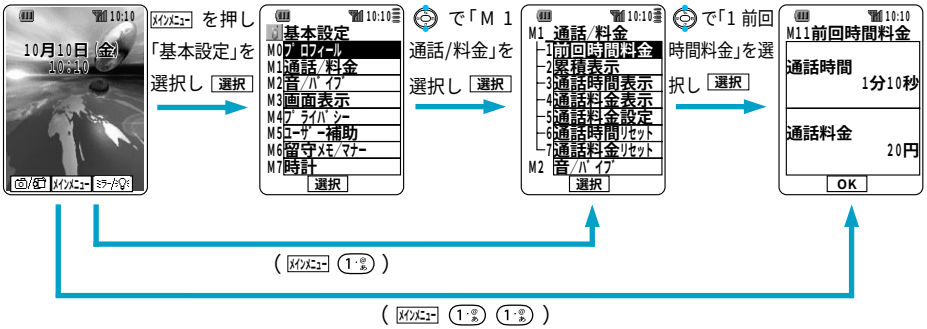
機能の呼び出し方

A1303SA では、さまざまな機能を呼び出す方法として下記の 2 つの方法があります。

■メインメニューから呼び出す

待受画面で [メインメニュー] を押すと、メインメニューが表示されます。画面を見ながら ◎ で選択し、[選択] を押すと機能を呼び出すことができます。メインメニューの詳細についてはP22をご参照ください。

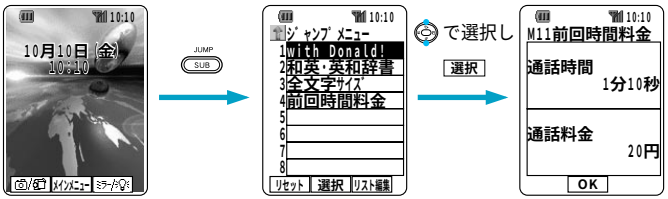
〈例〉「M11：前回時間料金」を呼び出す場合



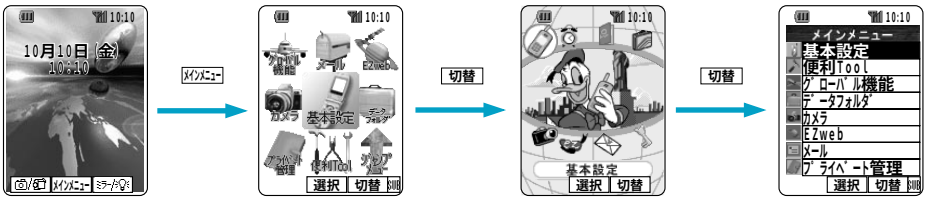
■ジャンプメニューから呼び出す

待受画面で JUMP [SUB] を押すと、ジャンプメニュー画面が表示されます。よく使う機能をジャンプメニューに登録しておくと、登録した機能が簡単に呼び出せます。登録の方法など詳細についてはP201をご参照ください。

〈例〉あらかじめジャンプメニューに登録しておいた「M11：前回時間料金」を呼び出す場合



メインメニューについて



次ページへ

メインメニューは以下のように分類されています。

基本設定
基本設定に関する各種操作や設定をおこなうことができます。(→P198)

便利 Tool
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・簡易電卓(→P172)
・カウントダウンタイマ(→P172)
・目覚まし(→P173)
・フォトミキサー(→P175)
・ミラーディスプレイ(→P177)
・ポケットライト(→P177)
・with Donald!(→P178)
・一括最大設定(→P178)

グローバル機能
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・エリア設定(→P48)
・国際アクセス番号(→P48)
・エリアコード登録(→P49)
・国際エリア情報(→P49)
・和英・英和辞書(→P50)
・外国語フレーズ集(→P51)
・日本時間表示(→P51)
・航空機モード(→P51)

データフォルダ
データフォルダに関する各種操作や設定をおこなうことができます。(→P148)

カメラ
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・フォト撮影(→P113)
・ムービー撮影(→P114)

EZweb
EZwebに関する各種操作や設定をおこなうことができます。(→P132)

メール
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・Eメール(→P71)
・Cメール(→P98)
・送受信メール履歴(→P109)

プライベート管理
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・プロフィール(→P26、P180)
・アドレス帳(→P54)
・カレンダー(→P182)
・メモ帳(→P195)
・ダイヤルメモ(→P35)
・メモリ登録件数(→P68)
・発着信履歴(→P29、P40)

ジャンプメニュー
よく使う機能をジャンプメニューに登録して、簡単に呼び出すことができます。(→P21、P201)

メインメニューの背景に壁紙を表示する

ランチャーメニューの背景に、待受画面に設定されている壁紙を表示させることができます。

1 メインメニュー → JUMP SUB → 「背景画像」を選択 → OK

2 「ON」を選択 → OK

メインメニューのアイコンの表示位置を変える

ランチャーメニューに表示されているアイコンの表示位置を並べ替えることができます。

1 メインメニュー → JUMP SUB → 「並べ替え」を選択 → OK

2 移動したい項目を選択→ 選択 →移動先の項目を選択 → 選択

選んだ2つの項目の位置が入れ替わります。
保存 を押すまでは変更内容が記憶されません。

3 保存

メインメニューのアイコンを変える

ランチャーメニューとリストメニューに表示されているアイコンを変えることができます。(機能は変更できません。)

1 メインメニュー → JUMP SUB → 「アイコン変更」を選択 → OK

2 前へ または 次へ でアイコンを選択 → 設定

メインメニューを初期設定にする

背景画像の設定を「ON」にして、変更したアイコンの表示位置やアイコンをお買い上げ時の表示に戻します。

1 メインメニュー → JUMP SUB → 「リセット」を選択 → OK

2 「YES」を選択 → OK

ロックNo.について

ロックNo.を必ずご確認ください。

お引き渡し時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じてロックNo.を変更することができます。

ロックNo.は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切なNo.です。ロックNo.をお忘れになりませんようご注意ください。
なお、万一ロックNo.をお忘れになった場合、販売店にてA1303SAをお預かりさせていただくことになる可能性がありますので、ロックNo.は必ず控えておいてください。

ロックNo.はそれぞれ次の機能をご利用いただく際に必要となります。

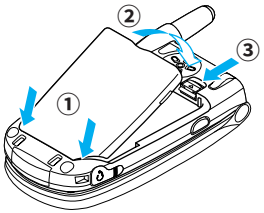
- 初期設定をおこなう(ロックNo.の変更) P25
- 拒否履歴を表示する P40
- 迷惑電話を区別する P42
- 英単語クイズのランキングを消去する P50
- 全件消去する P67
- シークレットを一時設定する P67
- 発信頻度データを消去する P68
- 受信ボックスのフォルダ設定を初期状態にする P89
- Cメールの受信を拒否する P100
- データフォルダのプライベートフォルダの中のデータを表示する P148
- プロフィールを登録する P180
- カレンダーの休日設定をリセットする P183
- ジャンプメニューを全件消去する P201
- 累積通話時間・累積通話料金の目安をリセットする P203
- 通話料金の倍率を設定する P204
- 通話時間の目安をリセットする P205
- 通話料金の目安をリセットする P205
- ロックNo.を変更する P217
- オートロックを設定する P218
- ダイヤル発信で電話をかけることができないようにする P218
- アドレス帳の利用を制限する P218
- メールの利用を制限する P218
- EZwebの利用を制限する P218
- 知られたくないデータを守る P218
- 着信拒否を設定する P219
- すべての機能を初期状態にする P221
- すべてのメモリ・機能を初期状態にする P221
- メモリ内容を消去する P221
- 定型文・顔文字を初期状態にする P228
- 学習情報を消去する P230
- Bluetooth設定のパスキーを変更する P234

電話をかけるまでの準備

1 電池パックを取り付ける

1 電池パックのツメを本体下部にある凹部のガイドに差し込む（図①）
2 電池パックを矢印の方向へたおす（図②）
3 電池パックをおさえながらロックを矢印方向へスライドさせる（図③）

電池パックを取り外すときは、取り付け方と逆の手順をおこなってください。ただし、電源をOFFにしてからおこなってください。



2 電池パックを充電する(→P263)

お買い上げ時には、電池パックは充分に充電されていません。
初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電機器で充電してからご使用ください。

ご利用可能時間

連続通話時間	連続待受時間
約150分	約200時間

※日本国内使用時の時間です。
海外でのご利用可能時間についてはP273をご参照ください。

お知らせ

- 通話時間が長くなると、待受時間が短くなります。
- 連続通話時間および連続待受時間は、日本国内で電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定および利用国などによって、ご利用可能時間は半分以下になることがあります。
- 圏外 が表示される場所で多く待ち受けをしている場合、ご利用可能時間は短くなります。
- メール機能、EZweb機能、カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。
- 節電設定（→P213）の待ち時間が長くなるほど、連続待受時間は短くなります。

次ページへ

お知らせ

■ ダウンロードしたアニメーションをスクリーンセーバとしてご利用されますと、バッテリーを著しく消耗し、連続待受時間が極端に短くなります。

■ アラームが鳴り、ディスプレイに「充電してください」が表示されたら電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックに交換してください。

■ 充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

3 アンテナを伸ばす

アンテナを伸ばさないと電波を十分受信できません。地面に対し垂直になるようにして使用すると電波を送受信しやすくなります。

アンテナを伸ばすときは、止まるまで充分に引き上げてください。
アンテナを収納するときは、アンテナの下の方を持って止まるまで戻します。上の方を持って無理に押し込むと破損の原因になります。

ご注意

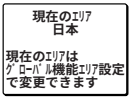
■ アンテナに触れると、電波は弱まる特性を持っています。ご使用の際は、アンテナには触れないようにしてください。

■ 送受信する電波が弱まりますので、金属製のストラップなどをアンテナに絡ませたりしないでください。

4 電源を入れる

(電源) を長押し(約 1 秒以上)
電源を入れると au ロゴが表示されて確認音(ウェイクアップトーン)が鳴ります。
(ディスプレイの照明が約10秒間点灯します。)

現在設定中のエリアが表示されます。しばらくすると待受状態の表示になります。



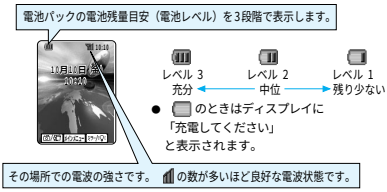
・圏外の場合は、再びエリア設定確認のポップアップが表示されます。
・フレキシブルキー以外のキーを押しても待受状態の表示になります。

◆電源を切るには

(電源) を長押し(約 1 秒以上)
しばらくすると au ロゴが表示されて電源が切れます。
・オートパワー ON(→P238)などで自動的に電源が入る設定をしていても、指定時刻に電源が入らないようにすることもできます。(→P51)

5 ディスプレイを確認する

電源を入れたら、ディスプレイが下図のようになるのを確認してください。
この状態になれば正常に使用できます。(*)



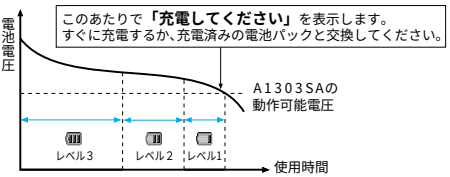
・サービスエリア内でも電波の弱い場所では、通話中に音声が聞きとりにくくなったり、通話が切れてしまうことがあります。ご了承ください。

上記電池レベルの表示は電池残量の目安です。ご使用の状態により、レベル表示が変動する場合があります。

＊ローミング先でご利用の際は、地域によっては電波状態が良好でもご利用になれない場合があります。

■ ご参考

A1303SA の電池レベルは、ご使用の時間経過とともに下図のように変化します。電池レベル表示をご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。



電池残量の目安(常温で使用した場合の例)

● 電池パックには寿命があります。完全に充電したあとで使用できる時間が著しく短くなってきたら交換時期です。

ご使用の温度条件によって上図の電池レベルの表示は変化します。

6 本機の初期設定をおこなう(→P25)

秘密保持のためにロック No. を変更したり、発番号通知を設定するなど基本的な設定をまとめておこなうことができます。

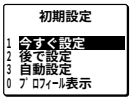
7 EZwebの初期設定をおこなう(→P26)

(EZweb をお申し込みのお客様へ)
EZ サーバに接続したり E メールを使用するためには、あらかじめ EZweb の初期設定をおこなう必要があります。

初期設定をおこなう

お買い上げ直後またはオールリセット実行後に を押すと、ロックNo.の変更・文字サイズ設定・発番号通知（電話をかけたとき相手に自分の電話番号を通知する／しない）の設定を一度にまとめておこなうことができます。

1



今すぐ設定：
　初期設定をおこないます。
後で設定：
　初期設定をおこないません。
　メインメニューに 初期設定 が表示され、初期設定 を押すと手順 1 の画面が表示されます。
自動設定：
　お買い上げ時の状態に自動設定されます。
プロフィール表示：
　プロフィールが表示されます。（→P26）

2 **「今すぐ設定」を選択 → OK → OK**

3 **「YES」を選択 → 選択 →ロックNo.を入力**

「NO」を選択した場合は手順 5 に進みます。

4 **新しいロックNo.を入力 → 設定**

ロックNo.を変更した旨のメッセージが表示された後、文字サイズの設定画面が表示されます。

5 **「一括設定」または「個別設定」を選択 → 選択**

一括設定：すべての表示文字サイズを設定する
個別設定：表示ごとに文字サイズを設定する
「一括設定」を選択した場合は全文字サイズを設定した後手順 11 に進みます。

6 **入力文字サイズを選択 → 設定**

入力文字サイズを変更した旨のメッセージが表示された後、メール表示の文字サイズ設定画面が表示されます。

7 **メール表示の文字サイズを選択 → 設定**

メール表示の文字サイズを変更した旨のメッセージが表示された後、EZweb表示の文字サイズ設定画面が表示されます。

8 **EZweb表示の文字サイズを選択 → 設定**

EZweb表示の文字サイズを変更した旨のメッセージが表示された後、アドレス帳一覧の文字サイズ設定画面が表示されます。

9 **アドレス帳一覧の文字サイズを選択 → 設定**

アドレス帳一覧の文字サイズを変更した旨のメッセージが表示された後、電話番号入力の文字サイズ設定画面が表示されます。

10 **電話番号入力の文字サイズを選択 → 設定**

電話番号入力の文字サイズを変更した旨のメッセージが表示された後、発番号通知の設定画面（→P217）が表示されます。

11 **発信者番号通知の方法を選択 → 設定 → OK**

お知らせ

- ロックNo.の変更（→P217）、文字サイズ設定（→P215）、発番号通知（→P217）は別々におこなうことができます。
- 手順 6 ～ 10 で文字サイズを変更しなかった場合、メッセージは表示されません。

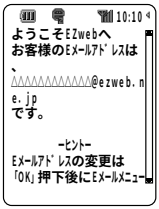
Eメール・EZwebご利用の前に

EZwebをご利用になるためには、最初に必ず初期設定をしていただく必要があります。

1 (ｅ) **または** (✉)

2 接続

EZwebの初期設定がおこなわれ、現在のEメールアドレスが表示されます。



OK を押すと、手順1の操作にしたがってEZメニューまたはEメールメニューが表示されます。

ご注意

- 初期設定は必ずエリア設定（→P48）を「日本」にして、日本国内の電波状態の良い場所でおこなってください。エリア設定を「日本」以外に設定した場合は、メッセージが表示され、初期設定ができません。また、電波状態の悪い場所や移動中におこなうと、正しく設定されない場合があります。
- 高速パケットにご加入のお客様は、「M552：通信速度」を「高速」に変更してください。
- 初期設定の所要時間は時間帯によって30秒～3分程度かかります。しばらくお待ちください。（特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に「お気に入り」の登録件数が多いお客様の場合は時間を要しますのでご注意ください。）
- 初期設定途中で何らかの理由により設定が失敗した場合、エラー発生をお知らせする画面が表示されますので初期設定をやり直してください。
- 画面のレイアウト、表示内容は予告なく変更される場合があります。
- Eメールアドレスの変更をご希望のお客様は、P75をご参照ください。

自分の電話番号を表示する

お客様のau電話の電話番号をディスプレイに表示します。
待受中または通話中に表示させて確認できます。

1 メインメニュー **→「プライベート管理」を選択 →** 選択 **→「プロフィール」を選択 →** 選択

ｹﾀｲTEL の右にお客様のau電話番号が表示されます。
その他の表示内容については P180 をご参照ください。
(ｵﾌﾌｯｸ) を押すと待受画面に戻ります。通話中は (ﾏﾅｰ/ｸﾘｱ) を押します。

ご注意

- 通話中に (ｵﾌﾌｯｸ) を押すと通話が終了します。

お知らせ

- メインメニュー → (0 ﾜｲﾔﾚｽ) を押しても表示できます。
- EZwebの初期設定（→左記）をおこなうと、プロフィールの ✉ にEメールアドレスが表示されます。

電話をかける

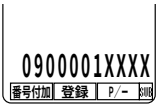
電話をかける 28
一般電話・携帯電話・PHS へかける 28
国際電話をかける 28
もう一度かける（リダイヤル）..... 29
発信履歴を表示する 29
電話番号の前に特別な番号を付加する 31
184、186、1612、131、1401 付加機能を使う 31
国際電話機能を使う 32
受話音量を調節する 32
小さな声で会話する（ナイショ通話）..... 32
ポーズ（プッシュ信号）について 33
ポーズダイヤルを登録する 33
プッシュ信号を一括して送る 33
声を録音する 34
通話音声メモを録音する 34
通話音声メモ／簡易留守メモを再生する 34
ダイヤルメモを利用する 35
ダイヤルメモを登録する 35
ダイヤルメモを呼び出す 35
ダイヤルメモをアドレス帳へ登録する 35
ダイヤルメモ呼び出し後の各種操作（サブメニュー）..... 35

電話をかける

一般電話・携帯電話・PHSへかける

1 相手の電話番号を入力

入力した電話番号がディスプレイに表示されます。
〈例〉090-0001-XXXX



2

相手につながるとお話しできます。
電話を切るときは を押します。

ご注意

- 一般電話へかける場合には、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 携帯電話・PHSへかける場合は、0から始まる11桁の電話番号をダイヤルしてください。
- 相手の携帯電話・PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料金は、auぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

お知らせ

- 番号は36桁まで入力できます。
- 誤って電話番号を入力したら
  - 1桁ずつ訂正する場合 (マナー クリア) を短く押します。 123 → 12
  - 全部訂正する場合 (マナー クリア) を長押し（約1秒以上）します。 123 → （待受画面）
  - 途中の桁を訂正する場合 を押してカーソル（■）を表示させ、 で訂正する番号まで移動して (マナー クリア) を短く押します。番号を入力するとカーソルの左に挿入されます。訂正操作を終了するには、カーソルを右端に移動してから を押します。
- を押してから［相手の電話番号］をダイヤルしても電話をかけることができます。 を押してからアドレス帳、リダイヤル、着信履歴を検索すると、一定時間後表示している相手に電話がかかります。

お知らせ

- 電話番号表示中に 番号付加 を押すと特別な番号を付加して電話をかけることができます。（→P31）
- 相手に自分の電話番号をお知らせすることができます。（→P31、P217、P252）
- 通話中や電話を切ったときに通話時間の目安を表示させないようにすることができます。（→P203）
- 電話を切ったときに通話料金の目安を表示させることができます。（→P203）
- 相手が電話に出たときにバイブレータを振動させお知らせすることができます。（→P210）
- 自動的に市外局番を付加して電話をかけることができます。（→P230）
- 本体を閉じると電話が切れるように設定できます。（→P230）

国際電話をかける

au電話から海外へかける場合（au国際電話サービス）

A1303SAからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。
〈例〉アメリカの212-123-XXXXへかける場合

手順	操　作	補　足
1	「005345」を入力	アクセス番号
2	「1」を入力	アメリカの国番号：1
3	「212」を入力	市外局番※：212
4	「123-XXXX」を入力	相手の電話番号：123-XXXX
5	を押す	あとの操作は、通常のかけかたと同じです。

※ 市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いてダイヤルしてください。

お知らせ

- 海外へ電話を転送することもできます。(→P248)
- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
- 通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話を不取扱いにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
  au電話から（局番なし）157（通話料金無料）

海外からau電話へかける場合

〈例〉アメリカからau電話090-0001-XXXXへかける場合

手順	操　作	補　足
1	「011」を入力	アメリカからのアクセス番号：011※
2	「81」を入力	日本の国番号：81
3	「90-0001-XXXX」を入力	au電話番号の最初の「0」は省略してください。

※　アクセス番号は国によって異なります。

お知らせ

- ローミング先に持ち込んで電話をかける場合は、エリアを設定してください。(→P48) ローミング先で通話可能な状態になると 圏 が表示されます。電話のかけ方や料金については「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご覧ください。

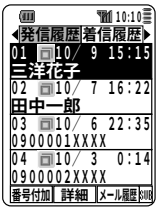
もう一度かける（リダイヤル）

過去20件の発信履歴(電話をかけた記録)を記憶できます。この発信履歴を使って電話がかけられます。

発信履歴を表示する

1 **待受画面で** ○

発信履歴があるときは一覧表示されます。



詳細 を押すと、選択している発信履歴の詳細画面が表示されます。一覧 または マナー クリア を押すと一覧画面に戻ります。

2 **電話をかける履歴を選択 →** 通話

選択した相手先に電話がかかります。

お知らせ

- メインメニュー →「プライベート管理」を選択→ 選択 →「発着信履歴」を選択→ 選択 と押しても発信履歴一覧画面が表示されます。
- 通話中は ○ を長押し（約1秒以上）すると表示できます。
- 電源を切っても、発信履歴は記憶されています。
- 同じ電話番号に連続してかけた場合は、最新の履歴の日時のみ更新されます。
- 発信履歴が20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。
- 発信履歴を使って電話をかける場合、相手に電話番号をお知らせすることができます。(→P31)
- 発信履歴には電話番号の他に相手の名前が表示されることがあります。(→P39)
- 発信履歴一覧を表示中、○ を押して、着信履歴一覧（→P40）を表示できます。また、メール履歴 を押すと送信メール履歴一覧（→P109）が表示されます。
- お留守番サービス(→P240)、着信転送サービス(→P246)などM8機能（→P199）の特番へかけた場合の履歴には、機能名称が表示されます。

次ページへ

お知らせ

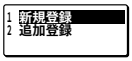
■ JUMP SUB を押すとサブメニューが表示されます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項　目	概　要	ページ
発信	アドレス帳またはプロフィールに登録されている電話番号（登録がない場合は履歴の電話番号）に電話をかけることができます。	36
アドレス帳へ登録	選択している電話番号をアドレス帳へ登録します。	下記
拒否履歴表示	拒否履歴を表示します。	40
Eメール作成	選択している電話番号がEメールアドレスつきでアドレス帳またはプロフィールに登録されている場合、Eメールを作成します。	63
Cメール作成	アドレス帳またはプロフィールに登録されている電話番号（登録がない場合は履歴の電話番号）を相手先にしたCメールを作成します。	63
電話番号コピー	選択している電話番号を貼付けデータへ登録します。	–
アドレス帳を検索	選択している電話番号が登録されているアドレス帳を呼び出します。	31
消去	履歴を消去します。	66
プッシュ信号送信	通話中、選択している電話番号をプッシュ信号として一括して送信します。	33

選択した内容をアドレス帳へ登録する

アドレス帳へ新規登録する

1 **発信履歴一覧画面のサブメニュー（→上記）で「アドレス帳へ登録」を選択 → OK**



＜登録方法選択画面＞

2 **「新規登録」を選択 → OK**

マナー クリア を押すと発信履歴の一覧画面に戻ります。

3 **番号種別を選択 → 選択**

登録する電話番号は、選択した番号種別とともにアドレス帳編集画面の「電話番号1」に表示されます。

4 **必要な項目を入力 → 保存**

入力する項目それぞれの操作方法については、P54をご参照ください。

ご注意

■ アドレス帳が500件登録済みの場合、アドレス帳へ新規登録できません。

お知らせ

■ 選択した電話番号がすでにアドレス帳に登録されている場合、メッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押すと、別のメモリNo.へ新規登録できます。

■ この方法で、次の機能に保存されている電話番号などをアドレス帳に登録することができます。
- 着信履歴からの登録（→P41）
- Cメールからの登録（→P105、P108）
- 送信メール履歴・受信メール履歴からの登録（→P110）
- スケジュールからの登録（→P189）
- メモ帳からの登録（→P195）

アドレス帳へ追加登録する

1 **登録方法選択画面（→左記）で「追加登録」を選択 → OK**

アドレス帳一覧画面が表示されます。

2 **アドレス帳を検索する（→P61）**

3 **追加登録する相手を選択 → 選択**

4 **番号種別を選択 → 選択**

5 **通常使用する電話番号を選択 → OK → 保存**

追加登録するアドレス帳に電話番号が登録されていなかった場合は、自動的に電話番号1に登録されます。

6 **「YES」を選択 → OK**

YES：上書き保存する
NO　：他のメモリNo.に新規登録する
「NO」を選択した場合は、メモリNo.の入力画面が表示されます。

お知らせ

■ すでに電話番号が3件登録済みの場合、手順5では上書きする電話番号を選択して OK を押します。

選択した内容でアドレス帳を検索する

1 **発信履歴のサブメニュー（→P30）で「アドレス帳を検索」を選択 → OK**

呼び出したアドレス帳については P53 をご参照ください。

電話番号の前に特別な番号を付加する

以下の特別な番号を電話番号の先頭につけて電話をかけることができます。

184、186、1612、131、1401 付加機能を使う

1 **電話番号を入力 → 番号付加**

2 **特別な番号を選択 → 付加**

項目（特別な番号）	概要
184	発番号通知（→P217）の設定にかかわらず、相手に発信者番号が通知されません。
186	発番号通知の設定にかかわらず、相手に発信者番号が通知されます。
ボイスメール（1612）	相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音できます。（→P245）
分計（131）	通常の通話明細書に加えて、分計明細書に記載するよう分計ダイヤルで電話をかけます。（→P255）
プリペイド（1401）	通話料金をauプリペイドサービスで登録された残高から減算して電話をかけます。
国際電話	国際アクセス番号 ＋ エリアコード（国番号）をつけて、国際電話をかけることができます。（→P32）

特別な番号が付加されているときに同じ項目を選択して 削除 を押すと、付加した番号を消去することができます。

ご注意

- 相手先の電話番号の前に「184」または「186」をダイヤルしない場合は、発番号通知の設定にしたがいます。
- 発信者番号表示は、相手の電話機が発信者番号を表示可能な場合のみご利用できます。
- 発信者番号は、お客様の大切な情報です。「184」または「186」を付加するにあたっては、充分にご注意ください。
- エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合はこの機能は使用できません。

次ページへ

お知らせ

■先に ☎ を押してから電話番号を入力するときも、特別な番号を先頭につけることができます。

国際電話機能を使う

エリア設定を日本に設定しているときに「国際アクセス番号(→P48)＋選択されたエリアコード(国番号)」を付加します。エリア設定を日本以外に設定しているときは「国際アクセス番号＋81（日本のエリアコード)」を付加します。(国際プレフィックス)

日本から海外にかける

1 **電話番号を入力 →** 番号付加

2 **「国際電話」を選択 →** 付加

3 **相手のエリアコードを選択 →** OK

先頭の「0」が消去されて国際プレフィックスが付加されます。

海外から日本にかける

1 **電話番号を入力 →** 番号付加

2 **「国際電話：日本へ」を選択 →** 付加

先頭の「0」が消去されて国際プレフィックスが付加されます。

受話音量を調節する

通話中に相手の声の大きさを 9 段階に調節できます。

1 **通話中に ●**

●：音量が大きくなります。
●：音量が小さくなります。

設定 を押さなくても変更したレベルに設定されます。

ご注意

■待受中に ● を押すと発信履歴または着信履歴を表示します。(→P29、P40)

お知らせ

■設定された音量レベルは電源を切っても変わりません。

■待受中に受話音量を調節するには受話音量調節（→P209）をご参照ください。

小さな声で会話する（ナイショ通話）

小声でも話せるように、マイクの感度をあげるモードです。

1 **通話中に** ナイショ

ご注意

■ハンズフリー通話（ハンズフリーキットを使用しての通話）では、ナイショ を押してもナイショ通話にはなりません。

お知らせ

■解除するときは、解除 を押します。

■通話を終了すると自動的に解除されます。

ポーズ（プッシュ信号）について

銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを受けるために、一連の番号などをポーズでつないでアドレス帳に登録し、一括でプッシュ信号を送ります。

ポーズダイヤルを登録する

〈例〉電話番号、ID 番号、口座番号を登録する場合

1 **電話番号を入力 →** P/−

ポーズ「P」が入力されます。
P/− を押すごとに「P」と「ー」に表示が変わります。

2 **ID番号を入力 →** P/−

3 **口座番号を入力 →** 登録

以降の操作は P30 をご参照ください。

ご注意

■ 登録できる番号は、ポーズ「P」を含め最大 36 桁です。

プッシュ信号を一括して送る

〈例〉電話番号、ID番号、口座番号がアドレス帳に登録されている場合

1 **通話中にアドレス帳のサブメニュー（→ P62）で「プッシュ信号送信」を選択 →** OK

2 **電話番号を選択 →** ☎ **または** 送信

送り終わると点滅が止まり、送信 が表示されます。

3 ☎ **または** 送信

IDナンバーを送ります。送り終わると点滅が止まり、送信 が表示されます。

4 ☎ **または** 送信

口座番号を送ります。
最後の番号を送り終わると通常の通話中画面に戻ります。

ご注意

■ プッシュ信号は電波状況が悪いと送れないことがあります。なるべく電波の強い場所からご利用ください。

お知らせ

■ 電話番号が登録されていない場合は操作できません。

■ 通話中にダイヤルキー（0 〜 9、✱、#）を押してプッシュ信号を送ることもできます。

■ この方法で、次の機能に保存されている電話番号などを一括して送ることができます。
- 発信履歴からの送信（→ P30）
- ダイヤルメモからの送信（→ P35）
- 着信履歴からの送信（→ P41）
- 送信メール履歴・受信メール履歴からの送信（→ P110）
- プロフィールからの送信（→ P181）
- スケジュールからの送信（→ P189）
- メモ帳からの送信（→ P195）

声を録音する

通話中の相手の声（通話音声メモ／約20秒）を録音できます。通話音声メモは簡易留守メモ（→P42）とあわせて3件まで録音できます。

通話音声メモを録音する

1 **通話中に** メインメニュー → 6 MNO → 3 DEF

＜ボイスデータ操作画面＞

2 **「通話音声メモ録音」を選択 →** 選択 **→** 録音

録音中 停止 を押すか、約20秒経過すると自動的に終了します。
電源 を押すと、録音終了と同時に通話も終了します。

ご注意

- 通話音声メモ・簡易留守メモが3件登録済みの場合はメッセージが表示されます。通話音声メモ・簡易留守メモを消去しないと録音できません。
- 電波の状態により録音内容が途切れたりする場合があります。
- 録音した内容は電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外していると消えてしまう場合があります。

お知らせ

- サイドキー（ボイスレコーダー）または メモ →「ボイスデータ操作」を選択→ 選択 と押しても手順1の画面が表示されます。
- （本体を閉じて）スイッチ付イヤホンマイク（別売）またはステレオイヤホンマイク（別売）を使用して通話している場合、サイドキー（ボイスレコーダー）を長押し（約1秒以上）すると、相手の声（通話音声メモ）を録音できます。

通話音声メモ／簡易留守メモを再生する

通話音声メモ・簡易留守メモで録音した声を再生します。

1 **ボイスデータ操作画面（→左記）で「留守／音声メモ」を選択 →** 選択

＜留守／音声メモ選択画面＞

2 **再生したいメモを選択 →** 再生

録音内容が再生されます。
▲：音量が大きくなります。
▼：音量が小さくなります。

3 **再生終了または** OK

お知らせ

- 留守／音声メモ選択画面に表示されるアイコンの意味は下表のとおりです。

簡易留守メモ	再生済み	
	未再生	
通話音声メモ		

- 再生中の画面で電話番号が表示されている場合は、電源 を押すとその電話番号に電話をかけることができます。
- 留守／音声メモ選択画面で JUMP SUB を押すと、簡易留守メモ／通話音声メモをデータフォルダに保存できます。（→P64）保存した簡易留守メモ／通話音声メモのタイトル名は、「録音年月日＋録音時間」の組み合わせで表示されます。ただし、同じデータを保存した場合はタイトル名の後ろに連番がつきます。

（例）2003.10.10.10:10に録音した簡易留守メモ／通話音声メモの場合、031010_1010と表示されます。

通話音声メモ／簡易留守メモを消去する

1 **留守／音声メモ選択画面（→上記）で消去するメモを選択 →** 消去

以降の操作はP66をご参照ください。

ダイヤルメモを利用する

通話中にディスプレイをメモがわりにして電話番号など（0～9、＊、＃）を1件あたり最大36桁までのメモを5件まで登録できます。

ダイヤルメモを登録する

1 **通話中に番号を入力 →** JUMP SUB

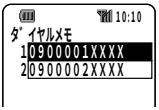
番号入力のしかたはP28をご参照ください。

2 **「ダイヤルメモ登録」を選択 →** OK

すでに5件登録されている場合は、一番古いメモが消去されて新しいメモが記録されます。

ダイヤルメモを呼び出す

1 メインメニュー **→「プライベート管理」を選択 →** 選択 **→「ダイヤルメモ」を選択 →** 選択



＜ダイヤルメモ選択画面＞

お知らせ

■ サイドキー（ショートカット）または メモ （通話中）→「ダイヤルメモ」を選択 → 選択 と押してもダイヤルメモを表示できます。

■ ダイヤルメモの内容は、電源をOFFにしても記憶されています。

ダイヤルメモをアドレス帳へ登録する

1 **ダイヤルメモ選択画面（→上記）で登録したい番号を選択 →** 選択

＜ダイヤルメモ詳細画面＞

2 登録

3 **「新規登録」または「追加登録」を選択 →** OK

以降の操作はP30をご参照ください。

ご注意

■ アドレス帳がすでに500件登録されている場合は新規登録できません。

ダイヤルメモ呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

ダイヤルメモに登録されている電話番号に電話をかけたり、Cメールを送信できます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 **ダイヤルメモ選択画面（→左記）またはダイヤルメモ詳細画面（→左記）で** JUMP SUB

項　目	概　要	ページ
発信	登録されている番号に電話をかけます。	36
Cメール作成	登録されている電話番号を相手先にしたCメールを作成します。	101
消去	登録されているダイヤルメモを消去します。	66
プッシュ信号送信	通話中、登録されている電話番号をプッシュ信号として一括して送信できます。	33

お知らせ

■ サブメニューを表示しなくても、ダイヤルメモを選択後、次のキー操作でも実行されます。

・「発信」　→ 📞

・「Cメール作成」→ ✉ を長押し（約1秒以上）

次ページへ

選択した番号に電話をかける

1 **ダイヤルメモのサブメニュー(→P35)で「発信」を選択 → OK**

2 📞

ご注意

■電話番号が登録されていない場合は電話をかけることができません。

お知らせ

■この方法で、次の機能に保存されている電話番号に電話をかけることができます。

・発信履歴からの発信（→P30）
・着信履歴からの発信（→P41）
・送信メール履歴・受信メール履歴からの発信（→P110）
・プロフィールからの発信（→P181）
・スケジュールからの発信（→P189）
・メモ帳からの発信（→P195）

■機能によっては、手順2で電話番号を選択して 📞 を押します。

電話を受ける

電話を受ける **38**
　すぐに電話にでられないときは（応答保留） 39
着信履歴を呼び出す **40**
　着信履歴を表示する 40
　着信拒否に登録する 41
迷惑電話をゲキタイする（ゲキタイ機能） **41**
迷惑電話を区別する **42**
簡易留守メモを設定する **42**
　［M61］簡易留守メモを設定する 42
　［M62］簡易留守メモの応答メッセージを選択する 43
　簡易留守メモの設定後に電話がかかってくると 44
周囲の状況に合わせて着信方法を選ぶ（マナーモード設定） **44**
　マナーモードを設定する 44

電話を受ける

電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

1 **着信中に** (通話)

お話しできます。

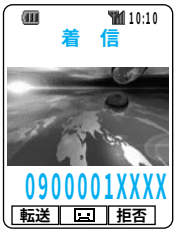
電話を切るときは (電源) を押します。

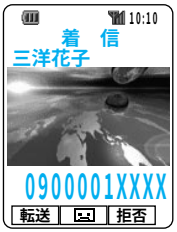
お知らせ

- M52:エニーキーアンサー(→P230)を設定している場合、着信から約3秒以上経過すると (通話) の他に (0 わたし) ～ (9 WXYZ てんそう)、(* ﾓｰﾄﾞ/PAUSE ロック)、(# ｽﾀｰ ｽﾀｲﾗ)、(SUB JUMP)、(クリア マナー)、(メール)、(ブラウザ)、(ジョグダイヤル) のどのキーを押しても通話状態になります。
- 電話がかかってきたときに (ジョグダイヤル) で着信音量を調節できます。ただしスピーカ音量が「OFF」に設定されているマナーモード設定時には、着信音量を調節できません。
- 電話がかかってきたときに本体が振動するよう設定できます。(→P44、P206)
- 着信中に本体を開くと通話ができるようにできます。(→P230)
- 着信中に表示される画像にムービーを設定すると、画像が表示されてから動き出すまで少し時間がかかります。画像が止まっている間もキー操作はおこなうことができます。
- 着信中に表示される画像にムービーを設定すると、着信時に表示される文字(「着信」、電話番号など)は点滅しなくなります。

着信時の表示(日本国内ご利用時)

着信の際、相手が発信者番号を通知している場合、かけてきた方の電話番号が表示されます。



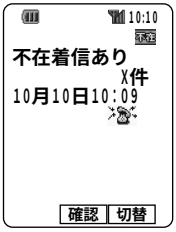


相手が発信者番号を通知してこなかった場合、通知されない理由が表示されます。

「非通知設定」:電話番号を通知してこなかった場合
「公衆電話」 :公衆電話からかけてきた場合
「通知不可能」:電話番号を通知できない相手からの場合

電話に出られなかったり電話を受ける前に相手が電話を切った場合(不在着信)は「不在着信あり X件」とディスプレイに表示されます。(Xには数字が表示されます。)

確認 または (ジョグダイヤル) を押すと着信履歴が表示されます。(→P40)



お知らせ

■名前表示について

アドレス帳に電話番号と名前を登録している場合、相手が発信者番号を通知してかけてきたとき、電話番号の他に名前が表示されます。

以下の機能にも、アドレス帳に名前と電話番号、またはEメールアドレスを登録していると、その相手の名前を表示することができます。

・発信履歴
・着信履歴
・拒否履歴
・メール履歴
・受信ボックス
・送信ボックス

プロフィールに他の電話番号・Eメールアドレスを登録した場合も名前が表示されます。アドレス帳とプロフィールの両方に登録している場合はアドレス帳の名前で表示されます。

ただし、以下の場合は名前と電話番号、Eメールアドレスの登録があっても名前は表示されません。

・アドレス帳制限（→P218）が「ON」の場合
・アドレス帳をシークレット登録していて、シークレット（→P218）が「OFF」の場合

すぐに電話にでられないときは（応答保留）

電話がかかってきてすぐに応答できない場合、応答を保留することができます。

1 **着信中に** (保留)

警告音が鳴り、電話が保留されます。相手側にメッセージ（アナウンス）が流れます。

2 (通話)

お話しできます。

(通話) 以外を押しても電話に出られます。
(→P230)

ご注意

■応答保留中でも、相手に通話料金がかかります。

■応答保留中に再度 (保留) を押すと、通話が切れます。

■応答保留中に相手が電話を切ると、通話は切れます。

■保留を解除したあと、もう一度応答保留することはできません。

■エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は着信中に (保留) を押すと応答保留されずに電話が切れます。

■エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は 転送 が表示されません。

■応答保留中は、約30秒ごとに警告音が鳴り、保留中であることをお知らせします。ただし音声着信のスピーカ音量（→P205）を「OFF」に設定またはスピーカ音量が「OFF」に設定されているマナーモードを設定しているときは警告音は鳴りません。

■開閉通話設定（→P230）で本体を開くと電話を受けるように設定されている場合、着信中に本体を開くと通話状態になり、応答保留できません。

お知らせ

■着信時に (メール) を長押し（約1秒以上）すると、相手のメッセージを録音できます。（→P44）

■日本国内で使用する場合、以下の条件のとき、着信時に 転送 を押すとかかってきた電話を転送します。

●お留守番サービス（→P240）を起動中
●着信転送サービスの選択転送（→P248）を設定中

着信拒否

かかってきた電話に応答しないで電話を切ることができます。

1 **着信中に 拒否 長押し（約1秒以上）**

相手側には呼出音が止まって接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。

ご注意

■開閉通話設定で本体を開くと電話を受けるように設定されている場合、着信中に本体を開くと通話状態になり、着信拒否できません。

お知らせ

■着信転送サービスの無応答転送（→P247）もしくはお留守番サービス（→P240）を設定している場合は、着信拒否をしても着信転送サービスもしくはお留守番サービスが優先されます。

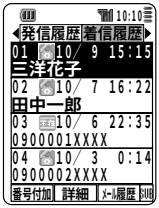
着信履歴を呼び出す

かかってきた電話の履歴を、新しいものから最大20件記憶できます。かけてきた相手の電話番号が表示されている場合は、[通話]を押して電話をかけ直すことができます。(コールバック)

着信履歴を表示する

1 **待受中に** [メニュー]

着信履歴があるときは一覧表示されます。



電話をかける

2 **電話をかける履歴を選択 →** [通話]

選択した相手先に電話がかかります。

拒否履歴を表示する

ワンコールカット機能(→P42)設定時に指定した時間以内で切れた不在着信や、拒否した着信を新しいものから最大20件記憶できます。

2 [JUMP SUB] **→「拒否履歴表示」を選択 →** [OK] **→ロックNo.を入力**

拒否履歴があるときは一覧表示されます。

お知らせ

■ 着信履歴/拒否履歴に表示されるアイコンの意味は下表のとおりです。

アイコン	意味	表示される履歴
	不在着信	着信履歴
	ワンコールカット機能を「OFF」に設定時、約3秒以内で切れた不在着信	着信履歴
	ワンコールカット機能を「ON」に設定時、設定時間以内で切れた不在着信	拒否履歴
	・着信履歴保存(→P219)を「ON」に設定時、拒否した着信 ・着信拒否機能(→P219)の「非通知」・「公衆電話」・「通知不可能」に設定時、拒否した着信 ・[拒否] 長押し(約1秒以上)操作で拒否した着信	着信履歴
	着信履歴保存を「OFF」に設定時、拒否した着信	拒否履歴
	簡易留守メモ(→P42)が録音されている不在着信	着信履歴
	伝言お知らせ(→P242)または着信お知らせ(→P243)	着信履歴

■ 通話中は [メニュー] を長押し(約1秒以上)すると着信履歴を表示できます。

■ [詳細] を押すと、選択している着信履歴または拒否履歴の詳細画面が表示されます。[一覧] または [マナー クリア] を押すと一覧画面に戻ります。

■ 電源を切っても着信履歴または拒否履歴は記憶されています。

■ 相手から電話番号が通知されてきた場合のみ着信履歴または拒否履歴に電話番号が表示されます。

■ 着信履歴には電話番号の他に相手の名前、非通知理由が表示されることがあります。(→P38)

■ 着信履歴または拒否履歴がそれぞれ20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。

■ 着信履歴一覧または拒否履歴一覧を表示中、[メニュー] を押して、発信履歴一覧(→P29)を表示できます。また、[ﾒｰﾙ履歴] を押すと送信メール履歴一覧(→P109)が表示されます。

■ 簡易留守メモが録音されている着信履歴の詳細画面で [再生] を押すと、簡易留守メモが再生されます。ただし、その簡易留守メモを消去した場合(→P34)は再生できません。

■ 伝言お知らせの場合は、詳細画面で [ｾﾝﾀｰ転送] → [通話] を押すと、留守伝言が再生されます。

■ 着信履歴または拒否履歴を使って電話をかけるとき、相手に電話番号をお知らせすることができます。(→P31)

お知らせ

■ JUMP SUB を押すとサブメニューが表示されます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項　目	概　要	ページ
発信	アドレス帳またはプロフィールに登録されている電話番号（登録がない場合は履歴の電話番号）に電話をかけることができます。	36
アドレス帳へ登録	選択している電話番号をアドレス帳へ登録します。	30
着信拒否登録	選択している電話番号を着信拒否に登録します。	下記
拒否履歴表示	拒否履歴を表示します。	40
Eメール作成	選択している電話番号がEメールアドレスつきでアドレス帳またはプロフィールに登録されている場合、Eメールを作成します。	63
Cメール作成	アドレス帳またはプロフィールに登録されている電話番号（登録がない場合は履歴の電話番号）を相手先にしたCメールを作成します。	63
電話番号コピー	選択している電話番号を貼付けデータへ登録します。	−
アドレス帳を検索	選択している電話番号が登録されているアドレス帳を呼び出します。	31
消去	履歴を消去します。	66
プッシュ信号送信	通話中、選択している電話番号をプッシュ信号として一括して送信します。	33

着信拒否に登録する

1 **着信履歴を表示(→P40) → 着信拒否に登録する着信履歴を選択 → JUMP SUB**

2 **「着信拒否登録」を選択 → OK → ロックNo.を入力**

3 **指定番号欄を選択 → OK**

登録されている電話番号を選択した場合はメッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押すと上書きされます。

4 **「YES」または「NO」を選択 → OK**

「YES」を選択した場合、以降の操作はP219をご参照ください。

ご注意

■ 着信拒否登録はエリア設定（→P48）を「日本」以外に設定すると、登録できません。

お知らせ

■ 登録できるのは8件までです。

■ 登録した番号を消去／編集するにはP220をご参照ください。

迷惑電話をゲキタイする（ゲキタイ機能）

迷惑な電話がかかってきたとき、相手の声を送り返します。（こちらの声は相手に聞こえません。）

1 **着信応答後迷惑電話とわかったら メインメニュー → ゲキタイ**

ご注意

■ こちらからかけた通話の場合には、ゲキタイ機能はご利用になれません。

お知らせ

■ 解除して相手と通話するときは、 解除 または を押します。

■ 通話を終了すると、自動的に解除されます。

■ ゲキタイ中に別の電話がかかってくると解除されます。

迷惑電話を区別する

指定した時間（2～9秒）以内で切れた不在着信は 迷惑 をつけて、拒否履歴（→P40）に記憶されます。（ワンコールカット機能）

1 メインメニュー → 4 GHI た 5 JKL な

2 「ON」を選択 → 設定 → ロックNo.を入力

3 時間を入力

2～9秒の範囲で設定できます。
◎ で入力することもできます。

4 設定

お知らせ

- ワンコールカット機能の対象になるのは、通知された電話番号がアドレス帳にもプロフィールにも登録されていない着信の場合です。
- M44：着信拒否の指定番号拒否を設定中に、指定番号からかかってきた場合は着信拒否機能が優先されます。
- 指定時間中は着信画面に「ワンコールカット機能 機能中」と表示され、着信音・バイブレータ・LED（着信ランプ）は動作しません。指定時間が過ぎると通常の着信動作をおこないます。
- ワンコールカット機能 が「OFF」の場合、約3秒以内で切れた不在着信が着信履歴に記憶されます。

簡易留守メモを設定する

簡易留守メモを設定すると、電話に出られないときに電話がかかると、相手に簡易留守メモ応答メッセージを流したあと、相手からの伝言を録音できます。1件の録音時間は最大約20秒で、通話音声メモ（→P34）と合わせて3件まで録音できます。

[M61] 簡易留守メモを設定する

1 メインメニュー → 6 MNO は 1 .@ あ

2 「ON」を選択 → 設定

3 応答時間を入力

電話がかかってきてから簡易留守メモの自動応答が開始されるまでの応答時間を設定します。
01秒～30秒まで入力できます。
◎ で時間を入力することもできます。

4 設定

待受画面に 簡易留守メモ が表示されます。

ご注意

- 録音件数がすでに3件ある場合はメッセージが表示され、簡易留守メモの設定ができません。
- 簡易留守メモを設定後に録音件数が3件になった場合は、簡易留守メモは機能しなくなります。
- 録音した内容は電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外していると消えてしまう場合があります。
- サイレントバイブ・ドライブ・おやすみ・オリジナルマナーのいずれかのマナーモード（→P44）を設定中に簡易留守メモの設定／解除操作をおこなうと、マナーモードを解除した後に簡易留守メモの設定／解除が実行されます。

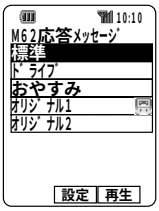
お知らせ

- 本体を開いた状態でサイドキー（ 簡易留守メモ ）または メモ （通話中）を長押し（約1秒以上）しても簡易留守メモを設定／解除できます。

[M62] 簡易留守メモの応答メッセージを選択する

簡易留守メモの応答メッセージを選択します。
相手に流れる応答メッセージは、あらかじめ用意されているメッセージ（「標準」、「ドライブ」、「おやすみ」）とお客様が録音できる自作メッセージ（2種類）、および応答メッセージフォルダにダウンロードしたデータから選択できます。

1 メインメニュー → 6 MNO → 2 ABC



＜応答メッセージ選択画面＞

メッセージが録音されているオリジナルメッセージには が点灯します。

2 **応答メッセージを選択 →** 設定

ご注意

- メッセージが録音されていないオリジナルメッセージは、応答メッセージとして設定できません。応答メッセージを録音してください。
- オリジナルメッセージを設定すると、海外・一部の地域を除いて1回目に録音したメッセージが流れます。

お知らせ

- 「標準」・「ドライブ」・「おやすみ」の各メッセージの内容はP236をご参照ください。

応答メッセージを録音／再生／消去する

録音する

お客様の声で自作の応答メッセージを2件まで録音できます。1件あたりの録音可能時間は最大約12秒です。

1 **応答メッセージ選択画面（→左記）で録音するオリジナルメッセージを選択**

固定メッセージ、ダウンロードメッセージには録音できません。

2 JUMP SUB **→「録音」を選択 →** OK

2回録音する旨のメッセージが表示されます。
海外で使う場合、地域によってはメッセージの録音形式が異なる場合があります。
同じメッセージを2つの録音形式で録音することにより、各地域の録音形式に対応します。

3 録音

停止 を押すか、約12秒経過すると自動的に終了します。

4 OK → 録音

2回目の録音が開始します。
停止 を押すか、約12秒経過すると自動的に終了します。

再生する

1 **応答メッセージ選択画面（→左記）で再生する応答メッセージを選択 →** 再生

マナー クリア を押すと再生が終了します。
前へ または 次へ を押すと応答メッセージを切り替えることができます。
を押して再生中の音量を調節します。

消去する

1 **応答メッセージ選択画面（→左記）で消去するオリジナルメッセージを選択**

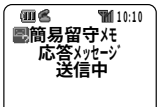
固定メッセージ、ダウンロードメッセージは消去できません。

2 JUMP SUB **→「消去」を選択 →** OK

3 **「YES」を選択 →** OK

簡易留守メモの設定後に電話がかかってくると

1 **着信音が鳴り着信ランプが点滅 → 相手に応答メッセージが流れる**



または エニーキーアンサー（→P230）で相手と通話できます。

2 **相手の伝言が録音される**

1件の録音時間は最大約20秒です。
伝言録音中 通話 、 またはエニーキーアンサーで相手と通話できます。この場合それまでの相手の伝言は録音されません。
相手が電話を終了するか、約20秒を経過すると録音が終了します。

お知らせ

- 開閉通話設定（→P230）で本体を開くと電話を受けるように設定されている場合、応答メッセージ送信中や簡易留守メモを録音中に本体を開くと相手と通話できます。（この場合、録音内容は残りません。）
  また、閉じると電話を切るように設定されている場合でも、応答メッセージ送信中や簡易留守メモを録音中に本体を閉じても電話は切れません。
- 簡易留守メモを設定していないときの着信中に、 を長押し（約1秒以上）、または本体を閉じたままサイドキー（ ）を長押し（約1秒以上）すると、相手のメッセージを録音できます。（簡易留守メモは設定されません。）
- 相手の伝言を確認、消去するには P34 をご参照ください。

周囲の状況に合わせて着信方法を選ぶ（マナーモード設定）

周囲の状況に合わせて、着信などをお知らせする方法を変えることができます。
マナーモードは5種類あります。あらかじめいずれかに設定しておきます。さらに、マナーモードが有効になる期間を「連続モード」、「期間設定モード」、「時間経過でOFF」のいずれかに設定することもできます。（→P235）

マナーモード設定一覧

各マナーモードでは次のように設定されています。
○の機能はマナーモード設定に関係なく設定できます。

	サイレントバイブモード	ポシェットモード	ドライブモード	おやすみモード
スピーカ音量	OFF	STEP ↓	OFF	OFF
バイブレータ	ON	ON	OFF	OFF
簡易留守メモ	ON	○	ON※1	ON※2
キー操作音量	OFF	○	○	○
OK効果音	OFF	○	○	○
NG効果音	OFF	○	○	○
オープントーン	OFF	○	○	○
クローズトーン	OFF	○	○	○
サイドキー操作無効	○	ON 閉じた時無効	○	○

※1 ドライブモードの応答メッセージで応答します。
※2 おやすみモードの応答メッセージで応答します。
オリジナルマナーモードについてはP236をご参照ください。

有効期間の設定

連続モード	設定してから解除するまで有効
期間設定モード	時間指定した間だけ有効
時間経過でOFF	設定してから指定した時間が経つと自動的に解除される

マナーモードを設定する

1 **待受中に マナー クリア を長押し(約1秒以上)**

マナーモードが起動します。
マナーモードの種類を表すアイコンが表示されます。

ご注意

- 「時間経過でOFF」モード設定中は、本体の電源を切っていても、タイマの時間は経過しています。

お知らせ

- マナーモードを解除するには待受中に マナー クリア を長押し（約1秒以上）してください。
- 起動するマナーモードと有効期間の選択はP235をご参照ください。
- 期間設定モードに設定した場合は、有効期間中はマナーモードアイコンと が表示されますが、無効期間中は のみ表示されます。
- メインメニュー → 6 MNO は → 4 GHI た でマナーモードを設定／解除できます。

海外で使う

エリアを設定する **48**
国際アクセス番号を登録する **48**
エリアコードを登録・消去する **49**
国際エリア情報を表示する **49**
和英・英和辞書を使う **50**
辞書を使う 50
英単語クイズで楽しむ 50
外国語フレーズ集を利用する **51**
日本時間を表示する **51**
航空機モードを設定する **51**
チップの計算や外貨・円を換算する **52**
チップの計算をする 52
円と外貨を換算する 52

お知らせ

■国際ローミング機能についての詳細は「GLOBAL PASSPORTご利用の手引き」をご参照ください。

エリアを設定する

A1303SAを使用するエリア（国）名を選択します。「オリジナル」を選択して設定することもできます。

1 メインメニュー →「グローバル機能」を選択 → 選択 →「エリア設定」を選択 → 選択

2 エリア（国）名を選択 → 設定

「アメリカ」、「オリジナル」以外を選択した場合は操作はここで終わりです。
「アメリカ」を選択した場合は手順4へ「オリジナル」を選択した場合は手順3へ進んでください。

3 国際アクセス番号を入力 → OK

国際アクセス番号を入力せずに OK を押すと前回設定した番号に設定されます。

4 VOCODERを選択 → 設定 →システムを選択 → 設定

VOCODERやシステム選択のしかたについての詳細は、「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご参照ください。

お知らせ

■ エリア設定を「日本」以外に設定すると、待受画面にローミング先が表示され、通話可能な状態のときは Rm が表示されます。ただし、圏外の場合は Rm は表示されません。

■ エリア設定の表示については、P12、P14をご参照ください。

国際アクセス番号を登録する

国際プレフィックス機能（→P32）でご利用になる国際電話事業者の国際電話識別番号（国際アクセス番号）を設定します。

1 メインメニュー →「グローバル機能」を選択 → 選択 →「国際アクセス番号」を選択 → 選択

2 エリア（国）名を選択 → 設定 → 国際アクセス番号を入力 → OK

お知らせ

■ あらかじめ以下の番号が登録されています。

エリア（国）名	国際アクセス番号
日本	005345（au国際電話サービス番号）
アメリカ	011
カナダ	011
オーストラリア	0011
韓国	002
中国（香港）	001
中国（香港以外）	00
ニュージーランド	00
台湾	005
タイ	001
オリジナル	011

エリアコードを登録・消去する

国際電話をかける先のエリア（国）名と6桁までのエリアコード（国番号）を3つまで登録できます。日本から国際電話をかけるときにここで登録した番号を自動的に付加することができます。（→P32）

1 メインメニュー →「グローバル機能」を選択 → 選択 →「エリアコード登録」を選択 → 選択

登録する場合

2 新規 → エリア(国)名を入力 → OK → エリアコードを入力 → OK → 登録

エリア名は全角で最大5文字（半角で最大10文字）まで入力できます。
文字入力のしかたはP160をご参照ください。

消去する場合

2 消去 →「1件消去」または「全件消去」を選択 → OK

「1件消去」の場合はあらかじめ消去するエリア名を選択しておいてください。
「全件消去」を選択した場合は確認メッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押します。

お知らせ

- 手順1をおこなったあとにエリア名を選択して 詳細 を押すと、選択したエリア名とエリアコードを確認できます。エリア名またはエリアコードを選択して 編集 を押すと、登録した内容を変更できます。
- エリア名とエリアコードのどちらか、または両方が未入力の場合と、同一のエリア名またはエリアコードがすでに登録されている場合は登録できません。

国際エリア情報を表示する

世界の主な国の概要や現地時間などを表示できます。

1 メインメニュー →「グローバル機能」を選択 → 選択 →「国際エリア情報」を選択 → 選択

2 エリア(国)名を選択 → 詳細

<例>オーストラリアを選択した場合

選択したエリア（国）のエリア（国）名、都市名、エリアコード、言語、通貨、時差、サマータイムの有無、チップの有無が詳細画面に表示されます。◎で他の国の情報を表示できます。

3 地図

地図表示で ◀ ▶ が表示されている場合は ◎ で他の都市を表示できます。

和英・英和辞書を使う

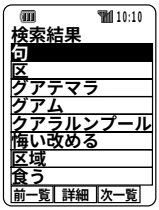
辞書を使う

日本語から英語、英語から日本語の翻訳をおこなうことができます。和英辞書には見出し語7,094語、英和辞書には見出し語17,359語が収録されています。翻訳結果は最大で5件表示されます。

1 メインメニュー →「グローバル機能」を選択 → 選択 →「和英・英和辞書」を選択 → 選択 →「和英辞書」または「英和辞書」を選択 → 選択

2 単語を入力 → 検索

全角で最大8文字（半角で最大16文字）まで入力できます。
文字入力のしかたはP160をご参照ください。
<例>和英辞書で「く」を検索した場合



前一覧 、 次一覧 を押して画面を切り替えることができます。

3 単語を選択 → 詳細

英単語クイズで楽しむ

和英・英和単語クイズが楽しめます。それぞれのクイズのランキングも表示できます。

1 メインメニュー →「グローバル機能」を選択 → 選択 →「和英・英和辞書」を選択 → 選択 →「英単語クイズ」を選択 → 選択

2「和英クイズスタート」または「英和クイズスタート」を選択 → 選択 → 答えを選択 → 選択

合計で10問出題されます。画像で正解／不正解をお知らせします。
次の問題へ進むには 次問題 を押してください。
詳細 を押すと出題された単語の他の訳を確認することができます。その場合は OK を押してから 次問題 を押して次の問題に進んでください。

3 10問回答後 → 結果 → OK

10位以上の場合のみ、名前が登録できます。手順4へ進んでください。11位以下の場合は10位までのランキングが表示され操作はここで終わりです。

4 名前を入力 → OK

全角で最大6文字（半角で最大12文字）まで入力できます。

ランキングを表示／消去する

1 メインメニュー →「グローバル機能」を選択 → 選択 →「和英・英和辞書」を選択 → 選択

2「英単語クイズ」を選択 → 選択 →「ランキング」を選択 → 選択

ランキングを表示する場合

3「和英」または「英和」を選択 → 選択

ランキングを消去する場合

3「リセット」を選択 → 選択 → ロックNo.（4桁）を入力 →「YES」を選択 → OK

外国語フレーズ集を利用する

日常的に役に立つ単語や文章を英語／中国語（北京語）／韓国語に訳して表示・再生できます。

1 メインメニュー →「グローバル機能」を選択 → 選択 →「外国語フレーズ集」を選択 → 選択

2 言語を選択 → 選択 → 項目を選択 → 選択

基本単語　：旅行でよく使う基本的な単語を表示する
空港で　：空港での会話を表示する
ホテルで　：ホテルでの会話を表示する
レストランで：レストランでの会話を表示する

3 単語または文章を選択 → 選択

お知らせ

- 前へ または 次へ を押すと他のフレーズを確認できます。ただし、手順 2 で「基本単語」を選択した場合は 前へ または 次へ は表示されません。◎で他の単語を確認してください。
- 発音 を押すと表示されている文章が音声で再生されます。ただし、手順 2 で「基本単語」を選択した場合は 発音 は表示されません。

日本時間を表示する

エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合、待受中に 電源 を押すと日本の現在時刻が表示されるように設定することができます。

1 メインメニュー →「グローバル機能」を選択 → 選択 →「日本時間表示」を選択 → 選択 →「ON」を選択 → 設定

ご注意

- エリア設定を「日本」に設定している場合は設定できません。
- 閉じた状態でサイドキー（音量/シャッター/ズーム）を押すと、サブディスプレイに日本の現在時刻が表示されます。

航空機モードを設定する

指定時刻に自動的に電源が入るように設定されていても、電源が入らないようにできます。

1 メインメニュー →「グローバル機能」を選択 → 選択 →「航空機モード」を選択 → 選択 →「YES」を選択 → 選択

しばらくすると電源が切れます。

お知らせ

- 航空機モードを設定すると、電源が切れるときに「航空機モード」と表示されます。
- 航空機モード設定後に手動で電源を入れると航空機モードは解除されます。
- 航空機モードにする時は、そのつど、この方法で電源を切ってください。

チップの計算や外貨・円を換算する

簡易電卓を利用して海外で簡単にチップ計算や外貨換算ができます。

チップの計算をする

金額を入力したあとで、あらかじめ設定しておいたチップ率を加えた金額を表示させることができます。

チップ率を設定する

1 **電卓画面(→P172)で JUMP SUB →「チップ率設定」を選択 → OK**

2 **チップ率を入力 → 設定**

チップ率は0～99%の範囲で設定できます。
◎ でも入力できます。

チップ率を加算して表示する

1 **電卓画面(→P172)で金額を入力 → JUMP SUB →「チップ計算」を選択 → OK**

入力した金額に、チップを加えた金額が表示されます。

お知らせ

■ 上記を参照してチップ率をあらかじめ設定しておいてください。

円と外貨を換算する

金額を入力した後で、あらかじめ登録しておいた換算レートに従って、円→外貨、外貨→円に換算できます。次の通貨の換算レートを登録できます。

アメリカドル	カナダドル
オーストラリアドル	韓国ウォン
香港ドル	中国元
ニュージーランドドル	台湾ドル
タイバーツ	

換算レートを設定する

1 **電卓画面(→P172)で JUMP SUB →「換算レート設定」を選択 → OK → 通貨を選択 → OK**

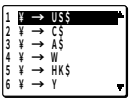
〈例〉アメリカドルを選択した場合

2 **「US$1=」または「¥1=」を選択 → 編集 → 換算レートの値を入力 → 設定 → 登録**

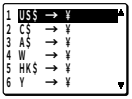
◎ でも入力できます。入力を取り消す場合は、マナー クリア を押します。

換算する

1 **電卓画面(→P172)で金額を入力 → JUMP SUB →「円→外貨換算」または「外貨→円換算」を選択 → OK**



＜円→外貨換算＞



＜外貨→円換算＞

2 **項目を選択 → OK**

換算後の金額が表示されます。換算後の金額は、小数点以下の5桁目を四捨五入して表示します。

お知らせ

■ 上記を参照してあらかじめ換算レートを設定しておいてください。

アドレス帳を使う

アドレス帳に登録する **54**
アドレス帳を登録する 55
アドレス帳の内容を修正する **59**
登録・修正中に着信などがあったときは **59**
アドレス帳を呼び出す **60**
電話をかける 60
アドレス帳の一覧画面表示を変更する 61
アドレス帳を検索する 61
アドレス帳呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 62
アドレス帳・スケジュール・タスクリストの登録状況を確認する **68**

アドレス帳に登録する

よく使用する相手の電話番号やＥメールアドレスなどを５００件まで登録できます。
アドレス帳には以下の項目を登録することができます。

1 ● を長押し（約1秒以上）

＜編集画面＞

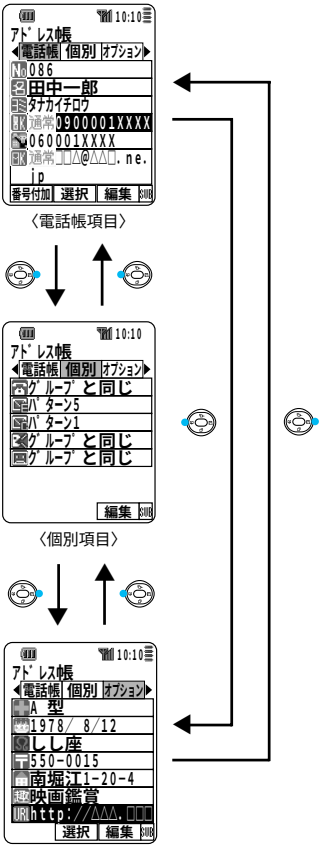
一番小さい空きメモリNo.が表示されます。
● 新規 と押しても登録できます。

2 必要な項目を入力 → 保存

各項目の入力方法はＰ５５～Ｐ５８をご参照ください。
アドレスが登録され、メモリ残り件数とオプション項目残り件数が表示されます。

項目			最大入力文字数	備考	ページ
電話帳項目	No.	メモリ No.	－	000～499	55
	名	名前	全角で最大12文字（半角で最大24文字）	－	55
	ﾖﾐ	ヨミ	半角で最大24文字	「名前」を入力すると自動的に入力されます。	55
	電1	電話番号１	36桁	スピードコール（→P61）で適用される通常使用電話番号です。	56
	電2	電話番号２	36桁	「電話番号１」の入力があるときのみ入力できます。	56
	電3	電話番号３	36桁	「電話番号２」の入力があるときのみ入力できます。	56
	ﾒ1	Ｅメールアドレス１	半角英数記号で最大64文字	速メール（→P61）で適用される通常使用アドレスです。	56
	ﾒ2	Ｅメールアドレス２	半角英数記号で最大64文字	「Ｅメールアドレス１」の入力があるときのみ入力できます。	56
	ｸﾞﾙｰﾌﾟ	グループ	－	１１のグループに分類管理できます。	56
		リンク画像	－	データフォルダダに保存してある画像を選択します。	56
		シークレット	－	他人に登録内容を知られないようにします。	58
		位置情報	－	位置情報を含むアドレスカードをデータフォルダから登録したときなどは、「位置情報あり」と表示されます。ない場合はアイコンごと表示されません。	59
個別項目		音声着信	－	特定の人からの着信時の動作を変えます。	57
		Ｅメール受信	－	特定の人からのＥメール受信時の動作を変えます。	57
		Ｃメール受信	－	特定の人からのＣメール受信時の動作を変えます。	57
		おしゃべり	－	特定の人からのおしゃべりモードのメール受信時の動作を変えます。	57
		伝言メッセージ	－	特定の人からの着信時の伝言メッセージを変えます。	57
オプション項目	OPTION	オプション項目	－	オプション項目のあり／なしを設定します。	58
		血液型	－	オプション項目は１００件までならどのメモリNo.にも登録できます。	58
		生年月日	－		
		星座	－		
		郵便番号	半角で最大７文字		
		住所	全角で最大40文字（半角で最大80文字）		
	趣	趣味	全角で最大10文字（半角で最大20文字）		
	URL	URL	半角英数記号で最大256文字		
		メモ	全角で最大40文字（半角で最大80文字）		

登録された項目は、アドレス帳の詳細画面で確認できます。項目の種類で電話帳項目、個別項目、オプション項目に分けて表示されます。



〈電話帳項目〉

〈個別項目〉

〈オプション項目〉

ご注意

- アドレス帳に登録された電話番号や名前などは、事故や故障によって消えてしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。なお、事故や故障が原因で登録内容が変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

- 登録していない項目など、状況によって詳細画面で表示されない項目があります。
- オプション項目は、設定されていないと表示されません。
- 文字入力のしかたは P160 をご参照ください。
- アドレス帳登録についてのお知らせは P58 をご参照ください。

アドレス帳を登録する

項目1：メモリNo.を指定する

アドレス帳を新規に登録するとメモリNo.には一番小さい空きNo.が表示されていますが、メモリNo.を指定して登録することもできます。表示されているメモリNo.で良いときはこの操作を省略して他の項目の入力へ進んでください。

スピードコール（→P61）で使用したい電話番号はNo.000～No.099に登録してください。

1 編集画面(→P54)で No.（メモリNo.）を選択 → 選択

2 メモリNo.を入力 → OK

でも入力できます。

空いているメモリNo.に、十または百の位を指定して、その中の一番小さい空きメモリNo.に自動登録することもできます。

＜例＞

0 0 ✱	000～009
4 9 ✱	490～499
0 ✱	000～099
4 ✱	400～499
✱	000～499

項目2：名前を入力しヨミを修正する

1 編集画面(→P54)で 名（名前）を選択 → 選択

2 名前を入力 → 確定 → OK

名前を入力すると自動的にヨミが入力されます。ヨミを修正する必要がある場合のみ手順3へ進んでください。

3 ヨ（ヨミ）を選択 → 選択 → ヨミを修正 → OK

項目３：電話番号と番号種別を入力する

「電話番号１」、「電話番号２」、「電話番号３」の３つを登録できます。登録した電話番号は６種類の番号種別で区分して管理できます。登録先が一般電話の場合は、市外局番を必ず入力して下さい。携帯電話・PHSの場合は、必ず１１桁の番号を入力して下さい。電話番号２は電話番号１が電話番号３は電話番号２が登録されていないと登録できません。

1 **編集画面(→P54)で (電話番号1)を選択 →** 選択

2 **電話番号を入力 →** OK **→ 番号種別を選択 →** 選択

が選択した番号種別のアイコンに変わり、その右に入力した電話番号が表示されます。
電話番号２、電話番号３を入力した場合はメッセージが表示されます。通常使用する電話番号を選択して OK を押してください。

項目４：Eメールアドレスと Eメール種別を入力する

「Eメールアドレス１」と「Eメールアドレス２」を登録できます。登録したEメールアドレスは６種類のEメール種別で区分して管理できます。
Eメールアドレス２はEメールアドレス１が登録されていないと登録できません。

1 **編集画面(→P54)で (Eメールアドレス1)を選択 →** 選択

2 **Eメールアドレスを入力 →** OK **→ Eメール種別を選択 →** 選択

Eメールアドレス２を入力した場合はメッセージが表示されます。通常使用するEメールアドレスを選択して OK を押してください。

項目５：グループを指定する

グループは入力必須項目です。グループを指定しないで保存すると、自動的に「 なし」が選択されます。

1 **編集画面(→P54)で (グループ)を選択 →** 選択

2 **グループを選択 →** 選択

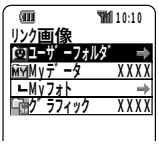
グループNo.１～９、＊にはあらかじめ名前を付けておくことができます。(→P67)

項目６：リンク画像を設定する

データフォルダ（→P148）の静止画や一部の動画をリンク画像に設定できます。リンク画像を着信時に表示するよう設定することもできます。

1 **編集画面(→P54)で (リンク画像)を選択 →** 選択

2 **「ON」を選択 →** 設定



3 **フォルダを選択 →** 選択

アドレス帳に登録可能な画像があるフォルダが表示されます。ユーザーフォルダ、Myフォト、Myムービーフォルダを選択した場合はサブフォルダを選択し、選択 を押します。

4 **画像を選択 →** 設定

再生 を押して画像を確認できます。(マナー クリア) を押すと画像の選択画面に戻ります。
リンク画像に動画またはアニメを選択した場合は手順７へ進んでください。

5 **「YES」または「NO」を選択 →** OK

「YES」を選択すると画像編集画面が表示されます。
画像編集のしかたはP122をご参照ください。

6 **画像位置を決定 →** 設定

7 **「YES」または「NO」を選択 →** OK

項目７：各着信動作を設定する

アドレス帳に登録されている相手から電話がかかってきたときの着信音、またはメールを受信した場合の受信音、LED（着信ランプ）の色と通知時間を相手によって変えることができます。着信の種類と着信動作の設定内容は以下の通りです。ただし、相手が電話番号を通知しなかった場合は、設定した着信動作をおこないません。また、バイブレータはグループの設定で動作します。

着信の種類	着信動作の設定内容
音声着信	「音」…着信音またはメール受信音
Eメール受信	「LED」…着信ランプの点灯や照明色
Cメール受信	「ﾘﾝｸﾞ」…受信音が鳴る時間の長さ（音声着信のみ設定不可能）
おしゃべり	

*Cメール受信音にメロディアニメは設定できません。

1 **編集画面（→P54）で設定したい着信の種類のアイコンを選択 →** 選択

2 **設定方法を選択 →** 設定

個別設定　　：着信動作を個別に設定する
グループと同じ：アドレス帳のグループに設定した着信動作を設定する

「グループと同じ」を選択した場合は操作はここで終わりです。

着信音（または受信音）を設定する

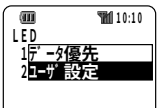
3 **（音）を選択 →** 設定 **→ フォルダを選択 →** 選択

4 **曲を選択 →** 設定

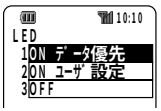
再生 を押すと内容を確認できます。また、再生中の音量は ◎ で調節できます。

LED（着信ランプ）の動作を設定する

5 **（LED）を選択 →** 設定



〈音声着信の場合〉



〈Eメール／Cメール／おしゃべりの場合〉

6 **設定を選択 →** 選択

データ優先／ON データ優先：
着信音データにしたがってLEDが動作する。音声着信を設定している場合は手順10へ、Eメール受信／Cメール受信／おしゃべりを設定している場合は手順8へ進んでください。

ユーザ設定／ON　ユーザ設定：
LEDの点灯パターンを設定する。手順7へ進んでください。

OFF：
LEDは点灯しない。手順8へ進んでください。

7 **パターンを選択 →** 設定 **→ カラーを選択 →** 設定

手順1で「音声着信」を選択した場合は手順10へ進んでください。

Eメール受信・Cメール受信・おしゃべりの通知時間を設定する

8 **（通知時間）を選択 →** 設定 **→ 設定を選択 →** 設定

一曲鳴動：受信音の時間に合わせて通知する。手順10へ進んでください。
時間設定：受信音の時間に関係なく通知時間を設定する。手順9へ進んでください。

9 **通知時間を入力 →** 設定

通知時間は01秒～60秒まで入力できます。◎ で時間を入力することもできます。

10 確定

項目８：簡易留守メモの応答メッセージを設定する

アドレス帳に簡易留守メモの応答メッセージを設定すると、その電話番号の相手から電話がかかってきたときに、指定した応答メッセージで留守応答します。ただし、相手が電話番号を通知しなかった場合は設定した応答メッセージで応答しません。

1 **編集画面（→P54）で（伝言メッセージ）を選択 →** 選択

次ページへ

2 **設定を選択 →** 設定

応答メッセージ：応答メッセージを設定する
グループと同じ：アドレス帳のグループに設定した応答メッセージを設定する
「応答メッセージ」を選択した場合のみ手順3へ進んでください。

3 **応答メッセージを選択 →** 設定

再生 を押すと選択したメッセージを再生して確認できます。

項目9：シークレット登録する

シークレット（→P218）を設定している場合は、アドレス帳をシークレット登録できます。シークレット登録したアドレス帳は、シークレットが解除されている場合は表示されません。

1 **編集画面(→P54)で (シークレット)を選択 →** 選択

2 **「ON」を選択 →** 設定

項目10：オプション項目のあり／なしを設定する

オプション項目を登録するかどうかの設定をおこないます。「あり」に設定すると、血液型・生年月日・星座・郵便番号・住所・趣味・URL・メモを登録できます。オプション項目はメモリNo.に関係なく100件まで登録できます。

1 **編集画面(→P54)で (オプション項目)を選択 →** 選択

2 **「あり」を選択 →** 設定

オプション項目が100件登録済みのときは、メッセージが表示されます。

項目11：各オプション項目を設定する

オプション項目（→上記）を「あり」に設定すると、以下の8項目を設定できます。

- 血液型
- 生年月日
- 星座*
- 郵便番号
- 住所
- 趣味
- URL
- メモ

* 生年月日を入力すると、星座は12星座より自動的に入力されます。「へびつかい座」を設定するときや、星座のみ入力するときは、以下の操作をおこなってください。

1 **編集画面(→P54)で登録したい項目のアイコンを選択 →** 選択

2 **登録内容を選択または入力 →** 設定 **または** OK

「住所」以外の項目を選択した場合は操作はここで終わりです。「住所」を選択した場合のみ手順3へ進んでください。

3 **住所種別を選択 →** 選択

アドレス帳登録のご注意・お知らせ

ご注意

- すでに500件登録されている場合は、メッセージが表示され新規登録できません。不要なアドレス帳を消去してください。
- シークレット登録をする場合はあらかじめシークレットを「ON」に設定してください。
- リンク画像は、登録可能なデータがない場合や通話中は設定できません。
- リンク画像を着信時に表示するよう設定しても、着信音にムービーやアニメなどを設定すると、電話がかかってきたときにリンク画像は表示されません。

お知らせ

- 「ne.jp」などの文字列は定型文（→P168）が利用できます。
- リンク画像に静止画を設定した場合は詳細画面（→P60）で を押して確認できます。動画またはアニメを設定した場合は詳細画面に表示される動画の1フレーム目または「」（アニメアイコン）を選択し、再生 を押して確認できます。ただし、音やテロップは再生されません。
- 着信動作（、、、）はグループごとに設定することもできます。ただし、アドレス帳で「個別設定」を選択した場合はアドレス帳の設定を優先します。
- 着信動作（、、、）設定中に リハーサル が表示されている場合は リハーサル を押して設定内容を再生して確認できます。
- は、グループごとに設定することもできます。ただし、アドレス帳で「応答メッセージ」を選択した場合はアドレス帳の設定を優先します。
- シークレットを設定すると編集画面に が表示されます。シークレット登録されていないアドレス帳には「 OFF」が表示されます。
- オプション項目の設定を「あり」から「なし」に変更すると、メッセージが表示されます。オプション項目を残したいときは、保存する前に「あり」に設定しなおしてください。
- メモに登録した内容を、電話番号やメールアドレス、URLとして認識できます。詳細はP161をご参照ください。

アドレス帳の内容を修正する

1 **詳細画面(→P60)を表示 →** 編集

2 **修正したい項目を選択 →** 選択

3 **内容を修正**

各項目を入力するにはP55～P58をご参照ください。
修正したい項目が複数ある場合は手順2～3を繰り返します。

4 保存 **→「YES」または「NO」を選択 →** OK

YES：上書き保存する
NO ：他のメモリ No. を指定して新規登録する

お知らせ

■ メモリ No. を変更すると、現在の登録内容は新しいメモリ No. に登録され、変更前メモリ No. のアドレス帳は消去されます。

■ 電話番号が複数登録されていて、電話番号1が消去された場合は電話番号2、電話番号3がそれぞれ繰り上がります。電話番号2が消去された場合は電話番号3が繰り上がります。またEメールアドレスの場合も同様です。

■ データフォルダに保存されている位置情報を含むアドレスカードをアドレス帳に登録した場合（→P156）は以下の手順で位置情報を消去できます。
①手順2で (位置情報) を選択 → 選択
②「消去する」を選択 → OK

登録・修正中に着信などがあったときは

アドレス帳などの登録中や修正中に電話がかかってきたときなどは、編集中の内容は一時的に保護されます。通話などが終了後、編集中データを編集できます。

1 **通話終了後、待受画面で**

アドレス帳の呼び出し操作をおこなうと編集中のアドレス帳がある旨のメッセージが表示されます。

2 **「継続」を選択 →** OK

編集中の項目の入力画面が表示されます。アドレス帳を編集してください。
〈例〉Eメールアドレス入力中に着信があった場合
継続　　：編集中のアドレス帳の入力画面が表示される
現状で保存：編集中のデータの内容が、最小の空きメモリ No. のアドレス帳に登録される
データクリア：編集中のデータを消去する

ご注意

■ シークレット登録されているアドレス帳（→P58）の編集中データは、シークレット（→P218）を解除しているときに手順1をおこなうとシークレットデータであるメッセージが表示されます。「継続」または「データクリア」を選択して OK を押すとロック No. の入力画面が表示されます。ロック No.（→P23）を入力してください。

■ 機能によっては「現状で保存」ではなく「保留」と表示されます。「保留」を選択した場合は、編集データを保存したままで、新規データの入力が開始されます。

次ページへ

お知らせ

■編集中データが保護されるのは、次のような条件で操作が中断された場合です。
・着信があったとき
・おしゃべりモードのメールを受信したとき
・電池残量警告音が鳴った後、電源が切れたとき
・目覚まし通知、スケジュール通知、タスクリスト通知、カウントダウンタイマ通知のいずれかがあったとき
・オートパワー OFF
・通話中の編集中に電話を切った（切れた）とき

■編集中データが保護される機能は下記のとおりです。
・E メール（→ P79）
・C メール（→ P101）
・お気に入りリスト（→ P139）
・URL ダイレクト入力（→ P141）
・画面メモリスト（→ P141）
・一発ジャンプ設定（→ P146）
・プロフィール（→ P180）
・スケジュール（→ P185）
・タスクリスト（→ P191）
・メモ帳（→ P195）
・M512 定型文編集（→ P228）
・M513 顔文字編集（→ P228）

■機能によってはオートパワーOFFの指定時刻になっても中断されません。操作終了後にオートパワー OFF が起動します。

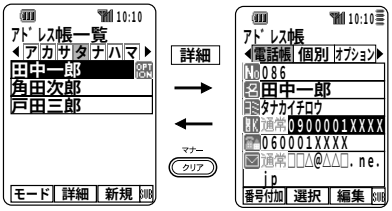
アドレス帳を呼び出す

電話をかける

アドレス帳に登録した電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

1 ●

一覧画面が表示されます。



＜一覧画面＞　＜詳細画面＞

オプション項目が「あり」に設定されているアドレス帳には一覧画面に OPTION が表示されます。

2 **相手を選択**

●で見出し行（ア、カ、サ、タ、ナ・・・）を変更し、●で相手を選択します。

すぐに電話をかける場合

3 ☎

通常 が表示されている電話番号に電話がかかります。

2つ以上登録している電話番号を選択して電話をかける場合

3 JUMP SUB →「発信」を選択 → OK

4 **電話番号を選択** → ☎

電話番号を選択したあとに OK → 発信 でもかけられます。

お知らせ

■詳細画面からも次の方法で電話をかけることができます。
・JUMP SUB → 「発信」を選択 → OK → 電話番号を選択 →
電話番号を選択したあとに OK → 発信 でもかけられます。
・かけたい電話番号を選択 →

■シークレット登録されているアドレス帳に電話をかけるときは、シークレットを「ON」に設定してください。(→P67、P218)

スピードコールを使って電話をかける

よくかける電話番号は、アドレス帳のメモリNo.000～099の通常使用(電話番号1)に登録しておくと、検索せずに2桁または1桁のメモリNo.の入力で電話がかけられます。

〈例〉メモリNo.034の場合

1 3DEF さ 4GHI た

メモリNo.000～009は0～9の1桁を入力するだけで電話をかけることができます。

ご注意

■該当するアドレス帳がない場合はメッセージが表示されます。

お知らせ

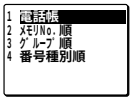
■2つ以上の電話番号が登録されている場合は 通常 が表示されている電話番号に電話がかかります。

■速メール
ではなく を短く押すとEメールアドレスが登録されている場合のみ、Eメールの送信メール作成画面(→P79)が表示されます。 を長押し(約1秒以上)するとCメールの送信メール作成画面(→P101)が表示されます。2つ以上の電話番号やEメールアドレスが登録されている場合は通常設定されているEメールアドレスまたは電話番号へ送信できます。ただし、各種制限(→P218)を設定している場合はロックNo.を入力します。

アドレス帳の一覧画面表示を変更する

アドレス帳一覧画面(→P60)の表示は、「電話帳」、「メモリNo.順」、「グループ順」、「番号種別順」の4種類から選択できます。

1 → モード →「表示方法設定」を選択 → OK



2 表示方法を選択 → OK

設定した表示順でアドレス帳が表示されます。電話をかけるには、P60の手順2以降をご参照ください。

お知らせ

■メモリNo.順表示以外のアドレス帳一覧画面の名前は「ヨミ」の順に表示されます。

■お買い上げ時は「電話帳」が設定されています。

■設定した表示は機能リセット(→P221)、オールリセット(→P221)をおこなうと「電話帳」に戻ります。

■グループ順または番号種別順で表示した場合は で他のグループまたは番号種別の表示に切り替えることができます。

■番号種別順を設定したときは、電話番号を登録していないアドレス帳は を選択すると表示されます。

アドレス帳を検索する

アドレス帳に登録した内容を検索して電話をかけることができます。アドレス帳の一覧画面の表示を変更する方法と、検索条件を指定する方法があります。

次ページへ

検索条件を指定してアドレス帳を呼び出す

アドレス帳に登録した電話番号は以下の6通りの方法で呼び出すことができます。

パターン	概　要	ページ
1	ヨミの先頭の文字に対応するダイヤルキーを押して検索する（時短検索）	下記
2	名前の先頭の何文字かを入力して検索する（名前検索）	右記
3	ヨミの先頭の何文字かを入力して検索する（ヨミ検索）	右記
4	電話番号の一部を入力して検索する（電話番号検索）	右記
5	メールアドレスの一部を入力して検索する（メールアドレス検索）	右記
6	発信履歴などを利用して検索する	31

お知らせ

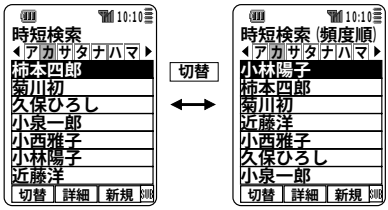
- シークレット登録されているアドレス帳を検索するには、シークレットを「ON」に設定してください。（→P67、P218）
- アドレス帳検索の結果の名前は「ヨミ」の順に表示されます。
  1．五十音→2．アルファベット→3．数字→4．記号→5．ヨミが登録されていないアドレス帳
- 該当するアドレス帳がない場合はメッセージが表示されます。
- 時短検索は通話中にはご利用になれません。

■ パターン1の場合

〈例〉カ行、A、a、B、b、C、c、2のいずれかで始まるヨミを検索する

1　(2 ABC か) を長押し（約1秒以上）

検索結果画面が表示されます。
[切替] を押すと発信頻度の多い順にアドレス帳が表示されます。（時短検索（頻度順））



2　相手を選択

(2 ABC か) または ◎ を押すたびに名前の選択が移動します。
検索する見出しはダイヤルキーまたは ◎ で変更できます。
電話をかけるにはP60の手順3に進んでください。

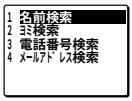
お知らせ

- (0 わん) ～ (9 WXY そ)、(# 文字) で検索したとき、または各見出しを選択したときは、次の「ヨミ」のアドレス帳が表示されます。

(1 あ)	ア行、1
(2 ABC か)	カ行、A、a、B、b、C、c、2
(3 DEF さ)	サ行、D、d、E、e、F、f、3
(4 GHI た)	タ行、G、g、H、h、I、i、4
(5 JKL な)	ナ行、J、j、K、k、L、l、5
(6 MNO は)	ハ行、M、m、N、n、O、o、6
(7 PQRS ま)	マ行、P、p、Q、q、R、r、S、s、7
(8 TUV や)	ヤ行、T、t、U、u、V、v、8
(9 WXY そ)	ラ行、W、w、X、x、Y、y、Z、z、9
(0 わん)	ワ、ヲ、ン、0
(# 文字)	記号、「ヨミ」が登録されていないアドレス帳

■ パターン2～5の場合

1　◎ → [モード] →「検索」を選択 → [OK]



2　検索方法を選択 → [OK]

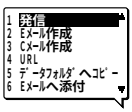
3　検索する名前、ヨミ、電話番号またはEメールアドレスを入力 → [検索] → 相手を選択

◎ を押すたびに名前の選択が移動します。
電話をかけるにはP60の手順3に進んでください。

アドレス帳呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

アドレス帳の一覧画面や詳細画面から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1　アドレス帳を表示（→P60）→ JUMP (SUB)



＜詳細画面の場合＞

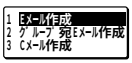
項　目	概　要	ページ
発信	登録されている電話番号に電話をかけます。	60
メール作成	登録されているEメールアドレスまたは電話番号を相手先にしたEメール／Cメールを作成します。	下記
Eメール作成	登録されているEメールアドレスを相手先にしたEメールを作成します。	下記
Cメール作成	登録されている電話番号を相手先にしたCメールを作成します。	右記
URL	登録されているURLへ接続します。また、お気に入りリストへ登録します。	64
データフォルダへコピー	登録されているアドレス帳の内容をデータフォルダへ保存します。	64
Eメールへ添付	登録されているアドレス帳の内容を添付してEメールを作成します。	65
スケジュールへ登録	登録されている生年月日を誕生日としてスケジュールに登録します。	66
項目コピー	アドレス帳に登録されている項目の内容を貼付けデータへ登録します。	66
消去	登録されているアドレス帳を消去します。	66
シークレット一時設定	一時的にシークレットを「ON」にします。	67
グループ編集	アドレス帳のグループに名前をつけたり、グループごとの着信動作などを設定します。	67
文字サイズ設定	アドレス帳一覧の文字サイズを設定します。	68
頻度リセット	頻度データを初期化します。	68
プッシュ信号送信	通話中、登録されている電話番号をプッシュ信号として一括して送信します。	33

メールを作成する

Eメールアドレスを選択してEメールを作成する

1 **一覧画面のサブメニュー（→P62）で「メール作成」を選択 → OK**

あらかじめ、送信先のアドレス帳を選択しておきます。
詳細画面や他の機能（→右記）から操作した場合は、「Eメール作成」を選択して OK を押し、手順3へ進みます。



＜メール作成方法選択画面＞

2 **「Eメール作成」を選択 → OK**

3 **Eメールアドレスを選択 → OK**

選択したアドレス帳の名前またはEメールアドレスが宛先に表示されます。
以降の操作はP79をご参照ください。

ご注意

■ Eメールアドレスが登録されていない場合は作成できません。

お知らせ

■ この方法で、次の機能に保存されているEメールアドレス宛にEメールを作成することができます。
- 発信履歴からの作成（→P30）
- 着信履歴からの作成（→P41）
- 送信メール履歴・受信メール履歴からの作成（→P110）
- プロフィールからの作成（→P181）
- スケジュールからの作成（→P189）
- メモ帳からの作成（→P195）

■ 機能によっては以下の方法でEメールを作成できます。
- 詳細画面でEメールアドレスを選択し、✉ または 選択 を押す
- 一覧画面で ✉ を押す（アドレス帳の場合は、送信先が通常設定されているEメールアドレスに固定されています。）

■ 速メール（→P61）を使ってEメールを作成できます。

■「グループ宛Eメール作成」では複数の相手（通常設定されているEメールアドレス）に同じメールを作成できます。グループ順表示を設定（→P61）したアドレス帳一覧画面からEメールを送るグループを表示させ、メール作成方法選択画面（→左記）から「グループ宛Eメール作成」を選択して OK を押してください。送信する相手は50音順に選択されます。ただし、宛先Eメールアドレスの文字数の合計が640文字を超える場合はEメールを作成できません。

電話番号を選択してCメールを作成する

1 **メール作成方法選択画面（→左記）で「Cメール作成」を選択 → OK**

あらかじめ送信先のアドレス帳を選択しておきます。
詳細画面や他の機能（→P64）から操作した場合は、サブメニューで「Cメール作成」を選択して OK を押し、手順2へ進みます。

2 **電話番号を選択 → OK**

選択したアドレス帳の名前または電話番号が宛先に表示されます。
以降の操作はP101をご参照ください。

次ページへ

ご注意

■電話番号が登録されていない場合、選択した電話番号が19桁を超えている場合はCメールを作成できません。

お知らせ

■この方法で、次の機能に保存されている電話番号宛にCメールを作成することができます。
- 発信履歴からの作成（→P30）
- 着信履歴からの作成（→P41）
- 送信メール履歴・受信メール履歴からの作成（→P110）
- プロフィールからの作成（→P181）
- スケジュールからの作成（→P189）
- メモ帳からの作成（→P195）

■機能によっては以下の方法でCメールを作成できます。
- 詳細画面で電話番号を選択し、✉を長押し（約1秒以上）または 選択 を押す
- 一覧画面で ✉ を長押し（約1秒以上）（アドレス帳の場合は、送信先が通常設定されている電話番号に固定されています。）

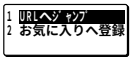
■速メール（→P61）を使ってCメールを作成できます。

登録されたURLを利用する

URLへ接続する

1 **サブメニュー（→P62）で「URL」を選択 → OK**

一覧画面の場合は、あらかじめ、表示させたいURLが登録されたアドレス帳を選択しておきます。



＜URL操作画面＞

2 **「URLへジャンプ」を選択 → OK**

3 **URLを選択 → OK**

4 **「YES」を選択 → OK**

ご注意

■URLが登録されていない場合はEZwebに接続できません。

お知らせ

■この方法で、次の機能に登録したURLに接続することができます。
- プロフィールからの接続（→P181）
- スケジュールからの接続（→P189）
- メモ帳からの接続（→P195）

■機能によっては以下の方法でURLへ接続できます。
- 詳細画面でURLを選択し、● または 選択 を押す
- 一覧画面で ● を押す（アドレス帳の場合は、URL項目に登録されているURLへ接続されます。）

■通話中に「URLへジャンプ」はできません。

URLをお気に入りリストへ登録する

1 **URL操作画面（→左記）で「お気に入りへ登録」を選択 → OK**

2 **URLを選択 → OK**

お気に入りリストの最小の空きNo.へ登録されます。すでに100件登録済みの場合は、メッセージが表示され、登録されません。

ご注意

■URLが登録されていない場合は、お気に入りリストへ登録できません。

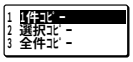
お知らせ

■この方法で、次の機能に登録したURLをお気に入りリストへ登録することができます。
- スケジュールからの登録（→P189）

登録内容をデータフォルダに保存する

1件保存する

1 **サブメニュー（→P62）で「データフォルダへコピー」を選択 → OK**



＜コピー方法選択画面＞

2 **「1件コピー」を選択 → OK**

処理中のメッセージが表示され、1件保存が完了します。

お知らせ

■詳細画面から手順1をおこなうとメッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押すと保存が開始されます。

選択して保存する

1 **コピー方法選択画面(→P64)で「選択コピー」を選択 → OK**

2 **保存したいアドレス帳を選択 → 選択**

アイコンが □ → ■ に変わり 実行 および 解除 が表示されます。選択を解除する場合は 解除 を押します。
マナー(クリア) を押して「YES」を選択し、 OK を押すと操作を中止します。

3 **実行 →「YES」を選択 → OK**

処理中のメッセージが表示され、選択保存が完了します。

全件保存する

1 **コピー方法選択画面(→P64)で「全件コピー」を選択 → OK**

2 **「YES」を選択 → OK**

処理中のメッセージが表示され、全件保存が完了します。

ご注意

■シークレット登録されているアドレス帳などをデータフォルダに保存するときは、シークレットを設定してください。(→P67、P218)

■1回の操作で保存できるのは100KBまでです。

■複数のデータを1回の操作で保存することもできます。その場合は100KBを超えない範囲で10件まで保存できます。

■通話中は保存できません。

■著作権情報のあるリンク画像が設定されているアドレス帳、スケジュールを含んでいるときは、メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択して OK を押すと該当するアドレス帳のリンク画像を外して保存されます。「中止」を選択して OK を押すと保存は中止されます。

■保存するデータの合計が100KBを超えたときはメッセージが表示され、保存できません。

お知らせ

■この方法で、次の機能の登録内容をデータフォルダに保存することができます。
- 簡易留守メモ/通話音声メモからの保存(→P34)
- スケジュールからの保存(→P189)
- タスクリストからの保存(→P193)

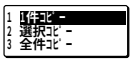
■簡易留守メモ/通話音声メモを選択した場合は「データフォルダへコピー」を選択し OK を押すと1件コピーの処理を開始します。

■複数のデータを1回の操作で保存した場合でも、1つのファイル名でデータフォルダに保存されます。

登録内容を添付したEメールを作成する

1 **サブメニュー(→P62)で「Eメールへ添付」を選択 → OK**

1件のみ添付する場合は、あらかじめ添付するアドレス帳を選択しておくか、詳細画面を表示しておきます。



2 **「1件コピー」を選択 → OK**

処理が終了するとEメールの送信メール作成画面が表示されます。以降の操作はP79をご参照ください。

ご注意

■シークレット登録されているアドレス帳をEメールへ添付するときは、シークレットを設定してください。(→P67、P218)

お知らせ

■この方法で、次の機能の登録内容を添付したEメールを作成することができます。
- プロフィールからの作成(→P181)
- スケジュールからの作成(→P189)
- タスクリストからの作成(→P193)

■プロフィールをEメールに添付する場合は、手順1をおこなうと確認画面が表示されます。「YES」を選択して OK を押してください。

■「選択コピー」、「全件コピー」を選択した場合の操作については左記をご参照ください。

アドレス帳の生年月日を利用してスケジュールに誕生日を登録する

アドレス帳に登録されている生年月日を誕生日としてスケジュール（→P185）に登録できます。

1 **サブメニュー（→P62）で「スケジュールへ登録」を選択 → OK**

2 **「YES」または「NO」を選択 → OK**

ご注意

- アドレス帳に生年月日が登録されていないとメッセージが表示され、スケジュールに登録することができません。生年月日を登録してから再度、手順1をおこなってください。
- すでにスケジュールが100件登録されている場合は、手順1を実行するとメッセージが表示され、登録できません。不要なスケジュールを消去してから再度、手順1をおこなってください。
- スケジュールに登録した誕生日は、登録日の年にだけ設定されます。（登録日が誕生日を過ぎている場合は翌年に設定されます。）毎年表示させるにはスケジュールの「繰り返し」設定を「毎年」に変更してください。（→P186）

項目をコピーする

1 **詳細画面のサブメニュー（→P62）で「項目コピー」を選択 → OK**

2 **項目を選択 → 選択**

コピーすると、貼付けデータ一覧に保存されます。
コピー対象外の項目を選択した場合は、メッセージが表示され、コピーできません。
貼付けデータ一覧についてはP166をご参照ください。

お知らせ

- この方法で、次の機能に登録した項目の内容を貼付けデータ一覧に保存することができます。
  - スケジュールからの保存（→P189）
  - タスクリストからの保存（→P193）
- アドレス帳の項目コピー対象項目は下記のとおりです。
  名前、ヨミ、電話番号、Eメールアドレス、
  生年月日、郵便番号、住所、趣味、URL、メモ
- スケジュールの項目コピー対象項目は以下のとおりです。
  開始日時、終了日時、用件、場所、アラーム設定日時、URL、詳細
- タスクリストの項目コピー対象項目は以下のとおりです。
  完了日時、内容、期限日時、アラーム設定日時

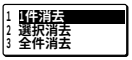
登録内容を消去する

登録内容の一覧画面または詳細画面から、消去できます。

1件ずつ消去する

1 **サブメニュー（→P62）で「消去」を選択 → OK**

あらかじめ、消去したいアドレス帳を選択しておきます。



＜消去方法選択画面＞

2 **「1件消去」を選択 → OK**

お知らせ

- 詳細画面から手順1をおこなうとメッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押すと消去されます。

選択して消去する

1 **消去方法選択画面（→上記）で「選択消去」を選択 → OK**

2 **消去したいアドレス帳を選択 → 選択**

アイコンが □ → ■ に変わり 実行 および 解除 が表示されます。選択を解除する場合は 解除 を押します。
マナー（クリア）を押して「YES」を選択し、 OK を押すと操作を中止します。

3 **実行 → 「YES」を選択 → OK**

選択したアドレス帳が消去されます。

全件消去する

1 **消去方法選択画面(→P66)で「全件消去」を選択 → OK**

2 **ロックNo.(4桁)を入力する**

3 **「YES」を選択 → OK**

すべてのアドレス帳が消去されます。

お知らせ

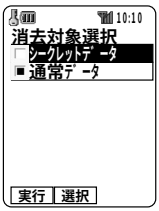
■ この方法で、次の機能の登録内容を消去することができます。
- 発信履歴からの消去（→ P30）
- ダイヤルメモからの消去（→ P35）
- 着信履歴からの消去（→ P41）
- 拒否履歴からの消去（→ P41）
- E メールからの消去（→ P91）
- C メールからの消去（→ P105、P108）
- 送信メール履歴・受信メール履歴からの消去（→ P110）
- お気に入りリストからの消去（→ P138）
- データフォルダからの消去（→ P151）
- スケジュールからの消去（→ P189）
- タスクリストからの消去（→ P193）
- メモ帳からの消去（→ P195）

■ 機能によっては全件消去するときに、ロック No.を入力しない場合があります。

■ EメールやCメールの受信メールを消去する場合、「フォルダ内全件消去」という操作があります。この操作をおこなうと、フォルダ一覧画面で選択したフォルダ内のメールを全件消去できます。

■ 選択消去／全件消去をおこなう場合、消去する内容によっては消去対象選択画面が表示されます。対象を選択して 選択 を押し、実行 を押すと該当するデータが消去されます。
消去対象選択画面が表示されるのは次の場合です。
- アドレス帳、スケジュール、タスクリスト：シークレットデータが含まれている場合（「選択消去」の場合は、シークレットが ON の場合のみ表示されます。）
- E メール・C メール：送信・受信メールに送信済み・既読以外のメールが含まれている場合
- データフォルダ：データが保護または他の機能に設定されている場合

＜例＞シークレットデータが含まれている場合



＜消去対象選択画面＞

■ 機能によっては、「選択消去」がおこなえない場合があります。

シークレットを一時設定する

1 **一覧画面のサブメニュー(→P62)で「シークレット一時設定」を選択 → OK**

2 **ロックNo.(4桁)を入力**

メッセージが表示され、シークレットに設定されます。

ご注意

■ アドレス帳などの機能の操作を終了すると、シークレット一時設定は解除されます。

お知らせ

■ この方法で、次の機能の利用中に、一時的にシークレットにすることができます。
- カレンダーからの設定（→ P182）
- スケジュールからの設定（→ P189）
- タスクリストからの設定（→ P193）

グループ名を登録する

アドレス帳のグループに名前をつけたり、グループごとに着信動作（→ P57）を設定することができます。

1 **一覧画面のサブメニュー(→P62)で「グループ編集」を選択 → OK → グループを選択 → 編集**

グループ名を登録する

2 **(名前)を選択 → 編集 → グループ名を入力 → OK**

全角で最大 9 文字（半角で最大 18 文字）入力できます。
文字入力のしかたはP160をご参照ください。
グループ名の「 なし」は変更できません。

各種着信動作を設定する

〈例〉E メール受信の着信動作を設定する場合

3 **(Eメール受信)を選択 → 編集**

次ページへ

4 **設定を選択 →** 設定

個別設定　：グループ固有の着信動作を設定する
通常と同じ：M222 Eメール受信で設定した着信動作を設定する

「個別設定」を選択した場合「音（音）」、「画（画像）」、「バイブ（バイブレータ）」、「LED（LED）」の設定方法はP206～P207を「ソウ（通知時間）」の設定方法はP207～P208をご参照ください。

簡易留守メモの応答メッセージを設定する

5 **（伝言メッセージ）を選択 →** 編集

6 **設定を選択 →** 設定

応答メッセージ：応答メッセージを設定する
通常と同じ　　：M62 応答メッセージで設定した応答メッセージを設定する

「応答メッセージ」を選択した場合はP58左側手順3をご参照ください。

7 保存

アドレス帳一覧画面の文字サイズを設定する

アドレス帳一覧画面の文字サイズを「小さめ」、「標準」、「大きめ」から設定することができます。

1 **一覧画面のサブメニュー（→P62）で「文字サイズ設定」を選択 →** OK **→文字サイズを選択 →** OK

「小さめ」、「標準」、「大きめ」から選択できます。

お知らせ

■M34 文字サイズ設定（→P215）でも設定できます。

発信頻度データを消去する

時短検索（頻度順）（→P62）で利用される発信頻度データを消去します。時短検索の一覧画面からのみ、操作できます。

1 **時短検索一覧画面のサブメニュー（→P62）で「頻度リセット」を選択 →** OK **→ ロックNo.（4桁）を入力 →「YES」を選択 →** OK

アドレス帳・スケジュール・タスクリストの登録状況を確認する

アドレス帳、スケジュール、タスクリストの登録状況（登録件数と最大登録件数、シークレット登録件数）を確認することができます。

1 メインメニュー **→「プライベート管理」を選択 →** 選択

2 **「メモリ登録件数」を選択 →** 選択

シークレットが「ON」の場合は 切替 を押してシークレットデータの件数を確認できます。

メールを使う

メールについて 70
E メールを使う 71
E メールに関する機能を設定する 72
E メールを作成／送信する 79
送信ボックスを使う 85
E メールを受信する 86
受信ボックスを使う 88
添付データを確認する 90
E メール呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 91
E メールに関するご注意 96
ローミング時の動作 97
C メールを使う 98
C メールに関する機能を設定する 99
C メールを作成／送信する 101
送信ボックスを使う 102
C メールを受信する 103
受信ボックスを使う 103
C メール呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 105
おしゃべりモードを使う 106
送信メール履歴／受信メール履歴を呼び出す 109

メールについて

A1303SAでは、EメールとCメールの2種類のメールをご利用になれます。
また、EメールとCメール共通の送信履歴・受信履歴がそれぞれ10件まで保存され、呼び出して確認できます。

■ EメールとCメールについて

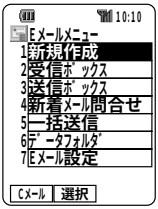
・Eメール（→P71）：
au電話どうしはもちろん、他社の携帯電話やパソコンなどとの間でメールをやり取りできます。文字メッセージのほか、画像などの添付データも5件または100KB（データフォルダでのサイズ）まで送受信できます。
・Cメール（→P98）：
au（KDDI）・沖縄セルラー電話の「Cメール」対応携帯電話どうしで文字メッセージがやりとりできるサービスです。

メール機能を呼び出す

メール機能の呼び出し方には、待受画面で ✉ を押す方法と、メインメニューから呼び出す方法の2通りがあります。

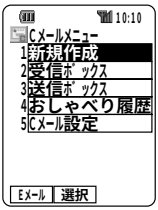
■ 待受画面から直接呼び出す

待受画面から直接呼び出せるのは、Eメールメニューおよびメールメニューです。



＜Eメールメニュー＞

待受画面で ✉ を押すと表示されます。
Cメール または ✉ を押すと、Cメールメニューが表示されます。

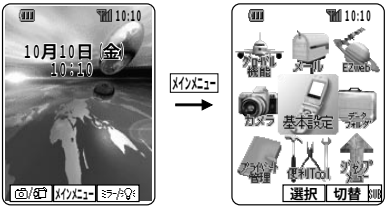


＜Cメールメニュー＞

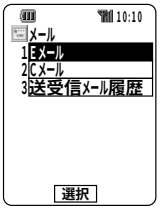
待受画面で ✉ を長押し（約1秒以上）するか、2回押すと表示されます。
Eメール または ✉ を押すと、Eメールメニューが表示されます。

■ メインメニューから呼び出す

メインメニューからメールメニューを呼び出します。メールメニューからは、Eメールメニュー、Cメールメニュー、送受信メール履歴が呼び出せます。



「メール」を選択→ 選択



＜メールメニュー＞

メールメニューの各項目を選択して 選択 を押すと、次のようになります。

Eメール　：Eメールメニューが表示されます。
Cメール　：Cメールメニューが表示されます。
送受信メール履歴：送信・受信メール履歴が表示されます。

Eメールを使う

■ **Eメールではこんなことができます。**

- A1303SAが電波の届かないところにいる場合や電源をOFFにしている場合でも、お客様にかわってメールをお預かりできます。
- お預かりしたメールはメールサーバ蓄積後、すぐにA1303SAに配信されます。配信されなかった場合は、通話終了後などにメールサーバからA1303SAに配信されます。
- 半角で最大10000文字の文字メッセージを送受信することができます。
- カメラで撮影した画像などを添付して送信することができます。(→P81)
- 迷惑メールなど受信したくないメールを拒否したり、指定した相手からのメールだけを受信することができます。(→P76)

上記の他にもさまざまな機能がお使いいただけます。

ご注意

■ Eメールをご利用になる前に、必ず初期設定をおこなってください。(→P26)

■ エリア設定(→P48)を「日本」以外に設定した場合、動作上の制約が発生します。(→P97)

■ 通話中はEメールの送受信などはできません。

お知らせ

■ Eメールの送信・受信には通信料がかかります。データ量に応じて変わるパケット方式です。

■ Eメールの仕様は以下の通りです。

項　目	送信時	受信時
宛先	「To:」「Cc:」「Bcc:」半角で合計最大640文字以内	「To:」「Cc:」半角で合計最大640文字以内
差出人	—	差出人名称を含み半角88文字以内
件名	半角で最大100文字	半角で最大100文字
本文	半角で最大10000文字	半角で最大10000文字
添付データ*	5件まで添付可 サイズ 合計で 137KB以内	5件まで受信可 サイズ 1件あたり 137KB以内

* 添付データは、送受信時には符号化されて実際より大きなデータとなります。
(例:(データフォルダ画面の表示)100KB→(送信メール作成画面の表示)137KB)
データフォルダの画面で100KBと表示されているものまで添付できます。137KBのデータを受信した場合、受信後にデータフォルダに保存されると100KBとなります。データフォルダの画面でのサイズ表示とは異なります。

■ Eメールに関する機能のお買い上げ時の設定については、P225をご参照ください。

■ Eメールの基本的な流れ

送信するEメールを作成する(→P79)

↓

Eメールを送信する(→P80)

↓

メールサーバ

↓

Eメールを受信する(→P86)

↓

受信したEメールを確認する(→P86)

■ Eメールメニューについて

1 **待受中に✉**

Eメールメニュー(→P70)が表示されます。

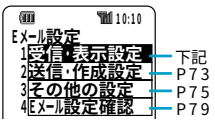
項　目	概　要	ページ
新規作成	Eメールを作成／送信する	79
受信ボックス	受信したEメールを確認する	88
送信ボックス	送信したEメールを確認／編集する	85
新着メール問合せ	新着メールを確認する	86
一括送信	送信待ちとして保存したEメールを一括送信する	83
データフォルダ	データフォルダを表示する	148
Eメール設定	Eメールの機能を設定する	下記

Eメールに関する機能を設定する

Eメール設定画面を表示する

1 **Eメールメニュー(→P70)で「Eメール設定」を選択 → 選択**

Eメール設定画面が表示されます。

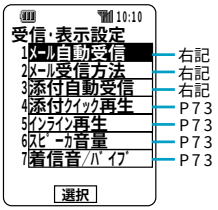


＜Eメール設定画面＞

受信・表示に関する機能を設定する

Eメールや添付ファイルの受信・表示に関する設定をします。受信・表示設定は次の操作からはじめます。

1 **Eメール設定画面(→上記)で「受信・表示設定」を選択 → 選択**



＜受信・表示設定画面＞

メール自動受信を設定する

メールを自動受信するかしないかを設定します。

1 **受信・表示設定画面(→左記)で「メール自動受信」を選択 → 選択**

2 **「ON」を選択 → 設定**

メールの受信方法を設定する

メールの受信方法を3種類から選んで設定できます。

1 **受信・表示設定画面(→左記)で「メール受信方法」を選択 → 選択**

2 **受信方法を選択 → 設定**

全受信　：本文全文と「添付自動受信」(→下記)でONにした添付データを受信する

指定全受信　：アドレス帳または受信フォルダに登録されているアドレス(→P88)が差出人と一致するとき、差出人・件名・本文全文と「添付自動受信」でONにした添付データを受信する

差出人件名受信：差出人・件名のみ受信する。本文の受信方法はP87をご参照ください。

添付データの受信方法を設定する

メールの添付データを自動受信するかしないか、および受信するデータの種類・サイズを設定します。

1 **受信・表示設定画面(→左記)で「添付自動受信」を選択 → 選択**

2 **「ON」を選択 → 設定**

「OFF」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

3 **受信するデータの種類を選択 → 設定**

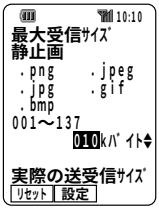
「静止画」、「音声」、「動画」または「装飾データ」から選択します。

データの詳細についてはP90をご参照ください。

4 **「ON」を選択 →** 設定

「OFF」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

〈例〉手順３で「静止画」を選択した場合



5 **データサイズの数値を入力 →** 設定

サイズはいずれも最大137KBまで設定できます。設定が完了すると、続けて手順３からの操作をおこなって別のデータ受信を設定できます。

ﾘｾｯﾄ を押すと、初期設定値（静止画：20KB、音声：20KB、動画：30KB、装飾データ：10KB）に戻ります。

お知らせ

- 「添付自動受信」をOFFに設定している場合、添付データを受信したいときはP90をご参照ください。
- 設定した数値は、リセットするまで保存されます。
- 添付自動受信ON／OFFの設定を変更しても数値は変更されません。

本文より先に添付データを再生させる

添付データ付きの受信メールを表示させる際、本文より先に添付データ（静止画・動画・音声データ）を再生するかしないかを設定します。

1 **受信・表示設定画面（→P72）で「添付クイック再生」を選択 →** 選択

2 **「ON」を選択 →** 設定

データの詳細についてはP90をご参照ください。

添付データを本文に続いて表示させる

添付データ付きの送信・受信メールの内容や送信メールのプレビューを表示させて画面をスクロールしたとき、本文と同じ画面で添付データを再生するかしないか、および再生するデータの種類を設定します。

1 **受信・表示設定画面（→P72）で「インライン再生」を選択 →** 選択

2 **「ON」を選択 →** 設定

「OFF」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

3 **データの種類を選択 →** 設定

「静止画」、「音声」、「動画」から選択します。データの詳細についてはP90をご参照ください。

4 **「ON」を選択 →** 設定

設定が完了すると、続けて手順３からの操作をおこなって別のデータ再生を設定できます。

Eメールの着信音量／通知パターンを設定する

Eメールの受信をお知らせする着信音量／通知パターンを設定できます。

1 **受信・表示設定画面（→P72）で「スピーカ音量」または「着信音/バイブ」を選択 →** 選択

2 **設定項目を選択 →** 選択

Eメール受信　：通常のEメール受信について設定する

指定外Eメール：メール受信方法を「指定全受信」（→P72）に設定している場合、アドレス帳やフォルダに登録されていない差出人アドレスからのEメール受信について設定する

お知らせ受信　：待受画面以外を表示中にEメールを受信したときのお知らせ受信について設定する

以降の操作は以下をご参照ください。

スピーカ音量　：P205

着信音／バイブ：P207

送信・作成に関する機能を設定する

1 **Eメール設定画面（→P72）で「送信・作成設定」を選択 →** 選択

＜送信・作成設定画面＞

返信先アドレスを設定する

送信する方が返信を希望するアドレスを設定します。

1 **送信・作成設定画面(→P73)で「返信先アドレス」を選択 →** 選択

2 **「ON」を選択 →** 設定

「OFF」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

3 **返信先アドレスを入力 →** OK

半角で最大64文字入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。
返信先アドレスを空白にして OK を押した場合は、OFFに設定されます。

差出人名称を設定する

1 **送信・作成設定画面(→P73)で「差出人名称」を選択 →** 選択

2 **「ON」を選択 →** 設定

「OFF」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

3 **差出人名称を入力 →** OK

全角で最大10文字（半角で最大20文字）入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。
差出人名称を空白にして OK を押した場合は、OFFに設定されます。

ご注意

■差出人名称には以下の文字は入力できません。

・絵文字　・""（半角のダブルコーテーション）
・<>（半角のかぎ括弧）　・()（半角の円括弧）
・¥（半角の円マーク）

冒頭文を設定する

設定した冒頭文は、Eメールの文字数に含まれます。

1 **送信・作成設定画面(→P73)で「冒頭文」を選択 →** 選択

2 **「ON」を選択 →** 設定

「OFF」を選択した場合は、操作はここで終わりです。
「ON」に設定すると、メール本文を作成する際に自動的に冒頭文が入力されます。

3 **冒頭文を入力 →** OK

全角で最大128文字（半角で最大256文字）入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。
冒頭文を空白にして OK を押した場合は、OFFに設定されます。

署名を設定する

設定した署名は、Eメールの文字数に含まれます。

1 **送信・作成設定画面(→P73)で「署名」を選択 →** 選択

2 **「ON」を選択 →** 設定

「OFF」を選択した場合は、操作はここで終わりです。
「ON」に設定すると、メール本文を作成する際に自動的に署名が入力されます。

3 **署名を入力 →** OK

全角で最大128文字（半角で最大256文字）入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。
署名を空白にして OK を押した場合は、OFFに設定されます。

返信メール引用を設定する

メールに返信する場合、元のメールを引用するかしないかを設定します。

1 **送信・作成設定画面(→P73)で「返信メール引用」を選択 →** 選択

2 **「ON」を選択 →** 設定

送信時にEメールアドレスのドメインを変更する

Eメールの送信時にアドレスのドメインを自動的に変更することで、au電話以外の携帯電話との間で「フォトメール便送信」（フォト、ムービーを送信）、「マイ絵文字送信」（au電話の絵文字を送信）、「お手軽絵文字送信」（au電話以外の携帯電話の絵文字を送信）がおこなえるようにします。

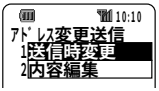
お知らせ

■「マイ絵文字送信」、「お手軽絵文字送信」は有料サービスです。別途、お申し込みが必要です。

■ 送信時のアドレス変更を設定する

Eメールの送信時に、送信方法の選択画面を表示するかしないかを設定します。

1 **送信・作成設定画面(→P73)で「アドレス変更送信」を選択 →** 選択



<アドレス変更送信画面>

2 **「送信時変更」を選択 →** 選択

3 **「ON」を選択 →** 設定

■ 変更内容を編集する

自動変更するEメールアドレスおよびタイトルを編集します。アドレスは各項目に5つまで設定できます。

<初期値>

タイトル	基本アドレス	フォトメール便送信	マイ絵文字送信	お手軽絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.nepm.jp	@d.ne-u.jp	@d.ne-a.jp
アドレス2	@jp-○※.ne.jp	@jp-○※.nepm.jp	@jp-○※.ne-u.jp	@jp-○※.ne-a.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.nepm.jp	@ezweb.ne-u.jp	なし
アドレス4	なし	なし	なし	なし
アドレス5	なし	なし	なし	なし

※○は地域ごとに異なります。

1 **アドレス変更送信画面(→上記)で「内容編集」を選択 →** 選択

2 **編集する項目を選択→** 編集

「基本アドレス」、「フォトメール便送信」、「マイ絵文字送信」または「お手軽絵文字送信」から選択します。

リセット を押し、「YES」を選択して OK を押すと、編集した内容を初期値に戻すことができます。

3 **「YES」を選択 →** OK

「NO」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

4 **タイトルまたはアドレスを選択 →** 選択

5 **編集する →** OK **→** 保存

アドレスは半角で最大英数字64文字、タイトルは全角で最大8文字(半角で最大16文字)入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

ご注意

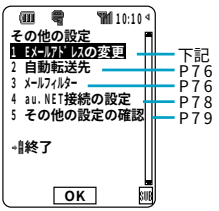
- 変更内容を編集すると、Eメールが送信できなくなる場合があります。
- 基本アドレスのタイトルは編集できません。
- タイトルを入力せずに登録することはできません。

その他の設定をする

サーバに接続して「Eメールアドレスの変更」「自動転送先」「メールフィルター」「au.NET接続の設定」の各設定、および「その他の設定の確認」がおこなえます。

1 **Eメール設定画面(→P72)で「その他の設定」を選択 →** 選択

サーバへの接続が開始されます。接続が完了すると、その他の設定画面が表示されます。



<その他の設定画面>

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。

Eメールアドレスを変更する

1 **その他の設定画面(→上記)で「Eメールアドレスの変更」を選択 →** OK

2 **注意事項を確認→「承諾する」を選択 →** OK

3 **入力欄を選択 →** 入力 **→ Eメールアドレスを入力 →** OK

文字入力のしかたはP160をご参照ください。

4 **「送信」を選択 →** OK

5 **新しいアドレスを確認→画面をスクロールして「OK」を選択 →** OK

アドレスが正常に変更されると、メッセージが表示されます。

次ページへ

ご注意

■ Eメールアドレスを変更する場合、変更前のアドレスを再度ご利用になることはできません。

■ Eメールアドレスの変更直後は、しばらくの間メールが受信できないことがあります。

■ Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスが変更できない期間にこの操作をおこなうとメッセージが表示されます。

■ 画面のレイアウト、表示内容は予告なく変更される場合があります。

お知らせ

■ Eメールアドレスは、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）を含め20文字まで入力できます。ただし、「.」（ピリオド）を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また最初に数字の「0」を使用することもできません。

■ Eメールアドレスは以下の点を考慮すると取得しやすくなります。

・文字と文字の間に「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）の記号を使う。
・英字と数字とを組み合わせる。
・できるだけ長い文字とする。（20文字以内）

■ Eメールアドレスが未入力あるいは入力間違いがある場合、メッセージに続いて入力時のヒントが表示されます。内容をご確認の上、再入力してください。

■ 入力したEメールアドレスがすでに使われている場合、メッセージが表示されます。Eメールアドレスを変えて再入力してください。

自動転送先を設定する

メールを受信したとき、設定したアドレスに自動的に転送できます。2件まで設定できます。

1 **その他の設定画面（→P75）で「自動転送先」を選択 → OK**

2 **画面をスクロールして入力欄を選択 → 入力 → 転送先アドレスを入力 → OK**

文字入力のしかたはP160をご参照ください。
アドレスを2件入力する場合は、1件目を入力後、もう一つの入力欄を選択して 入力 を押します。

3 **「送信」を選択 → OK → 「終了」を選択 → OK**

お知らせ

■ Eメールアドレスに入力間違いがある、あるいは自分自身のEメールアドレスを入力した場合、「エラー！Eメールアドレスを確認してください」というメッセージに続いて入力時のヒントが表示されます。内容をご確認の上、再入力してください。

■ Eメールアドレスを誤って設定すると、他の方に迷惑をかける場合があります。設定する際は正しいメールアドレスを入力してください。

メールフィルターを設定する

メールフィルターには、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、特定のメールのみ受信する「指定受信設定」があります。
また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否する設定もあります。

ご注意

■ メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

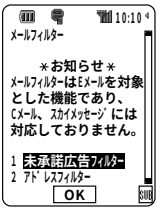
■ 指定受信・指定拒否が設定されている場合、設定項目の変更をおこなうと、以前の登録内容はクリアされます。

■ 受信拒否されたメールは、すべて下記エラーメッセージとともに発信者に返送されます。「送信先メールアドレスが見つからないか、送信先メールサーバの事由により送信できませんでした。メールアドレスをご確認の上、再送信してください。Each of the following recipients was rejected by a remote mail server.」

■ 未承諾広告フィルターを設定する

件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否します。

1 **その他の設定画面（→P75）で「メールフィルター」を選択 → OK**



＜メールフィルター画面＞

「設定にあたって」を選択して OK を押すと、メールフィルターについての説明が表示されます。

2 **「未承諾広告フィルター」を選択 → OK**

3 **「設定する」または「解除する」を選択 → 選択 → 「OK」を選択 → OK**

「ご注意」を選択して OK を押すと、未承諾広告フィルターについての注意事項が表示されます。

ご注意

■未承諾広告※メールとは

受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝をおこなうために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。未承諾広告※メールの多くは、出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。

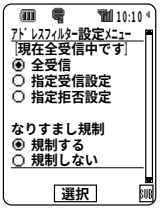
■広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象となります。

■ アドレスフィルター(全受信)を設定する

アドレスフィルターには、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、親しいお友達やご家族の携帯電話からのEメール、学校や会社でご利用のEメールなど、お客様が指定するEメールアドレス／ドメインからのEメールのみ受信できる「指定受信設定」とがあります。すべてのEメールを受信する場合は、「全受信」に設定します。

また、全受信、指定受信、指定拒否設定において個別になりすまし規制をおこなうことができます。なりすまし規制をおこなうと、携帯電話、PHSのメールアドレスになりすまして送られてくる「なりすましメール」を自動的に受信拒否できます。

1 **メールフィルター画面(→P76)で「アドレスフィルター」を選択 → OK**



<アドレスフィルター設定メニュー>

2 **「全受信」を選択 → 選択 → 「規制しない」を選択 → 選択**

3 **画面をスクロールして「送信」を選択 → OK**

4 **「終了」を選択 → OK**

■ アドレスフィルター(指定受信設定)を設定する

Eメールを受信するEメールアドレス・ドメインを指定します。ドメインを一括指定する方法と、個別にEメールアドレスやドメインを指定する方法があります。指定できるのは次の部分です。

Eメールアドレス

△△△@ezweb.ne.jp など

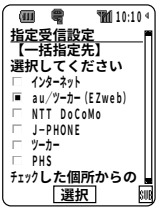
変更可能部分　ドメイン

一括指定では、次のドメインを対象として指定できます。また、一括指定をおこなった後に個別に受信拒否するアドレスを登録できます。

・インターネット：下記ドメイン以外すべて
・au/ツーカー(EZweb)：ezweb.ne.jp
　＊＊.ezweb.ne.jp
　ez＊.ido.ne.jp
・DoCoMo(iモード)：docomo.ne.jp
　docomo-camera.ne.jp
・J-PHONE(J-Sky)：jp-＊.ne.jp
・ツーカー(Sky Message)：tu-ka.ne.jp
　tkk.ne.jp tkc.ne.jp
・PHS :pdx.ne.jp　＊.pdx.ne.jp

※＊はお使いの携帯電話のご契約、地域によって異なります。

1 **アドレスフィルター設定メニュー(→左記)で「指定受信設定」を選択 → 選択 → 「規制しない」を選択 → 選択 → 「送信」を選択 → OK**



2 **登録内容を選択または入力**

一括指定する場合は指定するドメインを選択し、選択 を押します。

個別指定する場合は画面をスクロールして入力欄を選択し、入力 を押して登録内容を入力し、OK を押します。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

個別に拒否するアドレスを登録する場合は手順3へ、しない場合は手順4へ進みます。

3 **「拒否リスト設定」を選択 → OK → 指定拒否設定の手順2(→P78)と同様の操作でアドレスを入力 → 「OK」を選択 → OK**

次ページへ

4 画面をスクロールして「登録」を選択 → OK

5 「登録」を選択 → OK → 「終了」を選択 → OK

一括指定／個別指定の登録件数が表示されます。

■ アドレスフィルター（指定拒否設定）を設定する

いたずらメールなどの迷惑なメールを受信したくないときに、お客様が指定するアドレス／ドメイン／@の前部分の文字を登録することによって、Eメールの受信を拒否することができます。

1 アドレスフィルター設定メニュー（→P77）で「指定拒否設定」を選択 → 選択 → 「規制しない」を選択 → 選択 → 「送信」を選択 → OK

2 入力欄を選択 → 入力 → アドレスを入力 → OK → 「登録」を選択 → OK

入力したアドレスの確認画面が表示されます。

3 「登録」を選択 → OK

4 「終了」を選択 → OK

■ アドレスフィルターに関するご注意・お知らせ

ご注意

- 文字入力を間違えた場合は、指定先からの受信／受信拒否ができませんのでご注意ください。
- 指定受信設定で、個別指定先のドメインが一括指定先のドメインと重複している場合、一括指定が優先されます。
- 指定受信設定の個別指定で、Eメールアドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録すると、ドメインが優先されます。
- 指定受信／指定拒否が設定されている場合、設定項目の変更をおこなうと前の登録内容がクリアされます。
- パソコン宛のメールを転送してA1303SAで受信されている方は、アドレスフィルター（指定受信設定・指定拒否設定）設定時に、なりすまし規制を「規制しない」と設定してください。「規制する」へ設定すると、携帯電話・PHSから送信されたメールであっても、プロバイダなどのメール転送サービスを経由したメールはなりすましメールとして扱われ、受信拒否の対象となります（「規制しない」と設定すると、すべてのなりすましメールは受信することとなりますのでご注意ください）。
- au.NET（@ezweb.ne.jp）から発信されるメールは、なりすましメールの対象となります。受信を行うにはアドレスフィルター設定メニューより、なりすまし規制を「規制しない」へ設定してください（「規制しない」と設定すると、すべてのなりすましメールは受信することとなりますのでご注意ください）。

お知らせ

- 一括指定での一括指定先未入力／個別指定での個別指定先未入力の場合、または入力した内容に間違いがあった場合は、「設定エラー」に続いてエラー内容が表示されます。内容をご確認の上、再入力してください。
- 指定受信／拒否リストを設定している場合は、設定を変更しようとすると確認メッセージが表示されます。問題なければ「OK」を選択して OK を押してください。

au.NET接続の設定

au.NET（エーユードットネット）とは…
ご契約いただいたA1303SAにパソコンやPDAなどをつなぐだけで、インターネットをお楽しみいただけるサービスです。面倒な申し込み手続きは不要、パケット通信料のみでご利用いただけます。また、au.NETをご利用になれば、EZwebのEメールアドレスと同じアドレスでパソコンやPDAからEメールの送受信ができます。
詳しい利用方法は、auホームページをご参照ください。
[http://www.au.kddi.com/]

1 その他の設定画面（→P75）で「au.NET接続の設定」を選択 → OK

2 画面をスクロールして「パスワード設定」を選択 → OK

3 入力欄を選択 → 入力 → パスワードを入力 → OK

4 「送信」を選択 → OK

ご注意

■ ご使用のメールソフトがIMAP4に対応していることが必要です。

■ ログインパスワードは半角英数字で4～8文字、英字と数字の両方を必ず含んだ形で入力してください。また、大文字と小文字の区別がありますのでご注意ください。

お知らせ

■ パソコンの設定について【au.NETの設定情報】

アクセス設定　：9999（※1）
ユーザ名　　：au@au-net.ne.jp
パスワード　　：au
プライマリDNS：210.196.3.183
セカンダリDNS：210.141.112.163
※1　アクセス番号には任意の数字を入力してください。

その他の設定を確認する

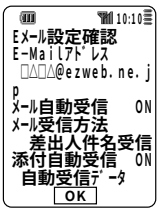
1 その他の設定画面（→P75）で「その他の設定の確認」を選択 → OK

2 設定内容を確認 → 画面をスクロールして「更新」を選択 → OK

Eメールの設定を確認する

Eメールに関する機能の設定内容を一覧表示させて確認できます。

1 Eメール設定画面（→P72）で「Eメール設定確認」を選択 → 選択



2 ◉で内容を確認 → OK

ご注意

■ その他の設定内容（「自動転送先」「メールフィルター」「au.NET接続の設定」）については、この画面で確認できません。

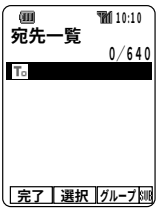
Eメールを作成／送信する

新しい内容のEメールを作成します。作成したメールは、送信ボックスに保存せずにそのまま送信できます。作成後に保存あるいは送信したメールは、送信ボックスに保存されます。
宛先・件名・添付データ・本文のどの項目からでも入力できますが、ここでは宛先（1件）→件名→本文の順で入力して通常送信する基本的な操作について説明します。添付データの設定方法についてはP81をご参照ください。

1 Eメールメニュー（→P70）で「新規作成」を選択 → 選択

＜送信メール作成画面＞

2 👤（宛先）を選択 → 選択



＜宛先一覧画面＞

3 To を選択 → 選択

宛先を入力済みのとき、未入力のToを選択して選択を押すと、宛先の追加入力ができます。

4 宛先を入力 → OK → 完了

宛先は、半角で合計最大640文字（To、Cc、Bccの合計）入力できます。宛先入力画面で「,」（カンマ）で区切ると複数の宛先を入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

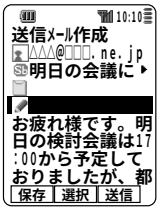
5 Sb（件名）を選択 → 選択 → 件名を入力 → OK

件名は、全角で最大50文字（半角で最大100文字）入力できます。

次ページへ

6 （本文）を選択 → 選択 → 本文を入力 → OK

本文は、全角で最大5000文字（半角で最大10000文字）入力できます。



<送信メール作成画面>

7 送信 →「通常送信」を選択 → OK

Eメール送信中の画面が表示され、送信が完了するとメッセージが表示されます。

送信する前に ● を押すと、各項目で入力した内容を確認できます。（送信プレビュー）

「通常送信」以外の送信方法についてはP74をご参照ください。

ご注意

- 宛先（To）が入力されていない状態では送信できません。必ず宛先を入力してください。
- 件名、本文に半角カナを入力することはできません。

お知らせ

- アドレス変更送信の送信時変更（→P74）がONに設定されている場合、手順7で 送信 を押すと送信方法の選択画面が表示されます。
- 速メール機能（→P61）や履歴を利用して新規メールを作成できます。
- 送受信ボックス画面・送受信メール画面では、宛先・件名などは次のアイコンで表示されます。送信メールや各種添付データの状態を表すアイコンについては、P86をご参照ください。
  - 送受信共通
    To:To　Cc:Cc　Sb:件名　:本文
  - 送信関連
    :宛先　:複数宛先　:添付データ
    :複数添付データ　Bcc:Bcc
  - 受信関連
    Snd:差出人・同報などを含む　From:差出人
- 送信待ちとして保存したメールは、一括送信（→P83）できます。ただし、未送信として保存したメールは一括送信できません。
- 宛先、件名、本文入力画面で JUMP SUB を押すと、アドレス帳などからEメールアドレスなどを引用することができます。（→P169）

作成したEメールを保存する

作成済みのEメールを送信ボックスに保存します。保存したメールを修正することもできます。（→P85）

1 メール作成後の送信メール作成画面（→左記）で 保存

2「保存」または「送信待ち保存」を選択 → OK

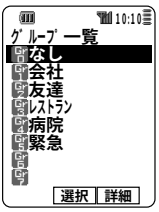
保存　　：未送信メールとして保存
送信待ち保存：送信待ちメールとして保存

送信待ちメールとして保存したメールは、後で一括送信できます。（→P83）

宛先を編集する

アドレス帳のグループを宛先に追加する

1 宛先一覧画面（→P79）で未入力のToを選択 → グループ



<グループ一覧画面>

詳細 を押すと、登録されているメンバーを確認できます。

2 登録するグループを選択 → 選択 → 完了

ご注意

- グループ登録をおこなうと入力可能文字数を超える場合や、アドレス帳のグループ登録が1件もない場合は、宛先を追加できません。

お知らせ

- グループで追加したアドレスは宛先一覧の最後に追加されます。
- アドレス帳のEメールアドレスを複数登録している場合は、Eメールアドレス1のアドレスが登録されます。アドレス帳についての詳細はP54をご参照ください。

宛先を修正／消去する

1 **宛先一覧画面(→P79)で入力済みの宛先を選択 → 修正 または 消去**

修正 を押した場合は、アドレス入力画面が表示されます。アドレスを修正して OK を押してください。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

消去 を押した場合は、選択した宛先が消去されます。

宛先のToをCcやBccなどに変更する

宛先には「To」のほかに「Cc」、「Bcc」があり、宛先入力前／入力後のいずれの場合にも変更できます。「Cc」とはEメールを同報する際に使用します。「Bcc」と違って、そのメールの受信者が他の誰宛に同報されているのかがわかります。「To」が直接宛先として指定されるのに対し、参考までにといったニュアンスの人を入力してください。

「Bcc」とは「Cc」と同じく、Eメールを同報する際に使用しますが、そのメールの受信者に他の誰宛にそのメールが送信されているかはわかりません。

1 **宛先一覧画面(→P79)で To を選択 →** JUMP SUB

2 **「Ccへ変更」または「Bccへ変更」を選択 → OK**

選択したアドレスがCcまたはBccに変更されます。

手順1で未入力欄を選択した場合は、選択 を押して宛先を入力し、OK を押してください。

ご注意

■宛先をCcやBccに変更する場合、「To」を最低1件は残してください。「To」がない場合はEメールを送信できません。

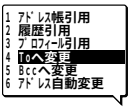
お知らせ

■送信メール作成時に複数の宛先を指定する場合、同じEメールアドレスでもTo、Cc、Bccを変更すると複数指定できます。アドレスとTo、Cc、Bccが同一の場合は、一つの宛先に集約されます。

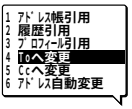
■宛先欄の入力済アドレス表示は、完了 を押すと「To」「Cc」「Bcc」の順番になります。再度、宛先一覧を表示したときも同様の順番でアドレスを表示します。

■手順1で「Cc」「Bcc」を選択した場合は、サブメニューは以下の表示になります。

〈例〉入力済みの宛先を選択した場合



＜Ccを選択した場合＞



＜Bccを選択した場合＞

■宛先一覧画面（→P79）から入力済みの宛先を選択し、サブメニューから「アドレス自動変更」を選択すると、「フォトメール便送信」／「マイ絵文字送信」／「お手軽絵文字送信」に対応するドメインに自動的に変更できます。（→P74）

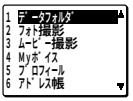
データを添付して送信する

データフォルダに保存されているデータやカメラで撮影した画像、録音したMyボイスなどをEメールに添付できます。添付できるデータ件数は最大5件、合計で最大100KB（データフォルダでのサイズ）です。

1 **送信メール作成画面(→P79)で (添付)を選択 → 選択**

＜添付一覧画面＞

2 **を選択 → 選択**



＜添付方法選択画面＞

データフォルダから添付する

3 **「データフォルダ」を選択 → OK → フォルダー一覧画面でフォルダを選択 → 選択 → 添付するデータを選択 → 選択 → 実行**

データフォルダについてはP148をご参照ください。

続けて別のデータを添付できます。添付を完了する場合は 完了 を押します。

次ページへ

データフォルダ以外から添付する

3 **添付したい項目を選択 →** OK

「プロフィール」を選択した場合は、OK を押すと添付が完了します。
その他の各機能の操作方法については以下をご参照ください。

・フォト撮影（→P113）
・ムービー撮影（→P114）
・Myボイス（→P179）
・アドレス帳（→P54）
・スケジュール（→P185）
・タスクリスト（→P191）
・落書きメール（→右記）
・フォトミキサー（→P175）

4 **各操作方法にしたがってデータを添付 →** 添付 **または** 実行

5 **添付一覧画面（→P81）で** 完了

添付一覧画面から、続けて別のデータを添付できます。

添付したデータを変更／解除する

1 **添付一覧画面（→P81）で設定済みの添付データを選択 →** JUMP SUB

添付データを解除する場合は、添付データを選択後 解除 を押します。

2 **「変更」を選択 →** OK

「詳細情報」を選択すると、手順1で選択した添付データの詳細情報を確認できます。

3 **データを添付（→P81）→** 添付 **または** 実行

お知らせ

■「フォト撮影」、「ムービー撮影」、「Myボイス」を添付したときの添付データ名は、西暦年月日、時分および管理番号を2桁でつないだ名称＋拡張子になり、ムービーデータの場合は年の前に「S_」が付加されます。

■「プロフィール」を添付したときの添付データ名は、「プロフィール登録名.vcf」になりますが、プロフィール名未登録時はヨミ（登録されている場合）→お客様の電話番号の順に名前がつきます。

■宛先入力画面で入力されたアドレスがアドレス帳に名前付きで登録されている場合、「M433:アドレス帳」がOFFに設定されていると、宛先一覧画面では名前付きで表示されます。

■宛先をアドレス帳から入力した場合、名前が登録されていれば名前が表示されます。

■データ添付をすると、データ名に以下に示す拡張子（.XXX）が表示されます。ただし、著作権保護されたデータなど、Eメールに添付できないデータもあります。

データ属性	拡張子
ピクチャ	.png .jpg .gif
マルチメディア、メロディ	.pmd .m3f .mmf
ボイス	.qcp
アドレス、スケジュール、タスクリスト	.vcf .vcs
ムービー	.amc
装飾データ	.ntl

落書きメールを作成する

静止画データにメッセージを入力（落書き）してメールに添付できます。

1 **添付方法選択画面（→P81）で「落書きメール」を選択 →** OK **→** OK

2 **データフォルダから静止画データを選択 →** 選択 **→「YES」または「NO」を選択 →** OK

画像編集する場合は「YES」を選択し、画像編集をおこなって 確定 を押します。
データフォルダについては P148 をご参照ください。

3 OK **→ 落書きメッセージの文字サイズを選択 →** 選択

文字サイズは「小さめ」、「標準」、「大きめ」から選択します。

4 **落書きメッセージを入力 →** OK

入力できる最大文字数は次のとおりです。文字入力のしかたは P160 をご参照ください。
小さめ：縦14行×横半角22文字
標準　：縦11行×横半角16文字
大きめ：縦8行×横半角13文字

色変更 を押すと、入力した文字の色を白→赤→緑→水色→黒の順で切り替えられます。

5 **でメッセージの表示位置を選択 →** 添付

6 **添付データのタイトルを変更 →** 確定

タイトルは全角で最大20文字（半角で最大40文字）入力できます。変更しない場合は、そのまま OK を押します。
落書きメールが添付データに設定されます。

7 完了

送信メール作成画面（→P79）に戻ります。

送信待ちとして保存していたメールを一括送信する

作成後に「送信待ち保存」をおこなったメールを、最大10件まで一括して送信できます。

1 **Eメールメニュー（→P70）で「一括送信」を選択 →** 選択

送信待ちメールがある場合は、Eメールメニューの「一括送信」に送信待ちメール件数が表示されます。

ご注意

■添付データがデータフォルダから削除されているメールが送信待ちメールに含まれている場合は、その時点で送信が中止されます。このようなメールが最初にある場合、メール送信はおこなわれません。

お知らせ

■送信できなかった場合は、以下のメッセージが表示されます。
・1件も送信できなかった場合：「××エラー　送信できませんでした」
・一部送信できなかった場合：「××件送信しました　送信失敗××件」

■送信待ちメールがある場合、A1303SAを閉じているときでも下記の操作でメールを一括送信できます。
シャッターメモ を押す→シャッターメモ を長押し（約1秒以上）

パステルメールを使う

メール本文全体の文字色（標準色）や背景色を変更したり、文字の一部を選択して色を変更・点滅させるなどの装飾を設定して、パステルメールを作成できます。パステルメールを作成すると、装飾データがEメールの添付データに設定されます。

ご注意

■パステルメールは対応機種どうしでしかご利用になれません。

■本文以外のメールの文字は装飾できません。

■以下の場合、パステルメールは送信できません。
・添付データが5件設定済みのとき
・装飾データを添付すると、送信メール作成画面で添付ファイルの合計サイズが100KBを超えるとき
・文字色または点滅の装飾が200件を超えたとき

■パステルメールは送信待ちメールとして保存できません。

お知らせ

■表示させた装飾メニューは、モード を押すごとに切り替わります。装飾メニューを表示中に 設定クリア を押すと、設定済みの装飾を解除できます。（→P84）

■範囲指定が設定されている場合には、 モード を押して背景色・標準色のモードには変更できません。

■以下の操作をおこなうと、装飾設定は解除されます。
・装飾データを添付データから消去（→P82）した場合
・装飾した部分の文字をすべて消去した場合

メール本文の文字を一部装飾する

メール本文に入力済みの文字を一部選択して、色を変えたり点滅させたりできます。

1 **メール本文を入力（→P80）→ ◎ で選択したい文字の始点を選択 →** 範囲指定

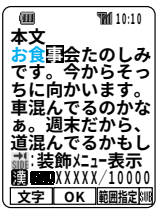
2 **◎ で文字を選択 →** シャッターメモ

シャッターメモ を押すと、カラーパレットを切り替えることができます。

■ 文字色を変更する場合

3 **色に対応するダイヤルキーを押す**

ダイヤルキーを押すと、選択した文字がその番号の色に変わります。

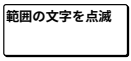


次ページへ

■ 点滅させる場合

3 [モード] → [設定]

[モード] を押すと、メニューが次のように切り替わります。



お知らせ

■ [シャッターメモ] を押してカラーパレットを表示させてから文字範囲を選択し、ダイヤルキーを押して色を変更または点滅させることもできます。

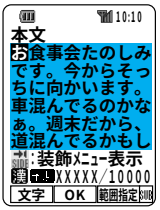
■ 文字を選択せずに色を設定すると、次に入力する文字が設定した色で表示されます。

本文の背景色を変更する

1 メール本文を入力(→P80) → [シャッターメモ] → [モード] を2回

[シャッターメモ] を押すと、カラーパレットを切り替えることができます。

2 色に対応するダイヤルキーを押す



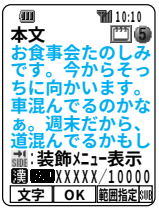
ダイヤルキーを押すと本文の背景が選択した色に変更されます。

メール本文全体の文字色を変更する

1 メール本文を入力(→P80) → [シャッターメモ] → [モード] を3回

[シャッターメモ] を押すと、カラーパレットを切り替えることができます。

2 色に対応するダイヤルキーを押す



ダイヤルキーを押すと、本文全体の文字色が選択した色に変更されます。画面右上には設定した色が表示されます。

設定した装飾を解除する

■ 個別に解除する

範囲指定をして装飾設定を解除したい場合は、あらかじめ同じ範囲を選択しておきます。

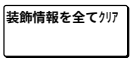
1 装飾設定をしたメール本文画面で [シャッターメモ] → 装飾設定の種類により [モード]

解除したい装飾設定のメニューを表示させます。
一部の文字色を変更した場合：[モード] は押しません。
一部の文字を点滅させた場合：[モード] を1回
文字の背景色を設定した場合：[モード] を2回
文字全体の色を変更した場合：[モード] を3回

2 [設定クリア]

■ すべて解除する

1 装飾設定をしたメール本文画面で [シャッターメモ] → [モード] を4回



2 [実行] →「YES」を選択 → [OK]

パステルメールを送信／保存する

1 パステルメールを作成後、送信メール作成画面(→P79)で [送信] または [保存]

装飾データが添付データに設定され、メールが送信または保存されます。

お知らせ

■ パステルメールの送信・受信メール表示画面で [通常] を押すと、装飾を解除した状態で表示できます。[装飾] を押すとパステルメールに戻ります。なお、この操作では装飾設定は解除されません。

■ 添付データがすでに5件ある場合は、確認メッセージが表示されます。「YES」を選択すると添付ファイルの一覧画面が表示されますので、消去するファイルを選択します。

■添付データの容量が送信メール作成画面で100KBを超える場合、またはデータフォルダの空き容量が不足になる場合は、装飾データの解除またはデータの消去を確認するメッセージが表示されます。画面に従って解除するか、容量が確保できるまでデータの消去をおこなってください。

■受信したパステルメールに返信すると装飾設定が解除され、通常のメール作成になります。また、受信したパステルメールは転送できません。

送信ボックスを使う

送信済み、未送信、送信待ち、および送信失敗のメールは送信ボックスに保存されます。添付データを含まずに最大128KBまたは200件保存できます。

送信ボックスのEメールを確認する

1 **Eメールメニュー(→P70)で「送信ボックス」を選択 → 選択**

未送信メールや送信失敗メールがある場合は、Eメールメニューに件数が表示されます。

<送信メール一覧画面>

2 **メールを選択 → 表示**

<送信メール表示画面>

を押すと前のメール、を押すと次のメールを表示できます。
を選択して 選択 を押すと、アドレス詳細表示画面(→P93)が表示されます。

3 **でメールの内容を確認**

送信 を押すと、通常送信またはアドレス変更送信(→P74)がおこなえます。

ご注意

■以下の場合は送信できません。
・サーバから削除されている転送済みメールを再送信しようとした場合
・添付データがデータフォルダから消去されているメールを送信しようとした場合

送信ボックスのEメールを修正する

送信ボックスのメールを修正して、送信または保存できます。

1 **送信メール一覧画面(→左記)または送信メール表示画面(→左記)で JUMP SUB**

2 **「編集」を選択 → OK**

手順1で保護メール・カレンダー登録メール・送信済みメールを選択した場合は「コピーして編集」を選択します。

3 **編集する項目を選択 → 選択 → 送信メール作成(→P79)と同様の操作で編集**

4 **送信 または 保存**

送信 を押した場合は、通常送信またはアドレス変更送信(→P74)がおこなえます。
保存 を押した場合は、手順5へ進みます。

5 **保存方法を選択 → OK**

上書き保存	:元のメールに上書き保存する
新規保存	:新しい未送信メールとして保存する
送信待ち(上書き)	:元のメールに、送信待ちメールとして上書き保存する
送信待ち(新規)	:新しい送信待ちメールとして保存する

保護メール・カレンダー登録メール・送信済みメールを編集した場合は、「保存」「送信待ち保存」と表示され、元のメールとは別のメールとして保存されます。

送信待ち・未送信・送信失敗メールを変更する

送信待ちメールを未送信メールに変更したり、未送信・送信失敗メールを送信待ちメールに変更できます。

1 **送信メール一覧画面(→左記)で送信待ち・未送信・送信失敗メールを選択→ JUMP SUB**

次ページへ

2 **「未送信に変更」または「送信待ちに変更」を選択 → OK**

手順1で送信待ちメールを選択した場合は「未送信に変更」、未送信または送信失敗メールを選択した場合は「送信待ちに変更」を選択します。

送信ボックスに関するご注意・お知らせ

ご注意

- 送信済みメール、転送メール（→P92）、パステルメール（→P83）、添付データがデータフォルダから消去されたメールは送信待ちに変更できません。

お知らせ

- 送信ボックスはEメール専用です。Cメール送信データは含まれません。
- 宛先（To）が入力されていない場合は、入力してから「送信待ちに変更」（→P85）の操作をおこなってください。
- 送信待ちとして保存できるメールは最大10件です。
- 送信待ちメールに変更すると一括送信できます。（→P83）
- 送信ボックス画面や個々の送信メール表示画面に表示されるアイコンは次のとおりです。

: 送信済み　: 未送信　: 送信待ち
: 送信失敗　: 保護　: カレンダー登録
: データフォルダ内に添付データあり
: 装飾添付データ　: 動画添付データ
: 静止画添付データ　: 音添付データ
: データフォルダ内に添付データなし
: 装飾添付データ　: 動画添付データ
: 静止画添付データ　: 音データ

Eメールを受信する

メールサーバへ新着メールの問い合わせをする

メールサーバに新しいメールが届いていないか確認します。「メール自動受信」（→P72）をOFFに設定している場合などに、ご都合に合わせたタイミングでメールを受信できます。

1 **Eメールメニュー（→P70）で「新着メール問合せ」を選択 → 選択**

新着メールがある場合は、「新着メール問合せ中」に続いて「Eメール受信中」の画面が表示され、メールが受信されます。

2 **OK**

メールの受信が完了すると、新着メール件数が表示されます。

<フォルダ一覧画面>

新着メールが保存されたフォルダは文字の色が変わり、未読メール数が表示されます。

3 **フォルダを選択 → 選択**

<受信メール一覧画面>

4 **メールを選択 → 表示**

<受信メール表示画面>

▲を押すと前のメール、▼を押すと次のメールを表示できます。

を選択して 選択 を押すと、アドレス詳細表示画面が表示されます。

お知らせ

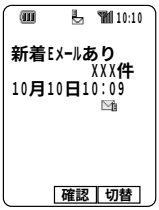
- 受信ボックスの表示方法を「全メール」に切り替えた場合は、フォルダ一覧画面は表示されません。（→P88）
- 受信メール一覧画面で ○ を押すと、選択しているメールの差出人と件名を確認できます。
- スクロール方法の切り替えについて

スクロール方法には1行スクロール（1行単位で画面がスクロールする）とページスクロール（1ページ単位で画面がスクロールする）があります。送信・受信メール一覧画面または表示画面を表示中に次の操作で画面のスクロール方法を設定できます。

メニュー を押す → 「次回も表示する」または「表示しない」を選択 → OK

「全受信」および「指定全受信」の場合の受信

Eメール設定の「メール受信方法」（→P72）を「全受信」または「指定全受信」に設定している場合は、新着メールは本文も含めて受信されます。メールを受信すると通知音が鳴ったあと下記の画面が表示されます。



1 確認

(電源) を押して待受画面に戻し、(メール) を押してEメールメニューから表示させる方法もあります。

2 P86の手順3～4をおこなう

お知らせ

■指定全受信では、アドレス帳や受信フォルダに登録されているアドレスが差出人と一致する場合に受信されます。

「差出人件名受信」の場合の受信

Eメール設定の「メール受信方法」（→P72）を「差出人件名受信」に設定していると、メールの本文および添付データは受信されません。メールの内容を表示させてから、本文および添付データの受信をおこなってください。

■ 1件ずつ受信する

1 受信メール表示画面（→P86）で「＜未受信＞」を選択 → 受信

受信メール一覧画面（→P86）で本文未受信メールを選択し、受信 を押しても本文を受信できます。
本文の受信が完了すると、内容が表示されます。本文につづいて添付データを受信している場合は、「本文受信中」につづいて「本文受信中（添付）」と表示されます。

■ 複数選択して受信する

1 受信メール一覧画面（→P86）で JUMP SUB

2 「選択受信」を選択 → OK

3 本文を受信するメールを選択 → 選択

先頭のアイコンが □ → ■ に変わり、実行 および 解除 が表示されます。
選択を解除する場合は 解除 を押します。

4 実行

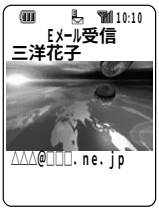
Eメールの受信に関するご注意・お知らせ

ご注意

■選択受信する場合、選択できるメールは10件までです。また選択するごとに受信ボックスの空き容量を比較するため、選択後に容量をオーバーする場合は、エラーメッセージが表示されます。

お知らせ

■着信音／バイブのEメール受信をONに設定していると、通知時間設定（→P207）に応じて次の画面が表示され、つづいて「新着Eメールあり」などの表示に変わります。



＜画像設定時＞

＜画像未設定時＞

■受信ボックス画面や個々の受信メール画面で表示されるアイコンは次のとおりです。

- : 既読　: 未読（本文未受信）
- : 未読（本文受信済み）　: サーバにメールなし
- : 添付データ未受信
  - : 装飾添付データ　: 動画添付データ
  - : 静止画添付データ　: 音添付データ
- : 添付データ受信済み
  - : 装飾添付データ　: 動画添付データ
  - : 静止画添付データ　: 音添付データ
- : 添付データサーバになし
  - : 装飾添付データ　: 動画添付データ
  - : 静止画添付データ　: 音添付データ
- : 無効添付データ
- : 保護メール　: カレンダー登録メール

次ページへ

お知らせ

■名前とEメールアドレスがプロフィールまたはアドレス帳に登録されている場合、名前が表示されます。プロフィールとアドレス帳の両方に登録されている場合は、アドレス帳の名前が表示されます。

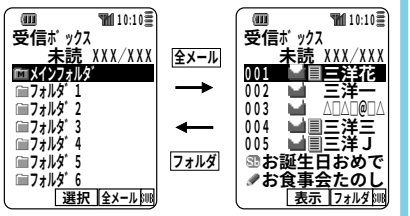
受信ボックスを使う

受信ボックスでは、受信メールを保存するフォルダの設定を変更するなどの操作がおこなえます。ここでは、受信ボックスのフォルダに関する操作について説明します。

お知らせ

■受信ボックスはEメール専用です。Cメール受信データは含まれません。

■受信ボックス画面で 全メール または フォルダ を押すと、メールの表示方法を切り替えられます。表示方法を切り替えると、次に切り替えるまで有効です。



<フォルダー覧画面> <受信メール一覧画面>

フォルダに関する機能を設定する

振り分け条件を設定する

メールを受信した際、保存する受信フォルダを送信者ごとに最大10フォルダに振り分けられます。振り分け条件に設定できるアドレスは1件につき半角英数字で最大64文字以内で、フォルダ全体で最大200件設定でき、大文字・小文字の区別はありません。
振り分け条件を設定しない場合は、受信メールはすべてメインフォルダに保存されます。

■振り分け条件を新規に登録する

1 **フォルダー覧画面(→P86)でフォルダを選択 →** JUMP SUB

2 **「振り分け登録」を選択 →** OK

<振り分け登録画面>

3 **登録先を選択 →** 選択

4 **アドレスを入力 →** OK **→** 完了

文字入力のしかたはP160をご参照ください。
アドレスを登録すると、振り分け登録画面にアドレスまたは名前(アドレス帳に登録済みの場合)が表示されます。

ご注意

■アドレス入力画面では「,」(カンマ)で区切って複数のアドレスを入力することはできません。そのように入力した場合、「,」(カンマ)も含めて1件のアドレスと認識されます。

お知らせ

■他のフォルダに登録されているアドレスはメッセージが表示され登録することができません。

■アドレスのかわりにドメイン(@ezweb.ne.jpなど)も入力できます。ドメインを入力した場合、ドメイン名の先頭に が表示されます。

■メインフォルダの振り分け設定をおこなうことはできません。

■振り分け条件およびフォルダ内メールの消去についてはP66をご参照ください。

■アドレス帳のグループを振り分け条件に登録する

アドレス帳のグループに登録したアドレスを、そのままフォルダのグループ振り分け条件として設定できます。グループ登録をすると、登録されているメンバーのEメールアドレスすべてが振り分け条件となります。

1 **振り分け登録画面(→上記)で** グループ

あらかじめ、未登録の番号を選択しておきます。

2 **グループを選択 →** 選択

詳細 を押すと、グループのメンバーを確認できます。

3 完了

グループを登録すると、振り分け登録画面にグループ名とメンバー数が表示されます。続けて振り分け登録をおこなうことができます。

ご注意

■グループ登録と個別登録で重複しているEメールアドレスがある場合は、個別登録されているフォルダに優先して振り分けられます。

■アドレス帳のグループ登録に変更があると、フォルダの振り分け条件も変更されます。

■振り分け条件のアドレスを修正する

1 **振り分け登録画面(→P88)から修正したいアドレスを選択 → 修正**

グループを修正する場合は、確認 を押してから 修正 を押します。

2 **アドレスを修正 → OK → 完了**

文字入力のしかたは、P160をご参照ください。

ご注意

■グループ登録の場合、登録メンバーの構成は変更できません。

フォルダ名を変更する

フォルダ名を最大半角10文字で変更できます。

1 **フォルダー覧画面(→P86)でフォルダを選択 → JUMP SUB**

2 **「フォルダ名編集」を選択 → OK → フォルダ名を編集 → OK**

文字入力のしかたは、P160をご参照ください。

3 **OK**

メールの再振り分けをおこなう

選択したフォルダの振り分け条件に一致するメールを、そのフォルダに移動できます。すべてのフォルダのメールが対象となります。振り分け条件の変更などの後、メールを整理するのに便利な機能です。

1 **フォルダー覧画面(→P86)で JUMP SUB → 「メール再振り分け」を選択 → OK**

2 **「YES」を選択 → OK**

フォルダの設定をリセットする

フォルダに登録された振り分け条件やフォルダ名を初期状態に戻します。フォルダごとに、あるいはすべてのフォルダを一括してリセットできます。

1 **フォルダー覧画面(→P86)で JUMP SUB → 「フォルダ設定リセット」を選択 → OK**

フォルダごとに設定をリセットする場合は、あらかじめフォルダを選択しておきます。

2 **「フォルダ設定リセット」または「全フォルダ設定リセット」を選択 → OK**

フォルダ設定リセット　：個々のフォルダの設定をリセットする
全フォルダ設定リセット：すべてのフォルダの設定を一括してリセットする

3 **ロックNo.を入力→「YES」を選択 → OK**

ご注意

■全フォルダ設定リセットを実行すると、すべてのフォルダに登録された振り分け条件、フォルダ名が消去されます。実行するときはご注意ください。

お知らせ

■新着メールが保存されているフォルダの文字色も元の表示に戻ります。

■個々のフォルダあるいはすべてのフォルダに対してリセットをおこなっても、各フォルダに振り分けられたメールはそのまま残ります。リセット後に受信したメールはメインフォルダに保存されます。

メールを別のフォルダに移動する

1 **受信メール一覧画面のサブメニュー(→P91)から「フォルダ移動」を選択 → OK**

1件移動する場合、受信メール一覧画面から移動させたいメールを選択しておきます。

2 **移動方法を選択 → OK**

「1件移動」、「選択移動」、「全件移動」から選択します。

■「1件移動」または「全件移動」の場合

3 **移動先のフォルダを選択 → 選択**

移動元のフォルダアイコンが変わります。

4 **「YES」を選択 → OK**

■「選択移動」の場合

3 **移動するメールを選択 → 選択**

先頭のアイコンが □ → ■ に変わり、解除 および 実行 が表示されます。選択を解除する場合は 解除 を押します。
詳細 を押すと、選択しているメールの内容を確認できます。

次ページへ

4 実行

以降の操作は1件移動または全件移動の手順3～4（→P89）と同じです。

添付データを確認する

受信メールに添付されているデータを5件まで受信できます。（データサイズは受信ボックスの各画面で1件あたり137KB以内）受信した添付データはデータフォルダに保存されます。

未受信の添付データを受信する

Eメール設定で「添付自動受信」（→P72）をOFFに設定している場合などに、未受信の添付データを手動で受信できます。

1 **受信メール表示画面（→P86）で未受信の添付データを選択 → 受信**

添付データ受信が完了すると、受信メール表示画面から添付データを再生することができます。（→下記）

お知らせ

■ データフォルダの空き容量が足りない場合は、メッセージが表示されます。データの消去をおこなってください。

添付データの内容を確認する

1 **受信メール表示画面（→P86）で受信済みの添付データを選択 → 再生**

添付データが再生されます。

受信済みの添付データを自動的に再生する

Eメール設定の「添付クイック再生」（→P73）、「インライン再生」（→P73）をONに設定すると、受信済みの添付データを自動的に再生できます。

■ 添付クイック再生の場合

1 **受信メール一覧画面（→P86）でメールを選択 → 表示**

受信メール表示画面（→P86）に切り替わる前に、添付データが再生されます。

■ インライン再生の場合

1 **受信メール表示画面（→P86）を ○ で下方向へスクロールさせる**

本文の最後に続いて添付データが再生されます。送信メール表示画面（→P85）でもインライン再生できます。

添付データ確認に関するお知らせ

■ 添付データの受信状態を表すアイコンについては、P87をご参照ください。

■ 添付データが複数の場合、受信メール一覧画面では1つでも再生すれば添付データは受信済みの表示になります。ただし、無効な添付データは受信できません。

■ サーバからメールが削除されている場合、添付データは受信できません。

■ 受信した添付データをデータフォルダから消去した場合、その添付データは未受信の表示になります。

■ 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データを受信できない場合もあります。

■ 受信、確認できる添付データは次のとおりです。

データ属性	拡張子
ピクチャ	.png .jpg .jpeg .gif .bmp
マルチメディア、メロディ	.pmd .mmf .m3f
ボイス	.qcp
アドレス	.vcf
スケジュール、タスクリスト	.vcs
ムービー	.amc
装飾データ	.ntl※1

※1 装飾データの内容は確認できません。

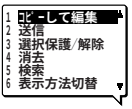
■ 添付クイック再生およびインライン再生で再生できるデータは「ピクチャ」、「マルチメディア、メロディ」、「ボイス」および「ムービー」です。

■ インライン再生では、ムービーは1フレーム目が表示されます。メロディやボイスなどの場合は本文中のファイル名を選択して 再生 を押すと再生されます。

Eメール呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

1 **送信ボックス（→P85）または受信ボックス（→P88）の各画面で** JUMP SUB

サブメニューが表示されます。
〈例〉送信メール一覧画面の場合



送信ボックスからのサブメニュー	受信ボックスからのサブメニュー	概　要	ページ
保護（保護解除）	保護（保護解除）	Eメールを誤って消去しないように保護します。	92
選択保護／解除	選択保護／解除		
消去	消去	保存されているEメールを消去します。	66
検索	検索	Eメールを検索します。	95
表示方法切替	表示方法切替	送信ボックス・受信ボックス各画面の表示方法を切り替えたり、メールを並べ替えます（ソート）。	94
アドレス詳細表示	アドレス詳細表示	Eメールの相手先を確認します。	93
カレンダー登録（カレンダー登録解除）	カレンダー登録（カレンダー登録解除）	Eメールをカレンダーに登録／解除します。	93
メールコピー	メールコピー	Eメールの件名・本文の文字を貼付けデータにコピーします。	95
文字サイズ設定	文字サイズ設定	Eメールの文字サイズを設定します。	93
編集（コピーして編集）	—	送信したEメールを編集します。送信済みメール、保護メール、カレンダー登録メールの場合は「コピーして編集」と表示されます。	85
送信	—	宛先を設定済みの未送信、送信待ちまたは送信済みメールを送信します。	80
送信待ちに変更（未送信に変更）	—	未送信・送信失敗メールを送信待ちメールに、送信待ちメールを未送信メールに変更します。	85
—	返信	受信したEメールへの返信メールを作成します。	92
—	全員へ返信	受信したEメールのすべての宛先に返信します。	92
—	本文転送	受信したEメールメールの本文のみを転送します。	92
—	転送	受信したEメールの本文や添付データをすべて転送します。	92
—	選択受信	未受信のEメールを選択して受信します。	87
—	フォルダ移動	受信したEメールを別のフォルダに移動します。	89
—	振り分け登録	受信ボックスのフォルダごとに、Eメールを振り分ける相手先を登録します。	88
—	フォルダ名編集	受信ボックスの各フォルダの名称を変更します。	89
—	メール再振り分け	受信ボックス内のすべてのメールを再度各フォルダに振り分けます。	89
—	メール消去	受信ボックスの各フォルダ内または受信ボックス内のメールを消去します。	66
—	フォルダ設定リセット	各フォルダに登録した振り分け条件やフォルダ名をリセットします。	89

ご注意

■ メールを消去する際、選択消去または全件消去で消去しようとしたメールに送信済みメールまたは既読メール以外のメールがある場合は、消去対象選択画面が表示されます。消去するメールの種類を選択してから 実行 を押します。（→P66）

■ 送信・受信メール本文中の電話番号・Eメールアドレス・URLを利用できます。詳しくはP161をご参照ください。

お知らせ

■ サブメニューの項目は、操作するときの状況（送信ボックス、受信ボックス、フォルダ表示中、一覧画面表示中、内容表示中など）によって使用できないものがあります。

受信したメールに返信する

受信メールに添付データやコメントを付けて、送信者または受信者全員に返信できます。受信メール自体は付加されず、返信用として入力した本文や添付データのみが相手に送信されます。Eメール設定の「返信メール引用」（→P74）をONに設定している場合は、受信メールから引用した本文も編集できます。

1 受信メール一覧・表示画面のサブメニュー(→P91)から「返信」または「全員へ返信」を選択 → OK

受信メール表示画面（→P86）で 返信 を押して返信することもできます。

2 追加する本文を入力したり、データを添付 → 送信

文字入力のしかたはP160、データ添付のしかたはP81をご参照ください。

ご注意

■「返信メール引用」をONに設定している場合、引用文と追加する文の合計が10000文字を超えるときは新たに本文を入力することはできません。引用文だけで10000文字になっている場合は、不要な文字を消去してから本文を入力してください。

お知らせ

■件名（SUB）には「Re:」が付加されます。

■返信先アドレス（→P74）がONに設定されている場合、返信先アドレスに設定されているアドレスが宛先に設定されます。返信先アドレスが設定されていない場合は差出人のメールアドレスが宛先になります。

■「全員へ返信」をおこなう場合は、受信メールの差出人が「To」に、自分以外の宛先が「Cc」に設定されます。

受信したメールを転送する

受信したメールがサーバに保存されている場合、そのメールを転送できます。サーバに保存されているメールが転送されるため、A1303SAで受信できなかった本文や添付データもすべて転送できます。

1 受信メール一覧・表示画面のサブメニュー(→P91)で「転送」を選択 → OK

本文のみを転送するときは、「本文転送」を選択します。

2 転送先、本文などを入力(→P79) → 送信

ご注意

■受信メール一覧・表示画面のアイコンが ✉ に変わっている場合は、転送することはできません。

■転送メールは送信待ちメールとして保存できません。

お知らせ

■件名（SUB）には、「Fw:」が付加されます。

■転送するメールの本文および添付データは 送信 を押した時点でサーバ側で付加されるため、送信メール作成画面上には表示されません。ただし、「本文転送」の場合は受信メールの本文が引用されるため、転送する本文が表示されます。

■転送する元のメールがサーバから削除されていた場合はエラーメッセージが表示され、サーバから削除されたメールとして送信ボックスに保存されます。

送信・受信メールを保護する

1 送信・受信メール一覧画面のサブメニュー(→P91)で「選択保護/解除」を選択 → OK

すでに保護中のデータは 🔒 が表示されます。（すでに選択されている状態になります。）

2 保護するメールを選択 → 選択

選択を解除するには選択されているメールを選び 解除 を押します。
全解除 を押すと、すべての選択を解除できます。
また、マナー(クリア) を押して「YES」を選択し OK を押すと選択が取り消されます。

3 実行 → OK

保護が完了すると 🔒 が表示されます。

お知らせ

■この方法で、次の機能の登録内容を保護・解除することができます。
・Cメールからの保護（→P105、P108）
・データフォルダからの保護（→P151）

■Eメール・Cメールの保護可能件数は次のとおりです。
・Eメール：送受信ボックス最大容量の50%または100件
・Cメール：カレンダー登録メールも含めて、送信メール25件、受信メール50件、おしゃべり履歴5件

■データフォルダの場合は保護件数に制限はありません。

■データフォルダの表示方法を9枚表示または4枚表示に設定している場合（→P152）、すでに保護中のデータは □（黄緑色）で囲まれます。

■Eメール・Cメール表示画面で保護する場合または保護を解除する場合は、サブメニューで「保護」または「保護解除」を選択し、OK を押します。

送信・受信メールをカレンダーへ登録する

1 **送信・受信メール一覧画面のサブメニュー(→P91)で「カレンダー登録」を選択 → OK**

あらかじめ、登録したいメールを選択しておきます。

日付移動 を押すと、指定した日付に移動できます。(→P183)

2 **日付を選択 → 選択**

選択した日付が不正の場合は、メッセージが表示されます。

お知らせ

■この方法で、次の機能の登録内容をカレンダーに登録できます。
- メモ帳からの登録(→P195)
- Cメールからの登録(→P105)
- データフォルダからの登録(→P151)

■カレンダー登録の可能な件数を超える場合、メッセージが表示され登録することができません。不要なカレンダー登録を解除してください。
登録可能な件数は下記のとおりです。
- Eメール　：送信ボックス最大容量の50%または、100件
  受信ボックス最大容量の50%または、100件
- Cメール　：保護メールも含めて、送信メール25件、受信メール50件
- メモ帳　：10件
- データフォルダ：300件

■データフォルダのデータでカレンダーに登録できないデータは以下のとおりです。
- 辞書データ、アドレス/スケジュール/タスクカード、不明なデータ、再生できないデータ、フレーム、スタンプデータ、時計データ、フォトミキサーテンプレートデータ、音のみのムービーデータ、再生に制限のあるデータ、祝日データ、応答メッセージ

■登録を解除するには、登録されているメールを選択して JUMP SUB を押します。次に「カレンダー登録解除」を選択して OK を押すと、解除を確認するメッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押すと登録が解除されます。

送信・受信したメールの宛先を確認する

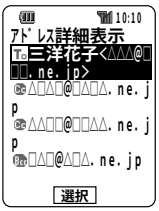
受信メールの「From(from)」、「To(To)」、「Cc(Cc)」に指定されている全員のアドレス、受信メールに設定されている返信先アドレス、および送信メールの「From(from)」、「To(To)」、「Cc(Cc)」、「Bcc(Bcc)」に指定されている全員のアドレスが確認できます。

1 **送信・受信メールの一覧・表示画面のサブメニュー(→P91)で「アドレス詳細表示」を選択 → OK**

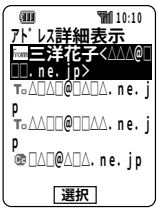
アドレス詳細表示画面が表示されます。
送信・受信メール表示画面で宛先を選択し、選択 を押して表示することもできます。

お知らせ

■アドレス詳細表示画面は次のようになります。



<アドレス詳細表示画面：送信メールの場合>



<アドレス詳細表示画面：受信メールの場合>

アドレス詳細表示画面でアドレスを選択して 選択 を押すと、以下の操作がおこなえます。
- Eメール作成(→P79)　・振り分け登録(→P88)
- アドレス帳へ登録(→P30)・拒否リストへ登録(→P76)
- Eメールアドレスコピー(→P166)

■受信メールに返信先アドレスが設定されている場合は、アドレス詳細表示画面に と返信先に設定したアドレスが表示されます。

送信・受信メールの文字サイズを設定する

メールを表示させたときの文字サイズを3段階から選択できます。

1 **送信・受信メール表示画面のサブメニュー(→P91)で「文字サイズ設定」を選択 → OK**

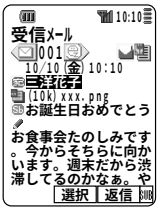
2 **文字サイズを選択 → OK**

「小さめ」、「標準」、「大きめ」から選択します。

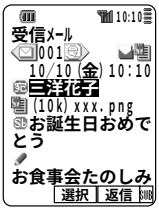
次ページへ

お知らせ

■文字サイズは次のようになります。



＜「小さめ」を選択した場合＞



＜「標準」を選択した場合＞

＜「大きめ」を選択した場合＞

お知らせ

■送信・受信メールいずれの画面から操作をおこなっても、送受信メール両方の文字サイズが変更されます。

■ここでの設定内容はＣメールでの表示にも反映されます。

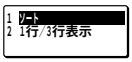
送信・受信メールの表示方法を変更する

送信・受信メールを並べ替えたり、送信・受信ボックスの表示方法を切り替えたりできます。

メールを並べ替える

メールを並べ替えることができます。

1 **送信・受信メール一覧画面のサブメニュー(→P91)で「表示方法切替」を選択 → OK**



＜表示方法選択画面＞

2 **「ソート」を選択 → OK**

3 **並べ替える順番を選択 → OK**

＜送信・受信メール共通＞

日付順（新→旧）：日付の新しい順に並べ替える

日付順（旧→新）：日付の古い順に並べ替える

保護順：保護、未保護の順で日時の新しい順に並べ替える

＜送信メール＞

宛先名順：Toの最初のＥメールアドレス順に、数字→英字の順で並べ替える（同一アドレスのメールは送信した順に、宛先未入力メールは最後になります。）

＜受信メール＞

差出人順：FromのＥメールアドレス順に、数字→英字の順で並べ替える（同一アドレスのメールは受信した順になります。）

メールボックスの表示を変更する

送信・受信メール一覧画面の表示方法を次のように切り替えられます。

1 **表示方法選択画面(→左記)で「1行／3行表示」を選択 → OK**

2 **表示方法を選択 → OK**

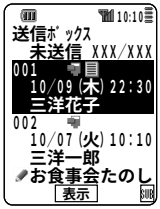
1行表示（件名）：メールの番号、件名のみ1行で表示する

1行表示（名前）：メールの番号、名前またはメールアドレスのみ1行で表示する

3行表示：メールの番号、送受信日時、名前またはメールアドレスを3行で表示する

お知らせ

■表示は次のようになります。



＜3行表示の場合＞

＜1行表示（名前）の場合＞

＜1行表示（件名）の場合＞

■送信・受信メール一覧画面で (#) を押して、表示方法を切り替えることもできます。

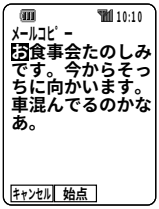
メールの件名・本文の一部をコピーする

送信・受信メールを表示中に、件名や本文の一部を全角で最大128文字（半角で最大256文字）貼付けデーター覧（→P167）に保存できます。

1 **送信・受信メール表示画面のサブメニュー(→P91)で「メールコピー」を選択 → OK**

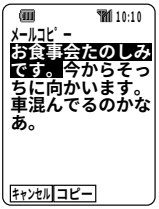
2 **「件名」または「本文」を選択 → OK**

＜例＞「本文」を選択した場合



ｷｬﾝｾﾙ を押すと、コピーを中止できます。

3 **コピーの開始位置を選択 → 始点 → コピーの終了位置を選択**



4 **コピー**

コピーした文字列が貼付けデーター覧に保存されます。別のメールを作成するときなどに呼び出して使用することができます。（→P166）

送信・受信メールを検索する

送信・受信したメールを検索できます。
検索結果が多すぎる場合などは、絞り込み検索をおこなうこともできます。

1 **送信・受信メールの一覧・表示画面のサブメニュー(→P91)から「検索」を選択 → OK**

2 **検索方法を選択 → OK**

＜送信・受信メール共通＞
添付ファイル検索　：添付データのあるメールを検索
カレンダー登録検索：カレンダー登録メールを検索
パーソナル検索　　：送受信メールを一度にEメールアドレスで検索

＜受信メール＞
差出人検索　：Eメールアドレスで検索
未読検索　　：未読メールを検索

＜送信メール＞
宛先名検索　：Eメールアドレスで検索
送信失敗検索：送信失敗メールを検索
未送信検索　：未送信・送信失敗・送信待ちメールを検索

「差出人検索」、「宛先名検索」、「パーソナル検索」を選択した場合のみ、手順3に進んでください。それ以外の場合は OK を押すとメール検索がおこなわれ、検索結果が表示されます。

3 **半角英数字を入力 → 検索**

半角英数字で最大64文字入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。
検索 を押すとメール検索がおこなわれ、検索結果が表示されます。

次ページへ

お知らせ

■受信ボックスのフォルダ内のメールをパーソナル検索以外の方法で検索した場合、フォルダ内のメールのみが検索対象となります。受信ボックス全体のメールを検索する場合は表示方法を切り替えてください。（→P88）

■次のような状態のメールも検索対象となります。
・未読検索：本文未受信の場合
・添付ファイル検索：添付ファイル未受信の場合
・宛先名検索：検索する相手先が「To」以外、「Cc」「Bcc」に含まれている場合

■検索をおこなった後、結果が表示されている画面で JUMP SUB を押し、「検索」を選択して OK を押すと、次の操作がおこなえます。
・絞り込み検索：検索結果が多すぎる場合などに、その検索結果を対象に再度検索をおこない、メールを絞り込む
・新規検索　　：検索結果を消去して、新たに検索をおこなう
・検索状態解除：検索をおこなう前のメール一覧表示状態に戻す
絞り込み検索／新規検索のいずれも、同じ方法で検索できます。

Eメールに関するご注意

送信時の注意事項

■メールの送信は、電波の届くところでおこなってください。圏外で送信することはできません。

■異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

■Eメールの宛先（To、Cc、Bcc）を指定する際、“@”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付加される便利な機能があります。ただし、Eメールアドレスを誤って入力した場合でも「@ezweb.ne.jp」が付加されますので、必ず マナー クリア で誤った文字を消去してから宛先入力を終了してください。

■送信ボックスの空きがなくなると、送信日時の古い送信済み・送信失敗・未送信・送信待ちメールの順に消去され、新しい送信メールが保存されます。ただし、保護メールは消去されません。

受信時の注意事項

■受信状況および受信データにより正しく受信されなかった場合でも、通信料がかかることがあります。

■HTMLパートを含んだメールは正しく受信できない場合があります。

■メール受信中に受信ボックスの空きがなくなると、受信日時の古い既読メールを自動的に消去して受信します。ただし、未読メール・保護メールは自動的には消去されません。未読メールや保護メールで受信ボックスに空きがない場合はメッセージが表示されますので、不要なメールを消去してください。

■本文の文字数が半角10000文字より多い場合は、超過分の文字がサーバで消去され、本文末尾にその旨のコメントが付加されます。

■受信ボックス内のメールは定期的に確認して消去するようにしてください。

■文字数が多いメールの場合、表示に時間がかかる場合があります。

■メール受信中に 受信 を押したり、何らかの理由ですべてのメールが受信できなかったりした場合、✉ が表示されます。再度新着メール問合せをおこなってください。

■Eメールメニュー（→P70）から受信ボックスを開く、あるいはEメール受信後 確認 を押してメールを確認する際、次に表示される画面は前回表示により異なります。（→P88）

■受信したメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

ローミング時の動作

エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定した場合、Eメールの動作は下表の通りです。
尚、エリア設定による規制（Eメール送信等）が生じる場合は、「この機能は日本国外ではご利用になれません」と表示されます。

項　目	補　足	ページ	動　作
Eメール設定	その他の設定	75～79	×
	その他の設定以外	72～75	○
Eメール作成	―	79～82	○（但し、送信不可）
修正	―	85	○
送信	一括送信含む	80、83	×
新着メール問合せ	―	86	×
Eメール受信※	本文受信、選択受信含む	86～87	×
返信	受信メールがある場合	92	×（編集は可）
転送	受信メールがある場合	92	×（編集は可）
保護、保護解除	―	92	○
消去	―	66	○
アドレス詳細表示	―	93	○
文字サイズ変更	―	93	○
添付データ受信	―	90	×
確認	―	90	○（但し、受信済の場合）

※エリア設定を「日本」以外に設定していても、Eメールを受信するとメッセージが表示されますが、メールの内容は確認できません。

C メールを使う

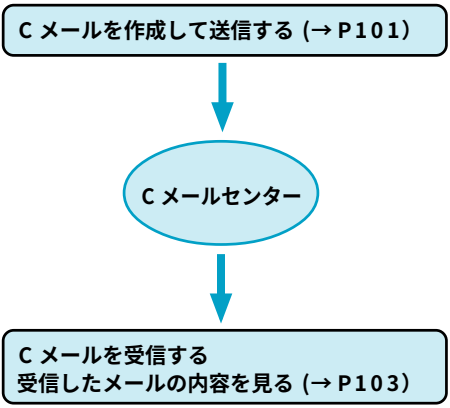
首都圏／中部圏でご契約のお客様は特別なお申し込みは必要ありません。
首都圏／中部圏以外でご契約のお客様は別途お申し込みが必要です。

C メールとは、au（KDDI）・沖縄セルラー電話の「C メール」対応携帯電話どうしで漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号を使って文字メッセージのやりとりができるサービスです。

■ C メールではこんなことができます。

- ●送信メールは最大 100 文字のメールを作成して送信することができます。
- ●送信時は、相手にメールが届いたかどうかがわかります。
- ●受信したメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます。（C メール発信者番号通知機能対応の au 電話からのメールのみ）
- ●おしゃべりモード対応の au 電話と 2 者間で連続的にメールの送受信ができます。
- ●相手が電波の届かないところにいるときや電源が入っていないなどの理由でメール送信に失敗した場合は下記の選択ができます。
  - ・C メールセンターにメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングで C メールセンターから送信する。
  - ・メール送信を中止する。

■ C メールの基本的な流れ



ご注意

- ■ 受信メール、登録メールなどは、故障・修理・その他の取扱いによって変化・消失する場合があります。
- ■ 次の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
  - ・電池残量がなくなってから約 20 日間以上放置させた場合
  - ・電池パックを約 1 週間以上取り外した場合
- ■ C メールセンターに蓄積されてから 72 時間経過した C メールは自動的に消去されますので、ご注意ください。

■ C メールメニューについて

1 **✉を長押し(約1秒以上)**

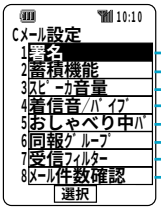
C メールメニュー（→P70）が表示されます。

項　目	概　要	ページ
新規作成	C メールを作成／送信する	101
受信ボックス	受信ボックスの C メールの内容を確認する	103
送信ボックス	送信ボックスの C メールの内容を確認する	102
おしゃべり履歴	おしゃべりモードで送受信したメールを確認する	108
C メール設定	C メールに関する設定をする	下記

Cメールに関する機能を設定する

C メール設定画面を表示する

1 **Cメールメニュー(→P70)で「Cメール設定」を選択 → 選択**



＜C メール設定画面＞

※ 2003 年 6 月 23 日をもって同報サービスは終了致しました。
同報送信はご利用になれません。

ご注意

■ 通話中は C メール設定をおこなうことができません。

署名を設定する

1 **Cメール設定画面(→上記)で「署名」を選択 → 選択**

2 **「ON」を選択 → 設定**

「OFF」を選択した場合、操作はここで終わりです。
「ON」に設定しておくと、メール本文を作成するときに自動的に署名が入ります。メール作成時に編集／消去することもできます。

3 **署名を入力 → OK**

全角で最大 40 文字（半角で最大 80 文字）入力できます。
文字入力のしかたはP160をご参照ください。
署名を空白にして OK を押した場合は、自動的に OFF に設定されます。

ご注意

■ 署名の文字数も C メールの入力可能文字数に含まれます。

蓄積機能を設定する

C メールを送信して、相手の方が圏外などで送信できなかった場合に、C メールセンターにメールを蓄積できます。選択蓄積と自動蓄積の 2 種類の設定から選択できます。

1 **Cメール設定画面(→左記)で「蓄積機能」を選択 → 選択**

2 **「選択蓄積」または「自動蓄積」を選択 → 設定**

選択蓄積：C メールが送信できなかったときに、C メールセンターに C メールを蓄積するかどうか選択する
自動蓄積：C メールが送信できなかったときに、自動的に C メールセンターに C メールを蓄積する

ご注意

■ おしゃべりモードのメール送信時は、すべて選択蓄積になります。

C メール、おしゃべりモードの着信音量／通知パターンを設定する

C メール・おしゃべりモードメッセージの受信をお知らせする着信音量／通知パターンを設定できます。

1 **Cメール設定画面(→左記)で「スピーカ音量」または「着信音 / バイブ」を選択 → 選択**

2 **「Cメール受信」または「おしゃべり」を選択 → 選択**

以降の操作は以下をご参照ください。
スピーカ音量　：P205
着信音／バイブ：P207

おしゃべり中バイブを設定する

おしゃべりモード中に相手からのメールを受信したとき、バイブレータでお知らせします。

1 **Cメール設定画面(→P99)で「おしゃべり中バイブ」を選択 → 選択**

2 **「ON」を選択 → 設定**

ご注意

■おしゃべり中バイブは、おしゃべりモード中のメール受信時のみ有効です。

お知らせ

■相手がおしゃべりモードで送ってきた最初のメールは、スピーカ音量（→P99、P205）、着信音／バイブ（→P99、P207）で設定した内容でお知らせします。

受信フィルターを設定する

受信フィルターを設定すると指定した電話番号からのCメールや電話番号非通知のCメールおよびEメール通知を受信した時点で自動的に削除することができます。

ご注意

■「指定番号」を「ON」に設定する場合は、あらかじめ指定番号を登録する必要があります。(→右記)

1 **Cメール設定画面(→P99)で「受信フィルター」を選択 → 選択 → ロックNo.を入力**

2 **拒否条件を選択 → 選択**

・指定番号　：指定した電話番号からのCメールを自動削除する「M44:着信拒否」(→P219)の設定とは別に設定できます。
・非通知　：発信者番号非通知のCメールを自動削除する
・Eメール通知：Eメール通知（→P103）を自動削除する

3 **「ON」を選択 → 設定**

お知らせ

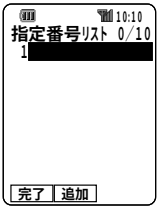
■受信フィルターを設定しても相手側は正常に送信された形となり送信料がかかります。

■「非通知」を設定した場合、電話番号通知のできない機種およびぷりペイド専用電話などから送信されたCメールが自動的に削除されますのでご注意ください。

指定番号を登録／修正する

1 **受信フィルター設定(→左記)の手順1～2をおこなう → 番号**

手順2で「指定番号」を選択します。



<指定番号リスト画面>

2 **追加**

指定番号を修正する場合は、登録済みの番号を選択して 修正 を押します。

3 **電話番号を入力 → OK → 完了**

JUMP SUB を押して、サブメニューから電話番号を入力することもできます。

お知らせ

■指定番号を消去する場合は、指定番号リスト画面(→上記)で登録済みの番号を選択して 消去 を押したあと、P66の操作をおこないます。

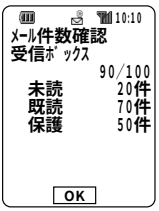
■Cメール呼び出し後またはおしゃべり履歴呼び出し後のサブメニューから「受信フィルター登録」を選択した場合は、選択したCメールまたはおしゃべりモードのメールの相手先の電話番号が指定番号リストに登録されます。

C メールの件数を確認する

1 **Cメール設定画面(→P99)で「メール件数確認」を選択 → 選択**

2 **「受信ボックス」または「送信ボックス」を選択 → 選択**

〈例〉「受信ボックス」を選択した場合



件数は「現在のメール件数／保存可能なメール件数」で表示されます。

Cメールを作成／送信する

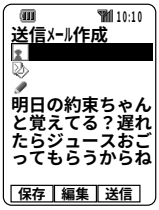
新しい内容のCメールを作成します。

1 **Cメールメニュー(→P70)で「新規作成」を選択 →** 選択

本文入力画面が表示されます。

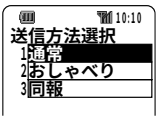
2 **本文を入力 →** OK

署名設定がONの場合は、署名が表示されます。全角で最大50文字（半角で最大100文字）入力できます。
文字入力のしかたはP160をご参照ください。



＜送信メール作成画面＞

3 **（送信先電話番号）を選択 →** 編集



＜送信方法選択画面＞

4 **「通常」を選択 →** 選択

5 **送信先の電話番号を入入力 →** OK

送信先の電話番号は最大19桁入力できます。入力画面で JUMP SUB を押して、アドレス帳などの登録内容から引用することもできます。

6 送信

Cメール送信中の画面が表示され、送信が完了すると「相手にメールが届きました」と表示されます。

ご注意

- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。
- 通話中はCメールを作成できません。

お知らせ

- 送信先の電話番号に184／186を付加することはできません。
- Cメールを送信して相手が受信できなかったときは、蓄積機能（→P99）の設定に従います。
- 送信メール作成画面で（送信方法）を選択して送信方法を選択することもできます。
- 手順4で「おしゃべり」を選択した場合はおしゃべりモードのメール（→P106）を送信できます。
- 送信ができなかったときはメッセージでお知らせします。
- 手順6で送信せずに 保存 を押すと、送信ボックス（→P102）に保存されます。
- A1303SAをぷりペイド専用電話としてお使いの場合、手順3の画面で JUMP SUB を押して「ぷりペイド」を選択し OK を押してください。
  - ぷりペイド送信では相手に発信者番号を通知できません。
  - ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、、、、、の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。
  - 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、Cメールを送信できますが、次月に通信料として請求されます。（ぷりペイドの度数は減りません。）

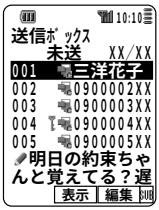
送信ボックスを使う

送信済、送信失敗、未送信メールなどを最大50件保存できます。

送信ボックスのCメールを確認／送信する

1 **Cメールメニュー(→P70)で「送信ボックス」を選択 →** 選択

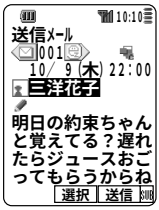
未送信メールや送信失敗メールがあるときは、Cメールメニューに件数が表示されます。



<送信メール一覧画面>

送信ボックスにメールがあるときは送信メール一覧画面が表示されます。
メール種別、送信先と選択中のメールの冒頭が表示されます。

2 **メールを選択 →** 表示



<送信メール表示画面>

(メール)を押すと前のメール、(メール)を押すと次のメールを表示できます。
(アドレス帳)（送信先）を選択して 選択 を押すと、アドレスが詳細表示されます。(→P106)

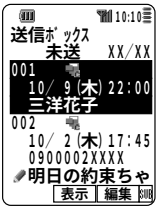
3 **送信する場合は** 送信

ご注意

■送信ボックスの保存可能件数（50件）を超えたときは、最も古い送信済みメール→最も古い送信失敗メール→最も古い未送信メールの順に消去されます。消去されたくないメールは保護しておいてください。

お知らせ

■一覧画面表示中に (#) を押すと、一覧画面の表示方法を変えることができます。



■送信ボックスで表示されるメールアイコンの意味は下表のとおりです。

	Cメール	おしゃべり※2	ぷりペイド
送信済			
送信失敗			
蓄積※1			
未送信			
保護			
カレンダー登録			

※1 相手が受信できなかったためCメールセンターへ蓄積したメールです。

※2 おしゃべりモードで送信した最初のメールのみ送信ボックスに保存されます。

■Cメール呼び出し後の操作についてはP105をご参照ください。

送信ボックスのCメールを修正する

1 **送信メール一覧画面(→P102)で修正するメールを選択 →** 編集

2 **メールを修正 →** 保存

Cメールを作成／送信する（→P101）

お知らせ

■送信済のメールを修正した場合は、保存 を押すと自動的に新規に保存されます。

■未送信メール・送信失敗メールを修正した場合は、手順2を実行すると「上書き保存」か「新規保存」を確認する画面が表示されます。いずれかを選択して OK を押します。

C メールを受信する

次のようなメールを受信できます。
・C メール（ ）
「C メール」対応の au 電話からのメール
・おしゃべり（ ）
おしゃべりモードで送られてきたメール
・E メール通知（ ）
E メール形式のお知らせメール

■ 配信されるタイミング

C メール蓄積後すぐに配信

新しいC メールが蓄積されるたびにC メールセンターにお預かりしていたC メールがすべて配信されます。

リトライ機能による配信

電波の届かない地域にいたり、電源を切っていたり、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へC メールを繰り返し送信するリトライ機能でC メールをお送りします。

通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がA1303SA を利用して、通話を終了したときに、C メールセンターにお預かりしていたC メールがすべて配信されます。

ご注意

■ C メールセンターでは次のとおりC メールをお預かりします。

お預かり（保存）時間
72時間まで※1
お預かりできる件数
蓄積件数の制限はなし※2
1件あたりお預かりできる文字数
最大半角100字、全角50字まで

※1　C メールセンターに蓄積されてから72時間経過したC メールは、自動的に消去されますので、ご注意ください。

※2　蓄積件数の制限はございません。ただし、受信されるお客様のご利用状況、または送信されるお客様の電話機の種類により、C メールセンターでお預かりできない場合があります。

■ 受信可能件数は100件です。100件を超えたときは、最も古い既読メール→最も古い未読メール（保護したものは除く）の順に消去されます。受信メールが未読メールと保護メールで一杯の場合、未読メールの古いものから順に消去されますのでご注意ください。消去されたくないメールは、あらかじめ保護してください。受信したC メールは、定期的に確認して消去するようにしてください。

お知らせ

■ C メールの保護については P92 をご参照ください。

■ C メールの受信には、料金はかかりません。（受信料無料）

■ C メール着信音を鳴らさないようにできます。（→ P205）

■ 相手が発信者番号を通知している場合は、相手の電話番号が表示されます。

受信したC メールを確認する

C メールセンターは「C メール」をお預かりするとすぐにA1303SA にC メールを送信します。C メールセンターからC メールが送られてくると、C メール通知音が鳴り、次の画面が表示されます。

1 確認

フォルダー一覧画面または受信メール一覧画面が表示されます。
以降の操作は下記をご参照ください。

お知らせ

■ Cメール受信音の通知時間についてはP99をご参照ください。

■ ディスプレイ上部の は、「未読メール」があることを表します。

受信ボックスを使う

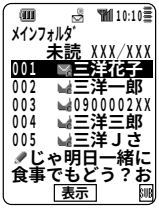
1 **C メールメニュー（→P70）で「受信ボックス」を選択 →** 選択

＜フォルダー一覧画面＞

新着メールが保存されたフォルダは文字の色が変わり、未読メール数が表示されます。

次ページへ

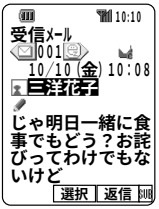
2 フォルダを選択 → 選択



<受信メール一覧画面>

メール種別、送信者などが表示されます。選択されているメールは、メールの冒頭が表示されます。

3 メールを選択 → 表示



<受信メール表示画面>

✉を押すと前のメール、◎を押すと次のメールを表示できます。

（送信先）を選択して 選択 を押すと、アドレスが詳細表示されます。(→P106)

ご注意

- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- メロディ添付機能のあるau電話から、メロディが添付されているCメールを受信すると、そのメールの内容は確認できません。
- C401SA・C405SA・C412SA・C1001SA・A3011SAからのメロディ添付メールを受信した場合は、メロディは再生されませんが、それ以外は通常の操作ができます。
- スクロール方法の切り替えについて
  スクロール方法には1行スクロール（1行単位で画面がスクロールする）とページスクロール（1ページ単位で画面がスクロールする）があります。送信・受信メール一覧画面または表示画面を表示中に次の操作で画面のスクロール方法を設定できます。
  ⇨ を押す → 「次回も表示する」または「表示しない」を選択 → OK

お知らせ

- 受信メール一覧画面で 全メール または フォルダ を押すと、受信ボックスの表示方法を切り替えることができます。
- 受信メール一覧画面で #↵ を押すと、受信メール一覧画面の表示方法を変えることができます。(→P102)
- 受信ボックスで表示されるメールアイコンの意味は下表のとおりです。

	Cメール	Eメール通知	おしゃべり※
未読			
既読			
保護			
カレンダー			

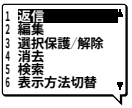
※ おしゃべりモードで受信した最初のメールのみ受信ボックスに保存されます。

- 受信メール一覧画面または受信メール表示画面で JUMP SUB を押すとサブメニューが表示されます。(→P105)
- Cメールの本文中に電話番号・Eメールアドレス・URLが含まれている場合は、◎で選択して 選択 を押すと、電話をかけたり、Eメールを作成したり、URLに接続するなどができます。(→P161)
- 返信 を押すと受信メールの相手にメールを作成して送信できます。
- 受信メールの相手先へ電話をかけるには、サブメニューの「アドレス詳細表示」をご参照ください。(→P106)

C メール呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

1 **送信ボックス（→P102）または受信ボックス（→P103）の各画面で** JUMP SUB

〈例〉受信メール一覧画面の場合



送信ボックスからのサブメニュー	受信ボックスからのサブメニュー	概　要	ページ
編集（コピーして編集）	編集	C メールを編集します。	102
保護（保護解除）	保護（保護解除）	C メールを誤って消去しないように保護／解除します。	92
選択保護／解除	選択保護／解除		
消去	消去	保存されている C メールを消去します。	66
検索	検索	C メールを検索します。	95
表示方法切替	表示方法切替	送信ボックス・受信ボックス各画面の表示方法を切り替えたり、メールを並べ替えます。	94
アドレス詳細表示	アドレス詳細表示	送信メール・受信メールの相手先を確認します。	106
カレンダー登録（カレンダー登録解除）	カレンダー登録（カレンダー登録解除）	C メールをカレンダーに登録／解除します。	93
送信結果詳細	—	送信したCメールの送信結果を確認します。送信結果が表示されている画面で OK または マナー クリア を押すと、表示が消えます。	—
本文コピー	本文コピー	C メール本文の文字を貼付けデータにコピーします。	95
文字サイズ設定	文字サイズ設定	C メールの文字サイズを設定します。	93
—	返信	受信した C メールへの返信メールを作成します。	—
—	フォルダ移動	受信した C メールを別のフォルダに移動します。	89
—	アドレス帳へ登録	C メールの相手先の電話番号をアドレス帳へ登録します。	30
—	受信フィルター登録	相手先の電話番号を指定番号リストに登録します。	100
—	振り分け登録	受信ボックスのフォルダごとに、Cメールを振り分ける相手先電話番号を登録します。	88
—	フォルダ名編集	受信ボックスの各フォルダの名称を変更します。	89
—	メール再振り分け	受信ボックス内のすべてのメールを再度各フォルダに振り分けます。	89
—	メール消去	受信ボックスの各フォルダ内または受信ボックス内のメールを消去します。	66
—	フォルダ設定リセット	各フォルダに登録した振り分け条件やフォルダ名をリセットします。	89

次ページへ

ご注意

■選択消去または全件消去（フォルダ内全件消去）で消去しようとしたメールに保護メール、未読メール、未送信メール、カレンダー登録メールが混在している場合は、消去対象選択画面が表示されます。消去するメールの種類を選択してから 実行 を押します。

■1件消去しようとしたメールが保護メール、未読メール、未送信メール、カレンダー登録メールのいずれかの場合は、メッセージが表示されます。消去する場合は、「YES」を選択して OK を押します。消去を中止する場合は、「NO」を選択して OK を押します。

お知らせ

■サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

■メールを検索できる条件は次のとおりです。
・送信ボックス：宛先検索、送信失敗検索、未送信検索、本文検索、カレンダー登録検索
・受信ボックス：差出人検索、未読検索、本文検索、カレンダー登録検索
宛先／差出人検索では、相手先の電話番号を入力して検索します。また「本文検索」では、本文に含まれる文字で検索できます。
検索操作の詳細については P95 をご参照ください。

■メールを検索して、検索結果一覧画面から消去をおこなうと、「全件消去」ではなく「検索メール全件消去」が表示され、検索したメールを一括消去できます。

■表示方法切替の「1行／3行表示」では、「1行表示（名前）」または「3行表示」のみ選択できます。

■アドレス詳細表示をおこなうと、送信・受信相手先の電話番号が表示されます。
アドレス詳細表示画面のサブメニューからは、表示中の電話番号について次の操作がおこなえます。
・電話発信：表示中または選択中の電話番号に電話をかけられます。
・Cメール作成（→P101）
・アドレス帳へ登録（→P30）
・電話番号コピー（→P166）
・振り分け登録（→P88）
・受信フィルター登録（→P100）

■「本文コピー」では、「本文全て」または「範囲指定」を選択してコピーできます。範囲指定のコピー操作については、P95 をご参照ください。

おしゃべりモードを使う

おしゃべりモードのメールを作成／送信する

1 **P101の手順1～3をおこなう**

2 **「おしゃべり」を選択 → 選択**

3 **P101の手順5～6をおこなう**
おしゃべりモードでメールの送信が開始されます。相手にメールが届くとメッセージが表示され、待機中の画面に切り替わります。

相手が応答すると、おしゃべりモードが開始されます。応答しなかった場合はメッセージが表示されます。

お知らせ

■相手の携帯電話がおしゃべりモードに対応していない場合、相手にメールが届いてもおしゃべりモードに移行されません。

■受信ボックスにあるメールにおしゃべりモードで返信したり、送信ボックスにあるメールをおしゃべりモードで送信できます。

■おしゃべりモードでメールを送信して相手が受信できなかったときは、メッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押すと、Cメールセンターへ蓄積されます。「NO」を選択して OK を押すと、送信を中止して送信ボックスに送信失敗メールとして保存されます。

おしゃべりモードでメールをやりとりする

おしゃべりモードでは、1対1で連続的にメールのやりとりをすることができます。おしゃべりモードのメールを受信すると次の画面が表示され、Cメール受信音が鳴ります。

1 確認

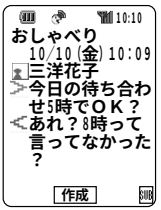
相手からのメールの内容が表示されます。
相手からのメールの先頭には「≫」がついています。自分のメールの先頭には「≪」がつきます。

2 返信

3 **文字を入力 → OK**

全角で最大50文字（半角で最大100文字）入力できます。
文字入力のしかたはP160をご参照ください。

4 送信



＜おしゃべり画面＞

次回からのメール入力は 作成 を押してからおこなってください。

ご注意

- おしゃべりモードのメールを受信したときに 無視 を押すか、何もしなかったときは、「新着Cメールあり」の表示に変わります。
- 受信する直前の状態によっては 無視 が表示されないことがあります。
- おしゃべりモード中に一定時間、メールのやりとりがないときや、相手が切断したときは、おしゃべりモードが解除された旨のメッセージが表示されます。

お知らせ

- おしゃべりモードを終了するには、電話 を押すか、JUMP SUB を押した後「おしゃべり終了」を選択して OK を押します。確認画面が表示されますので、終了する場合は「YES」を選択して OK を押します。継続する場合は「NO」を選択して OK を押します。

お知らせ

- おしゃべりモード中に JUMP SUB を押すと次の機能が使用できます。

項目	概要	ページ
先頭へ移動	おしゃべり画面の先頭へ移動します。	—
最後へ移動	おしゃべり画面の最後へ移動します。	—
本文コピー	おしゃべりモードのメール本文を選択して貼付けデータ一覧にコピーします。	下記
文字サイズ設定	おしゃべり画面の文字サイズを設定します。	93
電話発信	おしゃべりモードのメール相手先に電話をかけます。	108
おしゃべり終了	おしゃべりモードを終了します。	左記

おしゃべりモードのメールの本文をコピーする

ディスプレイに表示されている文字を貼付けデータとして登録できます。

1 **おしゃべり画面(→左記)で JUMP SUB**

2 **「本文コピー」を選択 → OK**

3 **「メッセージ選択」を選択 → OK**

メッセージ選択 ：メッセージを選択してコピーする
範囲指定 ：範囲指定をしてコピーする
(→P95)

4 **でメッセージを選択 → 選択**

選択したメッセージが反転表示されます。

お知らせ

- おしゃべり履歴表示画面（→P108）を呼び出して、同様の操作でコピーできます。
- コピーした内容は、貼付けデータ一覧に登録され、別の場所へ貼付ける（ペースト）ことができます。(→P166)

おしゃべりモードから音声通話に移行する

おしゃべりモード中に、相手とのおしゃべりモードを中断して通常の通話状態に切り替えることができます。ただし、再びおしゃべりモードに戻ることはできません。

1 **おしゃべりモード中(→P107)に** JUMP SUB

2 **「電話発信」を選択 →** OK

3 **「YES」を選択 →** OK

YES：電話をかける
NO　：おしゃべりモードを継続する

4 発信

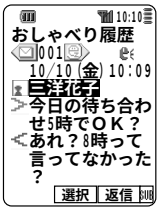
おしゃべり履歴を確認する

おしゃべりモードで送受信したメールの内容は、履歴として最大10件保存されています。10件を超えると古いものから（保護履歴は除く）順に消去されます。

1 **Cメールメニュー(→P70)で「おしゃべり履歴」を選択 →** 選択

＜ おしゃべり履歴一覧画面＞

2 **履歴を選択 →** 表示



＜おしゃべり履歴表示画面＞

✉ を押すと前の履歴、 ✉ を押すと次の履歴を表示できます。
[redacted] を選択して 選択 を押すと、アドレスが詳細表示されます。(→P106)

お知らせ

■ おしゃべり履歴の一覧画面または表示画面で JUMP SUB を押すと次の機能が使用できます。

項目	概要	ページ
先頭へ移動	おしゃべり履歴表示画面の先頭へ移動します。	—
最後へ移動	おしゃべり履歴表示画面の最後へ移動します。	—
編集	おしゃべり履歴を編集します。	下記
選択保護 / 解除	おしゃべり履歴を選択して保護または保護解除します。	92
保護（保護解除）	おしゃべり履歴を 1 件保護または保護解除します。	
消去	おしゃべり履歴を消去します。	66
本文コピー	おしゃべりモードのメール本文を選択して貼付けデーター覧にコピーします。	107
文字サイズ設定	おしゃべり履歴の文字サイズを設定します。	93
アドレス帳へ登録	おしゃべりモードのメール相手先をアドレス帳に登録します。	30
受信フィルター登録	おしゃべりモードのメール相手先を受信フィルターに登録します。	100

※ サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

■ おしゃべり履歴の相手先へ電話をかけるには、手順2の画面で 選択 を押したあと JUMP SUB を押し、「電話発信」を選択 → OK → 発信 と押します。

おしゃべり履歴から返信する

おしゃべり履歴の相手の方を送信先にして、通常モードのCメールを作成できます。

1 **おしゃべり履歴一覧画面またはおしゃべり履歴表示画面(→左記)で** 返信

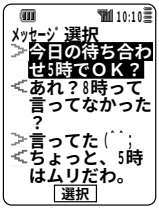
2 **Cメールを作成／送信する（→P101）**

おしゃべり履歴のメールを編集する

おしゃべり履歴のメッセージをメール本文にして、Cメールを作成できます。

1 **おしゃべり履歴表示画面(→左記)で** JUMP SUB

2 「編集」を選択 → OK



3 ◉ でメッセージを選択 → 選択

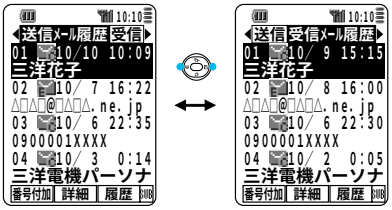
4 Cメールを作成／送信する（→P101）

送信メール履歴／受信メール履歴を呼び出す

送信または受信に成功したEメールのEメールアドレスやCメールの電話番号が記憶されます。この履歴を使って電話をかけたり、EメールまたはCメールを作成して送信できます。

1 待受中に ◉ または ◉ を長押し（約1秒以上）

履歴があるときは一覧が表示されます。



＜送信メール履歴＞　＜受信メール履歴＞

Eメール履歴には「 」が表示されます。
Cメール履歴には「 」が表示されます。
詳細 を押すと、選択している履歴の詳細画面が表示されます。一覧 または マナー クリア を押すと一覧画面に戻ります。

2 履歴を選択 → ✉ または ✉ 長押し（約1秒以上）

ご注意

■ 受信メール履歴に記憶されるのは、Eメールアドレスまたは相手の電話番号が通知された場合のみです。

次ページへ

お知らせ

- メイン メニュー → 「メール」を選択 → 選択 → 「送受信メール履歴」を選択 → 選択 と押してもメール履歴一覧画面が表示されます。
- 電源を切っても、履歴は記憶されています。
- 差出人名称（→P74）が設定されているEメールアドレスでは差出人名称が表示されます。
- 履歴には相手の名前が表示されることがあります。(→P39)
- 送信メール履歴、受信メール履歴はそれぞれ最大10件まで記憶されます。10件を超えた場合は一番古い履歴から消去されます。
- メール履歴一覧表示中に 履歴 を押して発信履歴(→P29)、着信履歴（→P40）を表示させることができます。
- 履歴の一覧または詳細表示中に JUMP SUB を押すとサブメニューが表示されます。

項　目	概　要	ページ
発信	アドレス帳またはプロフィールに登録されている電話番号（登録がない場合は履歴の電話番号）に電話をかけます。	36
アドレス帳へ登録	選択している電話番号またはEメールアドレスをアドレス帳へ登録します。	30
Eメール作成	アドレス帳またはプロフィールに登録されているEメールアドレス（登録がない場合は選択しているEメール履歴のEメールアドレス）を相手先にしたEメールを作成します。	63
Cメール作成	アドレス帳またはプロフィールに登録されている電話番号（登録がない場合は選択しているCメール履歴の電話番号）を相手先にしたCメールを作成します。	63
電話番号コピー	選択している電話番号を貼付けデータへ登録します。	—
メールアドレスコピー	選択しているEメールアドレスを貼付けデータへ登録します。	—
アドレス帳を検索	選択している電話番号またはEメールアドレスが登録されているアドレス帳を呼び出します。	31
消去	履歴を消去します。	66
プッシュ信号送信	通話中、選択している電話番号をプッシュ信号として送出します。	33

サブメニューの項目は、操作するときの状況（待受中、通話中、Eメール履歴選択中、Cメール履歴選択中）によって使用できないものがあります。

カメラを使う

カメラをご利用になる前に 112
カメラ機能のアイコンについて 113
基本的な操作で撮影する 113
フォトを撮影する 113
ムービーを撮影する 114
フォト撮影・ムービー撮影に関するお知らせ 114
調整などをおこなって撮影する 116
ズームを調整して撮影する 116
明るさや色合いを調整して撮影する 116
ライト／フラッシュを使って撮影する 117
サブディスプレイを見て撮影する 117
カメラ機能呼び出し後の各種操作（サブメニュー）..... 118
フォト撮影前のサブメニュー 118
ムービー撮影前のサブメニュー 126
フォト／ムービー撮影後のサブメニュー 129

カメラをご利用になる前に

■画質やファイル形式などについて知っておいてください

- A1303SAのメインディスプレイおよびサブディスプレイの最大表示色は26万色です。
- カメラの画素数は約31万画素です。一般のデジタルカメラに比べると画質が劣りますので、ご了承ください。
- 撮影したフォト・ムービーは、以下のサイズ・ファイル形式でデータフォルダに保存されます。

	サイズ（横×縦）	ファイル形式
フォト（ケータイ用）	132×176	JPEG※1
フォト（PC用）	640×480※2	JPEG
ムービー	96×80	AMC

※1保存した画像を「PNG形式」に変換することもできます。（→P125）

※2メインディスプレイでは132×98で表示されます。

- フォト（ケータイ用）の撮影可能枚数は約930枚まで、フォト（PC用）は約220枚までです。また、ムービーの撮影可能ファイル数は約280ファイルです。

※撮影したフォト・ムービーによってデータサイズは異なります。フォト（ケータイ用）1枚あたりを6KB、フォト（PC用）1枚あたりを25KB、ムービー（録画時間5秒）1ファイルあたりを20KBで算出した平均的な枚数です。

■撮影前にレンズカバーをきれいにしておいてください

- レンズカバーに指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。撮影前にやわらかい布で拭いてください。

■内蔵カメラはCCDを使用しています

- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
- A1303SAを暖かい場所に長時間置いて画像を撮影したり、登録したときは、画像が劣化することがあります。
- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。

■撮影時のご注意

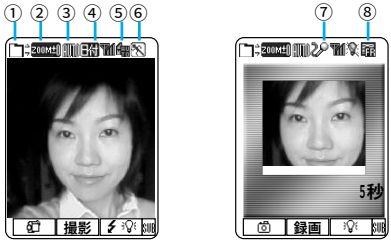
- 撮影するときに手ぶれで本体（A1303SA）が動くと、画像がぶれる原因となります。本体が動かないようしっかり持って撮影するか、安定した場所に置いてセルフタイマー（→P120）で撮影してください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッターを押してください。カメラを動かしながらシャッターを押すと、画像がぶれる原因となります。
- 撮影するときは、被写体との距離を30cm以上とってください。
- 被写体の明るさによって、画像に縞模様が映る場合があります。「明るさ調整」（→P116）である程度補正することは可能ですが、完全に補正することはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 撮影するときは、カメラに指や髪、ハンドストラップなどがかからないように注意してください。
- マナーモードを設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。
- A1303SAはフラッシュを内蔵しています。フラッシュをご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を引き起こす原因となります。

※フラッシュは、暗い場所などでの撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。

- 撮影ライトを目に近づけて点灯させないでください。また撮影ライト点灯中は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、うすい縞模様がでる場合がありますが、故障ではありません。

カメラ機能のアイコンについて

カメラ機能では、撮影のモードや各種設定に応じて、次のアイコンが表示されます。



① データフォルダ残容量

データフォルダの残り容量によって次のように表示されます。

残り容量十分あり → 残り容量なし

② ズーム／PC モード

設定により次のいずれかが表示されます。

ズーム（→P116）：

WIDE1 ～ WIDE5 ワイド 1～ワイド 5

ZOOM1 ズームなし

ZOOM1 ～ ZOOM10 ズーム 1～ズーム 10

PC モード設定時（→P122）：PC

③ ホワイトバランス（→P116）

設定により次のいずれかが表示されます。

(白色) (黄色)

④ 日付スタンプ／連写モード

設定により次のいずれかが表示されます。未設定時は表示されません。

日付スタンプ設定時（→P121）：日付 時間 日時

連写モード時（→P121）：

⑤ ライト／フラッシュ設定（→P117）

設定・状況により次のいずれかが表示されます。

⑥ シーンセレクト（→P120）

設定により次のいずれかが表示されます。未設定時は表示されません。

⑦ ボイス（→P127）

設定により次のいずれかが表示されます。

⑧ ちらつき軽減（→P127）

が表示されます。未設定時は表示されません。

基本的な操作で撮影する

フォトを撮影する

1 [カメラ/ビデオ]

＜フォト撮影時の確認画面＞

フォト起動中の画面に続いて、メインディスプレイに画像が表示されます。

[カメラ/ビデオ] を押すとムービーを撮影できます。

2 **ディスプレイを見ながら撮影範囲を選択 → [撮影] または** シャッターメモ

撮影するとシャッター音（→P121）が鳴り、撮影したフォトが静止画で表示されます。

＜フォト撮影後の確認画面＞

マナー クリア を押すと保存せずにフォト撮影時の確認画面に戻ります。

3 [保存]

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したフォトがデータフォルダの My フォトフォルダに保存されます。

ご注意

■通話中にカメラ機能をお使いになることはできません。

ムービーを撮影する

1 [カメラ] を長押し（約1秒以上）

＜ムービー撮影時の確認画面＞

ムービー起動中の画面に続いて、メインディスプレイに画像が表示されます。
[カメラ] を押すとフォトを撮影できます。

2 ディスプレイを見ながら撮影範囲を選択 → [録画] または シャッターキー

録画を開始するとシャッター音（→P121）が鳴り、撮影中のムービーが表示されます。
[中断] を押すと、録画を一時中断できます。
[再開] を押すと再開します。

3 [停止]

＜ムービー撮影後の確認画面＞

録画終了音が鳴り、撮影したムービーが表示されます。[再生] で確認できます。
録画時間が経過すると、[停止] を押さなくても自動的に録画が終了します。
クリア を押すと保存せずにムービー撮影時の確認画面に戻ります。

4 [保存]

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したムービーがデータフォルダの My ムービーフォルダに保存されます。

ご注意

■通話中にカメラ機能をお使いになることはできません。

フォト撮影・ムービー撮影に関するお知らせ

■カメラ機能を呼び出すにはP113、P114手順1のほか、下記の方法でも呼び出すことができます。

- メインメニュー（→P21）で「カメラ」を選択して [選択] を押し、「フォト撮影」または「ムービー撮影」を選択して [選択] を押す
- Eメールの添付一覧画面（→P81）で [選択] を押し「フォト撮影」または「ムービー撮影」を選択して [OK] を押す
- フォトミキサーの画像設定の手順1（→P175）で「カメラ撮影」を選択し、[OK] を押す
  ※フォトミキサーでは静止画のみ利用できます。

■フォト／ムービー撮影時の確認画面で約2分以上キー操作をしなかった場合は、待受画面に戻ります。

■フォト／ムービー撮影後の確認画面でキー操作しないで約2分以上経過すると自動保存され、待受画面に戻ります。

■データフォルダの空き容量がないときは、その旨をメッセージでお知らせします。撮影を続けたいときは、すでに登録されているデータを消去してください。（→P66）

■保存したフォトのタイトル名は、ケータイ用の場合、「撮影年月日＋撮影時刻＋連番」の組み合わせで表示されます。PC用の場合は「撮影月日＋連番」になります。

（例）2003.10.10.10：10に撮影した1枚目のフォトの場合
ケータイ用：031010_1010~01
PC用　　：10100001

■保存したムービーのタイトル名は、「S_撮影年月日＋撮影時刻＋連番」の組み合わせで表示されます。

（例）2003.10.10.10：10に撮影した1つ目のムービーの場合、S_031010_1010~01 と表示されます。

撮影したフォト／ムービーのデータサイズによって保存できるフォトの枚数／ムービーのファイル数は変動しますので、データフォルダ残容量アイコンでデータフォルダの残り容量を確認しながら撮影されることをおすすめします。（→P113）

EZwebで入手したピクチャーデータやサウンドデータなどもデータフォルダに保存されます。これらのデータが保存されている場合は、撮影したフォト／ムービーの保存可能枚数はその分少なくなります。

撮影中に着信などがあった場合

撮影中に電話がかかってきたときなどは、撮影中の内容は一時的に保護されます。
詳細については下表をご参照ください。

種　類	カメラ機能の動作		
	撮影前のディスプレイでの確認中	撮影 、録画 または シャッターメモ を押した後	保存 を押した後
電話がかかってきたり、おしゃべりモードのメールの受信があった場合	カメラ機能を終了し、着信動作へ→着信動作終了後、待受画面※へ戻る	カメラ機能を終了し、着信動作へ→着信動作終了後、待受画面※へ戻る ・撮影したフォト・ムービーは自動保存され、次にカメラ機能を呼び出した時、保存した旨のメッセージが表示される ・連写モードで撮影中のフォトは、撮影された部分のみ保存 ・録画中のムービーは自動保存されない	撮影した画像データの保存終了後→着信動作→ 着信動作終了後、待受画面※へ戻る
EメールやCメールの着信があった場合	カメラ機能継続 ・お知らせ音あり、バイブなし ・Eメールは、カメラ機能終了後、待受画面に戻るときにサーバに接続され正常にメールを受信する ・Cメールは受信可能	カメラ機能継続 ・Eメールは、メールサーバにメールが届いた時にピクト表示 ・お知らせ音なし ・Eメールは、カメラ機能終了後、待受画面に戻るときにサーバに接続され正常にメールを受信する ・Cメールは受信可能	カメラ機能継続 ・お知らせ音なし ・Eメールは、カメラ機能終了後、待受画面に戻るときにサーバに接続され正常にメールを受信する ・Cメールは受信可能
各種アラームの通知時刻になった場合	カメラ機能終了→アラーム鳴動→待受画面※(カメラ機能には戻らない)	カメラ機能終了→自動保存→アラーム鳴動→待受画面※(カメラ機能には戻らない) ・次にカメラ機能を呼び出した時、保存した旨のメッセージが表示される ・連写モードで撮影中のフォトは、撮影された部分のみ保存 ・録画中のムービーは自動保存されない	保存終了後→アラーム鳴動→ 待受画面※(カメラ機能には戻らない)
オートパワーOFF(→P238)で設定した時刻になった場合	カメラ機能終了後→パワーOFF	カメラ機能終了後→パワーOFF	カメラ機能終了後→パワーOFF

※次の機能からカメラ機能を呼び出した場合の動作は以下のようになります。
・Eメールの添付一覧画面（→P81）から呼び出した場合：添付一覧画面に戻る
・フォトミキサー（→P175）から呼び出した場合　　：フォトミキサー（画像設定前）に戻る

調整などをおこなって撮影する

ズームを調整して撮影する

ズームを16段階で調整することができます。

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面(→P113、P114)で**

〈例〉フォト撮影で「ズーム10」に切り替えた場合

を押すと縮小され、を押すと拡大されます。または を長押し(約1秒以上)すると、徐々に切り替えることができます。

ご注意

■ ZOOM9 、 ZOOM10 (緑色)に設定してフォトの撮影をおこなうと通常の撮影より画質が粗くなりますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

お知らせ

■ ズームは次のアイコンで表示されます。

WIDE1 ～ WIDE5	ワイド1～ワイド5(縮小)
ZOOM1	ズームなし
ZOOM1 ～ ZOOM10	ズーム1～ズーム10(拡大)

■ カメラ機能を終了すると「ズームなし」に戻ります。

■ ムービーを録画中にズームを切り替えることもできます。

明るさや色合いを調整して撮影する

撮影のときに自動で調節されるフォトの明るさや色合いをお好みに応じて調整できます。

明るさを調整する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面(→P113、P114)で**

〈例〉フォト撮影の場合

を押すと明るくなり、を押すと暗くなります。
オート を押すと自動で設定されたレベルに戻ります。

お知らせ

■「明るさ調整」は、11段階のレベル調整ができます。

■ オート を押すと、自動的に被写体の明るさや撮影する場所の光源を検知し、状況に合った最適な明るさに調整されます。自動で検知される明るさをお好みに応じて で微調整できます。

ホワイトバランスを調整する

ホワイトバランスを手動または自動で微調整したり、撮影場所の状況に適した調整を選択できます。

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面(→P113、P114)で または**

〈例〉フォト撮影(マニュアル調整)の場合

マニュアル調整する場合は、(レベルを下げる)または (レベルを上げる)を押します。
オート を押すと自動で設定されたレベルに戻ります。
モード を押すごとに、晴天 → 電球 → 蛍光灯(昼白色) → 蛍光灯(昼光色) → マニュアルの順で調整画面が切り替わります。

お知らせ

■ ホワイトバランスには以下の種類があります。調整に応じて、画面のアイコンも切り替わります。

調整の種類	説　明	アイコン
オート	撮影場所に応じて自動調整されます。	
マニュアル	21段階で微調整できます。	
晴天	晴天の日の屋外での撮影に適した色合いになります。	
電球	電球または電球色の蛍光灯が点灯している室内での撮影に適した色合いになります。	
蛍光灯（昼白色）	昼白色の蛍光灯が点灯している室内での撮影に適した色合いになります。	（白色）
蛍光灯（昼光色）	昼光色の蛍光灯が点灯している室内での撮影に適した色合いになります。	（黄色）

■ オート を押すと、自動的に被写体の明るさや撮影する場所の光源を検知し、状況に合った最適なホワイトバランスに調整されます。自動で検知されるホワイトバランスをお好みに応じて ◁ または ▷ で微調整できます。

ホワイトバランスとは
撮影する場所の明るさや状況の違い（例えば、屋内の照明や蛍光灯の下で撮影する場合と屋外の太陽光の下で撮影する場合など）によって、フォトの色合いが実際の色合いとは異なって撮影される場合があります。そのような場合に「ホワイトバランス」で色合いを調整することができます。

ライト／フラッシュを使って撮影する

暗い場所で撮影される場合などにライト・フラッシュを使って撮影できます。

1 **フォト撮影時の確認画面（→P113）で**

フラッシュが設定されます。

ご注意

■ 連続してライト・フラッシュをご使用になる場合、ご利用可能時間が短くなります。

■ ライト・フラッシュをご使用になる場合、人の目の前で発光させないようご注意ください。視力障害を引き起こす原因となります。

※ ライト・フラッシュは、暗い場所などでの撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。

■ 冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場所では、フラッシュが使用できない場合があります。

ライトが使用できない場合には が表示され、フラッシュが使用できない場合には が表示されます。

お知らせ

■ を押すごとにライト・フラッシュの設定とアイコンが次の順番で切り替わります。（ムービー撮影の場合は、ライトの ON ／ OFF のみ選択できます。）
① ライト：OFF ／フラッシュ：オート →
② ライト：OFF ／フラッシュ：ON →
③ ライト：ON ／フラッシュ：ON →
④ ライト：OFF ／フラッシュ：OFF →

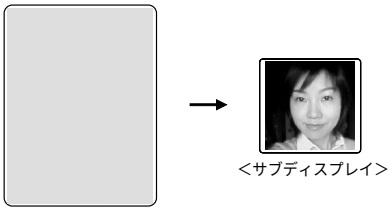
■ フラッシュは、2回発光します。
1回目の発光は、複写体の明るさや撮影する場所の光源などを検知するもので、撮影はされません。

■ ライト点灯中に JUMP SUB を押すと一時的にライトが消灯します。サブメニューでの操作が終了後、再び点灯します。

サブディスプレイを見て撮影する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P113）で**

〈例〉フォト撮影の場合



＜メインディスプレイ＞　＜サブディスプレイ＞

撮影時の確認画面がサブディスプレイに切り替わり、サブディスプレイに画像が表示されます。

を押すと通常の状態に戻ります。

次ページへ

お知らせ

■サブディスプレイでフォト／ムービー撮影時の確認画面は、左右が反転した状態で表示されます。シャッターを押すと正常な向きで表示され、保存されます。

■サブディスプレイのフォト／ムービー撮影時の確認画面はシャッターを押すと自動的にメインディスプレイに切り替わります。ムービー撮影および連写の場合は、撮影が終了するとメインディスプレイに切り替わります。

■フォト／ムービー撮影時の確認画面をサブディスプレイに切り替えた場合、有効なキー操作は下記のとおりです。

キー	操作
☞ シャッターボタン	シャッターを押す
マナー クリア	フォト／ムービー撮影時の確認画面を切り替える
	ズームを利用する
電源	カメラ機能を終了する

※☞ シャッターボタン は「サイドキー操作」（→P179）が「閉じた時無効」に設定されている場合でも有効です。

■サブディスプレイで撮影をおこなう場合、表示される画像は小さくなりますが、実際に保存される画像の大きさはメインディスプレイで撮影した場合の画像の大きさと同様です。

■フォト／ムービー撮影時の確認画面で本体を閉じると、操作中の内容が自動的にサブディスプレイに表示されます。

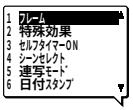
■セルフタイマー（→P120）でもサブディスプレイを見ながら撮影できます。

カメラ機能呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

フォト撮影前のサブメニュー

1 フォト撮影時の確認画面（→P113）で JUMP SUB

サブメニューが表示されます。



項　目	概　要	ページ
フレーム	フレームを設定し、撮影できます。	119
特殊効果	セピアやモノクロ（白黒）などの色合いを設定し、撮影できます。	119
セルフタイマーON（セルフタイマーOFF）	セルフタイマーを使って撮影できます。	120
シーンセレクト	撮影時のシーンを、状況に合わせて設定できます。	120
連写モード	連写撮影の速度を設定して、連写モードを起動できます。	121
日付スタンプ	フォトに写し込む日付スタンプの表示形式を設定できます。	121
シャッター音	シャッター音を設定できます。	121
撮影モード	ケータイ用／PC用のモードに切り替えることができます。	122
Myフォトフォルダへ	データフォルダに保存したフォトを確認できます。	122

お知らせ

■サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

■項目によっては、ムービー撮影時にも操作できます。

フレームを貼り付けて撮影する

1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P118)で「フレーム」を選択 →** OK

〈例〉フォト撮影の場合

2 前へ **または** 次へ **でフレームを選択 →** 選択

前へ または 次へ を押すと他のフレームを確認できます。

3 撮影

お知らせ

■ 設定したフレームを解除する場合は、再度手順1をおこなってから JUMP SUB を押すと「フレーム解除」が表示されます。OK を押すと設定したフレームを解除できます。

お知らせ

■ お買い上げ時に用意されているフォトのフレームは下記の10種類です。

なお、これらのほかにもEZwebからダウンロードしたフレームをご利用できます。

特殊効果を設定して撮影する

1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P118)で「特殊効果」を選択 →** OK

2 **特殊効果を選択 →** 選択

表示 を押すと、選択した特殊効果を確認できます。特殊効果の確認画面で 前へ または 次へ を押すと、他の特殊効果も確認できます。選択 を押すと特殊効果が設定されます。

次ページへ

お知らせ

■特殊効果には、下記のような種類があります。

セピア	セピア色（古い写真のような色調）で撮影できます。
モノクロ	カラーをつけずに白黒で撮影できます。
レッド	設定した色調で撮影できます。
グリーン	
ブルー	
パープル	
ネガ	写真のネガのように白黒を反転した状態で撮影できます。
エンボス	画像に凹凸をつけて撮影できます。
油絵	画像を油絵のようなタッチで撮影できます。
デッサン	画像をデッサンのようなタッチで撮影できます。

■設定した特殊効果を解除する場合は、再度手順1をおこなってから 解除 を押します。

セルフタイマーを使って撮影する

10秒間のセルフタイマーを使って撮影できます。

1 フォト撮影前のサブメニュー（→P118）で「セルフタイマーON」を選択 → OK

すでにセルフタイマーが設定されている場合は「セルフタイマーOFF」が表示され、セルフタイマーを解除できます。

〈例〉フォト撮影の場合

が表示されます。

マナー クリア を押すと通常の撮影画面に切り替わります。

2 開始

<メインディスプレイ>

<サブディスプレイ>

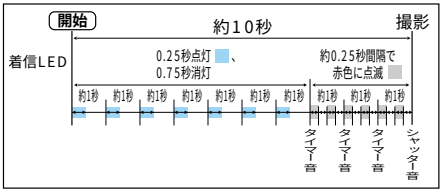
セルフタイマーを開始すると、撮影時の確認画面がサブディスプレイに切り替わり、セルフタイマーが作動した後シャッター音が鳴って撮影されます。

セルフタイマー作動中でも 撮影 を押すと撮影できます。

セルフタイマー作動中に マナー クリア または を押すと、撮影を中止し、フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P113、P114）に戻ります。

お知らせ

■セルフタイマーは次のように動作します。



■セルフタイマーを使っての撮影は、タイマー動作が終了すると自動的に解除されます。引き続きセルフタイマーを使って撮影する場合は、再度、手順1をおこなってください。

撮影シーンを設定する

1 フォト撮影前のサブメニュー（→P118）で「シーンセレクト」を選択 → OK

2 シーンを選択 → 設定

「ノーマルシーン」、「スポーツシーン」、「ナイトシーン」から選択します。

お知らせ

■シーンには次の種類があります。

シーン	説　明	アイコン
ノーマルシーン	通常の撮影をおこなう場合に設定します。	—
スポーツシーン	スポーツシーンを撮影したい場合に設定します。	
ナイトシーン	暗い場所で撮影したい場合に設定します。	

連写モードで撮影する

速度を設定して連写できます。

1 フォト撮影前のサブメニュー(→P118)で「連写モード」を選択 → OK

2 連写の速度を選択 → 設定

「ON（速い）」、「ON（普通）」、「ON（遅い）」から選択します。「OFF」を選択した場合は、通常の撮影モードになります。

3 フォト撮影時の確認画面(→P113)で 撮影

撮影中の画面が表示され、9枚連続で撮影されます。
撮影中に マナー クリア を押すと撮影が中止され、撮影した分のみ表示されます。

4 全保存 または 選択

全保存 を押すと、画像をすべてデータフォルダに保存できます。

選択 を押すと、選択した画像が全画面表示され、前へ または 次へ で画像を切り替えられます。保存 を押すと、選択した画像を保存でき、保存すると 保存 の表示が消えます。

撮直し を押すと撮影し直すことができます。

お知らせ

■連写モードの速度には次の種類があります。

連写モード	撮影の間隔
ON（速い）	0.2秒
ON（普通）	0.5秒
ON（遅い）	1.0秒

■連写モードを設定すると、 が表示されます。

■連写モードは、撮影モードを「PC用」に設定中は設定できません。また、撮影シーンを「ノーマルモード」以外に設定中も設定できません。

■連写モードを設定中は、日付スタンプは設定できません。

■シャッター音は「カシャ」のみになります。

日付スタンプを設定する

1 フォト撮影前のサブメニュー(→P118)で「日付スタンプ」を選択 → OK

2 表示形式を選択 → 設定

「年／月／日」、「時：分」、「年／月／日 時：分」から選択します。「なし」を選択した場合は、日付スタンプは表示されません。

お知らせ

■日付スタンプを設定すると、フォト撮影時の確認画面（→P113）に表示形式のアイコンが表示されます。
- 日付: 年／月／日
- 時間: 時：分
- 日時: 年／月／日 時：分

シャッター音を設定する

1 フォト撮影前のサブメニュー(→P118)で「シャッター音」を選択 → OK

2 シャッター音を選択 → 設定

フォト撮影のシャッター音は、「カシャ」、「オルゴール」、「イェーイ」から選択します。
ムービー撮影のシャッター音は、「ピピッ」、「オルゴール」、「オーイ／サンキュー」から選択します。
シャッター音を選択して 再生 を押すとシャッター音を確認できます。

ご注意

■マナーモード（→P44）を設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。

撮影モードを設定する

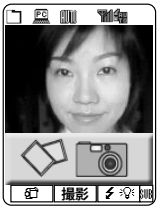
撮影モードを「PC用」にすると、撮影した画像をパソコンで利用できます。

1 フォト撮影前のサブメニュー(→P118)で「撮影モード」を選択 → OK

2 「ケータイ用」または「PC用」を選択 → 設定

お知らせ

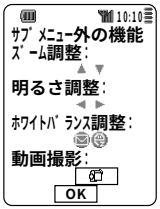
■「PC用」に設定すると、画面表示は次のようになります。



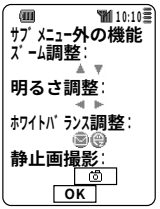
■「PC用」に設定した場合、ズーム、フレーム、連写モード、日付スタンプは設定できません。

カメラ機能の操作方法を確認する

1 フォト撮影前のサブメニュー(→P118)で ガイド



＜フォト撮影の場合＞



＜ムービー撮影の場合＞

を押して操作方法を確認します。
OK を押すと撮影画面に戻ります。

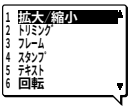
Myフォトフォルダの画像データを編集する

Myフォトフォルダの画像データ（JPEG、PNGデータ）をトリミングや回転など編集することができます。

1 フォト撮影前のサブメニュー(→P118)で「Myフォトフォルダへ」を選択 → OK

2 フォルダを選択 → 選択

3 画像データを選択 → JUMP SUB →「画像編集」を選択 → OK



＜画像編集のサブメニュー＞

項　目	概　要	ページ
拡大／縮小	画像を拡大または縮小します。	123
トリミング	画像を3種類の大きさの枠で切り出します。	123
フレーム	画像にフレーム枠を貼り付けます。	123
スタンプ	画像にスタンプを貼り付けます。	123
テキスト	画像にテキスト(文字)を貼り付けます。	124
回転	画像を90度単位で回転します。	124
特殊効果	画像を8種類の方法で加工します。	124
左右反転	画像を左右反転させます。	125
画像変換	画像のファイル形式を変換します。	125

4 画像を編集 → 保存 → 保存方法を選択 → OK

「上書き保存」：保存を確認するメッセージが表示されます。上書きしてよければ「YES」を選択し OK を押します。

「新規保存」：タイトル編集画面が表示されます。タイトルを変更して OK を押します。

ご注意

■以下の画像データは、メッセージが表示され画像編集できません。
- ・著作権保護されているデータ
- ・BMP形式のデータ
- ・再生できないデータ
- ・画像の縦横のいずれかが19ドット以下または640ドットを超えるデータ

■次の場合データフォルダのデータを消去する旨のメッセージが表示されます。
- ・空き容量が不足している場合
- ・すでに1024件登録されている場合

「YES」を選択し OK を押すとデータフォルダのデータを消去する画面が表示されます。不要なデータを消去してください。(→P66)

お知らせ

■画像編集後 [取消] を押すと、編集が取り消されます。再度編集する場合は JUMP SUB を押して編集方法を選択してください。

■GIF形式のデータを編集した場合、PNG形式に変換して保存されます。

■保護データまたは機能設定されているデータの場合、保存する場合は新規保存となります。

■以下の画像データは、画像を1/4のサイズに縮小して編集を可能にします。保存する場合は新規保存となります。
・PCモードで撮影した画像
・画像の縦横のいずれかが320ドットを超えるデータ

画像を拡大／縮小する

1 **画像編集のサブメニュー(→P122)で「拡大／縮小」を選択 → [OK]**

2 **[拡大] または [縮小] → [OK]**

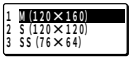
[拡大]：一回押すごとに10%拡大
[縮小]：一回押すごとに10%縮小
保存するにはP122の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■画像の縦横を352ドット以上に拡大したり、64ドット以下に縮小することはできません。

画像をトリミングする

1 **画像編集のサブメニュー(→P122)で「トリミング」を選択 → [OK]**



2 **トリミング枠を選択 → [OK]**

選択したトリミング枠と画像が表示されます。画像サイズが選択したトリミング枠より小さい場合はメッセージが表示されトリミング枠を選択できません。
[枠サイズ]を押すたびに枠のサイズをM→S→SSに切り替えられます。ただし、画像サイズより小さい枠サイズには切り替えられません。

3 **画像を移動 → [OK]**

で画像を移動させます。
保存するには左記の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

画像にフレーム枠を貼り付ける

お買い上げ時は10種類のフレームの中から選択できます。また、EZwebからダウンロードしたデータを貼り付けることもできます。

1 **画像編集のサブメニュー(→P122)で「フレーム」を選択 → [OK]**

2 **[前へ] または [次へ] でフレームを選択**

3 **画像の表示位置を指定 → [OK]**

で表示位置を指定します。
保存するにはP122の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

画像にスタンプを貼り付ける

大・中・小のスタンプの中から選択できます。お買い上げ時は、大（4種類）、中（9種類）、小（25種類）があります。
また、作成したスタンプ（→P125）やEZweb（→P132）からダウンロードしたデータを貼り付けることもできます。

1 **画像編集のサブメニュー(→P122)で「スタンプ」を選択 → [OK]**

「中」サイズのスタンプが表示されます。
[←]、[→]を押すと、スタンプを大きさ別に切り替えて表示します。

2 **スタンプを選択 → [OK]**

でスタンプを選択します。
画像内に選択したスタンプが表示されます。

3 **貼り付ける位置を決定 → [貼付]**

でスタンプを貼り付ける位置を指定します。

別のスタンプを貼り付けるには JUMP SUB を押してスタンプを表示し、手順2～3を繰り返します。ただし、21個以上のスタンプを貼り付けることはできません。
さらにスタンプを貼り付けたい場合は、[確定]を押して再度手順1からおこなってください。
マナー クリア を押すと一つ前の状態に戻ります。
[取消]を押すと確定前のスタンプをすべて取り消すことができます。

次ページへ

4 確定

保存するにはP122の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

画像にテキストを貼り付ける

1 **画像編集のサブメニュー(→P122)で「テキスト」を選択 → OK**

2 **文字サイズを選択 → 選択 →テキストを入力 → OK**

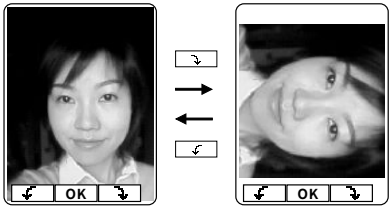
画像のサイズにより入力できる最大文字数が異なります。
文字入力のしかたはP160、文字サイズの選択はP215をご参照ください。

3 **貼り付ける位置を決定 → OK**

色変更 を押すとテキストの色が白→赤→緑→水色→黒の順に切り替わります。
◎ でテキストを貼り付ける位置を指定します。
保存するにはP122の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

画像を回転する

1 **画像編集のサブメニュー(→P122)で「回転」を選択 → OK**



↶ :押すたびに画像が反時計回りに90度回転
↷ :押すたびに画像が時計回りに90度回転

2 OK

保存するにはP122の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■回転で、はみだした画像部分は手順1を実行後、◎ で確認できます。また、はみだした画像部分は切り取られることなく保存されます。

画像に特殊な加工をする

1 **画像編集のサブメニュー(→P122)で「特殊効果」を選択 → OK**

<特殊効果選択画面>

2 **表示 → 特殊効果を選択**

特殊効果を確認できます。
前へ または 次へ で別の効果を選択します。

3 **選択 → OK**

編集画面が表示されます。
右下のキーは選択した効果により異なります。詳しくはお知らせをご参照ください。
取消 を押すと編集が取り消され特殊効果選択画面(→上記)に戻ります。
保存するにはP122の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■特殊効果選択画面で効果を選択して 選択 を押しても設定できます。

■特殊効果について

セピア	セピア色(古い写真のような色調)で編集できます。
モノクロ	白黒で編集できます。
タイル	縮小して同じ画像をタイルのように並べた編集をすることができます。
ポートレート	P125サンプル画像参照。
フェードアウト	P125サンプル画像参照。
スポットライト	P125サンプル画像参照。
ポスター	画像をポスターのようなタッチで編集できます。
ソフトフォーカス	画像を少しぼかしたようなタッチで編集できます。

■特殊効果編集画面のキー操作について

特殊効果	操作キー	備考
タイル	16枚、64枚、4枚	キーにしたがって複数枚表示されます。
ポートレート	絞る	三段階で調節できます。
フェードアウト	絞る	三段階で調節できます。
スポットライト	絞る	三段階で調節できます。
ポスター	中、強、弱	キーにしたがって色合いを調節できます。

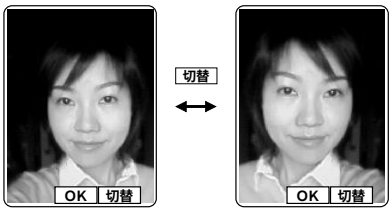
〈例〉ポートレート

〈例〉フェードアウト

〈例〉スポットライト

画像を左右反転させる

1 **画像編集のサブメニュー(→P122)で「左右反転」を選択 → OK**



2 **OK**

保存するにはP122の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

画像のファイル形式を変換する

1 **画像編集のサブメニュー(→P122)で「画像変換」を選択 → OK**

2 **ファイル形式を選択 → 選択**

「J対応」　　：JPEG形式で保存する
「au PNG（C4XX)」：PNG形式で保存する

3 **画像位置を決定 → OK**

トリミング枠と選択した画像が表示されます。
◎で画像を動かして位置を決定します。
画像サイズが選択したトリミング枠より小さい場合はメッセージが表示され、トリミング枠を選択できません。
枠変更を押すと編集が取り消され、再度ファイル形式を選択できます。

4 **保存**

Eメールを押すとデータが保存され、データを添付したEメールが作成されます。以降の操作はP79をご参照ください。
取消を押すと編集が取り消され、再度ファイル形式を選択できます。
以降の操作はP122手順4をご参照ください。

ご注意

■カメラ撮影で日付スタンプを付加し、画像変換した場合、切り抜いた位置によっては画像から日付がなくなることがあります。

お知らせ

■ファイル形式変更後の画像サイズとデータサイズはそれぞれ以下のとおりです。

・J対応※1：
横120ドット×縦160、4KB以下

・au PNG(C4XX)※2：
横120ドット×縦120、12KB以下

※1 相手の携帯電話に、受信データサイズの制限がある場合に選択してください。

※2 相手の携帯電話が、au電話（C4XXシリーズ）である場合に選択してください。

スタンプを作成する

静止画像（JPEG、PNGデータ）を使ってスタンプを作成できます。作成したスタンプは、画像編集で貼り付けることができます。(→P123)

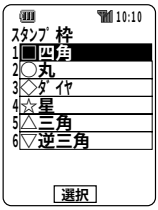
1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P118)で「Myフォトフォルダへ」を選択 → OK**

次ページへ

2 フォルダを選択 → 選択

3 画像データを選択 → JUMP SUB → 「スタンプ作成」を選択 → OK

著作権付きのスタンプやフレーム枠が貼り付けられている画像データを選択した場合はメッセージが表示され、スタンプを作成できません。



4 スタンプ枠を選択 → 選択

最適化 を押すと、画像の縦横の短い方を枠に合わせて全体のサイズを変更します。最適化してから枠サイズを変更することもできます。その場合は枠サイズに合わせて、再度画像を最適化します。

枠サイズ を押すと、押すたびに枠のサイズが中（32ドット）→小（20ドット）→大（64ドット）の順に切り替わります。

5 画像位置を決定 → OK

で画像を動かして位置を決定します。

6 保存 → タイトルを入力 → OK

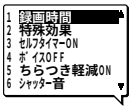
お知らせ

■作成したスタンプはPNG形式でスタンプフォルダに新規保存されます。

ムービー撮影前のサブメニュー

1 ムービー撮影時の確認画面（→P114）で JUMP SUB

サブメニューが表示されます。



項　目	概　要	ページ
録画時間	撮影時間（5秒、10秒、15秒）を設定できます。	下記
特殊効果	セピアやモノクロ（白黒）などの色合いを設定し、撮影できます。	119
セルフタイマーON（セルフタイマーOFF）	セルフタイマーを使って撮影できます。	120
ボイスOFF（ボイスON）	撮影時に音声を録音するかしないかを設定できます。	127
ちらつき軽減ON（ちらつき軽減OFF）	撮影時のちらつき軽減を設定し、撮影できます。	127
シャッター音	録画開始／終了音を設定できます。	121
Myムービーフォルダへ	データフォルダに保存したムービーを確認できます。	127

お知らせ

■サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

録画時間を設定する

ムービー撮影時の録画時間を設定します。

1 ムービー撮影前のサブメニュー（→上記）で「録画時間」を選択 → OK

2 録画時間を選択 → 設定

「5秒」、「10秒」、「15秒」から選択します。

お知らせ

■撮影したムービーのデータサイズ目安は次のようになります。

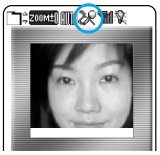
5秒	20KB
10秒	40KB
15秒	60KB

音声を録音する／消す

ムービー撮影時の音声を録音するかどうかを設定します。

1 **ムービー撮影前のサブメニュー（→P126）で「ボイスOFF」を選択 → OK**

〈例〉音声を消した場合



音声を消している場合は、サブメニューに「ボイスON」が表示され、音声を録音する設定にすることができます。

お知らせ

■音声を設定すると、ムービー撮影時の確認画面（→P114）に以下のアイコンが表示されます。
・ボイスON設定時：
・ボイスOFF設定時：

ちらつき軽減を設定する

1 **ムービー撮影前のサブメニュー（→P126）で「ちらつき軽減ON」を選択 → OK**

〈例〉ちらつき軽減ONに設定した場合

ちらつき軽減ONに設定している場合は、サブメニューに「ちらつき軽減OFF」が表示され、ちらつき軽減を解除できます。

お知らせ

■ちらつき軽減ONに設定すると、 が表示されます。

ムービーの音声を変更する

ボイスONで撮影したムービーの音声を、新たに録音した音声に差し替えたり、ボイスOFFで撮影したムービーに録音した音声を追加できます。

1 **ムービー撮影前のサブメニュー（→P126）で「Myムービーフォルダへ」を選択 → OK**

2 **フォルダを選択 → 選択**

3 **画像データを選択 → JUMP SUB →「アフレコ」を選択 → OK**

4 **録音 → 終了**

録音が開始され、撮影したムービーが再生されます。
録音が終了するとメッセージが表示されます。

5 **OK**

音声を変更したムービーが再生されます。
再生終了後 Eメール を押すとデータ保存後、データを添付したEメールが作成されます。P79をご参照ください。 再生 を押すと、音声を変更したムービーを確認できます。

6 **再生終了後 保存**

以降の操作はP122手順4をご参照ください。

ムービーにテロップを設定する

1つのムービーに4つまでのテロップをつけることができます。

1 **ムービー撮影前のサブメニュー（→P126）で「Myムービーフォルダへ」を選択 → OK**

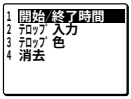
2 **フォルダを選択 → 選択**

3 **画像データを選択 → JUMP SUB →「テロップ」を選択 → OK**

再生 を押すとムービーデータが再生されます。

次ページへ

4 **テロップを選択 → 編集**



＜編集方法選択画面＞

項　目	概　要	ページ
開始／終了時間	テロップの開始／終了時間を設定します。	下記
テロップ入力	テロップ表示の文字を入力します。	右記
テロップ色	テロップの色を設定します。	右記
消去	テロップを消去します。	129

5 **テロップを編集**

再生を押すと編集したテロップを確認することができます。

6 **保存**

以降の操作はP122手順4をご参照ください。

開始／終了時間を設定する

1 **編集方法選択画面(→上記)で「開始/終了時間」を選択 → OK**

▶ を押すとムービーが再生されます。(音声は再生されません。)

2 **始点 → 終点**

テロップを流したいところで 始点 を、流し終えたいところで 終点 を押します。
開始時間や終了時間を変更したいときは、やり直し を押してください。

3 **挿入するテロップを選択 → 選択**

◎ でテロップを選択し、選択 で決定します。すでに設定されているテロップを選択した場合は、開始時間や終了時間が表示されます。

4 **テロップを入力 → OK**

テロップの入力のしかたは右記をご参照ください。

5 **テロップ色を選択 → 確定**

テロップ色の選択のしかたは右記をご参照ください。
手順2～5を繰り返して、最大で4つまでのテロップを挿入します。

6 **確定**

保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

- テロップは最大4つまで挿入できます。1つのテロップ作成が終了するとテロップの始点と終点を設定する画面に戻りますので、手順2～5を繰り返してください。確定 を押すとテロップが確定します。
- テロップを設定済みのムービーにテロップを追加挿入する場合は、始点／終点を設定する画面で ▶ を押し、テロップを挿入したいところまでムービーを再生させてから 始点 および 終点 を押してください。
- すでにテロップが設定されているムービーデータを選択した場合は、再生時にテロップも一緒に再生されます。
- 他のテロップが表示されているときに 始点 を押した場合は、その時点からテロップが書き換えられ、初めに設定していたテロップの終了時間は 始点 が押された時間までに変更されます。

  ＜例＞テロップ1が00秒から05秒に設定されているときの3秒めで 始点 を押すと、テロップ1の再生時間は00秒から03秒に変更されます。

テロップを入力する

1 **編集方法選択画面(→左記)で「テロップ入力」を選択 → OK**

2 **テロップを入力 → OK**

文字入力のしかたはP160をご参照ください。
半角で最大40文字入力できます。
入力文字数が半角18文字以内であれば、一度だけ改行を入力できます。
保存せずに続けて編集することもできます。

テロップの色を設定する

再生時に表示されるテロップの文字色や背景色を変えることができます。

1 **編集方法選択画面(→左記)で「テロップ色」を選択 → OK**

2 **文字色と背景色を選択 → 確定**

◎ で「文字色」または「背景色」を選択し、◎ で色を選択します。色は「ブラック」、「ホワイト」、「イエロー」、「グリーン」、「ブルー」、「レッド」、「ピンク」の中から選択できます。
保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■テロップ背景色を、テロップごとに変更することはできません。最後に設定した背景色がすべてのテロップに設定されます。

■文字色や背景色を設定すると、ムービー再生時下記の文字色や背景色が変わります。

テロップを消去する

1 **編集方法選択画面(→P128)で「消去」を選択 → OK**

1件ずつ消去する場合は ◎ で消去したいテロップを選択しておきます。

2 **「1件消去」または「全件消去」を選択 → OK**

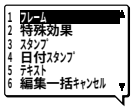
「1件消去」を選択した場合は操作はここで終わりです。

3 **「YES」を選択 → OK**

フォト／ムービー撮影後のサブメニュー

1 **フォト／ムービー撮影後の確認画面(→P113、P114)で** JUMP SUB

サブメニューが表示されます。
〈例〉フォト撮影後の場合



項　目	概　要	ページ
フレーム	フレームを設定できます。	123
特殊効果※	セピアやモノクロ（白黒）などの色合いを設定できます。	124
スタンプ	スタンプを設定できます。	123
日付スタンプ	写し込む日付スタンプの表示形式を設定できます。	121
テキスト	フォトに後から文字を貼りつけられます。	124
アフレコ	ムービーに後から音声をつけられます。	127
テロップ	ムービーに後から文字をつけられます。	127
編集一括キャンセル	撮影後におこなった編集をキャンセルし、撮影直後の状態に戻せます。	130
タイトル編集	タイトル名を変更できます。	152
画像変換	フォトをJPEG形式からPNG形式に変換できます。	125
撮り直し	撮影したフォト／ムービーを撮り直しできます。	130
保存先選択	フォト／ムービーを保存するフォルダを選択できます。	130

※撮影時に設定できる特殊効果（→P119）のほかにもいろいろな効果を設定できます。

お知らせ

■サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

編集した画像を元に戻す

撮影後に画像編集されたすべての編集を取消すことができます。（フレームと日付スタンプを除く。）

1 **フォト撮影後のサブメニュー（→P129）で「編集一括キャンセル」を選択 → OK**

画像編集をおこなっていない場合は、OK を押すとメッセージが表示されます。

2 **「YES」を選択 → OK**

編集前の画像が表示されます。

撮影し直す

1 **フォト／ムービー撮影後のサブメニュー（→P129）で「撮り直し」を選択 → OK**

フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P113、P114）に戻り、もう一度撮影できます。
撮影済みの画像は消去されます。マナークリア でも消去できます。

保存先のフォルダを選択する

撮影したフォト／ムービーを保存するフォルダを選択できます。データフォルダについてはP148をご参照ください。

1 **フォト／ムービー撮影後のサブメニュー（→P129）で「保存先選択」を選択 → OK**

2 **保存先のフォルダを選択 → 選択**

撮影したフォト／ムービーが、選択したフォルダに保存されます。

お知らせ

■ 保存先として選択できるフォルダは、Myデータ、ユーザーサブフォルダ1～9、プライベートフォルダです。

EZwebを使う

EZwebにアクセスする 132
EZトップメニューを表示する 132
ブラウジングとブラウザ履歴について 133
音や画像などをダウンロードする 134
EZムービーを使う 134
料金・申込・インフォを使う 135
カンタンアクセスを使う 137
EZメニュー 138
EZメニューを表示する 138
お気に入りリストを使う 138
URLを指定して情報サイトを表示させる 141
前回最後に見た画面を表示させる 141
画面メモを表示／編集する 141
ブラウザの履歴を消去する 142
ブラウザメニュー 143
表示中のサイトをお気に入りリストに登録する 143
データを保存する 143
画面メモを保存する 143
表示中のページを更新する 144
サーバの証明書を表示する 144
EZ設定 144
ブラウジング中の画面表示や音量を設定する 144
表示したサイトの履歴をクリアするかどうかを設定する 145
接続のタイムアウト時間を設定する 145
EZ設定を確認する 146
一発ジャンプ設定を変更する 146
バージョン情報を表示する 146

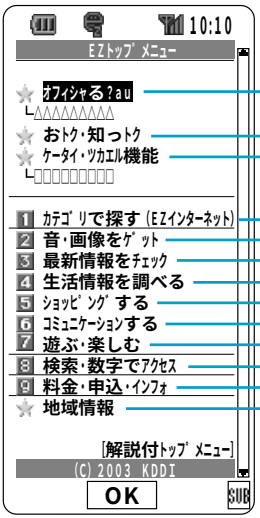
EZwebにアクセスする

EZトップメニューを表示する

EZトップメニューでは、「音・画像をゲット」、「最新情報をチェック」、「生活情報を調べる」、「コミュニケーションする」、「遊ぶ・楽しむ」、「ショッピングする」といった生活に密着したカテゴリーがあり、ほしい情報にアクセスしやすくなっています。

1 待受中に㊙ → EZメニュー(→P138)で「トップメニュー」を選択 → 選択

EZブラウザが起動し、EZサーバへの接続が完了すると、EZトップメニューが表示されます。
各項目を選択して OK を押すと、情報サイトにアクセスすることができます。



<トップメニュー>

- auのおすすめ情報を掲載
- プレゼントやおトクなキャンペーンの情報満載
- EZムービー等の端末機能などを利用したサイトの入り口です。
- ジャンル別にコンテンツを掲載
- EZ「着うた™」、着信メロディ、カラオケ、待受画面など
- ニュース、天気、株価などの最新情報
- 暮らしに役立つ情報
- ファッション、メディアへフードまで
- グリーティングメールや掲示板など
- ゲーム、占い、メディア、音楽など
- キーワードや番号でコンテンツを探す
- 料金確認、各種手続き、auの情報（→P135）
- 各地域の情報を掲載

※「解説付トップメニュー」を選択して OK を押すと、上記の解説が記載されたトップメニューに切り替わります。

ご注意

- EZwebをご利用になる前に、必ず初期設定をおこなってください。（→P26）
- エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定した場合、動作上の制約が発生します。
- A1303SAはEZナビ、EZアプリ（Java™対応）、EZアプリ（BREW™対応）には対応しておりません。

お知らせ

- ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ →「EZweb」を選択 → 選択 →「トップメニュー」を選択 → 選択 と押してもEZトップメニューを表示できます。
- 画面表示までしばらく時間のかかることがあります。
- 画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。
- 通信料金は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
  接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しくは、各auのカタログや料金表などをご参照ください。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。

■EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通信料がかかるものがあります。

■提供されるメニューにはインターネットを利用しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金（EZweb通信料金）が必要となる場合がありますのでご了承ください。

■情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このときA1303SAの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、(電源) を長押し（約1秒以上）して（電源オフ）再度、電源をオンにすることで操作可能になります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。

■データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理等によるau電話の交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれません。

ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動させ、EZwebに接続して情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、A1303SAで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にA1303SA内のメモリに記録して表示しています。これを「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）」といいます。
A1303SA内のメモリには常に新しい情報が記録されるため、メモリ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのキャッシュ内情報がA1303SAのメモリに残っていると、EZサーバに接続せずに、メモリから情報を呼び出します。このため、同じ情報を繰り返し確認したいときには、通信料がかからずに呼び出すことができます。
情報サイトなどの新しい情報がEZサーバ内に入ってきているのに、A1303SAのメモリ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにA1303SAのメモリ内から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」（→P142）または「ページ更新」（→P144）をおこなってA1303SA内のメモリの情報を消去してから、再度見たい情報を選択してください。

ご注意

■EZブラウザをご利用中は、(メール) を押してEメールを起動することはできません。

■「初期設定」以外の接続失敗時には接続料金がかかります。

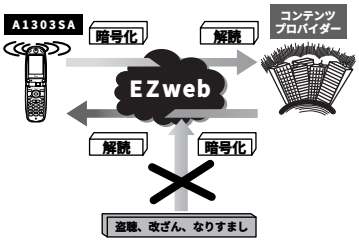
■EZwebをご利用中は、PacketOneカードを使用したデータ通信をおこなうことはできません。

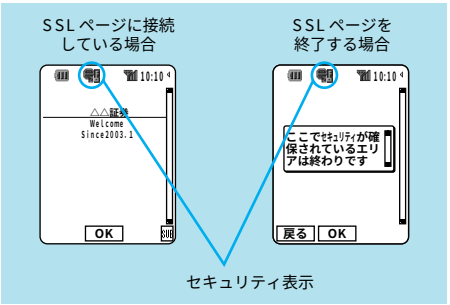
お知らせ

■以降の機能説明では、EZブラウザ起動操作は (EZ) を押す操作のみ記載しています。

SSL/TLSについて

EZweb対応携帯電話から特別な操作なしに、SSL/TLS対応サイト(SSL/TLSページ)を表示できます。SSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL/TLSページではデータを暗号化することで、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から守ります。例えばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分の携帯電話から店舗に送るとき、カード番号が送信中に他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。





当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証をおこなうものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。
認証会社：Verisign,Inc/Entrust.net/RSA Data Security,Inc./GTE Corporation

音や画像などをダウンロードする

EZwebには、音声や画像などのデータをダウンロードできる情報サイトが数多くあります。ダウンロードしたデータはデータフォルダに保存して、お好みに合わせて利用できます。

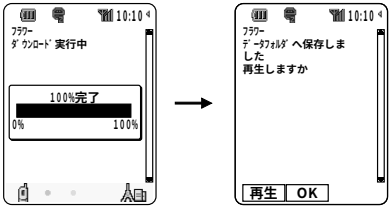
1 EZwebのダウンロードサイトにアクセスする

アクセス方法についてはP132をご参照ください。

2 ダウンロードするデータを選択

3 実行

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードが完了すると、自動的に画面が切り替わります。



再生 を押すとダウンロードしたデータが再生されます。
以降の操作については P148 をご参照ください。

EZムービーを使う

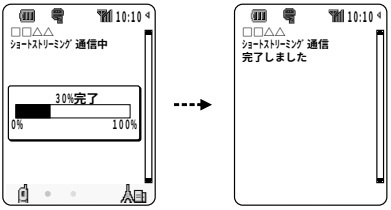
A1303SAでは、情報サイトにあるEZムービーをご覧になることができます。動画の再生方法には動画の種類によって「ダウンロード再生」と「ショートストリーミング再生」があります。再生方法は、自動的に選択されます。

〈例〉ショートストリーミング再生の場合

1 EZwebの情報サイトにアクセスする

アクセス方法についてはP132をご参照ください。

2 コンテンツを選択 → OK



3 選択した動画が自動的に再生される

OK を押すとショートストリーミング再生が終了します。

お知らせ

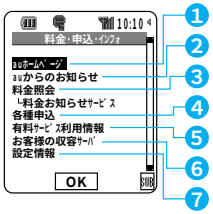
- ダウンロード再生の方法は、左記をご参照ください。
- ダウンロード再生の場合、再生回数や再生期間に期限がある場合にはダウンロード終了後にメッセージが表示されます。
- ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。
- ショートストリーミング再生の場合、添付データ設定（→P144）が［再生する］に設定されていないと再生することはできません。
- 情報サイトにより操作方法が異なります。表示される動画の指示にしたがって操作してください。
- 画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。

料金・申込・インフォを使う

EZweb にアクセスして、当月ご利用いただいた通話料金など（料金は目安です）や過去の料金請求額等の照会ができます。
また、料金プランやオプションサービスの変更など、さまざまなお申し込みをすることができます。

1 **EZトップメニュー(→P132)で「料金・申込・インフォ」を選択 → OK**

料金・申込・インフォメニューが表示されます。



＜料金・申込・インフォメニュー＞
（画面は一例です）

❶各 au から耳寄りな情報などをお知らせします。
❷メンテナンス情報などの重要なお知らせが含まれています。頻繁に内容を確認してください。
❸当月のご利用通話料等（料金は目安です）や過去の料金請求額などを照会することができます。(→右記)
❹料金プランやオプションサービスの変更など、さまざまなお申し込みをすることができます。(→右記)
❺お客様が購入されている有料情報サービスのリストや料金などが確認できます。また、有料情報サービスをご利用の際に必要なEZパスワードの登録や変更ができます。
❻お客様が収容されているサーバを表示します。
❼お客様を識別するためのID番号（サブスクライバID）を表示します。

料金照会をする

1 **料金・申込・インフォメニュー(→左記)で「料金照会」を選択 → OK**

（画面は一例です）

❶料金お知らせサービスの新規お申し込み、料金照会やサービス内容の変更、サービスについての説明が表示されます。
❷当月の通話料・通信料が表示されます。
❸当月を含む過去6ヶ月分のご請求金額が表示されます。
❹まだお支払いいただいていない料金の合計が表示されます。
❺お客様がご利用できるポイントの累計が表示されます。
❻EZトップメニュー（→P132）に戻ります。
各項目の「説明」を選択して OK を押すと、各項目の説明が表示されます。なお、各項目で表示される金額・料金は目安です。

2 **項目を選択 → OK**

お知らせ

■照会内容は、ご契約いただいた各auによって異なります。詳しい内容につきましては、各 au にお問い合わせください。

各種申込をおこなう

1 **料金・申込・インフォメニュー(→左記)で「各種申込」を選択 → OK**

2 **暗証番号の入力欄を選択 → 入力 → 暗証番号を入力 → OK**

3 **「送信」を選択 → OK**

各種申込画面が表示され、各サービスの変更などの操作がおこなえます。

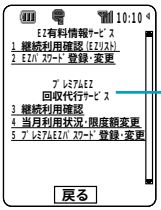
ご注意

■暗証番号のお取り扱いには十分にご注意ください。
■複数の申し込みを続けておこなっているとき、申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合は、すべての申し込みが無効になります。

EZ リストを確認する

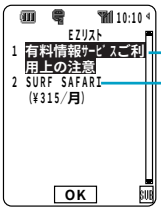
お客様が購入されている有料情報サービスのリストを確認できます。

1 **料金・申込・インフォメニュー(→P135)で「有料サービス利用情報」を選択 →** OK



EZwebのメニューからお客様が入会されているEZweb有料情報サービス（プレミアムEZ回収代行利用の商品購入を含みます）等の内容をご確認いただけます。

2 **「継続利用確認(EZリスト)」を選択 →** OK



（画面は一例です）

お客様が現在購入されている有料情報が表示されます。（表示は一例です）

有料情報サービスご利用上の注意事項を閲覧できます。

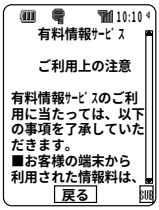
EZパスワードを登録／変更する

EZ 有料情報サービスをご利用になるための EZ パスワード（4 桁の数字）を登録／変更します。

EZ パスワードを登録する

1 **料金・申込・インフォメニュー(→P135)で「有料サービス利用情報」を選択 →** OK

2 **「EZパスワード登録・変更」を選択 →** OK



（画面は一例です）

3 **で画面をスクロールさせ、「承諾する」を選択 →** OK

4 **EZパスワードの入力欄を選択 →** 入力 **→ EZパスワードを入力 →** OK

5 **確認のためのEZパスワードの入力欄を選択 →** 入力 **→ 手順4と同じパスワードを入力 →** OK

6 **「OK」を選択 →** OK **→** OK

EZ パスワードを新規に登録した場合は、登録完了画面に注意事項が表示されます。

EZ パスワードを変更する

1 **料金・申込・インフォメニュー(→P135)で「有料サービス利用情報」を選択 →** OK

2 **「EZパスワード登録・変更」を選択 →** OK

3 **入力欄を選択 →** 入力

4 **登録済みのパスワードを入力 →** OK **→「OK」を選択 →** OK

以降の操作はEZパスワード登録の手順4～6と同様です。（→上記）

ご注意

- EZ パスワードのお取り扱いには十分にご注意ください。
- EZ パスワードの登録中および変更中に何らかの理由で通信が切断された場合、それまでに入力した内容はすべて無効になります。最初から入力し直してください。

お知らせ

- EZ パスワードの登録または変更をおこなう際は、同じパスワードを 2 回入力する必要があります。1 回目に入力した内容と2回目の内容が違っている場合はエラーが表示されますので、最初から入力し直してください。

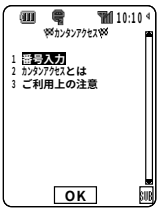
カンタンアクセスを使う

アクセス番号を入力して、閲覧したいコンテンツにダイレクトにアクセスできます。

EZ トップメニューから

EZトップメニューから「検索・数字でアクセス」→「カンタンアクセス」を選択し、サイトの番号を入力する方法です。

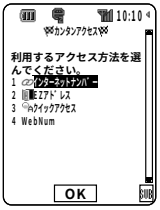
1 **EZトップメニュー(→P132)で「検索・数字でアクセス」を選択 → OK → 「カンタンアクセス」を選択 → OK**



「カンタンアクセスとは」を選択すると、アクセス番号に関する説明が表示されます。
「ご利用上の注意」を選択すると、サイトや情報のご利用に関する注意事項が表示されます。

2 **「番号入力」を選択 → OK**

3 **番号の入力欄を選択 → 入力 → サイトの番号を入力 → OK → 「OK」を選択 → OK**



<カンタンアクセス画面>

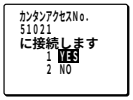
4 **アクセス方法を選択 → OK**

アクセス番号に該当した情報サイトを閲覧できます。アクセス番号を間違えた場合は、エラーが表示されます。

待受画面から

待受画面で直接サイトの番号を入力する方法です。

1 **待受画面でアクセス番号を入力 → ●**



2 **「YES」を選択 → OK**

3 **カンタンアクセス画面(→左記)でアクセス方法を選択 → OK**

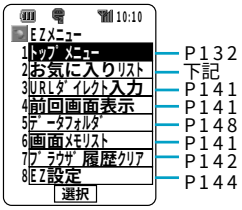
アクセス番号に該当した情報サイトを閲覧できます。アクセス番号を間違えた場合は、エラーが表示されます。

EZ メニュー

EZ メニューを表示する

1 **待受中に** ●

EZ メニューが表示されます。



＜EZ メニュー＞

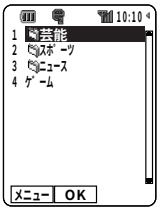
メインメニュー →「EZweb」を選択 →［選択］と押しても EZ メニューを表示できます。

お気に入りリストを使う

あらかじめお気に入りのサイトの URL を登録しておき、後から呼び出すことができます。お気に入り 1 件につきタイトル（50 文字以内）と URL（1024 文字以内）を最大 100 件登録でき、最大 9 つのフォルダに分けて管理することができます。

お気に入りリストを表示させる

1 **EZメニュー(→上記)で「お気に入りリスト」を選択 →［選択］**



＜お気に入りリスト画面＞

2 **フォルダを選択 →［OK］**

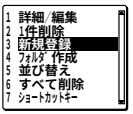
＜フォルダ内一覧画面＞

フォルダにお気に入りが登録されていない場合はメッセージが表示されます。

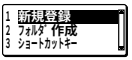
お気に入りリストのメニューを表示する

1 **お気に入りリスト画面(→左記)で［メニュー］**

お気に入りリストのメニューが表示されます。



＜例：フォルダを選択している場合＞



＜例：お気に入りが登録されていない場合＞

項　目	概　要	ページ
詳細／編集	フォルダ名を確認／編集できます。また、お気に入りのタイトルや URL を確認／編集できます。	140
削除	お気に入り 1 件または空のフォルダを 1 つ削除します。	66
新規登録	お気に入りを登録します。	139
フォルダ作成	お気に入りのフォルダを作成します。フォルダが 9 件作成済みの場合は表示されません。	139
並び替え	お気に入りリストのフォルダやリストの順番を並び替えます。	140
フォルダ移動※	フォルダに登録されていないお気に入りをフォルダへ移動します。移動するフォルダを新規に作成することもできます。	140
すべて削除	お気に入りを全件、またはフォルダ内のお気に入りをすべて削除します。	66
ショートカットキー	EZweb 接続中に 1 ～ 9 を長押し（約 1 秒以上）すると、その番号に登録されているお気に入りの URL へアクセスできるようにします。	140

※ フォルダに登録されていないお気に入りを選択した場合に表示されます。

お知らせ

■お気に入りが登録されていない場合はメッセージが表示されます。 メニュー を押すとP138のメニュー（右側）が表示されます。

■お気に入りリスト画面で何も選択せずに メニュー を押した場合は、表示される項目が異なります。

お気に入りを登録する

1 お気に入りリストのメニュー(→P138)で「新規登録」を選択 → OK

タイトル・URLはどれからでも入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

2 タイトルの入力欄を選択 → 入力 → タイトルを入力 → OK

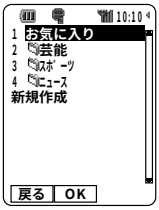
タイトルは最大50文字入力できます。

3 URLの入力欄を選択 → 入力 → URLを入力 → OK

URLは半角で最大1024文字入力できます。

4 フォルダ名を選択 → OK

お気に入りをフォルダに登録しない場合は、「登録」を選択して OK を押すと登録が完了します。



＜保存先選択画面＞

既にあるフォルダに登録する場合

5 登録するフォルダを選択 → OK

「お気に入り」を選択した場合は、フォルダに登録されません。

＜お気に入り登録画面＞

6 「登録」を選択 → OK

フォルダを作成して登録する場合

5 「新規作成」を選択 → OK

6 入力 →フォルダ名を入力→ OK

フォルダ名は最大14文字入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

7 「登録」を選択 → OK

ご注意

■URLの入力が正しくない場合、情報サイトにアクセスできません。正しいURLを入力し直してください。

お知らせ

■情報サイトを表示中に JUMP SUB を押してお気に入りに登録することもできます。(→P143)

■URLまたはタイトルが未入力の場合は、お気に入り登録画面で「登録」を選択して OK を押すとメッセージが表示されます。URL／タイトルを入力してからお気に入りを登録してください。

■お気に入りを100件登録済みの場合は、手順1をおこなうとメッセージが表示されます。画面の指示にしたがって不要なお気に入りを削除してから登録してください。

■既にフォルダが9つある場合は、「新規作成」は表示されません。

フォルダを新規作成する

お気に入りリスト画面から、フォルダを新規に作成することができます。

1 お気に入りリストのメニュー(→P138)で「フォルダ作成」を選択 → OK

2 フォルダ名の入力欄を選択 → 入力 → フォルダ名を入力 → OK

フォルダ名は最大14文字入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

3 「登録」を選択 → OK

お知らせ

■既にフォルダが9つある場合は、「新規作成」は表示されません。

フォルダ名またはお気に入りを確認／編集する

フォルダ名を変更したり、お気に入りのタイトルやURLなどを変更することができます。

1 **お気に入りリストのメニュー(→P138)で「詳細／編集」を選択 → OK**

あらかじめ、確認または編集したいフォルダやお気に入りを選択しておきます。

フォルダを選択している場合

フォルダ名が確認できます。また、入力 を押してフォルダ名を編集できます。

お気に入りを選択している場合

お気に入りのタイトルとURLを確認できます。また、入力 を押してタイトルやURLをそれぞれ編集できます。

お気に入りにアクセスする

1 **お気に入りリスト画面(→P138)またはフォルダ内一覧画面(→P138)で表示させたいお気に入りを選択 → OK**

選択したお気に入りのURLへアクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

お気に入りリストの順番を並べ替える

お気に入りリスト画面のフォルダまたはお気に入りの順番を変更することができます。

1 **お気に入りリストのメニュー(→P138)で「並び替え」を選択 → OK**

あらかじめ、並べ替えたいフォルダまたはお気に入りを選択しておきます。

2 **移動先を選択 → OK**

ご注意

■順番を並べ替えられるのは、フォルダどうし／お気に入りどうしです。フォルダとお気に入りの順番を入れ替えることはできません。

お気に入りを別のフォルダへ移動する

フォルダに登録されているお気に入りを別のフォルダへ移動したり、フォルダに未登録のお気に入りをフォルダに登録することができます。

1 **お気に入りリストのメニュー(→P138)で「フォルダ移動」を選択 → OK**

あらかじめ、登録したいお気に入りを選択しておきます。

2 **保存先選択画面(→P139)で移動先を選択 → OK**

フォルダに登録しない場合は、「1 お気に入り」を選択します。

お知らせ

■「新規作成」を選択すると、移動先のフォルダを作成できます。(→P139)

ショートカットキーを使う

1 ～ 9 に対応するお気に入りを登録して、EZweb接続中に長押し(約1秒以上)すると登録先にアクセスできるようにします。

ショートカットキーを登録する

1 **お気に入りリストのメニュー(→P138)で「ショートカットキー」を選択 → OK**

<ショートカットキー一覧画面>

2 **登録先を選択 → OK**

未登録の番号を選択します。

登録済みの番号を選択して OK を押した場合は、登録したサイトへのアクセスが開始されます。

3 **登録するお気に入りを選択 → OK**

お気に入りリスト画面（→P138）またはフォルダ内一覧画面（→P138）からお気に入りを選択します。

ショートカットキーの登録内容を再指定／削除する

1 **ショートカットキー一覧画面(→P140)から登録済みの項目を選択 → メニュー**

2 **「再指定」または「削除」を選択 → OK**

再指定：すでにショートカットキーとして登録されているお気に入りを別のお気に入りに変更する

削除　：選択したお気に入りのショートカットキー登録を解除する

「再指定」を選択した場合は、ショートカットキーの登録（→P140）と同様の操作をおこないます。

「削除」を選択した場合は確認メッセージが表示されます。はい を押すと、ショートカットキーの登録が解除されます。（お気に入りリストからは削除されません。）

URLを指定して情報サイトを表示させる

URLを入力して、見たい情報を表示させることができます。

1 **EZメニュー(→P138)で「URLダイレクト入力」を選択 → 選択**

2 **URLの入力欄を選択 → 入力 → URLを入力 → OK**

半角で最大1000文字入力することができます。

文字入力のしかたはP160をご参照ください。

3 **「OK」を選択 → OK**

入力したURLへのアクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

前回最後に見た画面を表示させる

前回最後に表示させた画面を再度表示させることができます。A1303SAのメモリ（キャッシュ）に情報が残っていない場合は、EZトップメニューが表示されます。

1 **EZメニュー(→P138)で「前回画面表示」を選択 → 選択**

前回最後に見た画面が表示されます。

画面メモを表示／編集する

表示中の情報サイトの画面を登録した画面メモを表示させたり、修正／削除することができます。保存した内容を最新のものに更新することもできます。

画面メモを表示させる

1 **EZメニュー(→P138)で「画面メモリスト」を選択 → 選択**

<画面メモリスト画面>

画面メモが保存されていない場合は、メッセージが表示されます。OK を押すとEZメニューに戻ります。

2 **画面メモを選択 → OK**

選択した画面メモが表示されます。

画面メモを確認／編集する

1 **画面メモリスト画面(→上記)で確認または編集したい画面メモリストを選択 → メニュー**

次ページへ

2 「詳細／編集」を選択 → OK

画面メモリストを編集しない場合は、戻る を押します。

3 タイトルを選択 → 入力 → タイトルを編集 → OK

タイトルは最大50文字入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

4 「登録」を選択 → OK

お知らせ

■ タイトルを入力せずに画面メモを登録することはできません。

画面メモを更新する

1 画面メモリスト(→P141)から更新したい画面メモリストを選択 → メニュー

2 「画面メモ更新」を選択 → OK

3 はい

画面メモが更新され、更新された画面メモが表示されます。

お知らせ

■ 画面メモを削除するには、画面メモリストのメニューから「削除」または「全件削除」を選択して はい を押します。

ブラウザの履歴を消去する

A1303SAのメモリ（キャッシュ）に保存されているブラウザの履歴をすべて消去します。

1 EZメニュー(→P138)で「ブラウザ履歴クリア」を選択 → 選択

2 「YES」を選択 → OK

お知らせ

■ EZブラウザを起動して、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのブラウザの履歴がA1303SAに保存されている場合はEZサーバへの接続がおこなわれずにメモリからの情報が表示されます。新しい情報を見るには、「ブラウザ履歴クリア」をおこなってブラウザの履歴を消去してから、見たい項目を再度選択してください。

ブラウザメニュー

1 **情報サイトを表示中に** JUMP SUB

ブラウザメニューが表示されます。

<ブラウザメニュー>

項　目	概　要	ページ
お気に入り登録	表示している情報サイトをお気に入りリストに登録します。	下記
データフォルダへ保存	ブラウジング中に表示される画像などをデータフォルダに保存します。	右記
画面メモへ保存	表示中に情報サイトをそのまま画面メモとして保存します。	右記
ページ更新	表示中の画面を最新状態に更新します。	144
お気に入りリスト	お気に入りリストに登録済みの内容を表示します。EZメニューの「お気に入りリスト」と同じです。	138
画面メモリスト	画面メモとして保存した内容を表示します。EZメニューの「画面メモリスト」と同じです。	141
URLダイレクト入力	お好きな情報サイトのURLを入力し、接続します。EZメニューの「URLダイレクト入力」と同じです。	141
サーバ証明書表示	情報サイトを表示中に、サーバの証明書を表示します。	144

表示中のサイトをお気に入りリストに登録する

表示中の情報サイトをお気に入りリストに登録できます。登録時にはタイトルやURLを変更することができます。お気に入りリストの編集方法はP140をご参照ください。

1 **ブラウザメニュー(→上記)で「お気に入り登録」を選択 →** OK

2 **タイトル、フォルダを設定(→P139)**

3 **「登録」を選択 →** OK

データを保存する

情報サイトのデータをデータフォルダに保存して、A1303SAの各機能で利用できます。データフォルダについてはP148をご参照ください。

1 **ブラウザメニュー(→左記)で「データフォルダへ保存」を選択 →** OK

2 保存

保存できるデータが複数ある場合は、次へ を押して保存したいデータを表示させてから 保存 を押します。

お知らせ

- データフォルダに空き容量がない場合は、不要なデータを消去してから新しいデータを保存してください。(→P66)
- 保存できないデータの場合等は、エラーメッセージが表示されます。

画面メモを保存する

表示中の情報サイトを、画面メモとして10件または50KBまで保存することができます。保存されるのは、タイトル、保存日時、添付データです。タイトルは保存時に変更することもできます。
画面メモリストの編集方法はP141をご参照ください。

1 **ブラウザメニュー(→左記)で「画面メモへ保存」を選択 →** OK

2 **タイトルを変更する(→P142)**

変更しない場合は ○ を押してカーソルを入力欄からはずし、手順3へ進みます。

3 **「登録」を選択 →** OK

お知らせ

- 画面メモへ保存できないページの場合は、エラーメッセージが表示されます。
- 著作権ありのデータ、サポートされていないデータが画面メモに含まれている場合は、そのデータを除いて保存されます。
- 画面メモを10件または50KB登録済みの場合は、手順3をおこなうとメッセージが表示されます。画面の指示に従って不要な画面メモを削除してから登録してください。

表示中のページを更新する

サーバに接続して、表示中の画面を更新します。

1 **ブラウザメニュー(→P143)で「ページ更新」を選択 →** OK

サーバの証明書を表示する

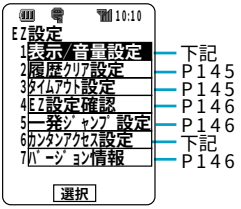
表示中の情報サイトのサーバ証明書を確認できます。

1 **ブラウザメニュー(→P143)で「サーバ証明書表示」を選択 →** OK

EZ設定

1 **EZメニュー(→P138)で「EZ設定」を選択 →** 選択

EZ設定画面が表示されます。



＜EZ設定画面＞

お知らせ

■ カンタンアクセス設定について

カンタンアクセス設定はすでに入力済みです。設定を変更するとカンタンアクセス(→P137)がご利用できなくなります。

お買い上げ時には下記のURLが設定されています。

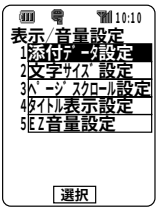
http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=

ブラウジング中の画面表示や音量を設定する

添付データ再生を設定する

ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを読み込んで再生するかしないかを設定できます。

1 **EZ設定画面(→上記)で「表示／音量設定」を選択 →** 選択



＜表示／音量設定画面＞

2 **「添付データ設定」を選択 →** 選択

3 **「再生する」を選択 →** 設定

ご注意

■「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを保存することができません。また、ショートストリーミング再生（→P134）ができません。

文字サイズを設定する

1 **表示／音量設定画面（→P144）で「文字サイズ設定」を選択 →** 選択

2 **文字サイズを選択 →** 設定

文字サイズは「小さめ」、「標準」、「大きめ」から選択します。
を押して文字サイズの選択を切り替えることができます。選択したサイズの文字が表示されます。

スクロール量を設定する

ブラウジング中に を長押し（約1秒以上）したとき、1行単位／1ページ単位のどちらでスクロールさせるかを設定できます。

1 **表示／音量設定画面（→P144）で「ページスクロール設定」を選択 →** 選択

2 **「1行」または「1ページ」を選択 →** 設定

タイトルを表示させる

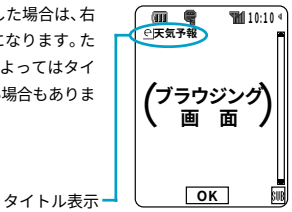
情報サイトのタイトルを表示するかしないかを設定できます。

1 **表示／音量設定画面（→P144）で「タイトル表示設定」を選択 →** 選択

2 **「表示する」を選択 →** 設定

お知らせ

■「表示する」に設定した場合は、右のような画面表示になります。ただし、情報サイトによってはタイトルが表示されない場合もあります。

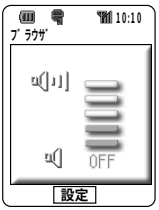


音量を設定する

ブラウザで再生される音データの音量を、OFF、Level1 ～ 5 の間で設定できます。

1 **表示／音量設定画面（→P144）で「EZ音量設定」を選択 →** 選択

〈例〉Level2 の場合



2 **で音量を選択 →** 設定

表示したサイトの履歴をクリアするかどうかを設定する

ブラウジング終了後、サイトの履歴を自動的にクリアするかしないかを設定できます。

1 **EZ設定画面（→P144）で「履歴クリア設定」を選択 →** 選択

2 **「自動設定する」または「自動設定しない」を選択 →** 設定

接続のタイムアウト時間を設定する

サイトへの接続を待つ時間を30秒／60秒に設定できます。設定時間内に接続できなかった場合は、自動的に切断されます。

1 **EZ設定画面（→P144）で「タイムアウト設定」を選択 →** 選択

2 **「30秒」または「60秒」を選択 →** 設定

EZ設定を確認する

初期設定（→P26）で設定されたEZサーバのドメイン名を確認できます。

1 **EZ設定画面(→P144)で「EZ設定確認」を選択 →** 選択

ドメイン名が表示されます。

一発ジャンプ設定を変更する

簡単な操作でお好きな情報サイトを呼び出すことができます。（一発ジャンプ）

1 **EZ設定画面(→P144)から「一発ジャンプ設定」を選択 →** 選択

2 変更

3 **「お気に入り選択」または「手動設定」を選択 →** 選択

お気に入り選択：お気に入りリストから選択する
手動設定：URLとタイトルを入力して設定する

一発ジャンプ設定をお買い上げ時の設定から他のサイトに変更している場合、「SANYOケータイプラネット」を選択すると、お買い上げ時の設定に戻すことができます。

「お気に入り選択」の場合

4 **お気に入りを選択(→P138) →** 選択

詳細 を押すと、選択したお気に入りのタイトルとURLを確認することができます。

「手動設定」の場合

4 **URLを入力 →** OK **→ タイトルを入力 →** OK

URLは半角で最大1024文字、タイトルは全角で最大50文字、半角で最大100文字入力できます。
文字入力のしかたはP160をご参照ください。

お知らせ

■ お気に入りが1件も登録されていない場合は、「お気に入りリスト」から設定することはできません。

一発ジャンプ設定されたURLに簡単にアクセスする

1 **待受中またはブラウジング中に ● を長押し（約1秒以上）**

情報サイトにアクセスし、画面が表示されます。

お知らせ

■ お買い上げ時は「SANYOケータイプラネット」が設定されています。

バージョン情報を表示する

A1303SAに搭載されているEZブラウザのバージョン、およびSSL/TLS（→P133）対応ページに接続する際に必要な認証情報を確認できます。

1 **EZ設定画面(→P144)で「バージョン情報」を選択 →** 選択

2 **● を押してバージョン情報を確認**

認証情報を確認する場合

3 **項目を選択 →** OK

選択した項目の情報が表示されます。

データフォルダを使う

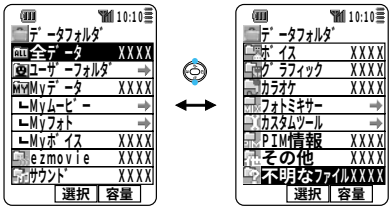
データフォルダを操作する 148
保存フォルダのデータ種類について 149
データフォルダの空き容量を確認する 150
データフォルダのデータを添付したEメールを作成する ... 150
日付を指定してデータを抽出／データにジャンプする 150
データフォルダ呼び出し後の各種操作（サブメニュー）... 151
データを再生して登録する 154

データフォルダを操作する

EZweb の情報サイトからダウンロードしたデータをA1303SAの各機能で利用できるように登録することができます。なお、お買い上げ時は、データフォルダ内にデータがございませんので、ダウンロードの他、Eメール、データ転送（→P231）を利用し、データフォルダにデータを保存するか、A1303SA で撮影したフォト、ムービーやアドレス帳などを保存してから各操作をおこなってください。ダウンロードのしかた、Eメールについては P134、P90 をそれぞれご参照ください。

1 メインメニュー →「データフォルダ」を選択 → 選択

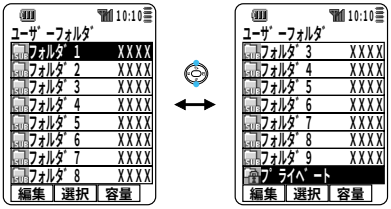
データフォルダ画面が表示されます。
データの種類ごとにフォルダが分かれて保存されます。
データがあるフォルダのみ表示します。ただし、全データ、ユーザーフォルダ、My データはデータがなくても表示されます。



<フォルダー一覧画面>

➡ が表示されているフォルダはサブフォルダが存在します。
着信などで画像編集（→P122）やスタンプ作成（→P125）が中断された場合は着信などが終了後、データフォルダを表示すると編集中のデータが保存されたかどうかメッセージを表示しお知らせします。ただし、編集画面であっても変更前に中断した場合はメッセージは表示されません。
容量：データフォルダの空き容量を確認する。

2「ユーザーフォルダ」を選択 → 選択



<サブフォルダー一覧画面>

編集：フォルダ名を変更する。フォルダ名は全角で最大5文字（半角で最大10文字）入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

3 フォルダを選択 → 選択

<データー一覧画面>

ご注意

- データフォルダに保存できる最大データ量は約5.5MB以下または1024件以下です。
- 何らかの理由で携帯電話を取り替えられた場合はデータフォルダ内のデータを引き継ぐことはできません。
- 通話中はデータフォルダの操作ができません。

お知らせ

- プライベートフォルダのデータは、ロックNo.を入力しないと表示できません。音声着信やEメール受信などに登録する場合にも（→P206）、ロックNo.の入力画面が表示されます。他人に知られたくないデータを保存するときに使います。

保存フォルダのデータ種類について

■保存フォルダとデータ種類との関係は以下の通りです。

フォルダ名		サブフォルダ名		データ種類	
	全データ			—	全種類(プライベート、装飾データフォルダのデータを除く)
	ユーザーフォルダ		フォルダ1～9	—	任意のデータ
			プライベート	—	秘密のデータ
	Myデータ		Myムービー		A1303SAのカメラで撮影した動画(ムービー)
			Myフォト		A1303SAのカメラで撮影した静止画(フォト)
					A1303SAのカメラのPCモードで撮影したフォト
		—	Myボイス		A1303SAで録音したボイスデータ
	ezmovie				動画
	サウンド				メロディ
					メロディ＆ボイス
					EZ「着うた™」
					アニメ＆メロディ
					ピクチャ＆メロディ
					ピクチャ＆ボイス
					ピクチャ＆ボイス＆メロディ
	ボイス				ボイス
					簡易留守メモ
					通話音声メモ
	グラフィック				ピクチャ
					VGA(640×480ドット)サイズ以上のピクチャ
					アニメ
	カラオケ				テキスト＆メロディ
					テキスト＆ボイス
					メロディ＆テキスト＆ボイス
					アニメ＆テキスト＆メロディ
					ピクチャ＆テキスト＆メロディ
					ピクチャ＆テキスト＆ボイス
					ピクチャ＆テキスト＆ボイス＆メロディ
	フォトミキサー		コレクション		アニメ&メロディ
					アニメ
			テンプレート		テンプレートデータ
	カスタムツール		スタンプ		スタンプ専用データ
			フレーム		フレーム専用データ
			時計		時計データ
			応答メッセージ		応答メッセージデータ
			辞書		辞書データ
			祝日データ		祝日データ
			装飾データ※1	—	パステルメール属性データ
	PIM情報				アドレスカード
					スケジュールカード
					タスクカード
	その他				テキスト
					アニメ＆テキスト
					ピクチャ＆テキスト
	不明なファイル※2				不明なファイル
—	—				再生できないファイル

※1 フォルダ内のデータは表示できません。
※2 機能登録、再生ができません。

□部のデータは再生のみで、機能設定はできません。

お知らせ

■ データフォルダの各フォルダ内のデータで何らかの機能に設定（音声着信やEメール受信（→P206）など）されているデータやカレンダー登録されているデータは、データ名がオレンジ色に変わります。また、長いデータ名はデータ名が横スクロールし、すべて表示されます。

■ カメラで静止画（フォト）・動画（ムービー）を撮影すると、Myフォトフォルダ・Myムービーフォルダに撮影した日付のフォルダが自動で作成され、撮影した画像データは日付フォルダに保存されます。

日付フォルダはそれぞれ30個まで作成され、30個を超えた場合は古いフォルダのデータから自動的に作成された過去フォルダに移動し、新しい日付フォルダが作成されます。

■ バイブレータやLEDは、マルチメディアファイルの指示にしたがって振動または点灯します。

■ 次のフォルダにフォトやムービーデータが存在すれば、サムネイル（縮小画像）表示されます。

- My ムービー
- My フォト
- ezmovie
- グラフィック
- My データ

データフォルダの空き容量を確認する

1 **フォルダー覧画面（→P148）で** 容量

使用状況と装飾データの件数が表示されます。

データフォルダのデータを添付したEメールを作成する

お買い上げ時の状態については、P148をご参照ください。

1 **データー覧画面（→P148）でデータを選択 →** Eメール

2 **「1件添付」または「選択添付」を選択**

「選択添付」を選択した場合は、OK を押してから添付するデータを選択して 選択 を押します。解除 を押すと選択を取り消すことができます。

3 **OK または 実行**

Eメール作成画面に添付するファイル名が表示されます。以降の操作はP79をご参照ください。

ご注意

■ Eメール添付できないデータは以下のとおりです。

・100KB以上のデータ、BMP形式の画像データ、簡易留守メモ、通話音声メモ、時計、辞書、応答メッセージ、祝日データ、著作権保護されているデータなど

■ リンク画像（→P56）付きアドレスカードを選択した場合はリンク画像が著作権保護されている画像データならばその旨メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択し OK を押すとアドレスカードのみ添付できます。

日付を指定してデータを抽出／データにジャンプする

日付を指定してその範囲のデータを抽出したり（日付指定）、指定した日付に該当するデータを探すことができます（ジャンプ）。ただし、抽出した状態は保存されません。データフォルダ参照時は常にすべてのデータが表示されます。

お買い上げ時の状態については、P148をご参照ください。

1 **フォルダー覧画面（→P148）でフォルダを選択 →** 選択

2 絞込み **→「日付指定」または「ジャンプ」を選択 →** OK

3 **日付を入力**

「ジャンプ」を選択した場合は OK を押すと指定された日付に保存されたデータを探すことができます。

4 特定 または 以前 または 以後

指定した日付のデータが表示されます。
抽出されるデータについてはお知らせをご参照ください。
戻る を押すと抽出が解除されます。

お知らせ

- データを抽出した状態で全件消去をすると、抽出したデータのみ削除されます。
- 日付入力とキー操作により抽出されるデータについては下表のとおりです。

日付の入力方法	以前	特定	以後
西暦のみ入力	入力された年の12月31日までのデータが抽出される	入力された年の1月1日～12月31日までのデータが抽出される	入力された年の1月1日以降のデータが抽出される
年月のみ入力	入力された年月の月末までのデータが抽出される	入力された年月の1日～月末までのデータが抽出される	入力された年月の1日以降のデータが抽出される
年月日入力	入力された年月日までのデータが抽出される	入力された年月日のデータが抽出される	入力された年月日以降のデータが抽出される

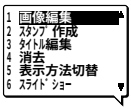
データフォルダ呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

お買い上げ時の状態については、P148をご参照ください。

1 フォルダー覧画面（→P148）でフォルダを選択 → 選択

Myムービー、Myフォト、Myデータ、ezmovie、グラフィックフォルダは、サムネイル表示されます。サムネイルが表示されるまで時間がかかることがあります。
サムネイル表示できないデータは画像表示部分にデータの種類のアイコンが表示されます。
で画像を選択することができます。

2 データを選択 → JUMP SUB



サブメニューの項目は、操作するときの状況（一覧画面表示中、データ再生中）によって異なります。

項　目	概　要	ページ
画像編集	Myデータ（Myフォト）／グラフィックフォルダの画像データを編集します。	122
スタンプ作成	Myデータ（Myフォト）フォルダの画像データからスタンプを作成します。	125
アフレコ	ムービーの音声を変更します。	127
テロップ	ムービーにテロップを設定します。	127
フォトミキサー	テンプレートを指定して、メロディつきアニメを作成します。	175
タイトル編集	データ名を変更します。	152
消去	データを消去します。	66
表示方法切替	Myデータ（Myムービー・Myフォト）／ezmovie／グラフィックフォルダの画像表示を切り替えます。	152
スライドショー	Myデータ（Myフォト）／グラフィックフォルダの画像データを自動で連続再生します。	152
プレイリスト	Myデータ（Myムービー）／ezmovie／サウンドフォルダのデータをプレイリストに登録し、自動で連続再生できます。	152
プレイヤーデザイン	ムービー再生時のフレームを設定します。	153
詳細情報	データの情報や設定先を表示します。	153
選択保護／解除	データを誤って消去しないよう保護します。	92
カレンダー登録（カレンダー登録解除）	Myデータ／ezmovie／サウンド／ボイス／グラフィック／カラオケ／フォトミキサー（コレクション）／その他フォルダのデータをカレンダーへ登録（リンク）します。 登録されているデータを選択している場合は「カレンダー登録解除」を表示します。	93
フォルダ移動	ユーザーフォルダ（サブフォルダ）にデータを移動します。	153
元フォルダへ戻す	属性によって決められた元のフォルダにデータを移します。	153
データ転送	ダウンロードしたデータをパソコンや携帯電話へ転送します。	231
発信	登録されている電話番号に電話をかけます。	36
Eメール作成	登録されているEメールアドレスへEメールを送信します。	63
Cメール作成	登録されている電話番号を相手先にしたCメール作成画面が表示されます。	63

次ページへ

項　目	概　要	ページ
URL	登録されているURLへ接続します。また、お気に入りリストへ登録します。	64
Eメールへ添付	登録されているデータを添付データとしたEメールを作成できます。	65
全画面表示	大きい画像をスクロールさせて表示できます。	154
ガイド表示	音が含まれているデータを再生中にキー操作のしかたを表示できます。	154

お知らせ

■データを消去するときに選択したデータが壁紙や着信音などに設定されている場合や保護されている場合は確認画面が表示されます。消去してよければ「YES」を選択し OK を押します。また、装飾データの消去は装飾データフォルダを選択し 消去 を押します。

タイトルを編集する

1 **サブメニュー(→P151)で「タイトル編集」を選択 → OK**

2 **タイトルを変更 → OK**

タイトルは全角で最大20文字(半角で最大40文字)入力できます。
文字入力のしかたはP160をご参照ください。

お知らせ

■入力できない文字は半角カタカナ、半角記号の < > \ ＊ / : ; ? " | , . の12種類および絵文字です。(全角記号は可)

■ムービーのタイトルを編集する場合はタイトル名の「s_」は変更できません。

画像表示を切り替える

Myデータ／グラフィック／ezmovieのフォルダのデータの表示方法を切り替えます。

1 **サブメニュー(→P151)で「表示方法切替」を選択 → OK**

2 **表示方法を選択 → OK**

9枚表示　：1画面に9枚サムネイル表示する
4枚表示　：1画面に4枚サムネイル表示する
リスト表示：リスト表示する

Myフォト／グラフィックフォルダの画像データをスライドショーで表示する

フォルダ内の画像を約3秒ごとに表示します。

1 **サブメニュー(→P151)で「スライドショー」を選択 → OK**

○で画像を切り替えることができます。
再生中に、マナー(クリア)または 終了 を押すか、または選択したフォルダ内の全画像再生終了後、一覧表示に戻ります。

お知らせ

■画像データ以外のデータ(アニメデータなど)は再生されません。

My ムービー／ezmovie／サウンドフォルダのデータを順に再生する

Myムービー／ezmovie／サウンドフォルダのデータを10件選択し、順番に再生できます。

1 **サブメニュー(→P151)で「プレイリスト」を選択 → OK**

2 **順番を選択 → 登録**

3 **フォルダを選択 → 選択**

再生できるデータのあるフォルダが表示されます。

4 **データを選択 → 選択**

再生できないデータや再生回数制限、再生期限制限があるezmovieで期限が過ぎているezmovieを選択した場合はメッセージが表示され選択できません。制限内のezmovieは残り回数や、期限が表示された後、確認メッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押してください。
手順2～4を繰り返して、データを選択します。
登録を解除するには、登録されているデータを選択し 解除 を押し「1件解除」または「全件解除」を選択し OK を押します。

5 **再生**

お知らせ

■サウンドフォルダで登録できるのは、EZ「着うた™」のみです。

ムービー再生画面のプレイヤーデザインを設定する

1 **サブメニュー(→P151)で「プレイヤーデザイン」を選択 →** OK

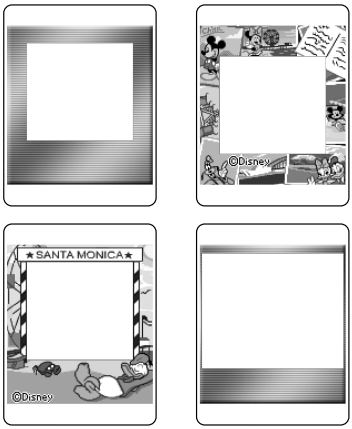
2 **「フレームなし」または「フレームあり」を選択 →** OK

フレームを設定しない場合は「フレームなし」を選択してください。「フレームなし」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

3 前へ **または** 次へ **でフレームを選択 →** 設定

お知らせ

■ ムービー用のフレームは以下の 4 種類です。

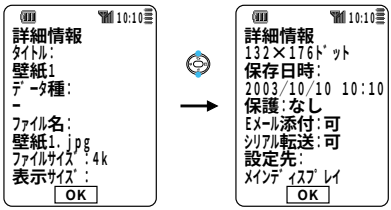


※ Mサイズ（128×96）のムービー再生用のフレームです。

詳細情報を表示する

1 **サブメニュー(→P151)で「詳細情報」を選択 →** OK

選択しているデータの詳細情報が表示されます。



フォルダ移動をおこなう

ユーザーフォルダ内のサブフォルダにデータ（カスタムツールフォルダ内のデータは除く）を移動することができます。また、サブフォルダ間の移動も可能です。

1 **サブメニュー(→P151)で「フォルダ移動」を選択 →** OK

2 **項目を選択 →** OK

1 件移動：1 件のみ移動する
選択移動：移動するデータを選択して移動する
全件移動：すべてのデータを移動する

1件ずつデータを移動する場合は移動させたいデータを選択しておきます。

「全件移動」または「1 件移動」を選択した場合

3 **移動先フォルダを選択 →** 選択

「選択移動」を選択した場合

3 **移動するデータを選択 →** 選択

選択を解除するには選択されているデータを選択し 解除 を押します。

4 実行

5 **移動先フォルダを選択 →** 選択

ユーザーフォルダから元のフォルダに移動する

ユーザーフォルダ内のサブフォルダからデータを属性に対応したフォルダに戻します。

1 **サブメニュー(→P151)で「元フォルダへ戻す」を選択 →** OK

2 **項目を選択 →** OK

1 件戻す：1 件のみ元フォルダへ戻す
選択戻す：戻すデータを選択して元フォルダへ戻す
全件戻す：すべてのデータを元フォルダへ戻す

1件ずつデータを戻す場合は戻したいデータを選択しておきます。
「選択戻す」を選択した場合は、上記手順 3 ～ 4 をおこなってください。

次ページへ

お知らせ

■「元フォルダへ戻す」では戻し先のフォルダを選択できません。

大きな画像をスクロールして表示する

メインディスプレイの表示領域よりも大きな画像をスクロールして表示させることができます。

1 サブメニュー(→P151)で「全画面表示」を選択 → OK

でスクロールさせて画像を確認できます。

再生中に操作のしかたを表示する

音のデータを再生中におこなえるキー操作のしかたを表示して確認できます。

1 サブメニュー(→P151)で「ガイド表示」を選択 → OK

お知らせ

■ 音データ再生中におこなえる操作は以下のとおりです。データによっては操作どおりの動作をしない場合があります。

音量調整	
音階調整	#(文字) (半音アップ) *(ハツ字) (半音ダウン)
テンポ調整	9(WXYZ) (テンポアップ) 7(PQRS) (テンポダウン)
曲の頭出し	を長押し(約1秒以上)
巻き戻し	(再生中のみ使用できます)
一時停止/解除	⏸/▶ (再生中/一時停止中のみ使用できます)
早送り	(再生中のみ使用できます)

データを再生して登録する

撮影したデータやダウンロードしたデータを再生したり、au電話の各機能に登録します。
お買い上げ時の状態については、P148をご参照ください。

ご注意

■ ダウンロードしたデータによっては、再生のみで機能登録できないものがあります。(→P149)

Myフォト/グラフィックフォルダのデータを再生して登録する

〈例〉グラフィックフォルダのデータを登録する場合

1 フォルダー覧画面(→P148)で「グラフィック」を選択 → 選択

ピクチャデータを登録する場合

2 登録したいピクチャデータを選択 → 選択

選択した画像が表示されます。
画像が画面より大きい場合は画面サイズに縮小表示されます。また、表示後キー入力をしないで約30秒経過すると、1つ前の画面に戻ります。

アニメデータを登録する場合

2 登録したいアニメデータを選択 → 選択

選択したアニメが表示されます。
表示位置はデータによって異なります。
アニメ再生終了後、キー入力をしないで約3秒経過すると1つ前の画面に戻ります。

3 設定

4 設定先を選択 → 選択

設定先にすでにデータが設定されていると確認画面が表示されます。設定する場合、「YES」を選択し OK を押します。
以降の操作は、設定先の機能により異なります。各操作のページを参照して画像を設定してください。

お知らせ

■選択したデータによって登録できる機能（設定先）は異なります。

■設定先の着信／通知音にメロディアニメやムービーを設定している場合、画像を設定すると、確認メッセージが表示されます。設定する場合は「YES」を選択し OK を押します。なお設定すると着信／通知音はお買い上げ時の状態に戻ります。

■ムービー設定している場合は、着信時再生までに時間がかかる場合があります。

Myボイス／サウンド／ボイスフォルダのデータを再生して登録する

〈例〉サウンドフォルダ内のデータを登録する

1 フォルダー覧画面（→P148）で「サウンド」を選択 → 選択

メロディデータを登録する場合

2 登録したいメロディデータを選択 → 選択

メロディが再生されます。
再生中の操作については、P154左側のお知らせをご参照ください。
以降の操作はP154 手順3 以降をご参照ください。

アニメ＆メロディデータ登録する場合

2 登録したいアニメ＆メロディデータを選択 → 選択

画像とメロディが再生されます。
画像表示位置はデータによって異なります。
再生中の操作については、P154左側のお知らせをご参照ください。
以降の操作はP154 手順3 以降をご参照ください。

お知らせ

■選択したデータによって登録できる機能（設定先）は異なります。

■Myボイス／ボイスフォルダ内のデータも同様に設定してください。

■カラオケフォルダ内のデータについても同様の操作で再生できます。操作についてはP154左側のお知らせをご参照ください。

コレクションフォルダのデータを再生して設定する

1 フォルダー覧画面(→P148)で「フォトミキサー」を選択 → 選択 →「コレクション」を選択 → 選択

2 設定したいデータを選択 → 選択

データが再生されます。
以降の操作はP154 手順3 以降をご参照ください。

時計データを設定する

ダウンロードした時計データをサブディスプレイに設定できます。

1 フォルダー覧画面(→P148)で「カスタムツール」を選択 → 選択 →「時計」を選択 → 選択

2 設定したい時計を選択 → 選択

前へ または 次へ でほかの時計を確認することもできます。

3 設定

4 「YES」を選択 → OK →「YES」を選択 → OK

応答メッセージを再生して設定する

1 フォルダー覧画面(→P148)で「カスタムツール」を選択 → 選択 →「応答メッセージ」を選択 → 選択

2 設定したい応答メッセージを選択 → 選択

応答メッセージが再生されます。

3 設定

4 「YES」を選択 → OK →「YES」を選択 → OK

辞書フォルダや祝日データフォルダのデータを設定する

1 **フォルダー覧画面(→P148)で「カスタムツール」を選択 → 選択 → 「辞書」または「祝日データ」を選択 → 選択**

すでに辞書として設定されているデータは辞書名の表示色がかわります。

2 **設定したい辞書または祝日データを選択 → 設定**

以降の操作はP229、P184をご参照ください。

PIM情報フォルダのデータを登録する

アドレス／スケジュール／タスクカードを登録します。

〈例〉アドレスカードをアドレス帳に登録する場合

1 **フォルダー覧画面(→P148)で「PIM情報」を選択 → 選択**

2 **登録したいアドレスカードを選択 → 選択**

アドレスカードの詳細画面が表示されます。詳細内容についてはP54をご参照ください。
リンク画像を含むアドレスカードは最下部にリンク画像が表示されます。

3 **登録**

4 **「新規登録」または「上書き登録」を選択 → OK**

同一内容のデータがアドレス帳に存在しない場合はこの手順は必要ありません。手順5へ進んでください。
「上書き登録」を選択した場合は上書きを確認するメッセージが表示されます。「YES」を選択し OK を押して、手順6へ進んでください。

5 **メモリNo.を選択 → OK**

メモリNo.の入力画面に最小の空きメモリNo.が表示されます。

6 **グループを選択 → 選択**

リンク画像がある場合は、着信時にリンク画像を表示するかどうかの確認画面が表示されます。表示する場合は「YES」を選択し、OK を押してください。(→P56)
データフォルダの空きメモリ不足でリンク画像が保存されなかった場合はメッセージが表示されます。不要なデータを消去して再度実行してください。

お知らせ

- アドレス帳に500件登録されている状態で同一内容のデータがあれば、手順3で上書きを確認するメッセージが表示されます。また、スケジュールカードの登録で、すでに100件登録されている場合やタスクカードの登録で、すでに50件登録されている場合も同様に表示されます。それぞれ上書きしてよければ「YES」を選択し OK を押してください。同一内容のデータがなければメッセージが表示され、登録できません。
- オプション項目ありのアドレスカードを登録する場合はアドレス帳の オプション項目ありのデータがすでに100件登録されている状態では、手順3でメッセージが表示されます。オプション項目なしで登録する場合は「YES」を選択し OK を押してください。
- シークレットデータを登録する場合はシークレット（→P218）を「ON」に設定してください。
- スケジュールカードやタスクカードの登録では、メモリNo.の選択画面やグループの選択画面は表示されません。また、手順4で「上書き登録」を選択した場合は上書きを確認するメッセージが表示されます。上書きしてよければ、「YES」を選択し OK を押します。
- アドレス帳の全件コピーや選択コピー（→P65）で複数のアドレス帳データをコピーしたカードには、1つのカードに複数のアドレス帳データが存在します。その場合は手順2でさらに登録したいデータを選択し 選択 を押します。また、スケジュールカードやタスクカードの登録でも同様の操作をおこなってください。
- アドレスカードやスケジュールカードに電話番号、Eメールアドレス、URLのいずれかが登録されている場合はいずれかを選択後、、、を押して電話をかけたり（→P28）、メールを作成したり（→P79、P101）、URLに接続（→P64）することができます。

Myムービー／ezmovieフォルダのムービーデータを再生する

カメラで撮影したMyムービーフォルダのムービーデータなどを再生できます。
また、EZweb（インターネット）のサイトからダウンロードしたezmovieおよびEメールやデータ転送で取得したムービーをezmovieフォルダから再生することもできます。

〈例〉Myムービーフォルダのムービーデータを再生する場合

1 フォルダー覧画面(→P148)で「Myムービー」を選択 → 選択

2 日付フォルダを選択 → 選択 → データを選択 → 選択

ムービーが再生されます。
テロップがあるときはテロップが表示されます。
ezmovie フォルダで再生制限のあるデータや再生できないデータを選択した場合はメッセージが表示されます。

ご注意

■ ezmovieでは、データ内に下記のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	内 容
著作権保護指定	ezmovieに著作権が登録されています。この情報が登録されているデータの場合はezmovieをEメールに添付したり、シリアル転送することなどはできません。
再生回数制限	ezmovieの再生可能な回数が決められています。この情報が登録されているデータの場合はezmovieを再生すると「再生可能回数」と「再生済回数」が表示されます。※1
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	ezmovieの再生可能な期日が決められています。この情報が登録されている場合はezmovieを再生すると「再生可能期限」が表示されます。※1
再生可能期間制限（有効日数チェック）	ezmovieの再生可能な日数が決められています。この情報が登録されているデータの場合はezmovieを再生すると「再生可能日数」が表示されます。※1

※ 著作権ありの場合はデータの詳細情報で「Eメール添付：不可」「シリアル転送：不可」と表示されます。

※ 保護情報により無効となったezmovieを再生しようとすると無効なデータを消去するかどうかの確認メッセージが表示されますので「YES」を選択してデータを消去してください。

※ これら（※1）の保護情報が登録されているezmovieは「著作権保護指定」と同様にEメールに添付したりシリアル転送することができません。また、これらのデータを機能に設定することもできません。

ご注意

■ 著作権保護情報により再生可能期限／期間が設定されているezmovieデータは が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間の確認をおこなっています。本体の電源を入れた後、再生可能期限／期間内であっても時計の設定が必要な旨のメッセージが表示され再生できないことがあります。この場合は、圏外 から が表示される場所に移動して が表示されたことを確認してから再度、再生操作をおこなってください。一度、 が表示されれば、再生可能期限／期間内であれば電源をOFFにするまで再生可能となります。

■ ダウンロードした後の有効日数は、「ダウンロード日時＋有効日数＋最終日の24:00まで」となります。例として、有効日数が5日で2003年10月10日にダウンロードした場合は2003年10月11日の0:00を基準として2003年10月15日24:00（10月16日の0:00）まで再生可能となります。

お知らせ

■ 音声のみ（動画が含まれない）のデータ再生時には、特定画像が表示されます。

■ 再生中画面では以下の操作をおこなうことができます。

音量調整	○
停止	マナー クリア
一時停止／解除	⏸／▶
リンク	リンク
巻き戻し※	○
早送り※	○
曲の頭出し	○ を長押し（1秒以上）

※音声のデータを再生時に操作できます。

テロップ中の電話番号などを利用する

ezmovieフォルダのムービーデータを再生中にテロップ内の電話番号に電話をかけたり、Eメールアドレス宛にEメールを作成したり、URLに接続できます。

1 **ムービーを再生**

＜再生画面＞

■ 電話をかける

2 リンク →「YES」を選択 → OK

■ Eメールを作成する

2 リンク

以降の操作はP79をご参照ください。

■ URLに接続する

2 リンク →「YES」を選択 → OK

ダウンロード後すぐにezmovieを再生する

EZweb（インターネット）のサイトなどからezmovieデータをダウンロードした後すぐにezmovieを再生できます。

1 **ダウンロード完了**

ダウンロード完了画面が表示されます。

2 再生

ezmovieが再生されます。
再生中の操作についてはP157のお知らせをご参照ください。

ムービーデータを再生して登録する

1 **再生画面(→左記)で** 設定

2 **設定先を選択 →** 選択

著作権のないezmovieを選択した場合はメッセージが表示される場合があります。「動画＋音声」または「動画のみ」を選択して OK を押してください。
以降の操作はP154手順3以降をご参照ください。

ご注意

■ Myムービー（自作ムービー）フォルダのムービーデータを着信音などに登録する場合、ムービー再生までに時間がかかる場合があります。

文字を入力する

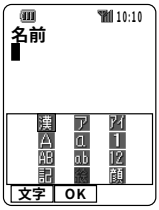
文字の入力方法 160
入力モードを切り替える 160
入力予測（入力予測 ON）で文字を入力する 160
通常変換（入力予測 OFF）で文字を入力する 160
カーソル（■）の移動について 163
文字を挿入したいとき 163
文字を消したいとき 163
スペースを入れたいとき 163
記号・絵文字・顔文字を入力する 163
「カット＆ペースト」、「コピー＆ペースト」
機能について 166
文字または電話番号入力中の各種操作
（サブメニュー） 167
定型文を使うには 168
他の機能に保存されている文字や電話番号を貼付ける 169
文字の入力方式を切り替える 169
入力予測を設定する 170
入力文字のサイズを変更する 170

文字の入力方法

アドレス帳に登録する名前やメールで送るメッセージなどの入力方法です。
P162の表にしたがって文字を入力します。1つのキーに複数の文字が割り当てられていますので、目的の文字が表示されるまで、同じキーを押してください。

入力モードを切り替える

1 **文字入力画面で** 文字



＜入力モード選択画面＞

各モードで入力できる文字種についてはP13をご参照ください。

2 **入力モードを選択 →** OK

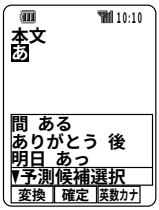
選択した入力モードが点灯します。

入力予測（入力予測ON）で文字を入力する

〈例〉Cメールの本文に「明日」と入力する

1 **本文入力画面（→P101）で「あ」を入力する**

1 （1回）…「あ」
予測候補が表示されます。



2 **「明日」を選択 →** 確定

で予測候補を選択します。
「あ」でよい場合は 確定 を押します。
変換 を押すと通常変換に切り替えることができます。入力予測に戻したいときは 予測 を押してください。

通常変換（入力予測OFF）で文字を入力する

〈例〉Cメールの本文に「明日」と入力する

1 **本文入力画面（→P101）で「あした」を入力する**

1 （1回）…「あ」
3 （2回）…「し」
4 （1回）…「た」

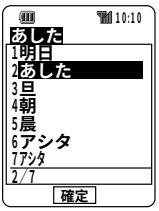
2

漢字変換されます。

変換された漢字でよいときは、確定 を押してください。文字が確定されます。

3

他の変換候補が一覧表示されます。



4 **「明日」を選択 →** 確定

ご注意

- 目的の漢字に変換されない場合は、変換された文字の区切りを変えるか、あるいは読みかたを変えて入力して、目的の漢字を探してください。
- 変換された文字の区切りを変える場合は、変換中に でカーソル（■）を移動させてください。

お知らせ

■ 入力画面により使用できる入力モードが異なります。

■ お買い上げ時は「入力予測ON」に設定されています。(→P170)

■ 漢字入力モードで変換や確定する前に 英数カナ を押すと、次の入力モードでキーに割当てられた文字が候補として表示されます。( ) 内は「か」入力時に 英数カナ で表示される候補です。ただし、入力画面によって使用できない入力モードの文字は表示されません。
- 大文字全角英数字（A）
- 大文字半角英数字（ｱ）
- 小文字全角英数字（a）
- 小文字半角英数字（ｱ）
- 全角数字（2）
- 半角数字（ｲ）
- 全角カタカナ（カ）
- 半角カタカナ（ｶ）

■ 次の機能に電話番号やEメールアドレス、URLとして認識可能な文字列を登録した場合、それぞれの機能から電話をかけたりメールの送信先にしたり、URLに接続できます。
- アドレス帳、アドレスカード（メモ）
- プロフィール（メモ）
- スケジュール、スケジュールカード（用件）
- メモ帳
- ダイヤルメモ
- Eメール（本文）
- Cメール（本文）
- ezmovie（テロップ）

また、電話番号、Eメールアドレス、URLとして認識される文字列は次の条件です。
- 電話番号として認識
  「☎」「✎」「TEL」「tel」「tel:」に続く36桁までの数字（「✳」「#」「P」「ー」「(」「)」があっても認識されます。）
  「0」または「(0」で始まる9～11文字の数字（「ー」「(」「)」があっても認識されます。）
- Eメールアドレスとして認識
  「@」の前後に各1文字以上の半角英数記号がある64文字以内の文字列
- URLとして認識
  「http://」「https://」で始まる256文字以内の半角英数記号の文字列

次ページへ

【各キーの文字割当てと機能】

下表に従って各キーを必要回数押して、目的の文字を入力します。

キー ＼ 入力モード	漢字・ひらがな(全角)	カタカナ	大文字英・数字	小文字英・数字	数字
1	▶あいうえお おぇういぁ◀	▶アイウエオ オエウイァ◀	▶.@-_/:~1▶(注1)	▶.@-_/:~1▶	1
2	▶かきくけこ▶	▶カキクケコ▶	▶ABC2▶	▶abc2▶	2
3	▶さしすせそ▶	▶サシスセソ▶	▶DEF3▶	▶def3▶	3
4	▶たちつてとっ▶	▶タチツテトッ▶	▶GHI4▶	▶ghi4▶	4
5	▶なにぬねの▶	▶ナニヌネノ▶	▶JKL5▶	▶jkl5▶	5
6	▶はひふへほ▶	▶ハヒフヘホ▶	▶MNO6▶	▶mno6▶	6
7	▶まみむめも▶	▶マミムメモ▶	▶PQRS7▶	▶pqrs7▶	7
8	▶やゆよゃゅょ▶	▶ヤユヨャュョ▶	▶TUV8▶	▶tuv8▶	8
9	▶らりるれろ▶	▶ラリルレロ▶	▶WXYZ9▶	▶wxyz9▶	9
0	▶わをんー、。 (スペース)？！～・◀	▶ワヲン゛゜ー、。 (スペース)？！~・◀	0	0	0
＊	゛(濁音) ゜(半濁音) 大文字/小文字切替	゛(濁音) ゜(半濁音) 大文字/小文字切替			
#	入力した文字をキーに割り当てられた1つ前の文字にする（文字確定前）、改行（文字確定後）(注2)				
メール	▶全角記号⟶半角記号⟶絵文字⟶顔文字▶(注1)				
中央	(文字確定前) 漢字変換	カーソル移動			

（注 1）入力画面により、使用できない記号は表示されません。
（注 2）一部の入力画面では改行できないことがあります。

お知らせ

- 濁音または半濁音を入力するには、文字を入力して確定しないで ＊ を押します。また、大文字を入力して確定しないで ＊ を押すと小文字に、小文字を入力して確定しないで ＊ を押すと大文字に変換されます。

  （例：た→だ→た…、は→ば→ぱ→は…、つ→づ→っ→つ…、A→a→A…）

- 文字入力時に 0 ～ 9 を押して文字を入力した後、確定しないで # を押すと逆順に文字を入力できます。

  （例：か→こ→け→く→き→か…）

- ポケベル方式を設定すると、2 桁の数字で文字を入力できます。（→ P169、P227）
- JIS 区点コード（4 桁）を利用して文字を入力できます。（→ P169）
- 全角カタカナ入力モードのとき、0 の文字割り当ては「ワ→ヲ→ン→ヮ→、→。→ー→・→〜→！→？→（スペース）」となります。
- 全角英数入力モードのとき、 1 の文字割り当ては「.→@→ー→_→/→：→〜→1」となります。

カーソル（■）の移動について

- 前に入力した文字のキーと異なるキーの文字を入力すると、カーソルは自動的に右に移動します。
- 同じキーで続けて入力するときは、○ でカーソルを右に移動します。（例：「あお」、「みみ」など）

文字を挿入したいとき

- ○ でカーソルを挿入したい位置まで移動し、文字を入力すると、カーソルの左側に挿入されます。

文字を消したいとき

- 文字の上で マナー クリア を短押し。
  → カーソルの位置にある 1 文字が消えます。
- 文字列の最後尾で マナー クリア を短押し。
  → カーソルの左の 1 文字が消えます。
- 文字列の最後尾で マナー クリア を長押し（約 1 秒以上）。
  → すべての文字が消えます。
- 文字列の途中で マナー クリア を長押し（約 1 秒以上）。
  → カーソルから右側の文字がすべて消えます。

スペースを入れたいとき

- ○ でカーソルを進めます。文字を入力しているときは、文字を確定後に ○ を押します。
- 漢字入力モード、カタカナ入力モードでは 0 わをん にスペースが割り当てられています。
- すでに入力済の文章の途中にスペースを挿入する場合は、○ でカーソルを挿入したい位置まで移動し、 0 わをん または記号入力（→右記）を使います。

記号・絵文字・顔文字を入力する

〈例〉絵文字を入力する

1 文字入力画面で 文字 →絵を選択→ OK

次一覧 で続きの画面が表示されます。

2 ○ で絵文字を選択 → 連続 または 選択

〈例〉連続 を押した場合
選択した記号が上部に表示されます。

続けて他の絵文字を選択するときは、絵文字を選んで 連続 を押します。
まとめて選択できるのは、最大 20 文字までです。

3 完了

入力されます。
やり直し を押すと入力した絵文字はキャンセルされます。

次ページへ

ご注意

■ 挿入すると入力可能文字数を超える場合または入力できない文字を含む場合は、以下のいずれかの動作になります。

- ●エラーメッセージを表示して挿入されない。
- ●入力可能な文字数までは挿入される。
- ●入力できない文字をスペースに置き換えて挿入される。

お知らせ

■ 手順 2 で 選択 を押すと 1 文字だけ入力され、文字入力画面に戻ります。

■ 記号を入力するには手順 1 で 記 を選びます。

■ 顔文字を入力するには手順 1 で 顔 を選びます。顔文字一覧画面では カテゴリ または ◎ でカテゴリ（→P166）を切り替えることができます。

■ 文字入力画面で ✉ を押すと、記号一覧画面が表示されます。

■ お買い上げ時に登録されている顔文字は編集できます。（→P228）ただし、メモリリセット（→P221）、オールリセット（→P221）を実行するとお買い上げ時の状態に戻ります。

■ 漢字入力モードでも変換候補から記号、絵文字、顔文字を選択して入力できます。

記号一覧表

〈全角記号〉

␣、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～∥｜…‥‘’“”（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀°′″℃￥＄￠￡％＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓〓∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨¬⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪†‡¶◯ゎゐゑヮヰヱヴヵヶＡＢΓΔＥＺΗΘＩＫΛＭＮΞＯΠＰΣＴΥΦＸΨΩαβγδεζηθικλμνξοπρστυφχψωАБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПРСТУФХЦЧШЩЪЫЬЭЮЯабвгдеёжзийклмнопрстуфхцчшщъыьэюя─│┌┐└┘├┤┬┴┼━┃┏┓┗┛┣┫┳┻╋①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩ㍉㌔㌢㍍㌘㌧㌃㌶㍑㍗㌍㌦㌣㌫㍊㌻㎜㎝㎞㎎㎏㏄㎡㍻〝〟№㏍℡㊤㊥㊦㊧㊨㈱㈲㍾㍽㍼≒≡∫∟⊿

〈半角記号〉

␣!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{|}~。「」、・ﾞﾟ

（注 1） ␣ はスペースを表します。
（注 2）入力する画面によっては入力できない記号があります。その場合は一覧画面に表示されません。

絵文字一覧表

□ 部の絵文字はアニメーションです。

お知らせ

■ 異なる機種に送信した場合は、正しく表示されないことがあります。

次ページへ

顔文字一覧表

カテゴリ	No.	顔文字
笑い	1	o(^−^)o
	2	(^O^)
	3	(^o^)／
	4	(*^_^*)
	5	(^_^)v
泣き	1	(T_T)
	2	(ToT)
	3	(>_<)
	4	(;_;)
	5	(∋_∈)
怒り	1	(`ε´)
	2	(`へ´)
	3	(−_−#)
	4	(−"−;)
	5	(`o´)
あいさつ	1	(−^○^−)
	2	(*^o^*)
	3	(‘o‘)ノ
	4	(・o・)ノ
	5	(~っ~)／
汗	1	(^_^;)
	2	(−.−;)
	3	(^。^;)
	4	(−o−;)
	5	f^_^;
えっ？	1	(・_・)エッ..?
	2	(・_・;)
	3	(*_*)
	4	(?_?)
	5	(￣○￣;)
その他	1	(−.−)zzZ
	2	m(_ _)m
	3	ZZzz。。..
	4	V(^−^)V
	5	(^з^)−☆Chu!!

「カット＆ペースト」、「コピー＆ペースト」機能について

文字入力のときに、文字を削除（カット）またはコピーして、別の場所へ貼付ける（ペースト）ことができます。

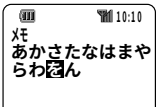
1 文字入力画面で

でカットまたはコピーしたい範囲の最初の文字の上にカーソルを移動させます。

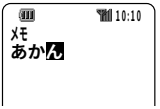
2 範囲指定

でカットまたはコピーしたい範囲を指定します。

3 コピー または カット



<コピー>



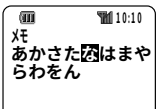
<カット>

コピー：範囲指定した文字をコピーするときに選択します。

カット：範囲指定した文字を移動するときに選択します。

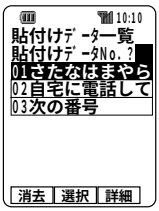
4

で範囲指定した文字をペースト（挿入）したい位置の右側へ カーソル を移動させておきます。



5 JUMP SUB →「貼付けデータ」を選択 → OK

貼付けデータ一覧が表示されます。



6 ペーストする文字を選択 → 選択

貼付けデータNo.を入力してデータを選択することもできます。

やり直し を押すとペーストした文字はキャンセルされます。

ご注意

■ ペーストすると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む貼付けデータをペーストしようとした場合は、以下のいずれかの動作になります。

- ●エラーメッセージを表示してペーストされない。
- ●入力可能な文字数まではペーストされる。
- ●入力できない文字をスペースに置き換えてペーストされる。

お知らせ

■ 貼付けデータは1件あたり全角で最大128文字（半角で最大256文字）、最大16件まで記憶されます。

■ 貼付けデータは16件を超えると古いデータから消去されます。

■ 貼付けデータを消去する場合は、消去したいデータを選択して 消去 を押した後、「1件消去」を選び OK を押してください。全件消去する場合は 消去 を押した後、「全件消去」を選び OK を押し、「YES」を選び OK を押してください。

■ 貼付けデータはメモリリセット（→P221）またはオールリセット（→P221）を実行すると消去されます。

■ 貼付けデータ一覧表示中に 詳細 を押すと、選択しているデータの全文を確認することができます。 一覧 または マナー クリア を押すと一覧表示に戻ります。

■ 手順3で ユーザ辞書 を押すと、ユーザ辞書登録画面が表示されます。よみを入力して OK を押すと範囲指定した文字をユーザ辞書へ登録できます。（→P229）

■ 電話番号入力画面ではサブメニューの「電話番号コピー」を選択すると、表示されている電話番号を貼付けデータとして保存できます。電話番号をペーストするには電話番号入力画面でサブメニューの「電話番号貼付け」を選択してください。

文字または電話番号入力中の各種操作（サブメニュー）

入力画面から文字（または電話番号）の入力に関する以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

項　目	概　要	ページ
引用	アドレス帳・プロフィール・メモ帳・お気に入りリスト・履歴（発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴）を呼び出して、登録されている内容を貼付けデータのように利用することができます。	169
アドレス帳引用	アドレス帳を呼び出して、登録されている内容を貼付けデータのように利用することができます。	169
履歴引用	発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴を呼び出して、記憶されている内容を貼付けデータのように利用することができます。	169
メモ帳引用	メモ帳を呼び出して、登録されている内容を貼付けデータのように利用することができます。	169
お気に入り引用	お気に入りリストを呼び出して、登録されている内容を貼付けデータのように利用することができます。	169
プロフィール引用	プロフィールを呼び出して、登録されている内容を貼付けデータのように利用することができます。	169
貼付けデータ	コピー、カットしたデータ（貼付けデータ）を一覧表示します。	166
定型文	お買い上げ時にあらかじめ登録されている文字列です。	168
文字サイズ設定	入力文字の表示サイズを変更します。	170
入力方式設定	文字入力の方法を変更します。	169
入力予測 OFF (ON)	文字入力の予測機能を（解除）設定します。	170
冒頭文	Eメールの冒頭文または署名に登録した内容を貼付けデータのように利用することができます。	169
署名(E メール)		
署名(C メール)	Cメールの署名に登録した内容を貼付けデータのように利用することができます。	169
電話番号コピー	入力した電話番号を貼付けデータ一覧に保存します。	左記
電話番号貼付け	貼付けデータ一覧中の数字データを一覧表示します。	左記

定型文を使うには

あらかじめ登録されている文字列を挿入できます。

1 **文字入力画面のサブメニュー(→P167)で「定型文」を選択 → [OK]**

2 **カテゴリを選択 → [選択] → 定型文を選択 → [選択]**

入力画面に定型文が入ります。

ご注意

■挿入すると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む定型文を挿入しようとした場合は、以下のいずれかの動作になります。

- エラーメッセージを表示して挿入されない。
- 入力可能な文字数までは挿入される。
- 入力できない文字をスペースに置き換えて挿入される。

お知らせ

■お買い上げ時に表示されている定型文は、編集できます。(→P228) ただし、メモリリセット (→P221)・オールリセット (→P221) を実行するとお買い上げ時の状態に戻ります。

■定型文一覧表示中に [詳細] を押すと、選択している定型文の全文を確認できます。[一覧] または (マナー クリア) を押すと一覧表示に戻ります。

定型文一覧表

カテゴリ	No.	内容
インターネット	0	TEL（自局電話番号）※1
	1	（マイアドレス）※2
	2	@ezweb.ne.jp
	3	http://www.
	4	.ne.jp
	5	.co.jp
	6	.com
	7	.or.jp
	8	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
	9	.dion.ne.jp
あいさつ	0	ありがとうございました
	1	おはようございます
	2	お疲れ様です
	3	お久しぶりです
	4	こんにちは
	5	こんばんは
	6	おやすみなさい
	7	Happy birthday!
	8	A HAPPY NEW YEAR!
	9	Merry Christmas!
伝言	0	連絡ください
	1	携帯に電話して
	2	メールして
	3	あとで電話するね
	4	またメールするね
	5	遅れます
	6	すぐ行きます
	7	待ってます
	8	迎えに来て！
	9	がんばって！！
返事	0	Thank you!
	1	ありがとう
	2	ごめんなさい
	3	ＯＫ！
	4	ＮＧ！
	5	了解！
	6	ゴメン！
	7	大丈夫！
	8	もう少し待っててね！
	9	今電話できない
ビジネス	0	いつもお世話になっております。
	1	至急電話ください。
	2	電車遅延のため、遅れます。
	3	申し訳ありません。
	4	よろしくお願いいたします。
	5	後ほどご連絡いたします。
	6	変更します。
	7	中止します。
	8	延期します。
	9	至急
自由定型文※3	0	
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	

※1 「TEL」に続いて お客様のau電話番号が表示されています。

※2 @メールで取得したマイアドレス（Eメールアドレス）が表示されます。

※3 初期値は空白です。

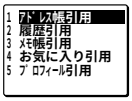
他の機能に保存されている文字や電話番号を貼付ける

アドレス帳・プロフィール・メモ帳・お気に入りリスト・履歴（発信履歴・着信履歴・送信メール履歴・受信メール履歴）・Eメールの冒頭文や署名・Cメールの署名に保存されているデータを貼付けデータのように利用できます。

〈例〉スケジュールの用件入力時にアドレス帳を引用する場合

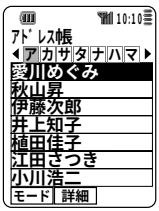
1 **文字入力画面のサブメニュー（→P167）で項目を選択 →** OK

〈例〉「引用」を選択した場合



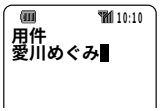
2 **引用する機能を選択 →** OK

名前一覧が表示されます。



3 **入力したい項目を選択 →** 選択

〈例〉名前を選択した場合
選択した項目が入力されます。



アドレス帳を引用する場合は、詳細画面を表示させてください。
アドレス帳を検索するには P61 をご参照ください。
「履歴引用」を選択したときは、さらに機能の選択画面が表示されます。
やり直し を押すと入力した文字はキャンセルされます。

ご注意

- ペーストすると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む項目をペーストしようとした場合は、以下のいずれかの動作になります。
  - エラーメッセージを表示してペーストされない。
  - 入力可能な文字数まではペーストされる。
  - 入力できない文字をスペースに置き換えてペーストされる。
- 無効な項目の場合はペーストできません。
- アドレス帳、プロフィール、メモ帳を編集中に同じ機能を引用することはできません。

文字の入力方式を切り替える

携帯電話方式／ポケベル方式を設定する

1 **文字入力画面のサブメニュー（→P167）で「入力方式設定」を選択 →** OK

2 **「携帯電話方式」または「ポケベル方式」を選択 →** OK

ポケベル方式に設定した場合 漢 などが点灯します。

お知らせ

- ポケベル方式の入力コードは P227 をご参照ください。

JIS区点コードを入力して文字を入力する

JIS 区点コード（→P268）を使って、文字を入力できます。

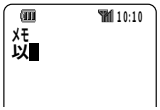
1 **文字入力画面のサブメニュー（→P167）で「入力方式設定」を選択 →** OK

2 **「区点コード」を選択→** OK

次ページへ

3 ○ で文字を選択 → 選択 または区点コード(4桁)を入力 → 選択

〈例〉区点コード「1642」の場合



前一覧 、次一覧 で続きの画面が表示されます。

ご注意

■ この操作では一文字ずつしか入力できません。

入力予測を設定する

〈例〉入力予測を OFF にする場合

1 文字入力画面のサブメニュー(→P167)で「入力予測OFF」を選択 → OK

予測 が消灯します。

お知らせ

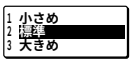
■ 入力予測を ON にする場合は「入力予測 ON」を選択します。

■ 入力予測の ON/OFF にかかわらず、一度入力した文字とその前後の文字列は予測変換候補として記憶されています。

入力文字のサイズを変更する

文字を入力するときの文字サイズを変更できます。

1 文字入力画面のサブメニュー(→P167)で「文字サイズ設定」を選択 → OK



2 文字サイズを選択 → OK

お知らせ

■ 次に設定を変更するまで、表示される文字サイズは変わりません。

■ 電源を切っても設定は変わりません。

その他の便利な機能を使う

簡易電卓を使う **172**
カウントダウンタイマを設定する **172**
目覚ましを使う **173**
フォトミキサーを使う **175**
フォトミキサーでの各種操作（サブメニュー） 177
ディスプレイを鏡にする **177**
ポケットライトを使う **177**
with Donald! **178**
文字や音を最大値に設定する **178**
［M63］自分の声を録音する **179**
Myボイスを録音する 179
Myボイスを E メールの添付ファイルにする 179
Myボイスを再生／消去する 179
［M67］サイドキー操作を無効にする **179**
プロフィール（M0） **180**
プロフィールを登録する 181
プロフィール呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 181
カレンダーを表示する **182**
カレンダー呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 182
スケジュールを作成する **185**
スケジュールを新規登録する 186
スケジュールの内容を確認する 188
スケジュール呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 189
指定した時刻になると 189
タスクリストを作成する **191**
タスクを新規登録する 192
タスクの内容を確認する 192
タスクリスト呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 193
指定した時刻になると 194
メモ帳を利用する **195**
メモ帳に登録する 195
メモ帳呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 195

簡易電卓を使う

10桁までの足し算、引き算、かけ算、わり算ができます。

1 メインメニュー → **「便利Tool」を選択** → 選択 → **「簡易電卓」を選択** → 選択

＜電卓画面＞

2 **計算式を入力** → ●

数　字　：0わ〜9わ
＋（足し算）：●
－（引き算）：●
×（かけ算）：●
÷（割り算）：●
．（小数点）：・
数字消去：C
＝　：●

お知らせ

- 計算結果が＋10,000,000,000以上の場合は右端に「E」が表示されます。
- 計算結果が－10,000,000,000以下の場合は左端に「－」右端に「E」が表示されます。
- 計算結果は最大で小数点以下9桁まで表示されます。
- 電話がかかってきたり、アラームの通知があると簡易電卓は終了して通常通りに電話を受けることができます。
  また、計算途中のデータは消去されます。
- JUMP SUB を押すと、チップの計算や外貨と円を換算することができます。（→P52）

カウントダウンタイマを設定する

1分〜180分までのタイマを1分単位で、簡単に設定することができます。

項　目		備　考
時	時間	001〜180分まで
音	アラーム音	−
画	アラーム通知画像	通知の際にディスプレイ表示させる画像を選択します。
他	バイブレータ	−
優	アラーム／マナー優先	マナーモード設定中の優先順位を設定します。

1 メインメニュー → **「便利Tool」を選択** → 選択 → **「カウントダウンタイマ」を選択** → 選択 → **「ON」を選択** → 設定

アラーム時間を設定する

2 時（時間）を選択 → 編集 → **時間を入力** → 設定

● で入力することもできます。

アラーム音／アラーム通知画像／バイブレータ／アラーム／マナーの優先順を設定する

3 **設定したい項目のアイコンを選択** → 編集 → **設定を変更** → 実行

他の項目も同様に設定します。
「音（アラーム音）」、「画（アラーム通知画像）」、「他（バイブレータ）」の設定方法はP206〜P207をご参照ください。
「優（アラーム／マナー優先）」の設定方法はP174手順14をご参照ください。

ご注意

- 設定後に電源を切ると設定が解除されます。設定時間が経過してもアラーム音は鳴りません。

お知らせ

- カウントダウンタイマ設定中は、待受画面に が表示されます。(→P13)
- 自動時刻補正 (→P238) で時計を設定していなくてもカウントダウンタイマはご利用になれます。
- 実行 を押した時点から時間のカウントが開始されます。

設定した時間が経過すると

1 アラーム音が鳴る

設定した通知動作でお知らせします。
そのままにしておくと、約1分後にアラーム音は止まります。

2 通知後約1分経過または 停止

アラーム音が止まります。

お知らせ

- 以外のいずれかのキーを押しても、アラーム音は止まります。また、本体を閉じた状態で、サイドキー操作 (→P179) が「有効」に設定されている場合はサイドキー ( ) を押すとアラーム音が止まります。
- 通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム (→P205) の設定にしたがいます。
- 発信中、通話中、着信中、データ通信中は時間が経過しても通知されません。待受画面に戻ると通知されます。
- EメールやCメールの送受信中またはEZweb接続中は通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。
- カウントダウンタイマと他の通知が同時に発生した場合の優先順位はP190のお知らせをご参照ください。
- マナーモード (→P44) 設定中でアラーム設定の「 (アラーム／マナー優先)」が「マナーモード優先」に設定されている場合は通知時のアラーム音量やバイブレータは、マナーモードの設定内容にしたがいます。

目覚ましを使う

一度止めても指定した時間が経過した後に再び鳴りだすスヌーズ機能付きの目覚ましの設定ができます。目覚ましは8件まで登録できます。

項目		備考
	アラーム名	全角で最大6文字(半角で最大12文字)
	アラーム時刻	ー
	繰り返し	アラーム通知の繰り返しを曜日などで指定します。
	スヌーズモード	1～5分の範囲でスヌーズ時間を設定します。
	アラーム音	ー
	アラーム通知画像	通知の際にディスプレイ表示させる画像を選択します。
	バイブレータ	ー
	アラーム／マナー優先	マナーモード設定中の優先順位を設定します。

アラームを設定する

1 メインメニュー → 「便利Tool」を選択 → 選択 → 「目覚まし」を選択 → 選択

2 アラーム1～8を選択 → 設定 → 「ON」を選択 → 設定

設定「ON」のアラームには が表示されます。

アラームの内容を編集する

アラームの名前を設定する

3 (アラーム名)を選択 → 編集 → 名前を入力 → OK

文字入力のしかたはP160をご参照ください。

次ページへ

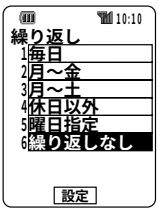
時刻を設定する

4 (アラーム時刻)を選択 → 編集 → アラーム時刻を入力 → 設定

で入力することもできます。

繰り返す曜日を設定する

5 (繰り返し)を選択 → 編集



6 設定を選択 → 設定

「曜日指定」を選択した場合は手順7へ、それ以外の設定を選択した場合は手順8へ進んでください。

7 曜日を選択 → ON → 完了

曜日は複数選択できます。

ON：指定した曜日の時刻にアラームを鳴らす
OFF：曜日指定を解除する

スヌーズモードを設定する

8 (スヌーズモード)を選択 → 編集 → 項目を選択 → 設定

ON 音固定：音を固定で設定する。手順12へ進んでください。
ON 音選択：音を変更して設定する。手順9へ進んでください。
OFF　：設定を解除する。手順13へ進んでください。

9 スヌーズ音1～6を選択 → 設定

フォルダ選択画面が表示されます。操作方法はP206をご参照ください。

10 スヌーズ音を変更 → 設定

手順9～10を繰り返して各スヌーズ音を設定することができます。

11 確定

12 時間を入力 → 設定

スヌーズ時間は1～5分の範囲で設定できます。

で入力することもできます。

アラーム音／アラーム通知画像／バイブレータを選択する

13 設定したい項目のアイコンを選択 → 編集 → 設定を変更 → 設定

「 (アラーム音)」、「 (アラーム通知画像)」、「 (バイブレータ)」の設定方法はP206～P207をご参照ください。

アラーム／マナーの優先順を設定する

マナーモード設定中にアラーム通知時刻になった場合、アラーム音量・通知バイブレータを、マナーモードの設定内容と、アラームの設定内容のどちらを優先して動作させるかを設定します。

14 (アラーム／マナー優先)を選択 → 編集 → 優先順を選択 → 設定 → 保存

アラーム優先　：アラーム音量はアラーム(→P205)の設定内容を、バイブレータは手順13の設定内容を優先する
マナーモード優先：アラーム音量・バイブレータともにマナーモードの設定内容を優先する

お知らせ

■編集した目覚ましを有効にするには、設定を「ON」にしてください。(→P173) 目覚ましを設定すると、待受画面に が表示されます。(→P13)

目覚ましを設定した時刻になると

1 アラーム音が鳴る

設定した通知動作でお知らせします。
そのままにしておくと、約1分後にアラーム音は止まります。

2 通知後約1分経過または 停止

アラーム音が止まります。
スヌーズモード(→左記)を設定している場合は設定時刻からスヌーズ設定で設定した時間ごとにアラーム音が鳴ります。そのままにしておくと、6回目の通知が終了後にスヌーズモードは自動的に解除されます。
途中で解除するには 解除 を長押し(約1秒以上)します。

お知らせ

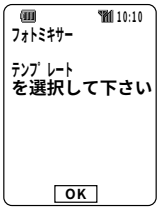
- ○ 以外のいずれかのキーを押してもアラーム音は止まります。また、本体を閉じた状態で、サイドキー操作（→P179）が「有効」に設定されている場合はサイドキー（ ）を押すとアラーム音が止まります。
- 電源が切れているときでも、自動的に電源が入って通知されます。通知後も電源はONのままです。
- 通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム（→P205）の設定にしたがいます。
- 発信中、通話中、着信中、データ通信中は時間が経過しても通知されません。待受画面に戻ると通知されます。
- EメールやCメールの送受信中またはEZweb接続中は通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。
- 目覚ましと他の通知が同時に発生した場合の優先順位はP190のお知らせをご参照ください。
- スヌーズ音にメロディアニメを設定している場合はスヌーズ鳴動時に、メロディアニメの画像が表示されます。
- スヌーズモード中にカウントダウンタイマ、スケジュール、タスクリスト、マナーモードのタイマ解除、オートパワーOFFの時刻となった場合は、スヌーズモード解除後にそれぞれの通知や解除が作動します。
- スヌーズモード中に、電話がかかってきたり、おしゃべりモードのメールを受信した場合は、スヌーズモードが自動的に解除されます。

フォトミキサーを使う

テンプレートに、静止画やメッセージを組み合わせてオリジナルのメロディつきアニメを作成できます。作成したアニメは、Eメールに添付して送信できます。お買い上げ時は8種類のテンプレートが用意されています。設定できる画像やテキストの数はテンプレートにより異なります。各項目を参照して設定してください。

フォトアニメを作成する

1 メイン メニュー → 「便利Tool」を選択 → 選択 → 「フォトミキサー」を選択 → 選択



2 OK → フォルダを選択 → 選択 → テンプレートを選択

選択できるファイルがあるフォルダおよび選択できるファイルのみが表示されます。
再生 を押してテンプレートを再生できます。

3 選択

リバーサル を押すと、選択したテンプレートを再生して確認できます。スキップ を押すと項目閲覧画面（→P176）が表示されます。

4 各項目を設定

手順3を実行後、選択したテンプレートがたちあがります。画面表示に従って各項目を設定してください。各項目を設定するときは、初めに OK を押してから各操作へ進みます。操作のしかたは、下記～P176をご参照ください。

5 保存

コレクションフォルダ（→P149）に保存されます。
なお、保存したデータは編集することはできません。

画像を設定する

1 「データフォルダ」または「カメラ撮影」を選択 → OK

次ページへ

■「データフォルダ」を選択した場合

2 **フォルダを選択 → 選択**

選択できる画像があるフォルダのみが表示されます。

絞込み が表示されている場合は、データを抽出、検索することができます。(→P150)

再生 を押すと選択しているデータを確認できます。また 前へ ／ 次へ を押してフォルダ内のデータを順番に再生して確認することもできます。

3 **画像を選択 → 選択**

手順4へ進んでください。

■「カメラ撮影」を選択した場合

2 **画像を撮影**

カメラ撮影については P113 をご参照ください。

全画面 を押すと、画像が全画面表示されます。

JUMP SUB を押して画像編集することもできます。(→P122)

3 **作成 → OK**

撮影した画像がMyデータフォルダに保存されます。

4 **画像の表示位置を決定**

で表示位置を決定します。

最適化 を押すと画像の縦横の短い方を表示される枠にあわせて全体のサイズを変更します。

解除 を押すと元のサイズに戻ります。

5 **設定**

テキストを設定する

■ 文字を入力する

1 **テキストを入力**

入力できる文字数はテンプレートにより異なります。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

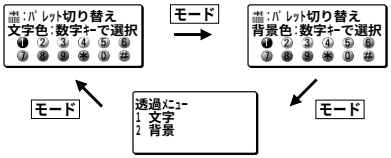
■ 文字色や背景色を変更する

2 **文字色を変更 → 背景色を変更 → OK**

サイドキー( ) を押すと文字色のカラーパレットが表示されます。

文字色のカラーパレットを表示中に モード を1回押すと背景色のカラーパレットが、2回押すと透過メニューが表示されます。また、文字色、背景色のカラーパレットはそれぞれ2種類あり、サイドキー( ) を押して切り替えることができます。

カラーパレットまたは透過メニューを表示し、設定したい色や透明にしたい項目に対応するダイヤルキーを押して文字色や背景色を変更してください。



カラーパレットや、透過メニューの表示中に 設定クリア を押すと以下のようになります。

- カラーパレット(文字色)表示時:文字色が初期設定に戻る
- カラーパレット(背景色)表示時:背景の色が初期設定に戻る
- 透過メニュー表示時:文字及び背景の透過が初期設定に戻る

タイトルを入力する

1 **タイトルを入力 → OK**

お知らせ

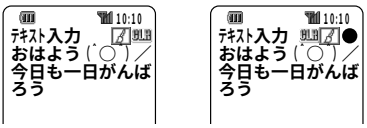
■ スキップ が表示されている場合は スキップ を押すと、項目閲覧画面(→下記)が表示されます。項目閲覧画面で設定したいアイコンを選択して 編集 を押し、各項目を設定することもできます。

<項目閲覧画面>

■ 文字色を変更した場合は全ての文字が設定した色に変更されます。文字の範囲を指定して色を設定することはできません。

■ 文字色と、背景色の両方を透過にすることはできません

■ テキストの入力画面では、画面の右上に文字色が表示されます。文字色や背景色に透過が設定されると BLR が表示されます。文字または背景色に透過を設定した場合の BLR の表示位置は、下の画面のようになります。



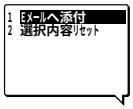
<文字が透過>　　<背景が透過>

■ 項目閲覧画面で リハーサル を押すと、設定内容を再生して確認できます。

フォトミキサーでの各種操作（サブメニュー）

1 **項目閲覧画面(→P176)で項目を選択→** JUMP SUB

Eメールへ添付する場合は項目を選択する必要はありません。



項　目	概　要	ページ
Eメールへ添付	Eメールへ添付して送信します	下記
選択内容リセット	選択した項目の内容を初期設定に戻します	下記

Eメールへ添付する

1 **サブメニュー(→上記)で「Eメールへ添付」を選択 →** OK

以降の操作はP79をご参照ください。

選択内容をリセットする

1 **サブメニュー(→上記)で「選択内容リセット」を選択 →** OK **→「YES」を選択 →** OK

あらかじめリセットしたい項目を選択しておいてください。

ディスプレイを鏡にする

A1303SAのメインディスプレイを簡単な操作で擬似的な手鏡のようにして、お客様自身を映すことができます。

1 **待受画面で** ミラー/ﾗｲﾄ

待受画面に戻すには、マナー クリア または 電話 または ミラー/ﾗｲﾄ を押してください。

お知らせ

■ メインメニュー →「便利Tool」を選択 → 選択 →「ミラーディスプレイ」を選択 → 選択 でもディスプレイを鏡にできます。待受画面に戻すには、電話 を押してください。

■ ミラーディスプレイを使用中に電話がかかってきたり、メールを受信した場合、また電池残量が少なくなった場合はミラーディスプレイは自動的に解除されます。

ポケットライトを使う

カメラ撮影時のライトを、野外のガレージやキャンプ場、夜帰宅時の玄関の鍵穴などを照らすライトとして利用することができます。

1 **待受画面で** ミラー/ﾗｲﾄ **を長押し(1秒以上)**

ライトが点灯します。キーを離すとライトが消えます。

ご注意

■ ポケットライトを目に近づけて点灯させないでください。また、ポケットライト点灯中は、発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。

お知らせ

■ 次の方法でもライトを使うことができます。

・ メインメニュー →「便利Tool」を選択 → 選択 →「ポケットライト」を選択 → 選択
約1分経過するか、本体を閉じて再度開いた場合はライトが消えます。

・ 本体を閉じた状態でサイドキー（ ）を長押し（約1秒以上）
キーを離すとライトが消えます。また電池の消耗を防ぐため、サイドキーを押した状態で5分経つとポケットライトは消えます。

■ ライト点灯中に電話がかかってきたりメールを受信した場合や、目覚まし・タスクリスト・スケジュール、カウントダウンタイマのアラーム、オートパワーオフ、データ転送があった場合はライトが消えます。

■ 連続してポケットライトをご使用になる場合はご利用可能時間が短くなります。

with Donald!

壁紙や各種着信音、発着信画像などをドナルドダックをメインにしたディズニーのキャラクターに変更することができます。

1 メインメニュー →「便利Tool」を選択 → 選択 →「with Donald!」を選択 → 選択

2「ON」を選択 → 設定

お知らせ

■設定を一括で元に戻す場合は「OFF」を選択します。個別に設定を変更する場合は以下を参照してそれぞれの設定を変更してください。ただし、設定を一括で変更後個別に変更した設定は元の設定には戻りません。

- 「メインメニューについて」(→P21)
- 「着信パターンを設定する」(→P206)
- 「効果音パターンを設定する」(→P208)
- 「メインディスプレイの表示を設定する」(→P210)
- 「サブディスプレイの表示を設定する」(→P213)
- 「シャッター音を設定する」(→P121)
- 「ムービー再生画面のプレイヤーデザインを設定する」(→P153)

文字や音を最大値に設定する

各種文字サイズや、受話音量の設定を一括して最大値に変更できます。

1 メインメニュー →「便利Tool」を選択 → 選択 →「一括最大設定」を選択 → 選択

2「ON」を選択 → 設定

「OFF」に設定すると、一括最大設定を「ON」に設定する前の設定に戻ります。
一括最大設定で設定される項目は次のとおりです。

機能名	設定値	ページ
M27 受話音量調節	Level9	209
M341 入力文字	大きめ	215
M342 メール表示	大きめ	215
M343 EZweb表示	大きめ	215
M344 アドレス帳一覧	大きめ	215
M345 電話番号入力	大きめ	215

[M63] 自分の声を録音する

待受中に自分の声を約15秒録音できます。(Myボイス)

Myボイスを録音する

1 メインメニュー → 6 MNO は 3 DEF さ

2 「Myボイス録音」を選択 → 選択

3 録音

録音可能な残り時間と録音状況が表示されます。録音開始時と終了時に音が鳴ります。
停止 を押すか、約15秒経過すると自動的に終了します。

4 保存

処理中のメッセージが表示され、録音したMyボイスがデータフォルダのMyボイスフォルダに保存されます。
やり直し を押すと録音をやり直すことができます。
再生 を押すと録音したMyボイスを確認できます。
データフォルダの空き容量のない場合はその旨をメッセージでお知らせします。録音を続けたいときは、すでに登録されているデータを消去してください。(→P66)

お知らせ

■ 録音したMyボイスのタイトル名は、「録音年月日＋録音時間＋連番」の組み合わせで表示されます。

(例) 2003.10.10. 10:10に録音したMyボイスの場合、031010_1010~01 と表示されます。

MyボイスをEメールの添付ファイルにする

録音したMyボイスを添付したEメールを作成できます。

1 Myボイス録音後に JUMP SUB

2 「Eメールへ添付」を選択 → OK

以降の操作はP79をご参照ください。

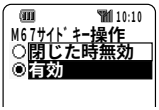
Myボイスを再生／消去する

再生するにはP155を消去するにはP66をご参照ください。

[M67] サイドキー操作を無効にする

電源を入れたまま本体を閉じた状態でカバンやポケットなどに入れて持ち運ぶ場合に誤動作しないようにサイドキー(シャッターボタン)にロックをかけることができます。

1 メインメニュー → 6 MNO は 7 PQRS ま



「有効」を選択すると、サイドキー(シャッターボタン)の操作ができるようになります。

2 「閉じた時無効」を選択 → 設定

「閉じた時無効」に設定すると、待受画面に が表示されます。

お知らせ

■ 待受中に を長押し(約1秒以上)しても設定／解除できます。

■ マナーモード(→P44)で「ポシェット」を設定した場合はマナーモードの設定が優先されます。

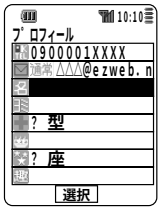
プロフィール（M0）

お客様のプロフィールを登録することができます。登録した内容は「自分の電話番号を表示する」（→P26）で確認することができます。

1 メインメニュー →「プライベート管理」を選択 → 選択

2「プロフィール」を選択 → 選択

3 編集 → ロックNo.入力



＜編集画面＞

4 必要な項目を入力 → 保存

	項　目	最大入力文字数	備　考	ページ
自局項目	自局電話番号	—	編集できません。	—
	マイアドレス	—	編集できません。	—
	名前	全角で最大12文字（半角で最大24文字）	—	55
	ヨミ	半角で最大24文字	「名前」を入力すると自動的に入力されます。	55
	リンク画像	—	設定した人からの着信時に表示する画像を設定できます。	56
詳細項目	血液型	—	4種類と不明から選択できます。	58
	生年月日	—	—	58
	星座	—	13星座と不明から選択できます。	58
	趣味	全角で最大10文字（半角で最大20文字）	—	58
	郵便番号1	半角で最大7文字	—	58
	住所1	全角で最大40文字（半角で最大80文字）	—	58
	電話番号2	36桁	—	56
	Eメールアドレス2	半角英数記号で最大64文字	—	56
	組織名称	全角で最大20文字（半角で最大40文字）	—	181
	所属	全角で最大20文字（半角で最大40文字）	—	181
	郵便番号2	半角で最大7文字	—	58
	住所2	全角で最大40文字（半角で最大80文字）	—	58
	電話番号3	36桁	—	56
	Eメールアドレス3	半角英数記号で最大64文字	—	56
	URL	半角英数記号で最大256文字	—	58
	メモ	全角で最大40文字（半角で最大80文字）	—	58
個別項目	音声着信	—	特定の人からの着信時の動作を変えます。	57
	Eメール受信	—	特定の人からのEメール着信時の動作を変えます。	57
	Cメール受信	—	特定の人からのCメール着信時の動作を変えます。	57
	おしゃべり	—	特定の人からのおしゃべりモードのメール着信時の動作を変えます。	57
	伝言メッセージ	—	特定の人からの着信時の簡易留守メモの応答メッセージを変えます。	57

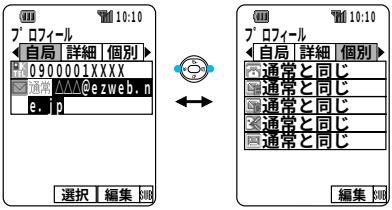
※マイアドレスはEZwebの初期設定（→P26）で登録すると表示されます。

ご注意

- お客様ご自身（プロフィール）の携帯電話番号を編集することはできません。
- お客様ご自身（プロフィール）の携帯のE-mailアドレスをここで編集することはできません。EZwebの初期設定で編集・登録します。（→P26）
- プロフィールとアドレス帳（→P54）に同じ電話番号を登録し、それぞれに個別項目を設定した場合は、アドレス帳の個別項目設定が優先されます。
- プロフィールを編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。（→P59）

詳細／個別プロフィールを確認する

プロフィールの登録内容を詳しく表示します。また、詳細／個別画面からも登録をおこなうことができます。



プロフィールを登録する

登録項目のうち、組織名称と所属の項目以外についてはアドレス帳を参照して操作してください。（→P55～P58）

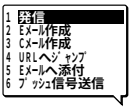
組織名称を登録する

1 **編集画面（→P180）で （組織名称）を選択 → 選択 → 名称を入力 → OK**

文字入力のしかたはP160をご参照ください。「所属」を登録する場合も同様に操作します。

プロフィール呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

1 **プロフィールを表示 → JUMP SUB**



項　目	ページ
発信	36
E メール作成	63
C メール作成	63
URL へジャンプ	下記
E メールへ添付	65
プッシュ信号送信	33

お知らせ

- P180手順2をおこなった後、 で詳細タブを表示させ、電話番号、E メールアドレス、URLを選択し、 、 、 を押すと、発信やメール作成、URL接続操作をおこなうことができます。
- URLに接続するには、サブメニューで「URLへジャンプ」を選択し OK を押してから P64 手順 3 へ進んでください。

カレンダーを表示する

待受中にカレンダーを表示できます。カレンダーからスケジュール（→P185）やタスクリスト（→P191）を呼び出して確認したり、休日（赤色表示）の日付を任意に設定できます。また登録されていれば、Eメール、Cメール、メモ帳、データフォルダのデータも確認できます。エリアを選択して、その国の祝祭日を確認することもできます。

1 ○

エリア設定（→P48）で設定されているエリアの当月のカレンダーが表示されます。
待受画面に表示されていた日付が選択表示されます。

＜月間表示画面＞

2 **日付を選択 →** 選択

当日表示画面に当日の予定が表示されます。
○ で他の日付の予定を確認できます。

＜当日表示画面＞

登録があれば、期限切れ未完了、未完了、完了のタスク、スケジュール、以下Eメール、Cメール、データフォルダ内のデータ、メモ帳は登録順で表示されます。
新規 を押すとスケジュールまたはタスクリストを新規登録できます。

3 **表示したいデータを選択 →** 詳細

タスクリスト／スケジュール表示中に 編集 を押すと編集画面になります。
メモ帳表示中に メモ帳 を押すとメモ帳の表示画面に、Eメール・Cメール表示中にそれぞれ Eメール ・ Cメール を押すと、メールの表示画面になります。

ご注意

- 自動時刻補正（→P238）で日時が設定されていないときは、今日の日付を「2003年1月1日」としてカレンダーを表示します。
- 祝日は2003年のみ設定されています。以降は年ごとに修正してください。また、祝日データをダウンロードして設定することもできます。（→P184）
- シークレット登録されているスケジュールやタスクリストを表示する場合は、シークレット（→P218）を設定してください。カレンダー利用中は、シークレットを一時設定することもできます。（→P67）

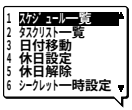
お知らせ

- メインメニュー →「プライベート管理」を選択 → 選択 →「カレンダー」を選択 → 選択 でもカレンダーが表示されます。
- カレンダーの右上には表示されているカレンダーのエリア種別が表示されます。
  〈例〉JP
- 日付の左下に「S（赤）」が表示されている場合は繰り返し設定されているスケジュールの2回目以降、「S（青）」が表示されている場合はそれ以外のスケジュール、左上に「T」が表示されている場合は、タスクが作成されています。また、メモ帳、データフォルダ、Eメール、Cメールのデータが登録されている日付はピンクの枠で囲まれています。
- Eメールの受信メールを表示させ、再生可能な添付ファイルがある場合は自動的に再生されます。再生可能な添付ファイルが複数ある場合は 次へ を押して確認することができます。 本文 を押すとメール画面が表示されます。また、データフォルダのデータを選択した場合は、データが再生されます。ただし通話中は再生できません。

カレンダー呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

カレンダーの月間表示画面（→左記）や当日表示画面から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 **カレンダーを表示 →** JUMP SUB



項　目	概　要	ページ
スケジュール一覧	登録されているスケジュールを一覧表示します。	184
タスクリスト一覧	登録されているタスクリストを一覧表示します。	184
E メールへ添付	登録されているスケジュール／タスクリストの内容を添付して E メールを作成します。	右記
日付移動	日付を移動します。	下記
休日設定	休日を設定します。	下記
休日解除	休日を解除します。	右記
消去 / 登録解除	カレンダーに登録されているデータを消去、登録解除します。	184
シークレット一時設定	一時的にシークレットを「ON」にします。	67
カレンダーエリア選択	エリア（国）を指定して、その国のカレンダーを表示します。	184
祝日データ設定	祝日データを設定します。	184

日付を移動する

1 **サブメニュー（→上記）で「日付移動」を選択 → OK → 日付を変更 → 設定**

日付の変更のしかたは P238 をご参照ください。
変更した日付に移動します。

休日設定を変更する

1 **サブメニュー（→上記）で「休日設定」を選択 → OK**

休日に設定する条件が表示されます。カレンダー当日表示から選択した場合は設定が完了します。

2 **項目を選択 → OK**

当日のみ：選択した日だけ休日にする
毎週　　：選択した日と同じ曜日の日を休日にする
期間設定：指定した期間を休日にする
「当日のみ」、「毎週」を選択した場合は操作はここで終わりです。

3 **開始日を入力 → 設定 → 終了日を入力 → 設定**

でも入力できます。
終了日を開始日より過去に設定した場合はメッセージが表示され、設定できません。

休日設定を解除する

1 **サブメニュー（→左記）で「休日解除」を選択 → OK**

休日を解除する条件が表示されます。カレンダー当日表示から選択した場合は、解除が完了します。

2 **項目を選択 → OK**

当日のみ：選択した休日だけ解除する
毎週　　：選択した日と同じ曜日の休日を解除する
期間設定：指定した期間の休日を解除する
リセット：休日をお買い上げ時の状態に戻す
「当日のみ」、「毎週」を選択した場合は操作はここで終わりです。

期間設定を選択した場合

3 **開始日を入力 → 設定 → 終了日を入力 → 設定**

でも入力できます。
終了日を開始日より過去に設定した場合はメッセージが表示され設定できません。

リセットを選択した場合

3 **ロックNo.（4桁）を入力 →「YES」を選択 → OK**

スケジュール／タスクリストを添付した E メールを作成する

カレンダー当日表示から、スケジュールやタスクリストを E メールに添付できます。

1 **当日表示画面のサブメニュー（→左記）で「Eメールへ添付」を選択 → OK**

あらかじめ添付するデータを選択しておいてください。
以降の操作は P79 をご参照ください。

ご注意

- データフォルダの空きメモリが足りないときは、確認画面が表示されます。メッセージにしたがって操作をおこなってください。
- スケジュールやタスクリスト以外を選択したり、添付できるデータがない場合は E メール添付できません。

スケジュールを一覧表示する

1 **サブメニュー(→P183)で「スケジュール一覧」を選択 → OK**

登録されているスケジュールが一覧表示されます。

タスクリストを一覧表示する

1 **サブメニュー(→P183)で「タスクリスト一覧」を選択 → OK**

登録されているタスクリストが一覧表示されます。

カレンダーに登録されているデータを消去または登録解除する

カレンダー当日表示から消去または登録解除できます。
〈例〉スケジュールまたはタスクリストを選択した場合

1 **当日表示画面のサブメニュー(→P183)で「消去／登録解除」を選択 → OK → 「YES」を選択 → OK**

エリア（国）を指定してその国のカレンダーを表示する

1 **月間表示画面のサブメニュー(→P183)で「カレンダーエリア選択」を選択 → OK → エリアを選択 → 選択**

お知らせ

■ 表示できるエリアはエリア設定（→P48）で設定できるエリアと同じです。

■ 「オリジナル」を選択した場合は祝日は設定されていません。

データフォルダの祝日データをカレンダーに設定する

EZwebでダウンロードしたデータフォルダ内の祝日データを、それぞれの国のカレンダーに設定できます。登録された祝日は赤で表示されます。

1 **月間表示画面のサブメニュー(→P183)で「祝日データ設定」を選択 → OK → 設定**

2 **祝日データを選択 → 選択**

データを選択すると、チェックボックスが ■ に変わります。設定済みの祝日データには、すでにチェックがついています。
選択を取り消すには、設定したデータを再度、選択して 解除 を押してください。また、すでに設定済みの祝日データを解除する場合は、休日解除（→P183）のリセットをおこなってください。
情報 を押すとデータの詳細情報を確認できます。

3 **実行 → 「YES」を選択 → OK**

ご注意

■ オリジナルカレンダーに設定できる祝日データは、将来サービス予定です。

お知らせ

■ 選択した祝日データは、同じエリアのカレンダーにのみ設定されます。
〈例〉日本の祝日データは日本のカレンダーにのみ反映されます。

■ オリジナルカレンダーに複数のエリアの祝日データを設定することはできません。

スケジュールを作成する

あらかじめ指定した日時になるとスケジュールを表示し、アラーム（アラーム音やメロディなど）やバイブレータなどでお知らせします。スケジュールは最大100件まで登録できます。
スケジュールには以下の項目が登録できます。

1 ● を長押し（約1秒以上）→「スケジュール」を選択 → OK

2 **必要な項目を入力**

始（開始日時）と 終（終了日時）には現在の日時が表示されます。

＜編集画面＞

各項目の入力方法は、P186～P187をご参照ください。

3 保存

項　目		最大入力文字数	備　考	ページ
始	開始日時	—	—	186
終	終了日時	—	—	186
	繰り返し	—	繰り返し単位、期限、回数、例外日が設定できます。	186
類	カテゴリ	—	21種類の中から選択できます。	186
用他	用件	全角で最大20文字（半角で最大40文字）	電話番号、Eメールアドレス、URLが入力できます。	186
場	場所	全角で最大20文字（半角で最大40文字）	—	186
	アラーム	—	アラームの日時、アラーム音、アラーム通知画像、バイブレータ、アラーム／マナー優先が設定できます。	187
URL	URL	半角で最大256文字	—	187
詳	詳細	全角で最大40文字（半角で最大80文字）	電話番号、Eメールアドレス、URLが入力できます。	187
	リンク画像	—	データフォルダに保存してある画像を選択します。	187
	シークレット	—	他人に登録内容を知られないようにします。	187

ご注意

- すでに100件スケジュールが登録されている場合は新規登録ができません。必要のないスケジュールを消去してください。
- スケジュールを編集中に着信などで操作が中断された場合は入力中のデータが一時的に保護されます。（→P59）

お知らせ

- シークレット設定をするには、あらかじめシークレット（→P218）を設定してください。シークレット設定を「ON」にしたスケジュールは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

スケジュールを新規登録する

「開始日時」を入力する

1 **編集画面(→P185)で 始 (開始日時)を選択 → 選択 → 開始日時を入力 → 設定**

終日 を押すと開始／終了日時を終日にできます。

「終了日時」を入力する

1 **編集画面(→P185)で 終 (終了日時)を選択 → 選択 → 終了日時を入力 → 設定**

終了日時を開始日時より過去に設定した場合はその旨メッセージが表示され設定できません。開始日時の時刻を0：00で、終了日時を開始日時の翌日0：00に設定すると開始、終了日時が「終日」と表示されます。

「繰り返し」を設定する

1 **編集画面(→P185)で (繰り返し)を選択 → 選択**

2 **設定を選択 → OK**

アラーム日時、繰り返し設定、期間設定の組み合わせについてはP188をご参照ください。
「なし」を選択した場合は「カテゴリ」入力へ進んでください。

3 **「あり」を選択 → OK**

繰り返し期限を設定します。
「なし」を選択した場合は繰り返し例外日の選択画面が表示されます。手順5に進んでください。

4 **繰り返し回数を入力 → OK**

繰り返し回数を2桁の数字で入力します。繰り返し回数は1～99回の範囲で設定できます。
で入力することもできます。

5 **「あり」を選択 → OK**

繰り返し例外日を設定します。
「なし」を選択した場合は「カテゴリ」入力に進んでください。

6 **繰り返し例外日を選択 → 選択 → 完了**

20件まで複数の日を選択できます。
選択を解除するには、選択されている日付を選択し 解除 を押します。
全解除 を押すとすべての選択を解除できます。
例外日を指定すると が表示されます。

お知らせ

■繰り返し例外日を設定した場合は開始日時または繰り返しを編集しようとすると確認メッセージが表示されます。編集する場合は、「YES」を選択し、 OK を押します。ただし設定されている例外日はすべて消去されます。

「カテゴリ」を入力する

1 **編集画面(→P185)で 類 (カテゴリ)を選択 → 選択**

2 **カテゴリを選択 → 設定**

21種類の中から選択できます。

「用件」を入力する

1 **編集画面(→P185)で 用件 (用件)を選択 → 選択 → 用件を入力 → OK**

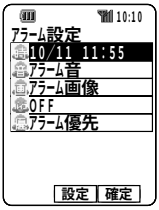
文字入力のしかたはP160をご参照ください。
電話番号、Eメールアドレス、URLを入力すると電話をかけたり、メールを作成したり、URLにアクセスすることができます。(→P188)電話番号、Eメールアドレス、URLの入力のしかたはP161をご参照ください。

「場所」を入力する

1 **編集画面(→P185)で 場 (場所)を選択 → 選択 → 場所を入力 → OK**

「アラーム」を設定する

1 **編集画面(→P185)で (アラーム)を選択 → 選択 → 「ON」を選択 → 設定**



「OFF」を選択した場合は「URL」入力に進んでください。

2 **(アラーム日時)を選択 → 設定**

3 **アラーム日時を入力 → 設定**

4 **設定したい項目のアイコンを選択 → 設定**

〈例〉「 (アラーム音)」を選択した場合

5 **フォルダを選択 → 選択 → アラーム音を選択 → 設定**

他の項目も同様に設定します。
「 (アラーム音)」、「 (アラーム通知画像)」、「 (バイブレータ)」の設定方法はP206～P207を「 (アラーム／マナー優先)」の設定方法はP174手順14をご参照ください。

6 **確定**

「URL」を入力する

1 **編集画面(→P185)で (URL)を選択 → 選択 →URLを入力 → OK**

URL入力のしかたはP161をご参照ください。

「詳細」を入力する

1 **編集画面(→P185)で (詳細)を選択 → 選択 → 詳細を入力 → OK**

電話番号、Eメールアドレス、URLを入力すると電話をかけたり、メールを作成したり、URLにアクセスすることができます。(→P188)電話番号、Eメールアドレス、URLの入力のしかたはP161をご参照ください。

「リンク画像」を設定する

1 **編集画面(→P185)で (リンク画像)を選択 → 選択 → 「ON」を選択 → 設定**

以降の操作はP56手順3～5をご参照ください。

「シークレット」を設定する

シークレット（→P218）を「ON」に設定している場合は、シークレットの設定ができます。シークレット設定を「ON」にしたスケジュールは、シークレットを「OFF」に設定中は表示されなくなります。

1 **編集画面(→P185)で (シークレット)を選択 → 選択 → 「ON」を選択 → 設定**

ご注意

- 開始日時を終了日時より未来に設定した場合は 保存 を押すとメッセージが表示され終了日時は開始日時と同じ日に設定されます。
- アラーム日時を現在日時より過去に設定した場合や終了日時より未来に設定した場合は 保存 を押すとその旨メッセージが表示され保存できません。

お知らせ

- スケジュールをアラームが鳴る設定で登録すると待受画面に が表示されます。(→P13)
- 用件（→P186）や詳細（→左記）に入力した文字列を「電話番号」や「Eメールアドレス」、「URL」として認識させるにはP161をご参照ください。
- カレンダーを表示して（→P182）、スケジュールを新規登録した場合は「始 (開始日時)」と「終 (終了日時)」にはカレンダーで選択した日付が表示されます。

次ページへ

お知らせ

■ アラーム設定の内容とアラーム通知される時間について

「アラーム設定」で入力した日時、「繰り返し設定」で選択した時期、「繰り返し期限設定」のなし／あり、「繰り返し回数」の組み合わせによってアラーム通知のタイミングが以下のように変わります。また、繰り返し例外日（→P186手順5）を設定すると設定した日はスケジュールが通知されません。

1.「アラーム設定」の日時	2.「繰り返し設定」	1と2を組み合わせた結果の通知条件	「繰り返し期限設定」	
			「なし」	「あり」
〈例〉2003年10月10日 10:30（金曜日）	なし	2003年10月10日の10:30にアラーム通知	設定不可	設定不可
	毎日	毎日10:30にアラーム通知	通知対象期間は、アラーム設定日時以降ずっと	通知対象期間は、アラーム設定日時以降繰り返し回数分
	毎週	毎週金曜日の10:30にアラーム通知		
	毎月	毎月10日の10:30にアラーム通知		
	毎年	毎年10月10日の10:30にアラーム通知		

スケジュールの内容を確認する

1 ○

2 JUMP SUB →「スケジュール一覧」を選択 → OK

スケジュールの一覧が表示されます。

＜一覧画面＞

新規 を押すと、スケジュールを新規登録することができます。(→P185)

「終 （終了日時）」で設定した日時を過ぎたスケジュールは日付の表示色がオレンジ色にかわります。

3 確認したいスケジュールを選択 → 詳細

＜詳細画面＞

編集 ：編集画面になります。修正する場合は ○ でアイコンを選択 → 選択 を押して修正します。

お知らせ

■ スケジュール一覧画面で選択されているか詳細画面表示中のスケジュールで電話番号やEメールアドレス、URLが入力されていれば以下の操作で発信や送信、接続ができます。

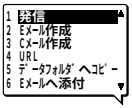
- ○ を押す：電話をかける
- ○ を長押し（約1秒以上）：Cメールを作成する
- ○ を押す：登録アドレスを宛先にしたEメールを作成する
- ○ を押す：EZwebに接続する

スケジュール呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

スケジュールの一覧画面や詳細画面（→P188）から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 **スケジュールを表示 →** JUMP SUB

スケジュールを表示するにはP188をご参照ください。

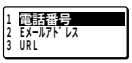


項　目	ページ
発信	36
Eメール作成	63
Cメール作成	63
URL	64
データフォルダへコピー	64
Eメールへ添付	65
アドレス帳へ登録	下記
項目コピー	66
消去	66
表示方法設定	右記
シークレット一時設定	67
プッシュ信号送信	33

電話番号（またはEメールアドレスまたはURL）をアドレス帳に登録する場合

〈例〉電話番号を登録する場合

1 **サブメニュー（→上記）で「アドレス帳へ登録」を選択 →** OK



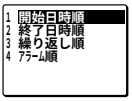
2 **「電話番号」を選択 →** OK

3 **電話番号を選択 →** OK

P30左側手順2またはP30右側手順1へ進みます。

スケジュール一覧表示の順序を並べ替える（ソート）

1 **一覧画面のサブメニュー（→左記）で「表示方法設定」を選択 →** OK



2 **並び順を選択 →** OK

開始日時順：開始日時の古い順
終了日時順：終了日時の古い順
繰り返し順：お知らせ参照
アラーム順：アラーム設定日時の古い順

お知らせ

- 繰り返し順は、繰り返し設定（→P186）で設定された「毎日」、「毎週」、「毎月」、「毎年」、「なし」の順に並べ替えられます。
- 並び順はスケジュール機能の操作を終了するとお買い上げ時の状態（開始日時の古い順）に戻ります。

指定した時刻になると

1 **アラーム音が鳴る**

用件が表示されます。
シークレット登録（→P187）が「ON」のスケジュールでシークレット（→P218）が「OFF」の場合は用件が表示されません。
また、画像付きメロディを設定した場合や、画像を表示する設定にした場合は画像が表示されます。

2 **通知後約1分経過または** 停止

アラーム音が止まり、通知画面が表示されます。

3 確認

通知されたスケジュールが2件以上の場合は一覧が表示されます。1件の場合は詳細画面が表示され操作はここで終わりです。
シークレット登録が「ON」のスケジュールでシークレットが「OFF」の場合は、一覧が表示されます。JUMP SUB を押してシークレットを一時的に設定してください。（→P67）

4 詳細

次ページへ

ご注意

■日本で設定し、海外へ行った場合はディスプレイに表示されている日時に動作します。海外でローミングに成功すると、待受画面には、現在の日時が表示されます。アラームはその日時に依存して鳴ります。

■オートロック設定中は、アラーム音を止めた後ロックNo.を入力しないと詳細の登録内容を確認したり電話をかけたりEZサーバに接続することができません。

お知らせ

■ 以外のいずれかのキーを押してもアラーム音は止まります。また、本体を閉じた状態で、サイドキー操作（→P179）が「有効」に設定されている場合は、 を押すと通知音が止まります。

■スケジュールの通知時刻になると、電源が切れている場合でも自動的に電源が入って通知されます。通知後も電源はONのままです。

■通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム（→P205）の設定にしたがいます。

■マナーモード（→P44）設定中でアラーム設定の「 （アラーム／マナー優先）」（→P187）が「マナーモード優先」に設定されている場合、通知時のアラーム音量やバイブレータは、マナーモードの設定内容にしたがいます。

■電話の着信中、EメールやCメールの送受信中またはEZweb接続中は通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。

■アラーム音停止後または 停止 を押した後に マナー クリア を押すと待受画面に戻ります。また、 を押すと通知画面が消去されます。詳しくは、P16のお知らせをご参照ください。

■複数の通知が同時に発生した場合の優先順位は以下のとおりです。（優先順位の高い順）

1．タスクアラーム
2．スケジュールアラーム
3．目覚まし（スヌーズモードを設定しているときはスヌーズモード終了まで）
4．カウントダウンタイマ

タスクリストを作成する

大切な用事や、やらなければいけない事などを最大50件まで登録できます。また、あらかじめ指定した日時になるとタスクリストを表示し、アラーム（アラーム音やメロディなど）やバイブレータなどでお知らせします。タスクリストには以下の項目が登録できます。

1 **を長押し（約1秒以上）→「タスクリスト」を選択 → OK**

2 **内容を入力 → OK**

内容が入力されていない場合はその旨メッセージが表示されます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

＜編集画面＞

3 **必要な項目を入力 → 保存**

各項目の入力方法はP192をご参照ください。

項　目		最大入力文字数	備　考	ページ
完了	完了日時	—	タスクが完了したときに日時を入力します。	192
類	カテゴリ	—	21種類の中から選択できます。	192
内	内容	全角で最大20文字（半角で最大40文字）まで	—	左記
期	期限日時	—	タスクの期限を設定します。	192
アラーム	アラーム	—	アラームの日時、アラーム音、アラーム画像、バイブレータ、アラーム／マナー優先が設定できます。	192
シークレット	シークレット	—	他人に登録内容を知られないようにします。	192

ご注意

- すでに50件登録されている場合は新規登録できません。必要のないタスクを削除してください。
- タスクリストを編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。（→P59）

お知らせ

- シークレット設定をするには、あらかじめシークレット（→P218）を設定してください。シークレット設定を「ON」にしたタスクリストは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

タスクを新規登録する

「カテゴリ」を入力する

1 編集画面(→P191)で 類 (カテゴリ)を選択 → 選択

2 カテゴリを選択 → 設定

21種類の中から選択できます。

期限を設定する

1 編集画面(→P191)で 期 (期限日時)を選択 → 選択

2 期限を入力 → 設定

「アラーム」を設定する

1 編集画面(→P191)で (アラーム)を選択 → 選択 →「ON」を選択 → 設定

2 P187と同様にアラームを設定する

「シークレット」を設定する

シークレット（→P218）を「ON」に設定している場合は、シークレットの設定ができます。シークレット設定を「ON」にしたタスクリストは、シークレットを「OFF」に設定中は表示されなくなります。

1 編集画面(→P191)で (シークレット)を選択 → 選択 →「ON」を選択 → 設定

ご注意

■以下の場合は、保存 を押すとメッセージが表示され保存できません。

- 新規登録時、アラーム日時が現在日時より過去に設定されている場合
- 新規登録時、アラーム日時が期限日時より未来に設定されている場合
- 修正した場合、アラーム日時が期限日時より未来に設定されている場合

お知らせ

■タスクリストをアラームが鳴る設定で登録すると、待受画面に が表示されます。アラーム日時や期限日時の設定によって表示されるアイコンが異なります。(→P13)

■入力した期限が現在の日付より過去の場合は 未 が 未 と表示されます。

タスクの内容を確認する

1

2 JUMP SUB →「タスクリスト一覧」を選択 → OK

<一覧画面>

未：終了していないタスク
完：終了したタスク
未：期限が過ぎたタスク(表示色がかわります。)
新規：タスクリストを新規登録する(→P191)

3 確認したいタスクリストを選択 → 詳細

<詳細画面>

編集：編集画面になります。修正する場合は でアイコンを選択 → 選択 を押して修正します。

お知らせ

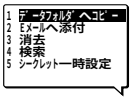
■終了したタスクは、編集画面で 完 (完了日時)を選択して、完了日時を入力してください。完了日時設定後はアラームが鳴りません。また入力したタスクは、一覧表示で 完 が表示されます。入力のしかたは期限日時の設定と同様です。左記をご参照ください。

タスクリスト呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

タスクリストの一覧画面や詳細画面（→P192）から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 **タスクリストを表示 →** JUMP SUB

タスクリストを表示するには P192 をご参照ください。



項　目	ページ
データフォルダへコピー	64
Eメールへ添付	65
項目コピー	66
消去※	66、下記
検索	右記
シークレット一時設定	67

※ 完了したタスクリストを消去するには、下記をご参照ください。

お知らせ

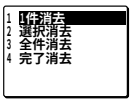
■ 詳細画面表示中に JUMP SUB を押して「データフォルダへコピー」を選択し OK を押すと、確認メッセージが表示されます。「YES」を選択し OK を押します。

■ 通話中は、データフォルダに関する操作ができません。

タスクを消去する

〈例〉完了タスクを消去する

1 **一覧画面のサブメニュー（→上記）で「消去」を選択 →** OK



2 **「完了消去」を選択 →** OK

完了タスクがない場合は選択できません。
「1件消去」、「選択消去」、「全件消去」の操作方法は P66 をご参照ください。

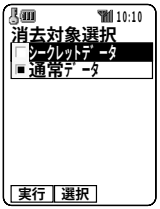
3 **「YES」を選択 →** OK

ご注意

■ シークレット登録したタスクリストを消去する場合はシークレット（→P218）を設定してください。ただし、全件消去をおこなうとシークレットの設定にかかわらず消去することができます。タスクリスト利用中は、シークレットを一時的に設定することもできます。（→P67）

お知らせ

■ シークレット設定が「ON」の完了タスクと「OFF」の完了タスクが存在する場合は手順2を実行後、選択画面が表示されます。消去する場合は消去する対象を選択し 実行 を押します。
選択を解除するには、選択されているタスクを選択し 解除 を押します。



■ シークレット設定が「ON」のみの完了タスクが存在する場合は手順2を実行後メッセージが表示されます。消去する場合は「YES」を選択し OK を押します。

■ 詳細画面表示中に JUMP SUB を押して「消去」を選択するとメッセージが表示され表示中のタスクリストを消去できます。消去する場合は「YES」を選択し OK を押します。

登録されているタスクを検索する

1 **一覧画面のサブメニュー（→左記）で「検索」を選択 →** OK

2 **検索する条件を選択 →** OK

新規 を押すとタスクリストを新規登録できます。
消去（→P66、左記）をおこなった場合は検索されているタスクリストが消去対象となります。

3 詳細

詳細画面が表示されます。
編集 を押すと編集画面になり、各項目を修正できます。

指定した時刻になると

1 **アラーム音が鳴る**

内容が表示されます。
ただし、シークレット登録（→P218）が「ON」のタスクリストでシークレット（→P192）が「OFF」の場合は、内容が表示されません。
また、画像付きメロディを設定した場合や、画像を表示する設定にした場合は画像が表示されます。

2 **通知後約1分経過または** 停止

アラーム音が止まり、通知画面が表示されます。

3 確認

通知されたタスクリストが2件以上の場合は一覧が表示されます。また、1件の場合は詳細画面が表示され操作はここで終わりです。
シークレット登録が「ON」のタスクリストでシークレットが「OFF」の場合は、一覧が表示されます。JUMP SUB を押してシークレットを一時的に設定してください。

4 詳細

ご注意

- 日本で設定し、海外へ行った場合はディスプレイに表示されている日時に動作します。海外でローミングに成功すると、待受画面には、現在の日時が表示されます。アラームはその日時に依存して鳴ります。
- オートロック設定中は、アラーム音を止めた後ロックNo.を入力しないと詳細の登録内容を確認することができません。

お知らせ

- 以外のいずれかのキーを押してもアラーム音は止まります。また、本体を閉じた状態で、サイドキー操作（→P179）が「有効」に設定されている場合は、 を押すと通知音が止まります。
- タスクアラームの通知時刻になると、電源が切れているときでも自動的に電源が入って通知されます。通知後も電源はONのままです。
- 通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム（→P205）の設定にしたがいます。
- マナーモード（→P44）設定中でアラーム設定の「（アラーム／マナー優先）」（→P192）が「マナーモード優先」に設定されている場合は通知時のアラーム音量やバイブレータは、マナーモードの設定内容にしたがいます。
- 電話の着信中、EメールやCメールの送受信中またはEZweb接続中は通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。
- アラーム音停止後または 停止 を押した後、マナー クリア を押すと待受画面に戻ります。また、 を押すと通知画面が消去されます。詳しくは、P16のお知らせをご参照ください。
- タスクアラームと他の通知が同時に発生した場合の優先順位は、P190のお知らせをご参照ください。

メモ帳を利用する

メモ帳に簡単なメモを登録できます。1件あたり全角で最大128文字（半角で最大256文字）、最大10件まで登録できます。

メモ帳に登録する

1 メインメニュー →「プライベート管理」を選択 → 選択

2「メモ帳」を選択 → 選択

＜一覧画面＞

3 メモを入力したい箇所を選択 → 編集

すでに、メモが入力されている箇所で 詳細 を押すとメモの内容を確認できます。

4 メモを入力 → OK

文字入力のしかたはP160を、メモを電話番号・Eメールアドレス・URLとして利用したい場合はP161の条件を参照して入力してください。

ご注意

■ メモ帳を編集中に着信などで操作が中断された場合は入力中のデータが一時的に保護されます。（→P59）

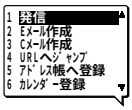
お知らせ

■ サイドキー（ ）を押して、メモメニュー画面から「メモ帳」を選択し 選択 を押してもメモ帳を呼び出すことができます。

メモ帳呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

メモ帳に登録されている内容が電話番号やメールアドレスやURLの場合、登録されている番号に電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、URLに接続できます。またカレンダーに登録するとカレンダーから登録したメモ帳を参照できます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 一覧画面（→左記）でメモを選択 → JUMP SUB



項　目	ページ
発信	36
Eメール作成	63
Cメール作成	63
URLへジャンプ	下記
アドレス帳へ登録	30
カレンダー登録（カレンダー登録解除）	93
消去	66
プッシュ信号送信	33

お知らせ

■ URLに接続するにはサブメニューで「URLへジャンプ」を選択して OK を押してからP64手順3へ進んでください。

■ サブメニューを表示しなくても、メモを選択後、次のキー操作でも実行されます。
- 「発信」→ を押す
- 「URLへジャンプ」→ を押す
- 「Eメール作成」→ を押す
- 「Cメール作成」→ を長押し（約1秒以上）

■ メモ帳のカレンダー登録可能件数は10件です。

各種機能を設定する

基本設定一覧 **198**
基本設定の呼び出し方 **200**
項目を検索して呼び出す 200
モード No. を入力して呼び出す 200
ジャンプメニューで呼び出す 201
ガイド機能（M#） **202**
プロフィール（M0） **202**
通話／料金（M1） **202**
音／バイブ（M2） **205**
画面表示（M3） **210**
プライバシー（M4） **217**
ユーザー補助（M5） **227**
留守メモ／マナー（M6） **235**
時計（M7） **238**

基本設定一覧

■プロフィールについての機能

M0 自分の電話番号とEメールアドレスを表示する(プロフィール) P180

■通話時間/通話料金についての機能(M1)

M11 最後に通話した電話の時間と料金の目安を表示する(前回時間料金) P202
M12 累積通話時間と累積通話料金の目安を表示する(累積表示) P202
M13 通話中に通話時間の目安を表示する(通話時間表示) P203
M14★ 電話をかけた後に通話料金の目安を表示する(通話料金表示) P203
M15★ 通話料金の倍率を設定する(通話料金設定) P204
M16 通話時間の目安をリセットする(通話時間リセット) P205
M17 通話料金の目安をリセットする(通話料金リセット) P205

■音/バイブレータについての機能(M2)

M21※ スピーカ音量を調節する(スピーカ音量) P205
M211※ 音声着信時の音量を調節する(音声着信) P205
M212※ Eメール受信時の音量を調節する(Eメール受信) P205
M213※ 指定外Eメール受信時の音量を調節する(指定外Eメール) P205
M214※ お知らせ受信音の音量を調節する(お知らせ受信) P205
M215※ Cメール受信音の音量を調節する(Cメール受信) P205
M216※ おしゃべりモードのメール受信音の音量を調節する(おしゃべり) P205
M217※ 目覚まし、カウントダウンタイマ、スケジュール、タスクアラームの音量を調節する(アラーム) P205
M218※ ブラウザの音量を調節する(ブラウザ) P205
M22※ 着信パターンを設定する(着信音/バイブ) P206
M221※ 音声着信の着信パターンを設定する(音声着信) P206
M222※ Eメールの着信パターンを設定する(Eメール受信) P207
M223※ 指定外Eメールの着信パターンを設定する(指定外Eメール) P207
M224※ お知らせの着信パターンを設定する(お知らせ受信) P207
M225※ Cメールの着信パターンを設定する(Cメール受信) P207
M226※ おしゃべりモードのメールの着信パターンを設定する(おしゃべり) P207
M23 効果音パターンを設定する(効果音) ... P208
M231 キーを押したときの確認音を設定する(キー操作音) P208
M232 設定を完了した時に音を鳴らす(OK効果音) P208
M233 設定ができなかった時に音を鳴らす(NG効果音) P208
M234※ A1303SAを開けた時の音を設定する(オープントーン) P209
M235※ A1303SAを閉じた時の音を設定する(クローズトーン) P209
M24※ 電源ON時の音を設定する(ウェイクアップ) P209
M25※ 電源OFF時の音を設定する(パワーオフ) P209
M26 通話が切れそうなときにアラームでお知らせする(通話品質アラーム) P209
M27 受話音量を調節する(受話音量調節) ... P209
M28★ 相手が出ると振動でお知らせする(呼出バイブ) P210

■画面表示についての機能(M3)

M31 メインディスプレイの表示を設定する(メインディスプレイ) P210
M311※ 待受画面に壁紙を表示させる(待受画面) P211
M312※ スクリーンセーバを設定する(スクリーンセーバ) P212
M313※ メール接続画面を設定する(メール接続画面) P213
M314※ EZ接続画面を設定する(EZ接続画面) P213
M315 電池の消費を抑える(節電設定) P213
M32 サブディスプレイの表示を設定する(サブディスプレイ) P213
M321※ サブディスプレイに壁紙を表示させる(画面設定) P213
M322 サブディスプレイに発信者を表示する(発信者表示) P214
M323 サブディスプレイに通知画面を表示する(通知表示) P214
M324 通話中のサブディスプレイに画像を設定する(通話中画面) P214
M33 ディスプレイやキーの照明を設定する(照明) P215
M331 待受時の照明を設定する(通常画面) ... P215
M332 メール画面の照明を設定する(メール画面) P215
M333 EZweb画面の照明を設定する(EZweb画面) P215
M34 文字のサイズを変える(文字サイズ設定) P215
M341 入力する文字のサイズを設定する(入力文字) P215
M342 メール内の文字サイズを設定する(メール表示) P215
M343 EZwebの表示文字サイズを設定する(EZweb表示) P215
M344 アドレス帳一覧画面の文字サイズを設定する(アドレス帳一覧) P215
M345 電話番号を入力時の文字サイズを設定する(電話番号入力) P215
M35 文字フォントを変更する(文字フォント設定) P216
M36 ディスプレイの配色を設定する(配色設定) P216
M37 通話中のLEDの色を設定する(通話イルミネーション) P216
M38 キー照明節電(光センサ)を設定する(キー照明節電) P216

■プライバシーについての機能(M4)

M41 ロックNo.を変更する(ロックNo.変更) P217
M42★ 自分の電話番号を相手に知らせる(発番号通知) P217

M43 電話の発信やメール操作などに制限をかける（アクセス制限）…… P217
M431 オートロックを設定/解除する（オートロック）…… P218
M432 ダイヤル操作を制限する（ダイヤル発信）…… P218
M433 アドレス帳の利用を制限する（アドレス帳）…… P218
M434 メールの利用を制限する（メール）…… P218
M435 EZwebの利用を制限する（EZweb）…… P218
M436 シークレットモードを設定/解除する（シークレット）…… P218
M44★ 指定番号や番号非通知の着信を拒否する（着信拒否）…… P219
M45★ ワンコールカット機能を設定する（ワンコールカット機能）…… P42
M46※ 機能やメモリの内容を初期状態にする（リセット）…… P221
M461※ すべての機能を初期状態にする（機能リセット）…… P221
M462※ メモリの内容を消去する（メモリリセット）…… P221
M463※ すべての機能とメモリ内容を初期状態にする（オールリセット）…… P221

■ユーザー補助についての機能（M5）

M51 文字入力の補助機能を設定する（文字入力）…… P227
M511 入力方式/入力予測機能を設定する（入力設定）…… P227
M512 定型文を編集する（定型文編集）…… P228
M513 顔文字を編集する（顔文字編集）…… P228
M514 よく使う言葉や単語を登録する（ユーザ辞書編集）…… P229
M515※ ダウンロードした辞書を登録する（ダウンロード辞書）…… P229
M516 学習情報を消去する（学習情報クリア）…… P230
M52 着信時に数字キーなどで応答する（エニーキーアンサー）…… P230
M53★ よくかける市外局番を登録する（市外局番メモリ）…… P230
M54 A1303SA を開いた／閉じたときの動作を設定する（開閉通話設定）…… P230
M55※ 通信関連の設定をする（通信）…… P231
M551※★ 通信モードを設定する（通信モード）… P231
M552※★ 通信速度を設定する（通信速度）…… P231
M553※ 外部機器（パソコンなど）とデータ通信する（データ転送モード）…… P231
M56 未確認通知を振動でお知らせする（ぶるっとチェック）…… P235
M57 画面表示を英語にする（Set Language）…… P235

■留守メモ/マナーについての機能（M6）

M61 簡易留守メモを設定する（簡易留守メモ）…… P42
M62※ 簡易留守メモの応答メッセージを選択する（応答メッセージ）…… P43
M63 ボイスデータを再生・消去・録音する（ボイスデータ操作）…… P179
M631※ 待受中に自分の声を録音する（Myボイス録音）…… P179
M632 通話中に相手の声を録音する（通話音声メモ録音）…… P34
M633※ 留守/音声メモを再生・消去する（留守/音声メモ）…… P34
M634※ Myボイスを再生する（Myボイスフォルダ）…… P155
M64※ マナーモードの内容を設定する（マナーモード設定）…… P235
M65※ 電源が入っているときに電波を出さないようにする（電波OFFモード）…… P237
M66 おうちモードを設定する（おうちモード）…… P237
M67 サイドキー操作を設定する（サイドキー操作）…… P179

■時計についての機能（M7）

M71★ 日付・時刻を設定する（自動時刻補正）…… P238
M72 決まった時刻に電源を入れる（オートパワーON）…… P238
M73 決まった時刻に電源を切る（オートパワーOFF）…… P238

■ネットワークサービスについての機能（M8）

M81 お留守番サービスの設定をする（お留守番）…… P240
M811 伝言を聞く（留守伝言再生）…… P243
M812 お留守番サービスを開始する（留守番開始1）…… P241
M813★ お留守番サービスを開始する（留守番開始2）…… P241
M814 お留守番サービスを停止する（留守番停止）…… P242
M815★ 応答メッセージを録音／確認／変更する（応答内容変更）…… P243
M816★ 外国語（英語）ガイダンスに切り替える（英語ガイド）…… P245
M817★ 日本語ガイダンスに切り替える（日本語ガイド）…… P245
M82 転送サービスの設定をする（着信転送）…… P246
M821 応答できない電話を転送する（無応答転送）…… P247
M822 話し中にかかってきた電話を転送する（話中転送）…… P247
M823 かかってくる電話をすべて転送する（フル転送）…… P248
M824★ 手動で転送する（選択転送）…… P248
M825 着信転送サービスを停止する（転送停止）…… P249
M826 転送先の電話番号を登録する（転送先登録）…… P247
M83★ 番号通知リクエストサービスの設定をする（通知リクエスト）…… P253
M831★ 番号通知リクエストサービスを開始する（サービス起動）…… P253
M832★ 番号通知リクエストサービスを停止する（サービス停止）…… P253

■ガイド機能（M#）

M# 基本設定以外の操作を表示する（ガイド機能）…… P202

※ 通話中はご利用になれない機能です。
★ エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれない機能です。

基本設定の呼び出し方

基本設定は次の 3 つの方法で呼び出すことができます。

- 項目を検索して呼び出す
  メニューをスクロールしながら目的の機能を呼び出します。モード No.を知らなくてもそれぞれの機能を呼び出すことができます。
- モード No. を入力して呼び出す
  待受画面で メインメニュー を押してからまたは基本設定画面からダイヤルキーでモード No.を入力して、目的の機能を呼び出すことができます。
- ジャンプメニューで呼び出す
  よく使う機能をジャンプメニューに登録すると簡単な操作で目的の機能を呼び出すことができます。

それぞれの機能の内容や使いかたについては、P202 以降をご参照ください。

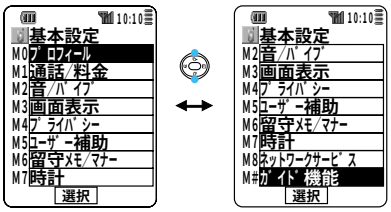
項目を検索して呼び出す

〈例〉M11 前回時間料金を呼び出す

1 メインメニュー

2 「基本設定」を選択 → 選択

各基本設定が一覧表示されます。



＜基本設定画面＞

3 「通話／料金」を選択 → 選択

4 「前回時間料金」を選択 → 選択

選択した基本設定の画面が表示されます。モード No.の 2 桁目や 3 桁目の数字キーを押して選択することもできます。

マナー クリア を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

お知らせ

■ 待受画面に戻るには、電話帳 を押す、または マナー クリア を長押し（約 1 秒以上）。（通話中に 電話帳 を押すと通話が切れます。）

モード No. を入力して呼び出す

〈例〉M11 前回時間料金を呼び出す

1 メインメニュー → 1 2 1 2

モード No.の 1 桁目を入力すると各基本設定が一覧表示され、モード No.の 2 桁目を入力すると、基本設定の画面が表示されます。

お知らせ

■ 機能によっては、3桁目を入力して呼び出す場合もあります。

ジャンプメニューで呼び出す

基本設定、アドレス帳などよく使う機能を登録してジャンプメニューから簡単に呼び出すことができます。

ジャンプメニューに機能を登録する

1 **待受画面で** JUMP SUB

ジャンプメニューが表示されます。

お買い上げ時には、上記の機能が登録されています。

選択：項目を選択して押すと、選択した機能を呼び出します。

2 リスト編集

3 **登録先(1～8)を選択 →** 変更

4 **登録する機能を選択 →** 登録

P200 手順 2 ～ 4 の操作を参照して呼び出してください。

一括設定が表示されている場合に、一括設定を押すと、表示されている機能の一括設定を登録します。

ジャンプメニューを使って機能を呼び出す

1 **待受画面で** JUMP SUB **→ 項目を選択 →** 選択

待受画面で JUMP SUB を長押し（約 1 秒以上）すると、ジャンプメニュー No.1 に登録されている機能を呼び出すことができます。

お知らせ

■ 機能登録されていない状態でジャンプメニューを呼び出すと、機能を登録する画面になります。上記の手順 3 以降を参照して機能登録してください。

ジャンプメニューの項目を移動する

1 **待受画面で** JUMP SUB **→ 項目を選択 →** リスト編集 **→** 移動

2 **移動先を選択 →** 選択

すでに機能登録されている場所に移動をおこなうと、移動元と移動先の機能の登録場所が入れ替わります。

ジャンプメニューの項目を消去する

1 **待受画面で** JUMP SUB **→ 項目を選択 →** リスト編集 **→** 消去

2 **「1件消去」または「全件消去」を選択 →** OK

1 件消去：1 件のみ消去する。操作はここで終わりです。

全件消去：すべて消去する。

3 **ロックNo.(4桁)を入力 →「YES」を選択 →** OK

ジャンプメニューを初期設定にする

1 **待受画面で** JUMP SUB **→** リセット

機能登録していない場合は リセット は表示されません。マナー クリア を押してから リセット を押してください。

2 **「YES」を選択 →** OK

ガイド機能（M#）

操作のしかたをディスプレイ上で確認できます。

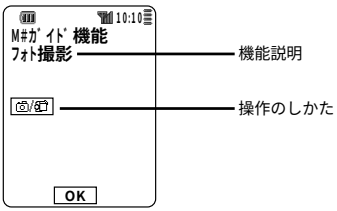
1 メインメニュー → #

2 ◉

各機能の操作方法を順次スクロールして表示できます。

お知らせ

■ ディスプレイの表示内容



■ auお客様センターへの電話は、ガイドの画面から直接発信できます。☎を押して発信してください。

プロフィール（M0）

P180「プロフィール」をご参照ください。

通話／料金（M1）

[M11] 最後に通話した電話の時間と料金の目安を表示する

最後に通話した電話の時間と料金の目安を表示します。（前回時間料金）

1 メインメニュー → 1 → 1

最後に通話した電話の時間と料金の目安が表示されます。
国際電話をかけた場合は通話料金は表示されません。

ご注意

■ この表示は目安であり、正確なものではありません。

■ ご契約内容にしたがって通話料金の倍率を設定して、より実際の料金に近い通話料金の目安を表示できます。（→P204）

■ 次のような場合の通話料金は表示されません。

1. 国際電話へ発信した場合
2. 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
3. 電話がかかってきた場合
4. 通話料金無料の電話番号へ発信した場合
5. Eメールを送受信した場合
6. Cメールを送信した場合
7. EZwebを利用した場合
8. クイックダイヤルにかけた場合
9. エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定した場合

お知らせ

■ 通話時間目安表示をリセットできます。（→P205）

■ 通話料金目安表示をリセットできます。（→P205）

[M12] 累積通話時間と累積通話料金の目安を表示する

今までの通話時間と通話料金の合計目安を表示させることができます。また、月毎（今月～3ヵ月前）の累積通話時間と累積通話料金の目安を表示させることもできます。

1 メインメニュー → 1 → 2

2 **エリア(国)名を選択 →** 選択

選択したエリアでの、今までの累積通話時間と累積通話料金が表示されます。「日本」以外を選択した場合は累積通話料金は表示されず累積発信時間と累積着信時間が表示されます。

＜日本を選択した場合＞

月毎の累積通話時間・累積通話料金の目安を表示する

3 月毎

今月の累積通話時間・累積通話料金の目安を表示します。

4 マナー(クリア) を押すと手順2の画面が表示されます。 を押すと1ヵ月前→2ヵ月前→3ヵ月前の順で累積を表示します。 で逆順に表示します。

月毎の累積通話時間・累積通話料金データがない場合は「＊」で表示されます。

ご注意

- この表示は目安であり、正確なものではありません。
- 次のような場合の通話料金は表示されません。
  1. 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  2. 電話がかかってきた場合
  3. 通話料金無料の電話番号へ発信した場合
  4. Eメールを送受信した場合
  5. Cメールを送信した場合
  6. EZwebを利用した場合
  7. クイックダイヤルにかけた場合
  8. エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定した場合

累積通話時間・累積通話料金の目安をリセットする

3 **上記手順2の画面で** リセット **→ ロックNo.(4桁)を入力**

4 **「YES」を選択 →** OK

選択したエリア（国）の累積通話時間・累積通話料金がリセットされます。

お知らせ

- 累積通話料金は、999,999,999円を超えると、0円から始まります。
- 累積通話時間は、999時間59分59秒を超えると、0秒から始まります。
- 電源を切っても、累積通話時間と累積通話料金の記録は消えません。
- 月毎の累積通話時間・累積通話料金は、毎月1日～月末までを集計したものです。
- 月が変わると自動的に月毎の累積通話時間・累積通話料金の目安が集計され、3ヵ月よりも前の情報は消去されます。
- 月毎の累積通話時間・累積通話料金をリセットするには、月毎の累積を表示中に リセット を押します。ロックNo.の入力画面が表示されますので、消去する場合はロックNo.を入力し、「YES」を選択し OK を押してください。リセット時に表示されていたエリアの今月～3ヶ月前のすべての月毎の累積が消去されます。

[M13] 通話中に通話時間の目安を表示する

設定しておくと、通話中に通話経過時間の目安を表示できます。
通話終了後には、約5秒間その通話時間の目安を表示できます。
お買い上げ時の設定は、P222をご参照ください。

1 メインメニュー → 1あ 3DEFさ

2 **「ON」を選択 →** 設定

お知らせ

- 通話時間表示を「ON」に設定すると、通話中と通話終了後に「通話時間　XXX時間XX分XX秒」と表示されます。

[M14] 電話をかけた後に料金の目安を表示する

こちらからかけた通話を終了後、通話料金の目安を表示します。
お買い上げ時の設定は、P222をご参照ください。

1 メインメニュー → 1あ 4GHIた

2 **「ON」を選択 →** 設定

次ページへ

ご注意

- この表示は目安であり、正確なものではありません。
- エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は設定できません。
- 次のような場合の通話料金は表示されません。
  1. 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  2. 電話がかかってきた場合
  3. 通話料金無料の電話番号へ発信した場合
  4. E メールを送受信した場合
  5. C メールを送信した場合
  6. EZweb を利用した場合
  7. クイックダイヤルにかけた場合

お知らせ

- 通話料金表示を「ON」に設定すると、通話終了後に「通話料金　XXXXXXXXX円」と表示されます。
- ご契約の内容にしたがって通話料金の倍率を設定して、より実際の料金に近い通話料金の目安を表示することができます。（→下記）

[M15] 通話料金の倍率を設定する

A1303SAで倍率設定をすることにより、通話終了時に、お客様ご加入の料金プランに応じた通話料金の目安を表示できます。
お買い上げ時の設定は、P222 をご参照ください。

1 メインメニュー → 1 あ 5 な

2 **「YES」を選択 → 選択 → ロックNo.（4桁）を入力**

設定を中止するには、「NO」を選択します。

3 **倍率を入力 → 設定**

入力できる倍率は0.1～9.9までです。小数点を入力する必要はありません。
○ でも入力できます。

ご注意

- エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は設定できません。
- 表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- 国際電話、C メール、EZweb 等のご利用分は表示されません。
- 表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

お知らせ

- 各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下のとおりです。設定する倍率が「1.0 倍」のプランの場合はお買い上げ時の設定のままで変更の必要はありません。

・首都圏／中部圏でご契約のお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミ One ビジネス	1.0倍
コミコミ One スタンダード	1.0倍
コミコミ One エコノミー	1.0倍
コミコミ One ライト	1.0倍
コミコミ One オフタイム	主に夜間、土日祝日の利用料金が気になるお客様→1.6倍 主に深夜、早朝の利用料金が気になるお客様→1.4倍 主に平日昼間の利用料金が気になるお客様→5.0倍
デイタイムプラン	1.0倍

・首都圏／中部圏以外でご契約のお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
標準プラン	1.0倍
ちょっとコール	主に夜間、土日祝日の利用料金が気になるお客様→1.0倍 主に平日昼間の利用料金が気になるお客様→1.4倍
デイタイムプラン	1.0倍
コミコミコールS	4.0倍
コミコミコールL	3.0倍
コミコミコールジャンボ	2.0倍
コミコミコールスーパー	1.5倍

[M16] 通話時間の目安をリセットする

通話時間・通話料金目安表示、累積通話時間・累積通話料金目安表示で表示される通話時間や累積通話時間の目安をリセットすることができます。

1 メインメニュー → 1 → 6

2 「YES」を選択 → 選択 → ロックNo.(4桁)を入力

ご注意

■ すべてのエリア（国）の通話時間がリセットされます。

■ 月毎に集計された累積通話時間はリセットされません。リセットするには、月毎の累積通話時間の目安を表示させてから リセット を押します。（→P203）または オールリセット （→P221）を実行してください。

[M17] 通話料金の目安をリセットする

通話時間・通話料金目安表示、累積通話時間・累積通話料金目安表示で表示される通話料金や累積通話料金の目安をリセットすることができます。

1 メインメニュー → 1 → 7

2 「YES」を選択 → 選択 → ロックNo.(4桁)を入力

ご注意

■ 国外でのご利用料金は、表示／累積されないため、日本国内でのご利用料金が対象になります。

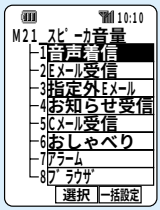
■ 月毎に集計された累積通話料金はリセットされません。リセットするには、月毎の累積通話料金の目安を表示させてから リセット を押します。（→P203）または オールリセット （→P221）を実行してください。

音／バイブ（M2）

[M21] スピーカ音量を調節する

電話がかかってきたときに鳴る着信音・Eメールや Cメールを受信したときに鳴る通知音などのスピーカ音量を、各場面ごとに調節し、設定することができます。音量は5段階で調節できます。音がだんだん大きく鳴るようにしたり、小さく鳴るようにしたり（ステップトーン）、音が鳴らないようにすることもできます。

メインメニュー → 2 → 1



お知らせ

■ 上の画面より 一括設定 を押すと、すべてのスピーカ音量を一括で設定できます。

[M211] ～ [M218] 各種のスピーカ音量を設定する

以下の場合の音量を設定します。

- [M211] 電話がかかってきたとき
- [M212] Eメールを受信したとき
- [M213] 指定外の Eメールを受信したとき （→P73）
- [M214] 待受画面以外の状態でサーバに Eメールが届いたとき
- [M215] Cメールを受信したとき
- [M216] おしゃべりモードのメールを受信したとき
- [M217] アラームが鳴動するとき
- [M218] EZweb中ブラウザで音データが再生されるとき

お買い上げ時の設定は、P222 をご参照ください。

次ページへ

〈例〉「音声着信」を選択した場合

1 メインメニュー → 2 → 1 → 1

2 **音量を調節 →** 設定

で音量が小さくなります。

で音量が大きくなります。

STEP↓ STEP↑ を押すと、簡単にステップトーンを設定できます。（ブラウザの音量設定画面では、表示されません。）

お知らせ

■音声着信のスピーカ音量を変えると下記の音量も変更されます。

・ウェイクアップ
・パワーオフ
・応答保留音

全体のスピーカ音量を設定する

1 メインメニュー → 2 → 1 → 一括設定

2 **音量を調節 →** 設定

3 **「YES」を選択 →** OK

ご注意

■全スピーカ音量を「OFF」に設定すると、電話がかかってきたり、メールを受信しても着信音が鳴りません。着信はLEDの点滅、ディスプレイ表示、バイブレータ等で確認してください。

お知らせ

■音声着信音量を「OFF」に設定した場合や、着信音が鳴らないマナーモードを設定すると、ディスプレイに が表示されます。（→P12）

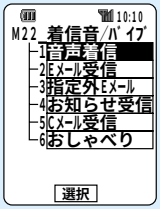
■電話がかかってきたときに で着信音量を調節できます。マナーモードの「サイレントバイブ」、「ドライブ」、「おやすみ」を設定中は、音量を調節できません。

■スイッチ付イヤホンマイク（別売）またはステレオイヤホンマイク（別売）をご利用の場合は、スピーカ音量を「OFF」に設定していても、イヤホンマイクからは最小の音量で着信音が聞こえます。

［M22］着信パターンを設定する

電話がかかってきたときやEメールまたはCメールを受信したときなどに鳴る通知音や画像、バイブレータの設定などの着信パターンを各場面ごとに設定することができます。

メインメニュー → 2 → 2



［M221］音声着信の着信パターンを設定する

お買い上げ時の設定は、P222をご参照ください。

1 メインメニュー → 2 → 2 → 1

ﾘﾊｰｻﾙ を押すと、設定した着信パターンを確認できます。

2 **（音）を選択 →** 設定

3 **フォルダを選択→** 選択

フォルダの種類についてはP149をご参照ください。

4 **メロディを選択 →** 再生 **→** 設定

再生中は次の操作ができます。

：音量調節
：巻戻し・早送り
を長押し（約1秒以上）：先頭から再生
前へ または 次へ：音を切り替える

着信音にメロディアニメやムービーを設定した場合、画像名には「— — —」が設定されます。

5 画（画像）を選択 → 設定 →「ON」を選択 → 設定

「OFF」を選択した場合は手順 9 へ進んでください。

6 フォルダを選択 → 選択 → 画像を選択

7 再生 → 設定

選択した画像が表示されます。
前へ または 次へ を押すと画像を切り替えることができます。
音（音）にメロディアニメやムービーを設定中に、画像を設定すると、確認メッセージが表示されます。設定する場合は「YES」を選択し OK を押します。なお、設定すると着信音はお買い上げ時の状態に戻ります。
静止画を選択した場合は手順 8 へ、それ以外の場合は、手順 9 へ進んでください。

8 画像を配置 → 設定

◎ を押して画像の配置を決めます。

9 バ（バイブレータ）を選択 → 設定 → 項目を選択 → 選択

ON データ優先：着信音データのバイブレータパターンまたはパターン 1 で振動する。「バイブレータ強度」は固定で「中」が設定される。手順 12 に進んでください。
ON ユーザ設定：設定したパターンでバイブレータが振動する。手順 10 へ進んでください。
OFF　：バイブレータは振動しない。手順 12 へ進んでください。

10 パターンを選択 → 設定

リハーサル を押すと、設定したバイブレータパターンを確認することができます。

11 バイブレータ強度を選択 → 設定

12 LED（LED）を選択 → 設定 → 項目を選択 → 選択

データ優先：着信音データの LED パターンまたは「パターン 1」で点滅する。「LED カラー」は固定で「カラー 3」が設定される。手順 15 へ進んでください。
ユーザ設定：設定したパターンと色で LED が点滅する。

13 パターンを選択 → 設定

14 カラーを選択 → 設定

「ALL」を選択した場合は 6 種類の色で LED が点滅します。

15 確定

お知らせ

■ バイブレータの設定を「データ優先」や「ユーザ設定」にすると、ディスプレイに が表示されます。（→ P12）

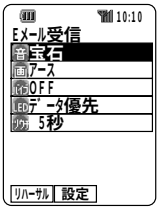
[M222] ～ [M226] 音声着信以外の着信パターンを設定する

次の受信（通知）時の着信パターンを設定します。
・[M222]　E メール
・[M223]　指定外 E メール（→ P73）
・[M224]　待受画面以外の状態でサーバに E メールやボイスメールが届いたとき
・[M225]　C メール
・[M226]　おしゃべりモードのメール
お買い上げ時の設定は、P222 をご参照ください。

〈例〉E メール受信を選択した場合

1 メインメニュー → 2 ABC か 2 ABC か 2 ABC か

2「ON」を選択 → 設定



「音（音）」、「画（画像）」、「バ（バイブレータ）」、「LED（LED）」の設定方法は、P206 ～左記をご参照ください。なお、お知らせ受信の着信パターン設定には、「画像」の設定項目はありません。
リハーサル を押すと、設定した着信パターンを確認できます。

3 リング（通知時間）を選択 → 設定

4「一曲鳴動」または「時間設定」を選択 → 設定

一曲鳴動：着信音の時間に合わせて通知する。手順 6 へ進んでください。
時間設定：着信音の時間に関係なく通知時間を設定する。手順 5 へ進んでください。

次ページへ

5 **通知時間を入力 →** 設定

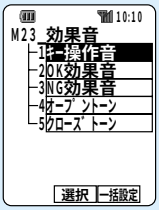
通知時間は01～60秒まで入力できます。◎で入力することもできます。
リハーサル を押すと、設定した着信パターンを確認できます。

6 確定

[M23] 効果音パターンを設定する

キーを押した時の確認音（キー操作音）、設定・登録完了時の効果音（OK効果音）、エラー表示時の効果音（NG効果音）オープントーン、クローズトーン（本体を開閉したときの効果音）を設定できます。

メインメニュー → 2 ABC か 3 DEF さ



お知らせ

■ 上の画面より 一括設定 を押すと全ての効果音の音量を一括で設定できます。

[M231] キーを押したときの確認音を設定する

キーが確実に押されたかどうかを音で確認しながら操作できます。キー操作音の音量は3段階に調節でき、音色も選べます。音が鳴らないようにすることもできます。
お買い上げ時の設定は、P222をご参照ください。

1 メインメニュー → 2 ABC か 3 DEF さ 1 ・@ あ

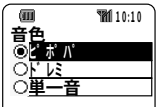
現在の音量と音色が表示されます。
「音量」を設定しない場合は手順3へ進んでください。

2 **音量を調節**

◎ で音量が小さくなります。
◎ で音量が大きくなります。
「音色」を設定しない場合は手順5へ進んでください。

3 音色

音色の選択画面が表示されます。



4 **音色を選択 →** 設定

5 設定

ご注意

■ キー操作音量を変えると、通知確認音（閉じた状態で、サイドキー操作時に鳴る音）の音量も変更されます。

お知らせ

■ キー操作音の音色を「ドレミ」に設定した場合のキーと音階は右のようになります。

シャッターメモ ：シ

■「ピポパ音」または「ドレミ音」を設定していてもロックNo.やパスワードの入力時には、「単一音」が鳴ります。

[M232] OK効果音、[M233] NG効果音を設定する

お買い上げ時の設定は、P222をご参照ください。

〈例〉「OK効果音」を設定する場合

1 メインメニュー → 2 ABC か 3 DEF さ 2 ABC か

2 **音量を調節 →** 設定

◎ で音量が小さくなります。
◎ で音量が大きくなります。

[M234] オープントーン、[M235] クローズトーンを設定する

本体を開閉したときの効果音や音量を設定します。
お買い上げ時の設定は、P222をご参照ください。

〈例〉「オープントーン」を設定する場合

1 メインメニュー → 2 ABC か 3 DEF さ 4 GHI た

2 **音量を調節**
で音量が小さくなります。
で音量が大きくなります。

3 音色 → **効果音を変更** → 設定
効果音の変更方法は、P206手順3～4をご参照ください。

[M24] ウェイクアップ、[M25] パワーオフの効果音パターンを設定する

電源を入れたり切ったりしたときの効果音や画像など各種効果を設定します。
お買い上げ時の設定は、P222をご参照ください。

〈例〉「ウェイクアップ」を設定する場合

1 メインメニュー → 2 ABC か 4 GHI た

2 **「ON」を選択** → 設定 → **項目を変更** → 確定
「OFF」を選択した場合は設定が完了します。
「音（音）」、「画（画像）」、「バイブ（バイブレータ）」、「LED（LED）」の設定方法は、P206～P207をご参照ください。

お知らせ

■ ウェイクアップ、パワーオフについては、それぞれお買い上げ時のパターンデータとEZwebからダウンロードしたデータの中から選択できます。ダウンロードについてはP134をご参照ください。

[M26] 通話が切れそうなときにアラームでお知らせする

通話中に電波状態が悪くなり始めたらアラーム音を鳴らしてお知らせします。（通話品質アラーム）
お買い上げ時の設定は、P222をご参照ください。

1 メインメニュー → 2 ABC か 6 MNO は

2 **「ON」を選択→** 設定

ご注意

■ 通話中に電波状態が急激に悪くなると、アラーム音が鳴る前に通話が切れてしまうことがあります。

お知らせ

■ 相手にアラーム音は聞こえません。

[M27] 受話音量を調節する

相手の声の大きさを9段階に調節できます。
お買い上げ時の設定は、P222をご参照ください。

1 メインメニュー → 2 ABC か 7 PQRS さ

2 **音量を調節** → 設定
で音量が小さくなります。
で音量が大きくなります。

お知らせ

■ 設定された音量レベルは電源を切っても変わりません。

[M28] 相手が出ると振動でお知らせする

電話をかけて相手につながると、バイブレータが振動してお知らせします。（呼出バイブ）
お買い上げ時の設定は、P222をご参照ください。

1 メインメニュー → 2 ABC か 8 TUV や

2 「ON」を選択 → 設定

ご注意

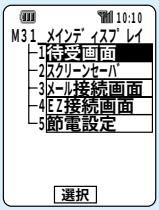
- エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は設定できません。
- 電波状態が悪いときは、相手に電話が通じてもバイブレータが振動しないことがあります。また相手によっては、電話が通じてもバイブレータが振動しないことがあります。

画面表示（M3）

[M31] メインディスプレイの表示を設定する

待受時に表示される画面を設定します。画面は壁紙や時計を選んで表示することができます。また、スクリーンセーバやアニメーションの表示（メールを送信したとき、EZwebに接続したときなど）を設定することもできます。

メインメニュー → 3 DEF さ 1 .@ あ



■ 画像表示サイズ一覧

画像データは、以下のサイズ内で表示できます。

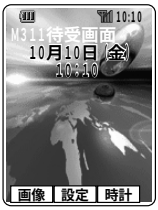
壁紙	縦176×横132ドット
ウェイクアップ／パワーオフスクリーンセーバ	縦160×横132ドット
EZweb接続 データフォルダ再生	縦144×横132ドット
スケジュールアラーム タスクアラーム	縦96×横132ドット
目覚まし カウントダウンタイマ	縦112×横132ドット
Eメール送信 Cメール送信	縦112×横132ドット
音声着信 Eメール受信 指定外Eメール受信 Cメール受信 おしゃべりモードのメール受信	縦80×横132ドット
サブディスプレイ	縦64×横76ドット

［M311］待受画面に壁紙を表示させる

お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

1 メインメニュー → 3 DEF さ 1 @ あ 1 @ あ

現在の設定が表示されます。



＜設定画面＞

時計：待受画面に時計を表示できます。（→P212）

2 画像 →「あり　新規画像」を選択 → 設定

あり　今の画像
：設定中の画像を壁紙に設定する
あり　新規画像
：画像を選んで壁紙に設定する
なし：壁紙を表示しない

3 フォルダを選択 → 選択

絞込み が表示されている場合は、データを条件に沿って抽出、検索できます。（お買い上げ時に登録されているデータを除く）。詳しくはP150をご参照ください。

4 画像を選択

再生 を押すと選択している画像を再生して確認できます。また再生中に 前へ または 次へ を押すと画像を切り替えることができます。

5 設定

＜画像編集画面＞

6 確定

7 画像の表示位置を決定 → 設定 → 設定

を押して画像の配置を決めます。

お知らせ

■ 待受画面に小さな画像を設定した場合は、手順5の画面で 背景色 を押して、背景色の選択画面を表示させ、 で色を選択し 設定 を押すと、画像の背景色を変更できます。

■ データフォルダ（→P148）でデータを選択して設定先を待受画面にした場合は設定画面（→左記）に 画像 は表示されず 編集 が表示されます。 編集 を押すと画像編集画面が表示されます。

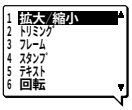
■ 壁紙データはお買い上げ時に登録されている3件の他に、内蔵のカメラで撮影したフォト（→P113）やEZwebからダウンロードした画像も設定できます。ダウンロードのしかたはP134をご参照ください。

壁紙を編集する

壁紙の大きさを変えたり、フレームやスタンプをつけたり、メッセージを表示させたり、回転させることができます。

1 画像編集画面（→左記）で JUMP SUB

サブメニューが表示されます。
で項目を選択して OK を押します。



項　目	概　要	ページ
拡大／縮小	画像を拡大または縮小します。	123
トリミング	画像を3種類の大きさの枠で切り出します。	123
フレーム	画像にフレーム枠を貼り付けます。	123
スタンプ	画像にスタンプを貼り付けます。	123
テキスト	画像にテキスト（文字）を貼り付けます。	124
回転	画像を90度単位で回転します。	124
特殊効果	画像を8種類の方法で加工します。	124
左右反転	画像を左右反転させます。	125
最適化	最適化 を押すとディスプレイの大きさに合わせて画像のサイズを変更します。 解除 を押すと元のサイズに戻ります。 設定 を押して画像のサイズを確定します。	－

待受画面に時計を表示させる

待受画面に時計を表示させることができます。
お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

1 **設定画面(→P211)で** 時計

2 **項目を選択 →** 選択

時計	：時計を表示する
世界時計	：都市を指定して、その都市の時計を表示する
拡大時計	：拡大時計を表示する
カレンダー	：カレンダーを表示する
COUNT DOWN	：目標と目標日までの日数を表示する
なし	：表示しない

■「時計」を選択した場合

3 **位置を指定 →** 設定

で表示する位置を指定します。
色変更：押すごとに、白、赤、緑、水色、黒と時計の色を変更できます。

■「世界時計」を選択した場合

3 **都市を選択 →** 設定

選択中の都市が地図上に点滅表示されます。
で都市を選択します。
サマータイムが設定できる都市では、サマータイム を押すと が表示され、時刻が1時間進みます。もう一度押すと、サマータイムが解除されます。

4 **位置を指定 →** 設定

で表示する位置を指定します。
色変更：押すごとに、白、赤、緑、水色、黒と時計の色を変更できます。

■「拡大時計」を選択した場合

3 **位置を指定 →** 設定

で表示する位置を指定します。
色変更：押すごとに、白、赤、緑、水色、黒と時計の色を変更できます。

■「カレンダー」を選択した場合

3 設定

カレンダーが表示されます。

■「COUNT DOWN」を選択した場合

3 **目標のスケジュールを選択 →** 選択

詳細 を押すとスケジュールの詳細画面が表示されます。マナー(クリア) を押すと一覧画面に戻ります。

4 **時計の位置を指定 →** 設定

で表示する位置を指定します。
色変更：押すごとに、白、赤、緑、水色、黒と時計の色を変更できます。

目標内容はスケジュールの用件（→P186）の内容を、目標日時はスケジュールの開始日時（→P186）の日時をそれぞれ表示します。

お知らせ

- スケジュールの登録がない場合はCOUNT DOWNの設定ができません。スケジュールを登録してください。(→P185)
- 設定したスケジュールを消去すると、COUNT DOWNも解除されます。
- スケジュールの用件が空白または、参照しているスケジュールがシークレットデータで、シークレットを「OFF」にしている場合は、目標内容に「開始日時」と表示されます。

  表示例「開始日時まで あと××分」

[M312] スクリーンセーバを設定する

指定時間内に何も操作をしなかったときにスクリーンセーバが働くように設定できます。お買い上げ時に登録されている2件のアニメーションの他、EZwebからダウンロードしたデータも設定することができます。
お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

1 メインメニュー → 3 DEF さ 1 .@ あ 2 ABC か

2 **「ON」を選択 →** 設定

3 **フォルダを選択 →** 選択 **→ アニメーションを選択 →** 設定

再生 を押すとアニメーションを表示して選択できます。前へ または 次へ を押すと、項目順にアニメーションが切り替わります。再生中に 設定 を押しても手順4に進めます。

4 **待ち時間を入力 →** 設定

現在設定されている待ち時間（スクリーンセーバが起動するまでの時間）が表示されます。
待ち時間を01～10分まで入力できます。
で入力することもできます。

ご注意

■ダウンロードしたアニメーションをスクリーンセーバとしてご利用されますとバッテリーを著しく消耗し、連続待受時間が極端に短くなりますのでご注意ください。

お知らせ

■節電設定（→右記）の待ち時間がスクリーンセーバの待ち時間よりも短い場合はスクリーンセーバは起動しません。

■実際にスクリーンセーバが起動する時間は、待ち時間で設定した時間よりも少し長くなることがあります。

［M313］メール接続画面、［M314］EZ接続画面を設定する

EメールやCメールを送信したとき、EZサーバに接続したときに画面に表示する静止画やアニメーションを設定します。内蔵のカメラで撮影したフォト（→P113）やEZwebからダウンロードしたデータも利用できます。
お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

〈例〉EZ接続画面を選択した場合

1 メインメニュー → 3 DEF さ 1 ・@ あ 4 GHI た

2 「ON」を選択 → 設定

3 フォルダを選択 → 選択

4 画像を選択 → 設定

再生 を押すと画像を表示して選択できます。前へ または 次へ を押すと、画像が項目順に切り替わります。再生中に 設定 を押すと設定が完了します。

静止画像を選択した場合のみ手順5に進んでください。

5 表示位置を指定 → 設定

で表示する位置を指定します。
メール接続画面も同様に設定してください。

ご注意

■アニメのサイズや種類によっては、表示されない場合や、接続に時間がかかる場合があります。

［M315］電池の消費を抑える

しばらくキー操作をしなかったときは、節電状態にして電池の消費量を少なくできます。（節電設定）
お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

1 メインメニュー → 3 DEF さ 1 ・@ あ 5 JKL な

2 待ち時間を設定 → 設定

待ち時間を01～10分まで入力できます。
で入力することもできます。

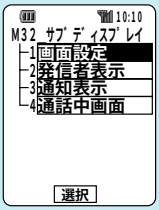
お知らせ

■キー操作をすると、表示が復帰します。また画面表示が待受画面から変わるような場合にも復帰します。

■実際に節電状態に変わる時間は、待ち時間で設定した時間よりも少し長くなることがあります。

［M32］サブディスプレイの表示を設定する

メインメニュー → 3 DEF さ 2 ABC か



［M321］サブディスプレイに壁紙を表示させる

お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

1 メインメニュー → 3 DEF さ 2 ABC か 1 ・@ あ

2 画像

次ページへ

3 **項目を選択 →** 設定

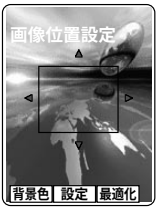
画像選択　：画像と時計を表示する。
画像なし　：時計のみ表示する。手順1と同様の画面が表示されます。
テーマ時計：テーマ時計を表示する。テーマ選択して 設定 を押すと、手順1と同様の画面が表示されます。

4 **フォルダを選択 →** 選択 **→ 画像を選択**

再生 を押すと画像を表示して選択できます。前へ または 次へ を押すと、項目順に画像が切り替わります。再生中に 設定 を押すと手順5の画面が表示されます。

5 設定

〈例〉「アース」を選択した場合
サブディスプレイサイズの枠が表示されます。



背景色：画像の背景の色を変更します。P211 お知らせをご参照ください。
最適化：画像の縦横の短い方をサブディスプレイ枠に合わせ、全体のサイズを変更します。解除 を押すと、元のサイズに戻ります。

6 **画像の表示位置を決定 →** 設定

○ を押して、画像の配置を調整します。

7 時計 **→ 時計を選択 →** 選択

選択した時計（壁紙）が表示されます。
次の中から選択できます。
・デジタル表示（小）
・デジタル表示
・アナログ表示
・デジ＋アナ表示
・なし

8 設定 **→** 設定

お知らせ

■ 手順7で 型変更 を押すと時計のデザインが切り替わります。

[M322] サブディスプレイに発信者を表示する

着信時などに、サブディスプレイに発信者を表示できます。
お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

1 メインメニュー → 3 DEF さ 2 ABC か 2 ABC か

2 **「ON」を選択 →** 設定

[M323] サブディスプレイに通知画面を表示する

電話の着信通知やメールの受信通知、アラームの通知をサブディスプレイに表示できます。
お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

1 メインメニュー → 3 DEF さ 2 ABC か 3 DEF さ

2 **「ON」を選択 →** 設定

[M324] 通話中のサブディスプレイに画像を表示する

お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

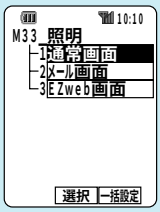
1 メインメニュー → 3 DEF さ 2 ABC か 4 GHI た

2 **「ON」を選択 →** 設定 **→ パターンを選択 →** 設定

[M33] ディスプレイやキーの照明を設定する

キーを押したときにディスプレイとキーが点灯する時間を設定します。通常画面、EZweb画面、メール画面それぞれに設定できるほか、すべての画面を一括で設定することもできます。

メインメニュー → 3 DEF さ 3 DEF さ



お知らせ

■ 上の画面より 一括設定 を押すと、すべての画面の照明を一括で設定できます。

[M331] ～ [M333] 各種照明を設定する

・[M331]　通常画面
・[M332]　メール画面
・[M333]　EZweb画面
お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

〈例〉通常画面を設定する場合

1 メインメニュー → 3 DEF さ 3 DEF さ 1 ・@ あ

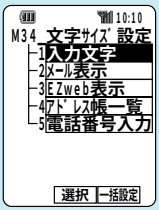
2 「ON」を選択 → 設定 → 点灯時間を入力 → 設定

現在設定されている点灯時間（キー入力後にディスプレイが点灯している時間）が表示されます。点灯時間は01～60秒まで入力できます。
◎ で入力することもできます。
同様にEZweb画面またはメール画面も設定してください。

[M34] 文字のサイズを変える

画面に表示される文字のサイズを、各場面ごとに切り替えることができます。

メインメニュー → 3 DEF さ 4 GHI た



お知らせ

■ 上の画面より 一括設定 を押すと、すべての画面の文字サイズを一括で設定できます。

[M341] ～ [M345] 各画面の文字サイズを設定する

次の画面に表示される文字のサイズを切り替えることができます。
・[M341]　入力文字
・[M342]　メール表示
・[M343]　EZweb表示
・[M344]　アドレス帳一覧
・[M345]　電話番号入力
お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

〈例〉入力文字サイズを変更する場合

1 メインメニュー → 3 DEF さ 4 GHI た 1 ・@ あ

2 文字のサイズを選択 → 設定

「小さめ」、「標準」、「大きめ」から選択できます。
同様に他の画面も設定してください。

[M35] 文字フォントを変更する

画面に表示される文字のフォントを切り替えることができます。
お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

1 メインメニュー → 3 DEF さ 5 JKL な

2 **文字のフォントを選択 → 設定**

「標準」、「大かな」、「丸文字」から選択できます。

[M36] ディスプレイの配色を設定する

ディスプレイの配色を 3 種類の中から選択できます。
お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

1 メインメニュー → 3 DEF さ 6 MNO は

2 **配色を選択 → 設定**

「ホワイト」、「ピンク」、「ネイビー」から選択できます。

[M37] 通話中のLEDの色を設定する

通話中の LED の色を選択できます。（通話イルミネーション）
お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

1 メインメニュー → 3 DEF さ 7 PQRS ま

2 **「ON」を選択 → 設定 → 色を選択 → 設定**

LED を見て、色を確認することができます。
「ALL」を選択した場合は、6 種類の色で LED が点滅します。

[M38] キー照明節電（光センサ）を設定する

キーを押したときに、明るいところではキー照明を点灯させないで、暗いところではキー照明を点灯させるようにしてバッテリーの消耗をおさえます。
お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

1 メインメニュー → 3 DEF さ 8 TUV や

2 **「ON」を選択 → 設定**

ご注意

- 光センサ（→P11）を指でふさいだり、光センサの上にシールなどを貼ると光センサを設定していてもセンサが感知しない場合がありますのでご注意ください。
- 光センサを設定した場合でも、薄暗い所など周囲の明暗に光センサが反応しにくい場合は照明の点灯／消灯が働かないことがあります。

お知らせ

- キー照明節電が「ON」で各照明設定（M331～M333）がそれぞれ「ON」の場合はキーを押すと、キー照明は明るいところでは点灯せず、暗いところのみ各照明設定で設定した時間点灯します。また、暗いところでは、動画再生時などは点灯した状態になります。

プライバシー（M4）

[M41] ロックNo.を変更する

機能設定やロック解除する際に使用するロックNo.を変更できます。
お買い上げ時は「1234」に設定されています。

1 メインメニュー → 4 GHI た 1 .@ あ

2 **「YES」を選択 → 選択 → ロックNo.（4桁）を入力**

入力したロックNo.が正しいときは、現在のロックNo.が表示されます。

3 **新ロックNo.（4桁）を入力 → 設定**

入力途中で修正するときは マナー クリア を短く押すと1桁ずつ数字が消え、長押し（約1秒以上）すると入力前の表示に戻ります。

[M42] 自分の電話番号を相手に知らせる

発信者番号通知は携帯電話とNTT一般電話およびPHSで使用できる便利な機能です。設定によって、お客様のau電話番号を相手の電話に表示したり、表示しないようにすることができます。
お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

1 メインメニュー → 4 GHI た 2 ABC か

2 **設定を選択 → 設定**

現在の設定が表示されます。
184 自動付加：電話番号を知らせない
186 自動付加：電話番号を知らせる
自動付加なし ：「184/186」は自動付加されない

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な個人情報です。発信者番号通知の設定/解除の変更にあたっては、充分ご注意ください。また、設定は電源を切っても記憶されています。ご注意ください。
- 一部のNTT一般電話・PHSとの通話には、現在ご利用になれません。
- エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は設定できません。

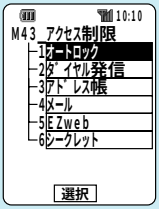
お知らせ

- 自動付加を設定していても、アドレス帳から呼び出して、発信をおこなった場合はアドレス帳で184/186を付けて登録した電話番号が優先されます。
- 自動付加された番号（184/186）は、発信時や発信履歴で表示されません。
- 市外局番メモリ（→P230）が設定されている場合はどちらも有効になります。

[M43] 電話の発信やメール操作などに制限をかける

制限をかけた各機能は、操作時にロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作をおこなうことができます。

メインメニュー → 4 GHI た 3 DEF さ



次ページへ

[M431] ～ [M436] 各種制限を設定する

・[M431] 電源を入れるたびに自動的にダイヤルロックをかけます。オートロックを設定するとダイヤルロックのかけ忘れが防げ、第三者の電話の使用を防げます。
・[M432] ダイヤルキーで電話番号を入力した場合に発信を制限します。
・[M433] アドレス帳の利用を制限します。
・[M434] メールの利用を制限します。
・[M435] EZweb の利用を制限します。
・[M436] 他人に知られたくないアドレス帳、スケジュール、タスクリストを登録するときに設定します。

お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

〈例〉ダイヤル発信制限を設定する

1 メインメニュー → 4 GHI た 3 DEF さ 2 ABC か

2 **「ON」を選択 → 設定 → ロックNo.(4桁)を入力**

ご注意

■ ダイヤル発信制限設定中に、発信履歴（→P29）・着信履歴（→P40）・メモ帳（→P195）で電話をかける場合はロック No.（→P23）の入力が必要となります。

■ シークレットは電源を切るたびに解除されます。シークレット登録されている内容を確認したり電話をかける場合はそのつどシークレットを設定します。

お知らせ

■ オートロック設定中は、電源を入れるたびにダイヤルロックがかかります。ダイヤルロックを一時的に解除するには、ロック No. を入力してください。

■ オートロック設定中でも以下の操作は可能です。
- ●特定の番号へ電話をかける（→下記）
  - ・日本 ：110、118、119
  - ・アメリカ・カナダ：911
  - ・オーストラリア ：000
  - ・韓国 ：112、119
  - ・中国(香港) ：999
  - ・中国(香港以外) ：110
  - ・ニュージーランド：111
  - ・台湾 ：110
  - ・タイ ：191、193、195、199
- ●かかってきた電話を受ける（エニーキーアンサーおよびスイッチ付イヤホンマイク（別売）またはステレオイヤホンマイク（別売）での応答）
- ●電源を切る
- ●通話中の受話音量調節、着信中の着信音量調節
- ●着信中に 拒否 を長押し（約1秒以上）（→P39）、 を押す（→P39）、 転送 を押す（→P39）、 を長押し（約1秒以上）（→P39）
- ●オートロック一時解除

■ オートロック設定中でも各種アラームの設定時刻には一時解除され 停止 または 解除 を押すことができます。

■ ダイヤル発信制限を設定中でも以下の操作は可能です。
- ●スピードコール（→P61）を使って電話をかける
- ●アドレス帳を呼び出して電話をかける
- ●特定の番号へ電話をかける（→上記）

■ アドレス帳制限設定中にアドレス帳の登録・呼び出し・修正・消去をおこなう場合や EZweb 制限設定中に、EZweb に関する操作をおこなう場合はロックNo.の入力が必要となります。

■ アドレス帳制限を設定中でもメモリリセット（→P221）、オールリセット（→P221）でアドレス帳を消去できます。

■ メール制限設定中でもメールは受信されます。

■ メール制限設定中にメールに関する操作をおこなう場合はロック No. の入力が必要となります。

■ シークレットが解除されている場合はシークレット登録されているアドレス帳、スケジュール、タスクリストの検索（呼び出し）はできません。

■ シークレットを設定すると が表示されます。（→P12）

■ シークレットは電源 OFF、機能リセット（→P221）、オールリセット（→P221）でも解除されます。

[M44] 指定番号や番号非通知の着信を拒否する

登録した指定の番号や番号非通知、また公衆電話からの電話などを着信拒否することができます。
お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

1 メインメニュー → 4 GHI た 4 GHI た

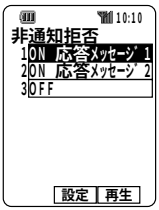
2 「ON」を選択 → 設定 → ロックNo.(4桁)を入力

＜項目選択画面＞

3 拒否を設定する項目を選択 → 選択

「通知不可能拒否」の設定は、「ON」または「OFF」を選択して、操作が完了します。

＜指定番号を選択した場合＞



＜非通知、公衆電話を選択した場合＞

再生：拒否メッセージの内容を確認できます。再生が終了するか、OK または マナー クリア を押すと、もとの画面に戻ります。

番号：着信拒否したい指定の電話番号を登録します。(→P220)

4 項目を選択 → 設定

「非通知拒否」、「公衆電話拒否」の設定の場合は操作が完了します。

5 「ON」または「OFF」を選択 → 設定

「OFF」に設定すると、着信履歴ではなく、拒否履歴に保存されます。
手順3～5を繰り返して各項目を設定してください。

■ 全解除

1 項目選択画面(→左記)で「全解除」を選択 → 選択

2 「YES」を選択 → OK

YES：個別の設定を一括でOFFに変更する
NO ：変更しない

ご注意

- エリア設定 (→P48) を「日本」以外に設定している場合は設定できません。
- 指定の電話番号が登録されていない場合は「指定番号拒否」を設定できません。
- 本機能は割込通話サービス (→P250) には対応していないため、通話中に電話がかかってくるとすべて着信します。

お知らせ

- 指定番号拒否を「メッセージなし」に設定した場合は着信拒否中はメッセージを流さずに、着信時に 拒否 を長押し(約1秒以上)したときと同じ動作になります。(→P39)
- 指定番号拒否を「自動ゲキタイ」に設定したときは相手の声を送り返します。こちらの声は相手に聞こえません。

〈拒否設定内容一覧〉

	項　目	応答メッセージ	メッセージ内容
1	指定番号	メッセージあり	この電話番号からの電話はお受けできません
		メッセージなし	―
		自動ゲキタイ	―
2	非通知	応答メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		応答メッセージ2	発信者番号通知がされておりません。電話番号のあたまに186を付けておかけ直しください
3	公衆電話	応答メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		応答メッセージ2	公衆電話からの電話はお受けできません
4	通知不可能	応答メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません

指定番号着信拒否に設定する電話番号を登録／消去する

1 P219手順3の画面で 番号

電話番号が未登録の場合は 消去 は表示されません。

■ 電話番号を登録する

2 登録先(1～8)を選択 → 編集 → 電話番号を入力 → OK

電話番号の入力画面には、入力済みの桁数（最大36桁）が分数で表示されます。
すでに入力されている場合は マナー クリア を押して消去してから入力します。
JUMP SUB を押してアドレス帳（→P54）や発信履歴（→P29）、着信履歴（→P40）、メモ帳（→P195）などから電話番号を呼び出すことができます。

■ 電話番号を消去する

2 消去 →「1件消去」または「全件消去」を選択 → OK

1件のみ消去するときは、○で消去したい番号を選択しておきます。操作はここで終わりです。

3 「YES」を選択 → OK

電話番号がすべて消去されます。

お知らせ

■ 全件消去をおこなうと指定番号拒否の設定は「OFF」になります。

電話がかかってくると

1 着信中

着信拒否の理由が表示され、設定している拒否メッセージが流れます。

指定番号拒否の「メッセージなし」を設定しているときは、電話がかかってくると「不在着信あり」と表示されます。
「自動ゲキタイ」を設定しているときは、「自動ゲキタイ機能中」と表示されます。

2 拒否メッセージ送信終了

拒否した着信は不在着信として、記録されます。 確認 を押すと着信履歴が表示されます。（着信履歴保存を「OFF」に設定している場合は表示されません。）

お知らせ

■ 拒否に設定した電話がかかってくると、あらかじめ設定しておいた拒否メッセージを流した後、自動的に電話を切ります。拒否メッセージが流れている間に電話を受けることはできません。

■ 着信転送サービスのフル転送（→P248）を設定している場合は指定番号拒否をしても、着信転送サービスが優先されます。

■ 着信拒否設定した電話番号からの着信は、着信音・バイブレータ・LEDは作動しません。

■ 設定のON/OFFにかかわらず、EメールやCメールは受信できます。

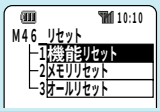
[M45] ワンコールカット機能

P42をご参照ください。
お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

[M46] 機能やメモリの内容を初期状態にする

アドレス帳・発信履歴・着信履歴などのメモリ内容を一度に消去したり、ブラウザ設定や各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。また、アドレス帳の内容をグループごとに消去したり、すべてのメモリと機能を一度にお買い上げ時の状態に戻すこともできます。
大切な情報は、消去する前に控えをとってください。

メインメニュー → 4GHI → 6MNO



お知らせ

■ リセットされる項目についてはP222からの一覧表をご参照ください。

[M461] すべての機能を初期状態にする、[M463] すべての機能とメモリ内容を初期状態にする

〈例〉オールリセットを選択した場合

1 メインメニュー → 4GHI → 6MNO → 3DEF

2 「YES」を選択 → 選択 → ロックNo.(4桁)を入力

[M462] メモリの内容を消去する

1 メインメニュー → 4GHI → 6MNO → 2ABC

2 項目を選択 → 選択

全件　：全件消去する
アドレス帳グループ：アドレス帳のグループごとに消去する

■「全件」を選択した場合

アドレス帳・発信履歴・着信履歴などのメモリ内容を一度に消去します。

3 ロックNo.(4桁)を入力

■「アドレス帳グループ」を選択した場合

アドレス帳をグループごとに選択して消去します。グループの登録内容・グループに属しているアドレス帳データがともに消去されます。

3 消去したいグループを選択 → 選択 → ロックNo.(4桁)を入力

リセット一覧

番号	機能名称	機能リセット（→P221）	メモリリセット（→P221）	オールリセット（→P221）	ページ
M0	プロフィール	—	消去※1	消去※1	180
M11	前回時間料金	—	—	0秒：0円	202
M12	累積表示	—	—	0秒：0円	202
M13	通話時間表示	ON	—	ON	203
M14	通話料金表示	OFF	—	OFF	203
M15	通話料金設定	1.0	—	1.0	204
M21	スピーカ音量	—	—	—	205
M211	音声着信	Level3	—	Level3	205
M212	Eメール受信	Level3	—	Level3	205
M213	指定外Eメール	Level3	—	Level3	205
M214	お知らせ受信	Level3	—	Level3	205
M215	Cメール受信	Level3	—	Level3	205
M216	おしゃべり	Level3	—	Level3	205
M217	アラーム	Level3	—	Level3	205
M218	ブラウザ	Level3	—	Level3	205
M22	着信音／バイブ	—	—	—	206
M221	音声着信※2 音、画像、バイブレータ LED	パイナップルラグ、アース、OFF データ優先(パターン1、カラー3)	パイナップルラグ、アース、— —	パイナップルラグ、アース、OFF データ優先(パターン1、カラー3)	206
M222	Eメール受信※2 音、画像、バイブレータ LED 通知時間	ON 宝石、アース、OFF データ優先(パターン1、カラー3) 5秒	— 宝石、アース、— — —	ON 宝石、アース、OFF データ優先(パターン1、カラー3) 5秒	207
M223	指定外Eメール※2 音、画像、バイブレータ LED 通知時間	ON 宝石、OFF、OFF データ優先(パターン1、カラー3) 5秒	— 宝石、OFF、— — —	ON 宝石、OFF、OFF データ優先(パターン1、カラー3) 5秒	207
M224	お知らせ受信※2 音、バイブレータ LED 通知時間	ON お知らせ通知音、OFF データ優先(パターン1、カラー3) 5秒	— お知らせ通知音 — —	ON お知らせ通知音、OFF データ優先(パターン1、カラー3) 5秒	207
M225	Cメール受信※2 音、画像、バイブレータ LED 通知時間	ON 爽やかなメル着、OFF、OFF データ優先(パターン1、カラー3) 5秒	— 爽やかなメル着、OFF、— — —	ON 爽やかなメル着、OFF、OFF データ優先(パターン1、カラー3) 5秒	207
M226	おしゃべり※2 音、画像、バイブレータ LED 通知時間	ON 爽やかなメル着、OFF、OFF データ優先(パターン1、カラー3) 30秒	— 爽やかなメル着、OFF、— — —	ON 爽やかなメル着、OFF、OFF データ優先(パターン1、カラー3) 30秒	207
M23	効果音	—	—	—	208
M231	キー操作音	Level1、ピポパ	—	Level1、ピポパ	208
M232	OK効果音	Level1	—	Level1	208
M233	NG効果音	Level1	—	Level1	208
M234	オープントーン※2	Level1、木琴	—、木琴	Level1、木琴	209
M235	クローズトーン※2	Level1、木琴	—、木琴	Level1、木琴	209
M24	ウェイクアップ※2 音、画像、バイブレータ LED	ON クリスタル、ウェイクアップアニメ、OFF データ優先(パターン1、カラー3)	— クリスタル、ウェイクアップアニメ、— —	ON クリスタル、ウェイクアップアニメ、OFF データ優先(パターン1、カラー3)	209
M25	パワーオフ※2 音、画像、バイブレータ LED	ON クリスタル、パワーオフアニメ、OFF データ優先(パターン1、カラー3)	— クリスタル、パワーオフアニメ、— —	ON クリスタル、パワーオフアニメ、OFF データ優先(パターン1、カラー3)	209
M26	通話品質アラーム	ON	—	ON	209
M27	受話音量調節	Level6	—	Level6	209
M28	呼出バイブ	OFF	—	OFF	210

※1：自局電話番号とマイアドレスは消去されません。
※2：メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。

番号	機能名称	機能リセット (→P221)	メモリリセット (→P221)	オールリセット (→P221)	ページ
M31	メインディスプレイ	—	—	—	210
M311	待受画面※1 壁紙、時計	 アース、時計	 アース、時計	 アース、時計	211
M312	スクリーンセーバ	OFF	—	OFF	212
M313	メール接続画面※1	ON、コスモ	—、コスモ	ON、コスモ	213
M314	ＥＺ接続画面※1	ON、コスモ	—、コスモ	ON、コスモ	213
M315	節電設定	1分	—	1分	213
M32	サブディスプレイ	—	—	—	213
M321	画面設定※1	テーマ時計(サイバー)	テーマ時計(サイバー)	テーマ時計(サイバー)	213
M322	発信者表示	ON	—	ON	214
M323	通知表示	ON	—	ON	214
M324	通話中画面	OFF	—	OFF	214
M33	照明	—	—	—	215
M331	通常画面	ON、10秒	—	ON、10秒	215
M332	メール画面	ON、10秒	—	ON、10秒	215
M333	EZweb画面	ON、10秒	—	ON、10秒	215
M34	文字サイズ設定	—	—	—	215
M341	入力文字	標準	—	標準	215
M342	メール表示	標準	—	標準	215
M343	EZweb表示	小さめ	—	小さめ	215
M344	アドレス帳一覧	標準	—	標準	215
M345	電話番号入力	標準	—	標準	215
M35	文字フォント設定	標準	—	標準	216
M36	配色設定	ホワイト	—	ホワイト	216
M37	通話イルミネーション	OFF	—	OFF	216
M38	キー照明節電	ON	—	ON	216
M42	発番号通知	自動付加なし	—	自動付加なし	217
M431	オートロック	OFF	—	OFF	218
M432	ダイヤル発信	OFF	—	OFF	218
M433	アドレス帳	OFF	—	OFF	218
M434	メール	OFF	—	OFF	218
M435	EZweb	OFF	—	OFF	218
M436	シークレット	OFF	—	OFF	218
M44	着信拒否	OFF	OFF(指定番号拒否※2)	OFF	219
M45	ワンコールカット機能	OFF、3秒	—	OFF、3秒	42
M51	文字入力	—	—	—	227
M511	入力設定 入力方式設定 入力予測設定	— 携帯電話方式 ON	— — —	— 携帯電話方式 ON	227
M512	定型文編集	—	初期化	初期化	228
M513	顔文字編集	—	初期化	初期化	228
M514	ユーザ辞書編集	—	消去	消去	229
M515	ダウンロード辞書	設定クリア	消去	消去	229
M52	エニーキーアンサー	ON	—	ON	230
M53	市外局番メモリ	—	OFF(消去)	OFF(消去)	230
M54	開閉通話設定	なし	—	なし	230
M55	通信	—	—	—	231
M551	通信モード	Packet	—	Packet	231
M552	通信速度	高速	—	高速	231
M56	ぶるっとチェック	ON	—	ON	235
M57	Set Language	日本語	—	日本語	235

※1：メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。
※2：指定番号リストに登録されている番号も消去されます。

次ページへ

番号	機能名称	機能リセット（→P221）	メモリリセット（→P221）	オールリセット（→P221）	ページ
M61	簡易留守メモ	OFF、10秒	—	OFF、10秒	42
M62	応答メッセージ	標準	標準※1	標準	43
M63	ボイスデータ操作	—	消去	消去	179
M64	マナーモード設定／オリジナルマナー スピーカ音量、バイブレータ 簡易留守メモ 効果音	OFF OFF、ON OFF(標準) OFF	— —、— — —	OFF OFF、ON OFF(標準) OFF	235
M65	電波OFFモード	OFF	—	OFF	237
M66	おうちモード	OFF	—	OFF	237
M67	サイドキー操作	有効	—	有効	179
M71	自動時刻補正	ON	—	ON	238
M72	オートパワーON	OFF(消去)	—	OFF(消去)	238
M73	オートパワーOFF	OFF(消去)	—	OFF(消去)	238
M826	転送先登録	—	消去	消去	247
	簡易電卓 チップ率設定 換算レート設定	— 0% 初期値	— — —	— 0% 初期値	172 52 52
	カウントダウンタイマ※2 時間設定 アラーム音 アラーム通知画像 バイブレータ アラーム／マナー優先設定	OFF 1分後 アラーム音 アラーム画像 OFF アラーム優先	— — アラーム音 アラーム画像 — —	OFF 1分後 アラーム音 アラーム画像 OFF アラーム優先	172
	目覚まし※2 アラーム名 アラーム時刻 繰り返し スヌーズモード スヌーズ音 アラーム音 アラーム通知画像 バイブレータ アラーム／マナー優先設定	OFF 初期化 0：00 なし OFF アラーム音 アラーム音 アラーム画像 OFF アラーム優先	— — — — — アラーム音 アラーム音 アラーム画像 — —	OFF 初期化 0：00 なし OFF アラーム音 アラーム音 アラーム画像 OFF アラーム優先	173
	with Donald!	OFF	—	OFF	178
	一括最大設定	OFF	—	OFF	178
	グローバル機能 エリア設定 国際アクセス番号 日本時間表示 エリアコード登録	— 日本 初期化 OFF —	— — — — 消去	— 日本 初期化 OFF 消去	— 48 48 51 49
	ジャンプメニュー登録データ	—	with Donald! 和英・英和辞書 全文字サイズ	with Donald! 和英・英和辞書 全文字サイズ	201
	発信履歴データ	—	消去	消去	29
	着信履歴データ	—	消去	消去	40
	拒否履歴データ	—	消去	消去	40
	送信メール履歴データ	—	消去	消去	109
	受信メール履歴データ	—	消去	消去	109
	通話音声メモ	—	消去	消去	34
	Myボイス録音データ	—	消去	消去	179
	簡易留守メモ録音データ	—	消去	消去	42
	サブLCD通知表示	消去	消去	消去	17、18
	文字入力の学習メモリ	—	初期化	初期化	—
	カレンダー休日設定	—	—	2003年は 日・祝日 他の年は日曜	183
	カレンダー登録	初期化	初期化	初期化	93
	アドレス帳	電話帳ソート順	消去	消去	61

※1：オリジナル1、2を設定中はリセットされ録音データも消去されます。
※2：メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。

番号	機能名称	機能リセット（→P221）	メモリリセット（→P221）	オールリセット（→P221）	ページ
	グループ編集	—	初期化※1	初期化	67
	スケジュール	—	消去	消去	185
	タスクリスト	—	消去	消去	191
	メモ帳	—	消去	消去	195
	ダイヤルメモ	—	消去	消去	35
	英単語クイズ	—	ランキング消去	ランキング消去	50
カメラ撮影	ズーム	ズーム±0	ズーム±0	ズーム±0	116
	フレーム	なし	なし	なし	119
	セルフタイマー	OFF	OFF	OFF	120
	明るさ	オート	オート	オート	116
	ホワイトバランス	オート	オート	オート	116
	日付スタンプ設定	なし	—	なし	121
	シャッター音（静止画）	カシャ	—	カシャ	121
	シャッター音（動画）	ピピッ	—	ピピッ	121
	特殊効果	なし	なし	なし	119、124
	消音	ボイスON	ボイスON	ボイスON	127
	録画時間	5秒	—	5秒	126
	ちらつき軽減	OFF	OFF	OFF	127
	ライト／フラッシュ（静止画）	OFF／オート	OFF／オート	OFF／オート	117
	ライト（動画）	OFF	OFF	OFF	117
	ディスプレイ切替	メインLCD	メインLCD	メインLCD	117
	シーンセレクト（静止画）	ノーマルシーン	ノーマルシーン	ノーマルシーン	120
	撮影モード	ケータイ用	—	ケータイ用	122
	連写モード	OFF	OFF	OFF	121
Eメール	受信ボックス	—	消去	消去	88
	送信ボックス	—	消去	消去	85
	送受信ボックス1行／3行表示	1行表示(名前)	—	1行表示(名前)	94
	フォルダ／全メール切り替え	フォルダ表示	フォルダ表示	フォルダ表示	88
	メール自動受信	ON	—	ON	72
	メール受信方法	全受信	—	全受信	72
	添付自動受信	すべてON※2	—	すべてON※2	72
	添付クイック再生	ON	—	ON	73
	インライン再生	すべてON	—	すべてON	73
	返信先アドレス	OFF（消去）	—	OFF（消去）	74
	差出人名称	OFF（消去）	—	OFF（消去）	74
	冒頭文	OFF（消去）	—	OFF（消去）	74
	署名	OFF（消去）	—	OFF（消去）	74
	返信メール引用	ON	—	ON	74
	アドレス変更送信 送信時変更 基本アドレス フォトメール便送信 マイ絵文字送信 お手軽絵文字送信	 ON 初期値 初期値 初期値 初期値	 — — — — —	 ON 初期値 初期値 初期値 初期値	75
	文字サイズ設定	標準	—	標準	93
	振り分け登録	—	消去	消去	88
	フォルダ名	—	初期化	初期化	89
Cメール	受信ボックス	—	消去	消去	103
	送信ボックス	—	消去	消去	102

※1：メモリリセットの「アドレス帳グループ」を選択した場合は選択したグループNo.を初期化します。
※2：各種データの初期値は、静止画：20KB、音声：20KB、動画：30KB、装飾データ：10KBです。

次ページへ

番号	機能名称	機能リセット（→P221）	メモリリセット（→P221）	オールリセット（→P221）	ページ
	送受信ボックス/おしゃべり履歴でのリスト表示形式	1行表示（名前）	ー	1行表示（名前）	94
	おしゃべり履歴	ー	消去	消去	108
	フォルダ/全メール表示設定	フォルダ表示	フォルダ表示	フォルダ表示	88
	署名	OFF（クリア）	ー	OFF（クリア）	99
	文字サイズ設定	標準	ー	標準	93
	振り分け登録	ー	消去	消去	88
	フォルダ名	ー	初期化	初期化	89
	蓄積機能	選択蓄積	ー	選択蓄積	99
	おしゃべり中バイブ	ON	ー	ON	100
	受信フィルター 指定番号 非通知 Eメール通知	ー OFF OFF OFF	ー OFF（消去※1） ー ー	ー OFF OFF OFF	100
EZweb	キャッシュ	消去	消去	消去	142
	お気に入りリスト	ー	消去	消去	143
	画面メモリスト	ー	消去	消去	141
	添付データ設定	再生する	ー	再生する	144
	ページスクロール設定	1行	ー	1行	145
	タイトル表示設定	表示しない	ー	表示しない	145
	履歴クリア設定	自動設定しない	ー	自動設定しない	145
	タイムアウト設定	30秒	ー	30秒	145
	一発ジャンプ設定	SANYOケータイプラネット※2 http://www.stel-web.com/ezweb/	SANYOケータイプラネット http://www.stel-web.com/ezweb/	SANYOケータイプラネット http://www.stel-web.com/ezweb/	146
	文字サイズ設定	小さめ	ー	小さめ	145
	EZ音量設定	Level3	ー	Level3	145
データフォルダ	データ	ー	消去	消去	ー
	ユーザフォルダ内サブフォルダ名称	ー	初期化	初期化	148
	表示方法切替	9枚表示	ー	9枚表示	152
	プレイヤーデザイン	初期化	ー	初期化	153

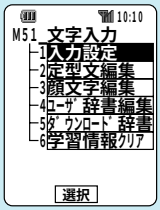
※1：指定番号リストに登録されている番号も消去されます。
※2：「お気に入り選択」、「手動設定」の登録内容は消去されません。

ユーザー補助（M5）

［M51］文字入力の補助機能を設定する

文字入力の方法をポケベル型の入力方法に変更したり、文字入力時の予測入力を設定します。

メインメニュー → 5 → 1



［M511］入力方式／入力予測機能を設定する

お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

1 メインメニュー → 5 → 1 → 1

入力方式を選択する

2 「入力方式設定」を選択 → 選択 → 入力方式を選択 → 設定

携帯電話方式：携帯電話文字入力方式を設定する

ポケベル方式：ポケベル型文字入力方式を設定する

入力予測を設定する

2 「入力予測設定」を選択 → 選択 →「ON」を選び 設定

お知らせ

■ ポケベル型入力モードに設定すると、文字入力で全角文字を入力したい場合は 文字 を押して 漢字 、ｱｲ、ｶﾅ、ｶﾅ のいずれかを、半角文字を入力したい場合は、ｱｲ、ｶﾅ、ｶﾅ のいずれかを選択します。ただし、Eメール作成においては、半角のカタカナは入力できません。

ポケベル型文字入力表

2桁目

1桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&	🐱	☎	👼
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃	ｽﾍﾟｰｽ	♥	ｽﾍﾟｰｽ
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

（漢字、ｶﾅ 点灯時）

※ ｶﾅ の点灯時は、■ の部分のみ入力可能です。
※ 🐱、☎、👼、♥、はCメールのメッセージ作成時のみ入力できます。
※「゛」、「゜」は単独では入力できません。
※ 入力表以外の記号や絵文字も入力できます。（→P163）

2桁目

1桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	A	B	C	D	E
2	カ	キ	ク	ケ	コ	F	G	H	I	J
3	サ	シ	ス	セ	ソ	K	L	M	N	O
4	タ	チ	ツ	テ	ト	P	Q	R	S	T
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	U	V	W	X	Y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	Z	?	!	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&	🐱	☎	👼
8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	＃	ｽﾍﾟｰｽ	♥	ｽﾍﾟｰｽ
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

（ｱｲ または ｶﾅ 点灯時）

※ ■ 部分の記号はCメールのメッセージ作成時のみ入力できます。
※ ｱｲ の点灯時は、すべて半角で入力されます。また ■ の部分は半角スペースが入力されます。
※ ｶﾅ の点灯時は、「゛」、「゜」は単独では入力できません。
※ 入力表以外の記号や絵文字も入力できます。（→P163）

次ページへ

ポケベル型文字入力表

2桁目

1桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	A	B	C	D	E
2	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	F	G	H	I	J
3	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	K	L	M	N	O
4	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	P	Q	R	S	T
5	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	U	V	W	X	Y
6	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	Z	?	!	ﾊｰﾄ	／
7	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	¥	&	絵	絵	絵
8	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	（	）	ﾊｰﾄ	＊	＃	ﾊｰﾄ	絵	ﾊｰﾄ
9	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	1	2	3	4	5
0	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	6	7	8	9	0

（漢、10g 点灯時）

※ ■ の部分の記号はCメールのメッセージ作成時のみ入力できます。
※ 10g 点灯時はすべて半角で入力されます。また ■ の部分は半角スペースが入力されます。
※ 入力表以外の記号や絵文字も入力できます。(→P163)

2桁目

1桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	a	b	c	d	e
2	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	f	g	h	i	j
3	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	k	l	m	n	o
4	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	p	q	r	s	t
5	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	u	v	w	x	y
6	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	z	?	!	ﾊｰﾄ	／
7	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	¥	&	絵	絵	絵
8	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	（	）	ﾊｰﾄ	＊	＃	ﾊｰﾄ	絵	ﾊｰﾄ
9	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	1	2	3	4	5
0	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	ﾊｰﾄ	6	7	8	9	0

（ｶﾅ、10g 点灯時）

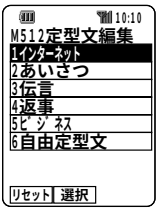
※ ■ の部分の記号はCメールのメッセージ作成時のみ入力できます。
※ 10g 点灯時はすべて半角で入力されます。また ■ の部分は半角スペースが入力されます。
※ 入力表以外の記号や絵文字も入力できます。(→P163)

［M512］定型文、［M513］顔文字を編集する

・［M512］ 編集可能な定型文が57件用意されています。ひとつの定型文につき全角で最大32文字（半角で最大64文字）入力できます。
・［M513］ 編集可能な顔文字が35件用意されています。ひとつの定型文につき全角で最大7文字（半角で最大14文字）入力できます。

〈例〉定型文編集を選択した場合

1 メインメニュー → 5 JKL な → 1 .@ あ → 2 ABC か



＜定型文項目画面＞

2 **項目を選択 → 選択**

選択した項目の定型文一覧が表示されます。
内容については、定型文一覧（→P168）顔文字一覧（→P166）をご参照ください。

3 **定型文を選択 → 編集**

直接、定型文No.を入力して指定することもできます。
文字入力のしかたはP160をご参照ください。

4 **定型文を入力 → OK**

ご注意

■ 定型文や顔文字を編集中に着信などで操作が中断された場合は入力中のデータが一時的に保護されます。(→P59)

お知らせ

■ インターネット項目の1は、EZwebの初期設定（→P26）をおこなうと表示されます。また、項目0（お客様の電話番号）、1、2は編集できません。

編集した定型文をリセットする

1 **定型文項目画面(→上記)で リセット → ロックNo.(4桁)を入力**

2 **「YES」を選択 → OK**

お知らせ

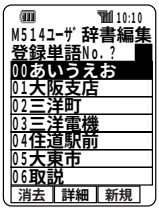
■1件ずつリセットするには、定型文や顔文字の入力画面で、(マナー)(クリア)を長押し（約1秒以上）して入力されている文字をすべて消去します。さらに OK を押すと、お買い上げ時の状態に戻ります。

［M514］よく使う言葉や単語を登録する

よく使う言葉や漢字をユーザ辞書に登録しておくことができます。文字入力するときに長い言葉などを短い文字で登録しておくと便利です。100件登録することができます。

〈例〉「さんよう」を「三洋電機」と漢字変換させるよう登録する

1 メインメニュー → 5JKL な 1 @ あ 4GHI た



＜単語一覧画面＞

詳細 を押すか、または登録No.を入力して登録されている内容を確認できます。

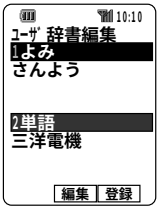
2 新規

3 「よみ」を入力 → OK

「よみ」入力画面が表示されます。
ひらがなのみ全角で最大20文字入力できます。

4 単語を入力 → OK

全角で最大20文字（半角で最大40文字）入力できます。



5 登録

ご注意

■ 新規 を押したときにすでに100件登録済の場合は上書きするかどうかのメッセージが表示されます。「YES」を選択し OK を押した後、上書きするデータを選択して 選択 を押すと、新規登録画面が表示されます。

ユーザ辞書に登録している単語を消去する

1 単語一覧画面(→左記)で 消去

2 消去方法を選択 → OK

1件消去 ：1件のみ消去する
選択消去 ：消去する単語を選択して消去する
全件消去 ：すべての単語を消去する
1件のみ消去する場合は、消去したい単語を選択しておきます。
以降の操作は、P66をご参照ください。

［M515］ダウンロードした辞書を登録する

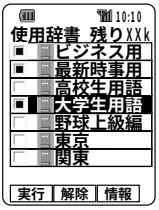
EZwebでダウンロード（→P134）した辞書データを登録します(最大64KBまたは5件)。登録した辞書は文字入力の入力予測の際に変換候補として表示されます。お買い上げ時には辞書データはありません。EZwebでダウンロードしてから、登録してください。

1 メインメニュー → 5JKL な 1 @ あ 5JKL な

辞書データの一覧が表示されます。
登録中のデータはオレンジ色でタイトル表示されます。

2 設定 → 辞書を選択 → 選択

すでに辞書として設定しているデータは辞書名の表示色が異なります。



情報 ：ファイルサイズや辞書タイプなどの詳細が表示されます。(→P153)

選択を解除するには選択されているデータを選択し 解除 を押します。
複数選択する場合は手順2を繰り返しおこないます。

次ページへ

3 実行

4 「YES」を選択 → OK

ご注意

■ 手順 2 で選択した辞書データが 64KB を超えた場合や 6 件以上選択した場合は辞書の設定ができません。

［M516］学習情報を消去する

文字入力時の予測候補や文節区切りを初期状態に戻したい場合などに使用します。学習情報は、メモリリセット（→P221）やオールリセット（→P221）でも消去できます。

1 メインメニュー → 5 JKL な 1 あ 6 MNO は

2 「YES」を選択 → 選択

3 ロックNo.を入力

［M52］着信時に数字キーなどで応答する

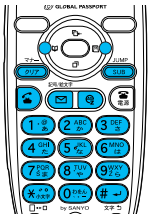
電話がかかってきた時に、数字キーなどを押して電話を受けることができます。（エニーキーアンサー）
お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

1 メインメニュー → 5 JKL な 2 ABC か

2 「ON」を選択 → 設定

ご注意

■ エニーキーアンサーが有効なキーは、右図青色のキーです。



［M53］よくかける市外局番を登録する

よく電話をかける地域の市外局番は、市外局番メモリに登録しておくと便利です。［市外局番メモリ］
au電話から一般電話にかけるには、必ず市外局番からダイヤルする必要がありますが、市外局番メモリ設定時は市内局番からダイヤルして を押せば、自動的に登録されている市外局番が付加されて電話がかかります。
お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

1 メインメニュー → 5 JKL な 3 DEF さ

2 「ON」を選択 → 設定 → 市外局番を入力 → OK

すでに登録されている市外局番がある場合は入力画面にその番号が表示されます。
1 桁目に 0 以外の数字は入力できません。
入力中の修正については P28 をご参照ください。

ご注意

■ エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は登録できません。

■ 0 から始まる 2～5 桁までの市外局番を 1 件だけ登録できます。

■ 4 桁以下の電話番号または電話番号の先頭の数字が 0、1（「184／186」は除く）、＊、＃の場合、登録した市外局番は付加されません。

■ 登録した市外局番とあわせて 36 桁まで発信できます。

［M54］A1303SA を開いた／閉じたときの動作を設定する

電話がかかってきたときに A1303SA 本体を開くことで電話を受けたり、通話中に閉じることで電話を切ることができます。（開閉通話設定）
お買い上げ時の設定は、P223 をご参照ください。

1 メインメニュー → 5 JKL な 4 GHI た

2 **動作を選択 →** 設定

開通話／閉終話：本体を開けることで電話を受け、閉じることで電話を切る
開けたら通話　：本体を開けることで電話を受け、閉じることで通話を保留にする
閉じたら終話　：本体を閉じることで電話を切る
なし　　：機能を無効にする
ただし、閉じたときは通話を保留にする

お知らせ

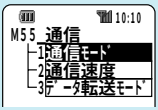
■「開けたら通話」または「なし」設定時は、通話中に本体を閉じることで「もうしわけありませんが、しばらくお待ちください。」というメッセージが流れ、通話保留となります。また、通話音声メモの録音中に本体を閉じた場合にも、録音の動作を終了し、通話保留に切り替わります。

■スイッチ付イヤホンマイク（別売）またはステレオイヤホンマイク（別売）接続時は、この機能は働きません。

[M55] 通信関連の設定をする

USBケーブル、PacketOneカード（いずれも別売）などを使用して、パソコンなどでデータ通信をおこなうことができます。(操作方法の詳細については、USBケーブル、PacketOneカードなどの説明書をご参照ください。)

メインメニュー → 5 JKL な 5 JKL な



[M551] 通信モードを設定する

お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

1 メインメニュー → 5 JKL な 5 JKL な 1 @ あ

2 **「Packet」または「Async／Fax」を選択 →** 設定

ご注意

■エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合はご利用になれません。

[M552] 通信速度を設定する

お買い上げ時の設定は、P223をご参照ください。

1 メインメニュー → 5 JKL な 5 JKL な 2 ABC か

2 **「高速」または「標準」を選択 →** 設定

通信モード設定がAsync/Faxモードの場合は、通信速度のどちらを設定しても、最高14.4kbpsで通信されます。

ご注意

■「エリア設定」（→P48）を「日本」以外に設定している場合はご利用になれません。

■EZwebおよび高速パケットサービスのお申し込みをされていないお客様は、通信速度設定を「標準」に変更してください。「高速」のままですとPacket通信（インターネット接続、LAN接続等）ができません。

■A1303SAは電波を利用しているため、電波状態の悪い地域では、データ送受信に影響を受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

■移動しながらデータの送受信をおこなう場合、電波の状態によりデータの送受信に影響を受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

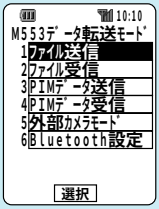
■実効通信速度（スループット）はお使いになる環境（ネットワークの混雑状況など）や通信相手（相手先モデムの性能）によって変わります。

■データ通信中は、通信モード設定の変更はできません。

[M553] 外部機器（パソコンなど）とデータ通信する

A1303SAと外部機器などを、データ通信用機器を利用して接続します。(接続方法などは、データ通信用機器付属の説明書をご参照ください。)

メインメニュー → 5 JKL な 5 JKL な 3 DEF さ



次ページへ

ファイル（データ）を他の機器へ送信する

1 メインメニュー → 5 JKL な 5 JKL な 3 DEF さ 1 @ あ

送信先の機器に接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **フォルダを選択 → 選択**

送信可能なファイルの一覧が表示されます。
再生 を押すと、選択されているファイルを確認できます。マナー クリア を押すと一覧に戻ります。

3 **送信 → 送信方法を選択 → OK**

1 件送信 ：1 件のみ送信する
選択送信 ：送信するファイルを選択して送信する
全件送信 ：すべてのファイルを送信する

1件のみ送信する場合は送信したいファイルを選択しておきます。
「1 件送信」を選択した場合はファイルが送信されます。
「全件送信」を選択した場合は確認メッセージが表示されます。「YES」を選択し OK を押すとファイルが送信されます。

4 **送信するデータを選択 → 選択**

同様の操作を繰り返して複数のファイルを選択できます。
選択済みのファイルを選び 解除 を押すと選択が解除されます。再生 を押してファイルを再生し、確認できます。

5 **実行 →「YES」を選択 → OK**

お知らせ

■ データフォルダから「データ転送」をした場合は以下のような動作になります。

接続できなかったときはその理由が表示されます。

ご注意

■ 著作権保護されているデータなどは送信できません。

■ 手順 2 でプライベートフォルダを選択した場合はロック No. の入力画面が表示されます。正しいロックNo.を入力し、データを表示してください。ただし、全データフォルダを選択した場合、プライベートフォルダのデータは表示されません。

ファイル（データ）を他の機器から受信する

1 メインメニュー → 5 JKL な 5 JKL な 3 DEF さ 2 ABC か

受信可能なファイルの一覧が表示されます。
接続できなかったときやファイルリストが取得できなかったときはその理由が表示されます。

2 **実行 → 受信方法を選択 → OK**

1 件受信 ：1 件のみ受信する
選択受信 ：受信するファイルを選択して受信する
全件受信 ：すべてのファイルを受信する

1件のみ受信する場合は受信したいファイルを選択しておきます。
「1 件受信」を選択した場合はファイルが受信されます。
「全件受信」を選択した場合は確認メッセージが表示されます。「YES」を選択し OK を押すとファイルが受信されます。

3 **受信するデータを選択 → 選択**

同様の操作を繰り返して複数のファイルを選択することができます。
選択済みのファイルを選び 解除 を押すと選択が解除されます。

4 **実行 →「YES」を選択 → OK**

ご注意

■ データフォルダに空きメモリが少ない場合は、データフォルダ内のデータを消去する旨のメッセージが表示されます。受信操作を続行する場合は、「YES」を選択し OK を押して不要なデータを消去してください。

お知らせ

■ 手順 1 で一度に表示できるファイルリストは 100 件までです。受信可能なファイルが 100 件以上あるとき、101 件目以降のファイルリストを表示するには 100 件目のファイルリストで ○ を押します。前 100 件分のファイルを表示するには 101 件目のファイルリストで ○ を押します。

PIMデータを他の機器へ送信する

アドレス帳／スケジュール／タスクリストを他の機器へ送信します。

1 メインメニュー → 5 JKL な 5 JKL な 3 DEF さ 3 DEF さ

送信先の機器に接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **送信するデータの種類を選択 → 実行**

「アドレス帳」、「スケジュール」、「タスクリスト」から選択します。

3 **「YES」を選択 → OK**

PIMデータを他の機器から受信する

他の機器からアドレス帳／スケジュール／タスクリストを受信します。

1 メインメニュー → 5 JKL な 5 JKL な 3 DEF さ 4 GHI た

接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **受信するデータの種類を選択 → 実行**

「アドレス帳」、「スケジュール」、「タスクリスト」から選択します。

3 **「YES」を選択 → OK**

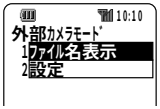
ご注意

■ データフォルダにある受信PIMデータをアドレス帳などに登録する際、A1303SAで登録可能な範囲（電話番号の件数や桁数、文字数など）までが登録できます。

デジタルカメラの画像ファイルを受信する

接続したデジタルカメラから静止画ファイルを受信して表示させたり、A1303SAのデータフォルダに保存できます。（出力可能な画像サイズ／フォーマットの静止画ファイルのみ）また、デジタルカメラ内のファイルを消去することもできます。（接続方法などはデジタルカメラの説明書をご参照ください。）

1 メインメニュー → 5 JKL な 5 JKL な 3 DEF さ 5 JKL な



<外部カメラモード画面>

2 **「ファイル名表示」を選択 → 選択**

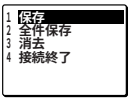
静止画ファイルが表示されます。
接続できなかった場合はその理由が表示されます。

3 **表示**

選択している静止画を表示できます。 を押して別の静止画を表示させることもできます。静止画を表示する必要がなければ メニュー を押してください。手順4へ進みます。

著作権保護されている静止画などは、表示できません。

4 **メニュー**



5 **「保存」を選択 → OK**

選択したファイルを保存します。
取得した静止画ファイルをすべて保存する場合は、「全件保存」を選択します。

「接続終了」を選択し OK を押すと、接続を終了するかどうか、確認のメッセージが表示されます。「YES」を選択し OK を押すと、外部カメラモード画面に戻ります。「消去」については、P234をご参照ください。

全件保存をおこなった場合は自機エラー／相手機エラーの件数も表示します。

ご注意

■ 著作権保護されているデータなどは保存できません。

■ 選択した静止画の情報量が、データフォルダの容量より多い場合は保存できません。

■ データフォルダに空きメモリが少ない場合は、データフォルダ内のデータを消去する旨のメッセージが表示されます。画像ファイルを受信する場合は、「YES」を選択し OK を押し、データフォルダ内の不要なデータを消去してください。

■ 「保存中止：クリアキー」が表示されないことがあります。この場合は保存の中止ができません。

次ページへ

お知らせ

■一度に表示できるファイルリストは100件までです。受信可能なファイルが100件以上あるとき、101件目以降のファイルリストを表示するには100件目のファイルリストで ○ を押します。前100件分のファイルを表示するには101件目のファイルリストで ○ を押します。

■デジタルカメラ内のファイルを消去する

接続したデジタルカメラの中の静止画ファイルを消去できます。

1 **P233手順4の画面で「消去」を選択 → OK**

1件のみ消去する場合は消去したいファイルを選択しておきます。

2 **「1件消去」または「全件消去」を選択 → OK**

「全件消去」を選択した場合はメッセージが表示されます。消去するには「YES」を選択し OK を押してください。

■受信する静止画ファイルの画像サイズとフォーマットを指定する

1 **外部カメラモード画面(→P233)で「設定」を選択 → 選択**

接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **ファイル形式を選択 → 選択**

デジタルカメラがサポートしている画像サイズとファイル形式が表示されます。
ファイル形式は以下のとおりです。
「PNG」：PNG
「JPG」：JPEG
「YC」　：YCraw
「RGB」：RGBraw

お知らせ

■A1303SAではファイル形式「PNG」と「JPG」が保存可能です。

■A1303SAで表示できないファイル形式を選択した場合は選択できない旨を表示します。

Bluetooth（パスキー／機器名）を設定する

au電話対応のBluetooth機器（Bluetoothアダプタなど）を使用して、他のBluetooth機器（パソコン等）とデータの送受信（Bluetooth通信）をするための設定をおこないます。パスキーを変更したり、Bluetooth機器の機器名の表示・変更やデバイスアドレスの表示をおこなうことができます。接続方法については、Bluetooth機器の取扱説明書をご参照ください。

1 メインメニュー → 5 5 3 6

2 **項目を選択 → 設定**

接続できなかったときはその理由が表示されます。
パスキー変更：パスキーを変更する
機器名変更　：機器の名前を変更する

■「パスキー変更」を選択した場合

3 **ロックNo.(4桁)を入力 → パスキー(4桁)を入力 → OK**

■「機器名変更」を選択した場合

3 **編集**

機器名は全角で最大12文字（半角で最大24文字）まで入力できます。文字入力のしかたはP160をご参照ください。

4 **新しい名前を入力 → OK**

ご注意

■Bluetooth通信は、無線通信のためデータ通信料金はかかりません。

お知らせ

■表示されているデバイスアドレスを変更することはできません。

[M56] 未確認通知を振動でお知らせする

A1303SAを閉じた状態でサイドキー（シャッターメモ）を押すと未確認の着信、受信メール、簡易留守メモ、スケジュール、タスクアラームなどがあることやサーバにメールが届いた通知があることを振動でお知らせします。（ぶるっとチェック）

1 メインメニュー → 5 JKL な 6 MNO は

2 「ON」を選択 → 設定

[M57] 画面表示を英語にする

A1303SAの画面表示を英語に切り替えます。（Set Language）

1 メインメニュー → 5 JKL な 7 PQRS ま

2 「English」を選択 → Set

「日本語」を選択すると、画面表示が日本語に戻ります。

留守メモ／マナー（M6）

[M61] 簡易留守メモを設定する

P42をご参照ください。
お買い上げ時の設定は、P224をご参照ください。

[M62] 簡易留守メモの応答メッセージを選択する

簡易留守メモの応答メッセージを選択します。
P43をご参照ください。
お買い上げ時の設定は、P224をご参照ください。

[M63] ボイスデータを再生／消去する／Myボイスを録音する

P179をご参照ください。

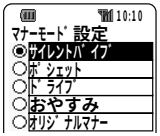
[M64] マナーモードの内容を設定する

5種類のマナーモードの中から設定できます。そのときにマナーモードが有効になる期間（タイマモード）を設定します。また、自分でマナーモードの内容を設定することもできます。設定したマナーモードを起動させるには、P44をご参照ください。
お買い上げ時の設定は、P224をご参照ください。

1 メインメニュー → 6 MNO は 4 GHI た

次ページへ

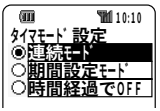
2 「ON」を選択 → 設定



＜マナーモード選択画面＞

「オリジナルマナー」を選択すると 編集 が表示され内容を設定できます。(→右記)

3 マナーモードを選択 → 設定



連続モード　：手動で解除するまで有効なマナーモードを設定する
期間設定モード　：指定した開始時刻と終了時刻の間だけマナーモードを設定する
時間経過で OFF：設定後から指定した時間が経つと自動的にマナーモードが解除される

4 タイマモードを選択 → 設定

「連続モード」を選択した場合は操作はここで終わりです。

「期間設定モード」を選択した場合

5 開始時刻を入力 → 設定 → 終了時刻を入力 → 設定

で入力することもできます。

「時間経過で OFF」を選択した場合

5 時間を入力 → 設定

マナーモードが解除されるまでの時間を 001 ～ 999 分まで入力できます。
で入力することもできます。

ご注意

■ 安全のため、車を運転する際はあらかじめドライブモードを設定してください。

■「時間経過で OFF」モード設定中に、本体の電源を切っていても、タイマの時間は経過しています。

お知らせ

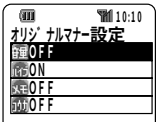
■「期間設定モード」に設定した場合はマナーモードを解除する(→上記)まで、毎日同じ時刻に起動します。

■ マナーモードの内容(オリジナルマナー以外)については P44 をご参照ください。

自分でマナーモードの内容を設定する

オリジナルマナーモードはスピーカ音量・バイブレータ・簡易留守メモ設定・効果音を自分で設定できます。

1 マナーモード選択画面(→左記)で「オリジナルマナー」を選択 → 編集



スピーカ音量を設定する

2 (スピーカ音量)を選択 → 設定 → 音量を調節 → 設定

バイブレータを設定する

3 (バイブレータ)を選択 → 設定 → 「ON」を選択 → 設定

バイブレータを設定しない場合は「OFF」を選択します。

簡易留守メモを設定する

4 (簡易留守メモ)を選択 → 設定 → 「ON」を選択 → 設定

設定を解除するには「OFF」を選択し手順 6 へ進んでください。

5 メッセージを選択 → 設定

お知らせ

■ メッセージを選択して 再生 を押すと応答メッセージの内容を確認できます。

応答メッセージ	応答メッセージの内容
標準	ただいま電話にでることができません。ピーという発信音の後に 20 秒以内でお名前、連絡先などをお話しください。
ドライブ	ただいま運転中です。電話にでることができません。ピーという発信音の後に、20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください。
おやすみ	ただいまおやすみ中です。電話にでることができません。ピーという発信音の後に、20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください。

効果音を設定する

6 効果音を選択 → 設定 → 「ON」を選択 → 設定

「ON」を設定すると、効果音パターン（→P208）で設定した効果音パターンと音量で効果音が鳴ります。
「OFF」を設定すると、効果音は鳴りません。

7 保存

[M65] 電源が入っているときに電波を出さないようにする

A1303SA本体の電源が入っているときに電波を出さないようにすることができます。（電波OFFモード）
電波OFFモードを「ON」に設定すると、着信を気にすることなくメールを作成することができます。
お買い上げ時の設定は、P224をご参照ください。

1 メインメニュー → 6 MNO は 5 JKL な

2 「ON」を選択 → 設定

ご注意

■電波OFFモードが「ON」に設定されている場合は電話をかける、受ける、EZwebに接続する、メールを送信する、受信するなどの動作がおこなえません。ただし、特定の番号へ電話をかけることができます。（→P218）

お知らせ

■電波OFFモードが「ON」に設定されているときは、ディスプレイに 圏外 が表示されます。（→P12）

[M66] おうちモードを設定する

本体を充電機器（三洋ACアダプタ02、卓上ホルダなど）に接続しているときに、マナーモードを一時的に解除し、あらかじめ設定した着信音量（→P205）で着信をお知らせします。
お買い上げ時の設定は、P224をご参照ください。

1 メインメニュー → 6 MNO は 6 MNO は

2 「ON」を選択 → 設定

お知らせ

■おうちモードを設定中はマナーモードは動作しませんが、充電機器に接続している間にマナーモード設定（→P235）の「期間設定モード」や「時間経過でOFF」で設定した時間を経過するとマナーモードは解除されます。

■おうちモードを設定中に充電機器に接続すると、🏠 が点灯します。（→P13）

[M67] サイドキー操作を設定する

P179をご参照ください。
お買い上げ時の設定は、P224をご参照ください。

時計（M7）

[M71] 日付・時刻を設定する

待受中にディスプレイに表示する時計の日付と時刻を合わせます。（自動時刻補正）
お買い上げ時の設定は、P224 をご参照ください。

1 メインメニュー → 7PQRS → 1

2 **「ON」または「OFF」を選択 →** 設定

ON ：自動で日付と時刻を設定する。「ON」を選択した場合、操作はここで終わりです。
OFF：手動で日付と時刻を設定する。
手順 3 に進みます。

3 **年月日、時刻を入力 →** 設定

すでに日付、時刻が設定されている場合はその日付と時刻が表示されます。
○ でも入力できます。
日付の入力範囲は、2000年1月1日～2099年12月31日です。時刻は24時間表示で入力します。

ご注意

- エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は自動的に「ON」に設定されます。
- 電波が届かない場所では自動設定をおこなった場合は電波を受信した後に自動設定されます。
- 日付・時刻が設定されていない場合は次の機能は設定もしくは表示できません。
  - 各国情報の世界地図表示（→P49）
  - 日本時間表示（→P51）
  - カメラ（→P112）
  - 目覚まし（→P173）
  - スケジュール（→P185）
  - タスクリスト（→P191）
  - 月毎の累積通話時間・累積通話料金目安表示（→P203）
  - 待受画面の時計選択（→P212）
  - スクリーンセーバ（→P212）
  - 節電設定（→P213）
  - サブディスプレイの時計選択（→P214）
  - マナーモードの時間設定（→P235）
  - オートパワーON（→右記）
  - オートパワーOFF（→右記）

お知らせ

- 入力を間違えたときは、○ で修正したい数字にカーソル（■）を移動してから入力し直してください。
  また、マナー クリア を押すと、カーソル位置の数字が消去されます。長押し（約1秒以上）するとすべての数字が消去されアンダーライン表示になります。
- 曜日は自動的に設定されます。
- 設定した日時は電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外しているとリセットされることがあります。その場合、再度、時計設定をおこなってください。
- 月・日および時・分に誤った値（たとえば13月）は入力できません。
- 「ON」を設定した場合、au 電話のサービスエリア内に流れている時刻情報の電波を受信すると、自動的に時刻修正がおこなわれ、正しい時刻が表示されます。

[M72]、[M73] 決まった時刻に電源を入れる／切る

あらかじめ指定した時刻に、自動的に電源を入れるまたは切ることができます。（オートパワーON／オートパワーOFF）
お買い上げ時の設定は、P224 をご参照ください。
〈例〉「オートパワー ON」を設定する場合

1 メインメニュー → 7PQRS → 2ABCか

2 **「ON」を選択 →** 設定 **→ 時刻を入力 →** 設定

ご注意

- オートパワー ON 設定中は毎日同じ時刻に電源が入ります。また、オートパワーOFF設定中は毎日同じ時刻に電源が切れます。必要のないときは設定を解除してください。
- オートパワーONとオートパワーOFFは、同じ時刻を設定できません。

お知らせ

- オートパワーONやオートパワーOFFを日本で設定し、海外へ行った場合は画面に表示されている時間に動作します。
- 通話中やメールの送受信中、EZweb 接続中、簡易留守メモ動作中などに、オートパワーOFFの時刻になった場合は各操作が終了してから電源が切れます。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて 240
お留守番サービス 240
お留守番サービスをご利用になる前に 240
お留守番サービスの開始から停止まで 240
お留守番サービスを開始する 241
お留守番サービスを停止する 242
伝言お知らせ 242
伝言を聞く 243
着信お知らせ 243
応答メッセージを録音／確認／変更する 243
不在通知を設定する 244
お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス） 244
ボイスメール 245
外国語ガイダンスを利用する 245
着信転送サービス 246
［M826］転送先の電話番号を登録する（転送先登録） 247
［M821］応答できない電話を転送する（無応答転送） 247
［M822］話し中にかかってきた電話を転送する（話中転送） 247
［M823］かかってくる電話をすべて転送する（フル転送） 248
［M824］手動で転送する（選択転送） 248
海外の電話に転送する 248
［M825］着信転送サービスを停止する（転送停止） 249
着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス） 249
ご利用料金について 249
割込通話サービス 250
割込通話サービスを開始する／停止する 250
三者通話サービス 251
発信番号表示サービス 252
発信時の操作について（自分の電話番号の通知） 252
番号通知リクエストサービス 253
番号通知リクエストサービスを開始する 253
番号通知リクエストサービスを停止する 253
迷惑電話撃退サービス 254
最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する 254
最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する 254
受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除する 254
通話明細分計サービス 255
データ通信サービス 255
PacketOne（Packet通信サービス） 255
回線交換通信サービス 259

auのネットワークサービスについて

auでは以下のような便利なサービスを提供いたしております。

■ 首都圏／中部圏でご契約のお客様

サービス		ページ
標準サービス	Cメール	98
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	右記
	着信転送サービス	246
	発信番号表示サービス	252
	番号通知リクエストサービス	253
	データ通信サービス	255
有料オプションサービス	割込通話サービス	250
	三者通話サービス	251
	迷惑電話撃退サービス	254
	通話明細分計サービス	255
	高速パケットサービス※	255

※EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。（特別なお申し込みは不要です）

■ 首都圏／中部圏以外でご契約のお客様

サービス		ページ
標準サービス	着信転送サービス	246
	発信番号表示サービス	252
	番号通知リクエストサービス	253
	データ通信サービス	255
有料オプションサービス	Cメール	98
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	右記
	割込通話サービス	250
	三者通話サービス	251
	迷惑電話撃退サービス	254
	通話明細分計サービス	255
	高速パケットサービス※	255

※EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。（特別なお申し込みは不要です）

ご注意

■ オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせは、お客様センターやauショップ等までご連絡ください。

お留守番サービス

首都圏／中部圏でご契約されたお客様は特別なお申し込みは必要ありません。
首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様は別途お申し込みが必要です。

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

- ご契約時は、お留守番サービスは開始状態に設定されます。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外に簡易留守メモ（→P42）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。
- お留守番サービスと着信転送サービス（→P246）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを起動中に、着信転送サービスを開始するとお留守番サービスは自動的に停止します。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（→P253）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ダイヤル発信制限（→P218）が設定されているときは、お留守番サービスの設定を呼び出すことはできません。設定を解除してください。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する（→P241） ▶ 伝言を再生する（→P243） ▶ お留守番サービスを停止する（→P242）

お知らせ

■お留守番サービスでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預りから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預りできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール（→P245）の伝言も含まれます。

■海外に行かれたときのお留守番サービスの操作方法については、「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご参照ください。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 1 4 1

2 → ガイダンスにしたがって操作する

総合案内（141）では、次の機能を利用できます。

- 伝言再生（＝1417）
- 応答メッセージ確認／変更／録音（＝1414）
- 外国語ガイダンスの設定／解除（＝14191／14190）
- 不在通知の設定・解除（＝1610／1611）
- 着信お知らせの開始／停止
- 伝言お知らせの選択／変更

お留守番サービスを開始する

留守番開始1（通話中にかかってきた電話も転送する場合）

1 メインメニュー → 8 1 2
または 1 4 1 1

エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は、メインメニュー → 8 1 2 を押すと「＊68」と表示されます。

2 → ガイダンスを確認 → 留守設定

留守番開始2（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）

1 メインメニュー → 8 1 3
または 1 4 1 3

2 → ガイダンスを確認 → 留守設定

電話がかかってきたときに、au電話の状態が以下の場合にお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

- 無応答転送：電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
- 話中転送　：通話中にかかってきた場合（留守番開始1で設定した場合のみ）
- 選択転送　：着信中に 転送 を押した場合

本設定は、開始操作・サービスとも日本国内のみ有効です。日本でサービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。

ご注意

■着信転送サービスと異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。

■お留守番サービスを開始しているとき電話がかかってきても、電源がON状態であれば、着信音がおよそ20秒間鳴り、この間は電話に出ることができます。

■エリア設定を「日本」以外に設定している場合は、選択転送できません。

お留守番サービスを停止する

1 メインメニュー → 8TUV や 1 あ 4GHI た
または 1 あ 4GHI た 1 あ 0 わん

エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は、メインメニュー → 8TUV や 1 あ 4GHI た を押すと「＊680」と表示されます。

2 電源 → **ガイダンスを確認** → 電源

ご注意

■お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。

■お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

サービス中に電話がかかってくると

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

1 **お留守番サービスで留守応答**

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
電話をかけてきた相手は # を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）手順2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（→P243）は # を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 **伝言を録音**

録音時間は3分以内です。
伝言を録音した後、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 **# を押して録音を終了**

録音終了後、ガイダンスにしたがって以下のキーを押して操作をすることができます。

操　作	押すキー
録音した伝言を再生して、内容を確認します。	1
録音した伝言を「至急扱い」にできます。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。	2
録音した伝言を消去して、取り消します。	9
録音した伝言を消去して、録音し直します。	＊

4 電源

ご注意

■お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

伝言お知らせ

伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴（→P40）で確認することができます。

＜通知されるタイミング＞
・伝言お預かり後
ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

ご注意

■伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴/総件数のみのお知らせ）、「発番情報あり」（伝言の未聴/総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ）の2種類があります。

■「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間ですが、それぞれ保持件数がことなります。「発番情報なし」は1件まで、「発番情報あり」は20件までですが、「発番情報あり」の場合、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。

■ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、総合案内（→P241）で「発番情報なし」へ設定変更することができます。

■伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く

■ 日本国内使用時

1 メインメニュー → 8TUV 1・@あ 1・@あ
または 1・@あ 4GHIた 1・@あ 7PQRSそ

2 📞 → **ガイダンスにしたがって操作**

操　作	押すキー
同じ伝言をもう一度聞く	1・@あ
伝言を保存する	2ABCか
5秒間巻き戻して聞き直す	4GHIた
伝言を一時停止（20秒間）する※1	5JKLな
5秒間早送りして聞く	6MNOは
伝言を消去する	9WXYZら
伝言再生中の操作方法を聞く	0わをん
次の伝言を聞く※2	#↵ 文字⇄
前の伝言を聞く※2	*小文字 □▪□

※1 📞 以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

3 📞 電源

お知らせ

■ エリア設定（→P48）を「日本」以外にしている場合は、メインメニュー → 8TUV 1・@あ 1・@あ を押すと「国際アクセス番号 +81+9044440141」と表示されます。📞 をおすと総合案内（→P241）に接続され、伝言を聞くことができます。

■ 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。

■ 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。

■ 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール（→P245）でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（→P40）で確認することができます。

＜通知されるタイミング＞
・相手の方が伝言を残さず電話を切った後
ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

ご注意

■ 着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合は、au電話に転送前の着信履歴が残ってしまいます。

■ 電話番号通知のない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知であっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。

■ 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。ただし、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。

■ ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、総合案内（→P241）で「着信お知らせ無し」へ設定変更することができます。

応答メッセージを録音／確認／変更する

現在設定している応答メッセージの内容を確認／変更／録音／スキップ禁止などの設定をおこなうことができます。

1 メインメニュー → 8TUV 1・@あ 5JKLな
または 1・@あ 4GHIた 1・@あ 4GHIた

次ページへ

2 → ガイダンスにしたがって操作

- すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  → 1 → 3分以内で応答メッセージを録音 → # → # → 終了
- 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  → 2 → 10秒以内で名前を録音 → # → # → 終了
- 設定されている応答メッセージを確認する
  → 3 → 応答メッセージを確認 → 終了

お知らせ

- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
- ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。
- 通常は、電話をかけてきた方が # を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いてほしい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知を設定する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 メインメニュー → 8 → 1 → 5
または 1 → 4 → 1 → 4

2

3 **蓄積停止メッセージを録音**
→ 7 → 3分以内で応答メッセージを録音 → # → #

4

5 1 → 6 → 1 → 0 →
お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスが流れます。

6

不在通知を解除する

1 1 → 6 → 1 → 1

2
お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスが流れます。

3

ご注意

- 本機能ご利用後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

■ 日本国内使用時

1 0 → 9 → 0 → 4 → 4 → 4 → 4 → ××××
に電話をかける

上記××××は、サービスの使用目的によって下記のようになります。
総合案内（伝言再生など）：「0141」
お留守番サービスの開始：「1411」／「1413」
お留守番サービスの停止：「1410」
伝言再生：「1417」

2 **自分のau電話番号を入力 → #**

3 **暗証番号（4桁）を押す → #**

4 **ガイダンスにしたがって操作**

ご注意

- 操作をおこなう場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違うと、通話は中断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作をおこなうことはできません。

ボイスメール

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

A1303SAからボイスメールを送る

1 1・@あ 6MNOは 1・@あ 2ABCか ＋[送信先のau電話番号]を入力

2 📞 → ガイダンスにしたがって伝言を録音

その他の電話からボイスメールを送る

1 0 9 0 4 4 4 4 0 0 0 1 に電話をかける

2 ガイダンスにしたがって伝言を録音

お知らせ

■ボイスメールでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり(保存)時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

お知らせ

■ボイスメールを送信したときに相手が電話に出ることはありません。

ボイスメールを再生する

ボイスメールを預かると、お留守番サービスの伝言と同様に、通知音と文字でお知らせします。(→P242)
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」(→P243)と同じ手順で再生してください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する(遠隔操作サービス)

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスを遠隔操作する」(→P244)と同じ手順で操作してください。

外国語ガイダンスを利用する

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語(英語)／日本語に切り替えることができます。

外国語(英語)ガイダンスに切り替える

1 メインメニュー → 8TUVや 1・@あ 6MNOは
または 1・@あ 4GHIた 1・@あ 9WXYZら 1・@あ

2 📞
外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

3 ☎電源

日本語ガイダンスに切り替える

1 メインメニュー → 8TUVや 1・@あ 7PQRSま
または 1・@あ 4GHIた 1・@あ 9WXYZら 0わをん、。

2 📞
日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

3 ☎電源

お知らせ

■ご契約時は日本語ガイダンスに設定されています。

ご利用料金について

1. 月額使用料について

首都圏／中部圏でご契約されたお客様
…… 無料

首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様
…… 有料

2. 特番へのダイヤル操作

ダイヤルする特番に関りなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。
伝言がない時など、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。

3. 遠隔操作

遠隔操作を行った場合、全ての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。

4. 伝言の録音

伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。(お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。)
転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

着信転送サービス

標準サービス

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波が届かない地域にいるときや話し中にかかってきた電話など、転送する条件を次の4つから選べます。
着信転送サービスをご利用になるには、次の特番 ＋ 転送先電話番号をダイヤルし、アナウンスにしたがって各操作をおこないますが、A1303SAではこの特番を基本設定で簡単に呼び出すことができ、あらかじめ登録しておいた転送先電話番号を付加してダイヤルできます。

サービス内容	操　作	基本設定
無応答転送	1422 → 転送先電話番号 → 📞 → 📴	M821
話中転送	1423 → 転送先電話番号 → 📞 → 📴	M822
フル転送	1424 → 転送先電話番号 → 📞 → 📴	M823
選択転送	1425 → 転送先電話番号 → 📞 → 📴	M824
サービスの停止	1420 → 📞 → 📴	M825

無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します。
話中転送	他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。
フル転送	かかってくる電話をすべて転送します。
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話に出られないときに手動で転送します。

ご注意

- 海外へ転送することもできます。(→P248)
- 緊急電話(110／119／118)、時報／天気予報(117／177)など一般に転送先としてのぞましくないと思われる番号には転送できないようになっています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、着信転送サービスをセットしているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間(約20秒間)は、電話に出ることができます。このとき簡易留守メモ(→P42)が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更することはできません。
- 着信転送サービスとお留守番サービス(→P240)を同時に開始することはできません。着信転送サービスが起動中に、お留守番サービスを開始すると着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(→P253)を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスを優先します。
- ダイヤル発信制限(→P218)を設定しているときは、着信転送サービスを呼び出すことはできません。設定を解除してください。
- 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。
- 海外に行かれたときの着信転送サービスの操作方法については、「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご参照ください。

[M826]転送先の電話番号を登録する(転送先登録)

着信転送サービスで転送する先の電話番号を登録します。

1 メインメニュー → 8TUV や 2ABC か 6MNO は

2 「YES」を選択 → 選択

以前に転送先を登録しているときはその番号が表示されます。

3 電話番号を入力 → OK

最大32桁まで入力できます。

ご注意

- 転送先電話番号に「184」や「186」をつけて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。
- 転送先が一般電話またはポケットベルのときは、市外局番からダイヤルしてください。転送先が携帯電話・PHSのときは、0から始まる11桁の電話番号をダイヤルしてください。
- 転送先が登録されていない状態でM821～M824の各操作をおこなうと「転送先が未登録です」と表示されます。
- 転送先の登録を変更しても、すでに設定されている着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、設定し直してください。

[M821]応答できない電話を転送する(無応答転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 メインメニュー → 8TUV や 2ABC か 1・@あ

2 通話
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

お知らせ

- 手順1で1422＋転送先電話番号をダイヤルしても設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、14212+ 通話 で再設定することができます。
- エリア設定(→P48)を「日本」以外に設定している場合は「＊92+転送先電話番号」が表示されます。

[M822]話し中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

話し中にかかってきた電話を転送します。

1 メインメニュー → 8TUV や 2ABC か 2ABC か

2 通話
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

次ページへ

お知らせ

■手順1で1423＋転送先電話番号をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14213+ ☎ で再設定することができます。

■話中転送と割込通話サービス（→P250）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

■エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は「✳90+転送先電話番号」が表示されます。

［M823］かかってくる電話をすべて転送する（フル転送）

かかってくるすべての電話を転送します。

1 メインメニュー → 8 TUV や 2 ABC か 3 DEF さ

2 ☎
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ☎ 電源

ご注意

■お客様のA1303SAは呼び出されません。

お知らせ

■手順1で1424＋転送先電話番号をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14214+ ☎ で再設定することができます。

■エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は「✳72+転送先電話番号」が表示されます。

［M824］手動で転送する（選択転送）

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 メインメニュー → 8 TUV や 2 ABC か 4 GHI た

2 ☎
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ☎ 電源

お知らせ

■エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は、選択転送できません。

■手順1で1425＋転送先電話番号をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14215+ ☎ で再設定することができます。

電話を転送するには

電話に出られないときに、次の操作をおこなうと登録先に転送されます。

1 着信中 転送

同時に開始している場合の優先順位

1. フル転送
2. 話中転送
3. 選択転送
4. 無応答転送

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

〈例〉アメリカの「212-123-XXXX」に無応答転送する場合

1 **1422**※ → ☎
※転送の種類によって以下の番号をダイヤルしてください。
無応答転送（1422）話中転送（1423）
フル転送（1424） 選択転送（1425）

2 **001（KDDI国際アクセスコード）＋010＋1（国番号）＋212（市外局番）＋123XXXX（転送先電話番号）を入力** → ☎ 電源

KDDI国際電話サービスについてのお申込み・お問合せは下記へ

■一般加入電話・au電話から
0120-786-001（通話料金無料）
受付時間　毎日9:00～20:00

※ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC、日本テレコム、NTT Comの国際電話サービスもご利用いただけます。
別途、ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC（0066-11）、日本テレコム（0088-41）、NTT Com（0120-506-506）とのご契約が必要です。

[M825]着信転送サービスを停止する（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 メインメニュー → 8TUV や 2ABC か 5JKL な
または 1 あ 4GHI た 2ABC か 0わん

エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合は、メインメニュー → 8TUV や 2ABC か 5JKL な を押すと「＊730」と表示されます。

2

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のau電話以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答、話中、フル、選択）、サービス停止ができます。

1. 0 9 0 4 4 4 4 ×××に電話をかける
2. 自分のau電話番号を入力する
3. # を押す
4. 暗証番号（4桁）を押す
5. # を押す
6. ガイダンスに従って操作する

※上記XXXXは、サービスの使用目的によって下記のようになります。
無応答転送開始：「1422」
話中転送開始：「1423」
フル転送開始：「1424」
選択転送開始：「1425」
サービス停止：「1420」

ご注意

- 操作をおこなう場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作をおこなうことはできません。

ご利用料金について

月額使用料 ..... 無料

相手先からA1303SA
までの通話料金 ..... 相手の方のご負担

A1303SAから
転送先までの通話料金 ..... お客様のご負担

※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留して、あとからかけてこられた方と通話することができます。

〈例〉Aさんとの通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 通話中に割込音が聞こえる → 通話

Aさんとの通話は保留中になり、Bさんと話せます。
通話 を押すたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えられます。

ご注意

■ 通話 を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

お知らせ

■ 割込中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。

■ 割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割込みされたくないとき

大事な用件などで割込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割込みを禁止させることができます。

1・@あ 4GHIた 5JKLな 2ABCか
＋［相手先電話番号入力］→ 通話

ご注意

■ 発信の際に、発信者番号を通知する／しないを設定することができます。その場合は「186／184」を先にダイヤルしてください。
186＋1452＋相手先電話番号「発信者番号を通知する」
184＋1452＋相手先電話番号「発信者番号を通知しない」
※1452 ＋ 186 ＋ 相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。

お知らせ

■ 電話番号はリダイヤル、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。1・@あ 4GHIた 5JKLな 2ABCか と押した後、JUMP SUB を押してください。（→P167）

割込通話サービスを開始する／停止する

お申込みされた時点で、割込通話は開始されています。割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

割込通話サービスを開始する

1 1・@あ 4GHIた 5JKLな 1・@あ

2 通話
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

割込通話サービスを停止する

1 1・@あ 4GHIた 5JKLな 0わをん

2 通話
設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

お知らせ

■ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（→P253）を同時に開始していると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（→P254）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」停止の設定後、ご利用ください。

■ 海外に行かれたときの割込通話サービスの操作方法については、「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご参照ください。

ご利用料金について

月額使用料 ..... 有料
サービス使用料 ..... 有料

三者通話サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中に他のもう１人に電話をかけて、３人で通話ができます。

〈例〉Ａさんと通話中にＢさんに電話をかけて３人で話す場合

1 **通話中にＢさんの電話番号を入力**

2 発信

Ｂさんが電話に出ると、Ｂさんと話せます。

3 発信

３人で話せます。
もう一度 発信 を押すとＢさんとの通話を終了し、Ａさんとの通話に戻ります。

ご注意

- 三者通話中に 終話 を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話ではＡさんとの通話、Ｂさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話ではＣメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の2人目の相手として割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であれば、割り込みはできません。

お知らせ

- Ｂさんが電話に出ないときは、発信 を２回押すとＡさんとの通話に戻ります。
- 通話中に相手が電話を切ったときは、もう１人の相手との通話になります。
- 三者通話開始後の操作

操　作	結　果
自分で 終話 を押す	最初の方との二者通話に戻ります。２人目の相手との電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
２番目の人が電話を切る	最初の方との二者通話に戻ります。
最初の人が電話を切る	２人目の相手との二者通話になります。
自分で 終話 を押す	最初の方との電話も２人目の相手との電話も切れます。

- 海外に行かれたときの三者通話サービスの操作方法については、「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご参照ください。

ご利用料金について

月額使用料 ..... 有料
サービス使用料 ..... 有料

発信番号表示サービス

標準サービス

電話をかけるときにお客様の電話番号を相手の方の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号をディスプレイに表示させたりすることができます。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の方の電話番号の前に「184」または「186」をつけてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋
	186 ＋ 相手先電話番号＋
電話番号を通知しない場合	184 ＋ 相手先電話番号＋

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。
- 三者通話（→P251）、ASYNC／FAX通信（→P259）をおこなう場合でも、電話番号を通知するかどうかを指定できます。

お知らせ

- 「184」または「186」をダイヤルした後に、リダイヤル、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。（→P167）
- 「発番号通知」（→P217）により「184／186」を自動付加することもできます。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示（英語表示）	非通知理由
非通知設定（User Unset）	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話（Payphone）	相手の方が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能（Not Support）	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

お知らせ

- 電話をかけてきた相手の方の名前と電話番号がアドレス帳またはプロフィールに登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- 割込通話に対しても発信者番号の表示ができます。

番号通知リクエストサービス　標準サービス

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

お知らせ

- お買い上げ時は「サービス停止」に設定されています。
- お留守番サービス（→P240）・着信転送サービス（→P246）・割込通話サービス（→P250）・三者通話サービス（→P251）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（→P254）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 メインメニュー → 8TUV や 3DEF さ 1・@ あ
または 1・@ あ 4GHI た 8TUV や 1・@ あ

2 📞
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

お知らせ

- 電話をかけてきた相手の方が、意図的に電話番号を通知してこない場合は相手の方に「こちらは au です。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れます。
- 番号通知リクエストサービスを開始したまま海外（国際ローミングエリア）へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、相手の方にガイダンスが流れます。

番号通知リクエストサービスを停止する

1 メインメニュー → 8TUV や 3DEF さ 2ABC か
または 1・@ あ 4GHI た 8TUV や 0わん、

2 📞
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

お知らせ

- サービスの開始・停止には通話料金はかかりません。
- 国際ローミング中には、サービスの開始・停止の操作はできません。
- 電話をかけてきた相手の方にガイダンスが流れると相手の方へ通話料金がかかります。
- 以下の条件の着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ●公衆電話、国際電話
  - ●C メール
  - ●その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合
  - ●エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合

迷惑電話撃退サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきた後に「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 **迷惑電話などの着信後、** 1 4 4 2

2 設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3

お知らせ

- お留守番サービス（→P240）・着信転送サービス（→P246）・番号通知リクエストサービス（→P253）・割込通話サービス（→P250）・三者通話サービス（→P251）それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 国際ローミング中には、受信拒否リストの登録・削除の操作はできません。また、受信拒否リストに登録された相手から着信があった場合にも、受信拒否ガイダンスに接続されます。
- 以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - 警察・消防・海上保安本部
  - 公衆電話、国際電話
  - C メール
  - エリア設定（→P48）を「日本」以外に設定している場合
- 電話をかけてきた相手の方に受信拒否ガイダンスが流れると相手の方へ通話料金がかかります。
- 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。
- 受信拒否リストに登録した相手でも以下の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
  - C メール
  - 国際ローミング中の au 電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 1 4 4 8

2 最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3

お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に 1 件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除する

1 1 4 4 9

2 登録した電話番号をすべて削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3

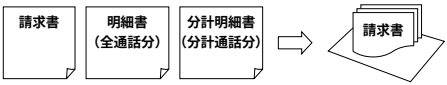
ご利用料金について

月額使用料 ..... 有料
サービス使用料
　受信拒否リスト登録 「1442」 ..... 無料
　最後の登録を削除 「1448」 ..... 無料
　すべての登録を削除 「1449」 ..... 無料

通話明細分計サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。(それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます)



1 (1・あ) (3 DEF さ) (1・あ) **＋相手の電話番号を入力**

2 (通話)

3 (電源)

お知らせ

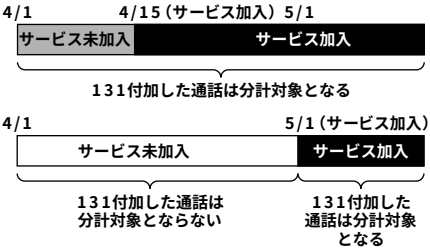
- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要※があります。

  ※ 簡単な発信方法については P31 をご参照ください。

- 次のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号＋(通話)
	186＋131＋相手先電話番号＋(通話)
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号＋(通話)

- フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルすることができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初まで遡って分計対象として明細書へ記載致します。



データ通信サービス

PacketOne（Packet通信サービス）

PacketOne とは Packet 通信方式を採用した CDMA2000 1×／cdmaOne のデータ通信サービスです。Packet 通信によるインターネット接続や LAN 接続、EZweb への接続をおこなうことができます。

A1303SA は「au.NET（エーユードットネット）」のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet 通信をおこなうことができます。通信速度については、最新の au カタログ・au ホームページをご参照ください。

ご注意

- ご利用には USB ケーブル・PacketOne カード等（いずれも別売）の接続機器※1 が必要です。
- 別途ご契約により、PacketOne 対応プロバイダ※2 による接続もできます。
- 高速データ通信をおこなうには、高速パケットサービスのお申し込みが必要です。
- Packet 通信モード設定中で Packet 通信をおこなっていないときは、音声通話の割込みが可能です。
- Packet 通信では、リダイヤル、着信履歴、通話時間の記憶がされません。
- パソコンなどからの接続のしかた、Packet 通信のしかたは、USB ケーブル・PacketOne カード等およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（電波状況やネットワークの混雑状況）により設定した通信速度にならない場合があります。
- Packet 通信をしながら充電することもできます。そのときは卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。
- ASYNC／FAX 通信モードが設定されている場合は、Packet 通信ができません。

  ※1：フォトパレット、ウェブパレット、トリコメールをご使用の場合、別売接続機器は不要です。

  ※2：対応プロバイダについては au ホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。

PacketOne を利用する

〈利用するための準備〉
PacketOne を利用するためには次の準備が必要となります。

1 A1303SAの設定を「Packet」に設定する

通信ﾓｰﾄﾞ Packet に設定しました

通信モード（→P231）で設定します。

2 通信速度を設定する

通信速度 標準 に設定しました

通信速度（→P231）で設定します。

3 接続機器（USBケーブル・PacketOneカード等）をパソコン等に接続する

4 接続機器のモデム設定をする

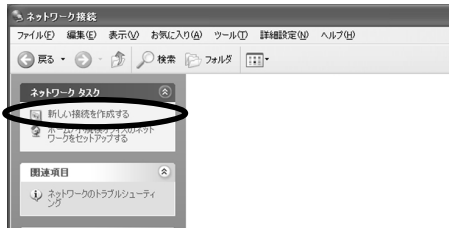
5 ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定する

au.NET ご利用の場合の設定

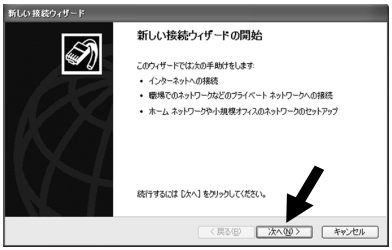
ユーザー名	「au@au-net.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード	「au」：全ユーザー共通
電話番号	9999：任意の数字で可
DNSアドレス	・プライマリDNS： 210.196.3.183 ・セカンダリDNS： 210.141.112.163

〈例〉Windows®XPでのau.NETご利用の設定

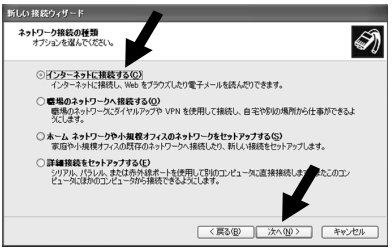
1 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、ネットワークタスクの中の「新しい接続を作成する」をダブルクリックする



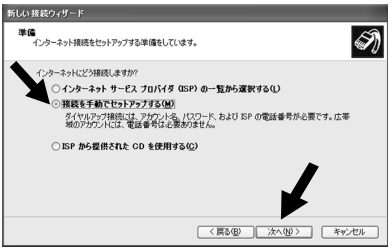
2 「次へ」をクリックする



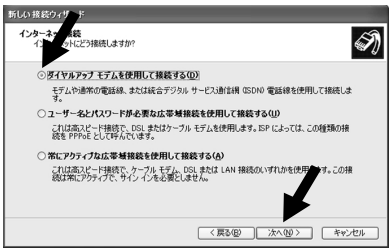
3 「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする



4 「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする



5 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

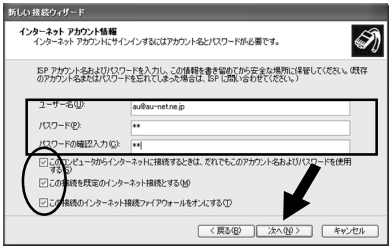


6 使用するモデムを選択し、「次へ」をクリックする

7 「ISP名」に任意の名前(例：au.NET)を入力し、「次へ」をクリックする

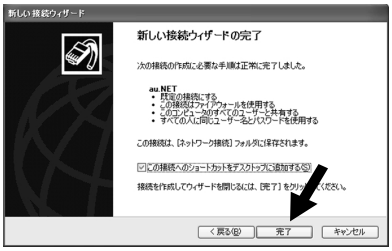
8 「電話番号」に任意の数字(例：9999)を入力し、「次へ」をクリックする

9 「ユーザー名」に「au@au-net.ne.jp」、「パスワード」・「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする



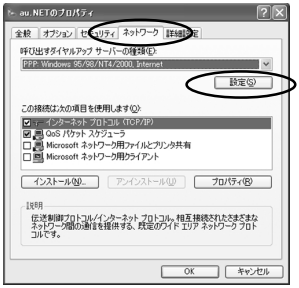
※「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境にあわせて選択してください。

10 「完了」をクリックする



11 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前(例：au.NET)のアイコンを選択し、右クリックしてプロパティを開く

12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択し、「設定」をクリックする



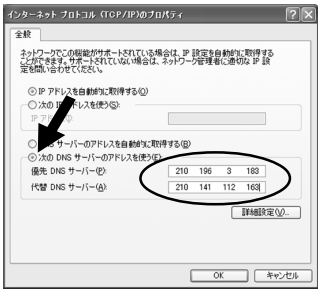
13 「PPP設定」ですべてのチェックを外して「OK」をクリックする

次ページへ

14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル(TCP／IP)」にチェックして、「プロパティ」をクリックする

15 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力し、「OK」をクリックする

- 優先DNSサーバー：210.196.3.183
- 代替DNSサーバー：210.141.112.163



16 プロパティ画面で「OK」をクリックする

17 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前(例：au.NET)のアイコンをダブルクリックする

18 「ダイヤル」をクリックする

お知らせ

- au.NETをご利用いただくとEZwebのEメールアドレスと同じアドレスでパソコンやPDAからEメールの送受信ができます。(→P78)
- EZwebおよび高速パケットサービスのお申し込みをされていないお客様は、通信速度設定を「標準」に変更してください。「高速」のままですとPacket通信（インターネット接続、LAN接続等）ができません。

PacketOneのご利用料金について

月額使用料（標準パケット）..... 無料
（高速パケットサービス）..... 有料※
PacketOne通信料金 ..... 有料

※EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。（特別なお申し込みは不要です）

Packet通信中の表示

Packet通信中は次のように表示されます。

送信中

受信中

送受信中

回線交換通信サービス

USBケーブル・PacketOneカード（いずれも別売）などを利用して、パソコンなどから最高速度14.4kbps（無線区間）のASYNC/FAX通信をおこなうことができます。

ご注意

- パソコンなどの接続のしかた、ASYNC/FAX通信のしかたは、USBケーブル・PacketOneカード（いずれも別売）およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度（スループット）は、通信相手（相手モデムの性能）により異なります。
- 音声通話をおこなっているときに、電話を切らずにそのままASYNC/FAX通信を開始することはできません。
- ASYNC/FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。ASYNC/FAX通信終了後に電話を切らずにそのまま音声通話を開始することはできません。
- au電話以外の電話からau電話に対してASYNC/FAX通信をおこなう場合は、特別なダイヤル操作が必要になります。(→P259)
- ASYNC/FAX通信は、電波の強い地域で静止した状態でおこなうことをお勧めいたします。
- ASYNC/FAX通信をしながら充電することもできます。そのときは卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。
- Packet通信モードが設定されている場合は、ASYNC/FAX通信ができません。

ASYNC/FAX通信をおこなう前に

1 A1303SAの設定を「ASYNC/FAX」に設定する

通信モード（→P231）で設定します。

※ASYNC/FAX通信は、通信速度の設定は必要ありません。

2 接続機器（USBケーブル・PacketOneカード等）をパソコン等に接続する

3 接続機器のモデム設定をする

ASYNC/FAX通信を開始する

A1303SAからASYNC/FAX通信をする場合

A1303SAからは、パソコン等の操作により発信するだけでASYNC/FAX通信を開始することができます。

1 通信ソフトを起動する

2 通信相手に接続する

接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

その他の電話からA1303SAへASYNC/FAX通信をする場合

au電話以外の電話からA1303SAへASYNC/FAX通信をする場合、アクセス番号を使用します。相手にアクセス番号をお伝えください。

■ ASYNC通信（PC通信）をおこなう場合

1 通信ソフトを起動する

2 アクセス番号をダイヤルする
09044444444

3 プー音を確認する

4 通信相手先の電話番号＋ ⓗ を入力する

5 ASYNC通信開始

次ページへ

お知らせ

■ポーズダイヤル機能のあるモデム等から発信する場合は、手順2で以下のように入力するとASYNC通信を開始します。

「ATDT09044444444,,,（相手の電話番号）」を入力

■ FAX通信をおこなう場合

1 **アクセス番号をダイヤルする**
09044444445

2 **プー音を確認する**

3 **通信相手先の電話番号＋ ⌗ を入力する**

4 **FAX通信開始**

お知らせ

■ポーズボタンのあるFAXから発信する場合は、手順1で以下のように入力するとFAX通信を開始します。

「09044444445 ポーズ ポーズ ポーズ（相手の電話番号）」を入力

ご利用料金について

月額使用料 ..... 無料
通信料金 ..... 有料

ASYNC通信／FAX通信の画面表示

ASYNC通信

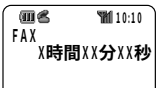
受信中

通信中

FAX通信

受信中

通信中



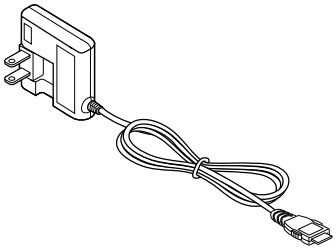
その他

周辺機器のご紹介 **262**
三洋 AC アダプタ 02 での充電方法 263
三洋 DC アダプタ 01（別売）での充電方法 264
スイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）の使い方 265
故障とお考えになる前に **266**
アフターサービスについて **267**
JIS 区点コード一覧 **268**
主な仕様 **273**
索引 **276**
FCC notice **281**

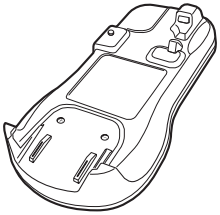
周辺機器のご紹介

●三洋 AC アダプタ 02（02SAPQA）

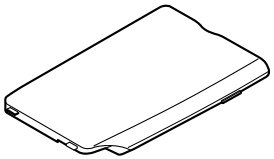
国内／海外共用



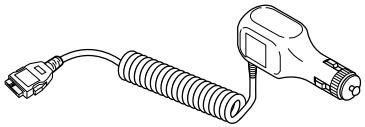
●卓上ホルダ（1303PUA）



●電池パック（1303USA)(1303URA)(1303ULA)



●三洋 DC アダプタ 01（別売）（01SAPEA）

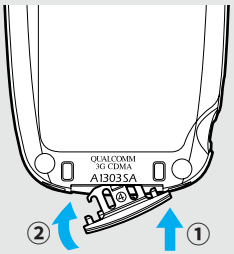


- ●スイッチ付イヤホンマイク（別売）
- ●ステレオイヤホンマイク（別売）
- ●カーホルダ（別売）
- ●PacketOne カード（別売）
- ●USB ケーブル（別売）

注:USB ケーブル B はご使用になれません。

● 周辺機器利用の際に、A1303SAの外部接続端子カバーが外れた場合は、以下の手順で差し込んでください。

1. 外部接続端子にカバーの片側を差し込む（図①）
2. 挿入部を変形させながらカバーを押して奥まで差し込む（図②）



三洋ACアダプタ02での充電方法

1 三洋ACアダプタ02のコネクタを卓上ホルダに接続します。（図①）

2 三洋ACアダプタ02の電源プラグをACコンセントに差し込みます。（図②）

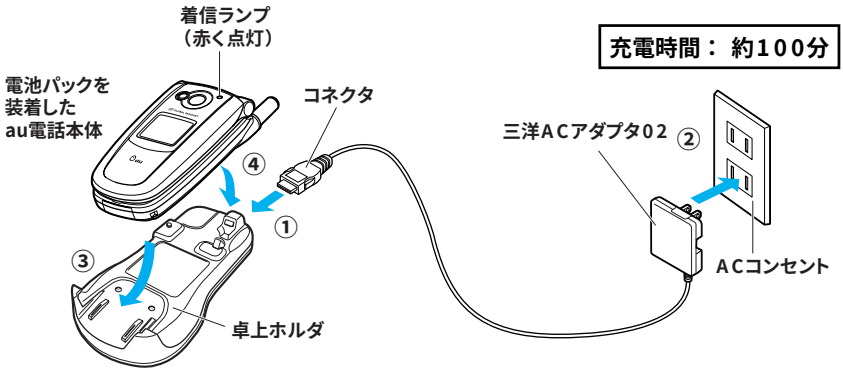
海外でご使用になる場合は、ご使用先でのコンセント形状に応じた変換プラグ（市販品）を三洋ACアダプタ02の電源プラグに取り付けてください。

3 電池パックを装着したA1303SA本体を、向きに注意して卓上ホルダに取り付けます。（図③、④）

確実に装着し、本体の着信ランプが赤く点灯したことを確認してください。

	着信ランプ	ディスプレイ・サブディスプレイ表示
充電中	赤く点灯	窿点灯
充電完了	緑に点灯	電源ON時→▮▮点灯 電源OFF時→消灯

4 充電が完了したらA1303SA本体を卓上ホルダから取り外し、電源プラグをACコンセントから抜きます。



- 海外でご使用になる場合は、ACコンセントの「電圧」と「コンセントの形状」を必ずお確かめください。
- 本体の電源を入れた状態でも充電はできますが、充電時間がやや長くなります。
- 電池パックを長時間使わなかったり、電池交換警告音が鳴った後で充電せずに放置した場合、充電しないことがあります。電池パックの寿命や故障でない場合は、数分後に着信ランプが点灯し、窿が点灯して充電を開始します。
- 本体を卓上ホルダに取り付ける際、前後左右にむやみに本体をこじらせたりしないようにしてください。本体が傷ついたり、接触不良の原因となります。
- コネクタを抜くときは、コネクタの両側にあるリリースボタンを押しながら抜いてください。
- 卓上ホルダを使うと、充電しながらデータ通信ができます。
- 三洋ACアダプタ02のコネクタをA1303SAの外部接続端子に接続して充電することもできます。

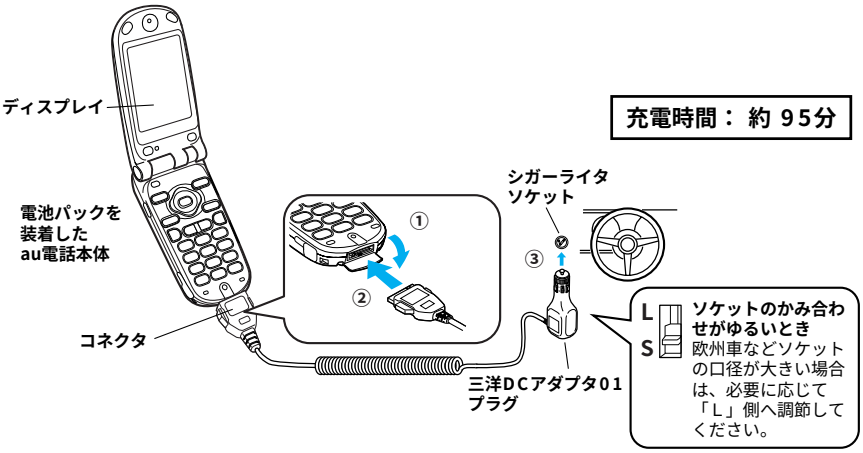
三洋DCアダプタ01（別売）での充電方法

1 A1303SA 本体の下部にある外部接続端子に三洋DCアダプタ01のコネクタを差し込みます。

2 シガーライタソケットへ三洋DCアダプタ01プラグを差し込みます。着信ランプが赤く点灯し、ディスプレイの窿が点灯して、充電が開始されます。

	着信ランプ	ディスプレイ・ サブディスプレイ表示
充電中	赤く点灯	窿点灯
充電完了	緑に点灯	電源ON時→「▮▮▮」点灯 電源OFF時→消灯

3 充電が完了したらコネクタを A1303SA 本体から外し、三洋DCアダプタ01プラグをシガーライタソケットから抜きます。（使用後は必ず端子キャップを閉じてください。）



- 三洋DCアダプタ01は12Vまたは24Vバッテリー使用（マイナスアース）の自動車専用です。
- 本体の電源を入れた状態でも充電はできますが、充電時間がやや長くなります。
- 三洋DCアダプタ01は、必ず A1303SA 本体に電池パックを取り付けた状態でご使用ください。三洋DCアダプタ01を接続していると本体が温かくなりますが異常ではありません。
- バッテリーあがりの原因となりますので、エンジンをかけない状態でのご使用はお避けください。
- 接続端子からコネクタを抜くときは、コネクタの両側にあるリリースボタンを押しながら抜いてください。
- 三洋DCアダプタ01が正常に作動しない場合、プラグ内のヒューズが切れている可能性があります。指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。

スイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）の使い方

電話をかけるとき

あらかじめかけたい電話番号をメモリNo.499に登録しておけば、スイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）のスイッチを押すだけで電話をかけることができます。

1 **イヤホンマイクを A1303SA 本体に接続する**

2 **イヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**
音がしたらすぐにスイッチをはなしてください。

3 **通話を終了するときは、イヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**
スイッチをはなすと通話が終了します。

お知らせ

■ ディスプレイに電話番号が表示されているときは、その電話番号に電話をかけます。

電話を受けるとき

イヤホンマイク接続時にイヤホンマイクのスイッチで電話を受けることができます。

1 **着信中にイヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**
音がしたらすぐにスイッチをはなしてください。

お知らせ

■ スピーカ音量を「OFF」に設定（→P205）しても、スイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）からは着信音が聞こえます。

故障とお考えになる前に

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
電源が入らない	●電池切れになっていませんか？ ●電池パックが正しく装着されていますか？ ●(電源)を長押し(約1秒以上)していますか？	263 23 24
電話がかけられない	●サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ●アンテナを充分伸ばしていますか？ ●電源が入っていますか？ ●電話番号を間違っていませんか？ ●電話番号を入力後(電話)を押していますか？ ●市外局番を忘れていませんか？ ●オートロックがかかっていませんか？ ●電波OFFモードを「ON」に設定していませんか？	15 24 24 28 28 28 218 237
電話がかかってこない	●サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ●電源が入っていますか？ ●電波OFFモードを「ON」に設定していませんか？ ●着信拒否を設定していませんか？ ●着信転送(フル転送)を設定していませんか？	15 24 237 219 248
充電ができない	●三洋ACアダプタ02を正しく接続していますか？	263
キー操作ができない	●サイドキー操作を「閉じた時無効」に設定していませんか？ ●オートロックがかかっていませんか？	179 218
電源が勝手に切れる	●電池切れになっていませんか？ ●オートパワーOFFの設定をしていませんか？	263 238
「充電してください」の表示がでる	●電池が少なくなっています。 (充電してください。)	263
着信音が鳴らない	●スピーカ音量を「OFF」に設定していませんか？ ●サイレントバイブモードまたはドライブモードまたはおやすみモードまたはオリジナルマナーモードのスピーカ音量を「OFF」に設定していませんか？	205 44、235
電池パックを利用できる時間が短い	●電池パックの寿命ではありませんか？ ●「圏外」表示が出る場所で待受することが多くありませんか？ (ご利用時間は短くなります。)	24 15
画面の表示が消える	●節電状態です。キー操作をすると表示が復帰します。	ー
電源を入れて、耳に当てても音がしない	●故障ではありません。電話番号を入力してから(電話)を押してください。	28

アフターサービスについて

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有料修理いたします。

（ご注意）
- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこの A1303SA 本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」 などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）
一般電話からは　0077-7-113（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの113番（通話料金無料）

JIS 区点コード一覧

JIS 区点番号の文字の並びは次のようになっています。
● 01 区～ 13 区…記号・英字・数字などが収められています。
● 16 区～ 47 区…（JIS 第 1 水準）比較的よく使われている漢字が五十音順に並んでいます。
● 48 区～ 84 区…（JIS 第 2 水準）普段はあまり使わない漢字が部首別に並んでいます。

お知らせ

■「文字の入力方式を切り替える」（→ P169）で「区点コード」を選択した場合はこの一覧のコードを入力してください。

JIS区点コード一覧

区分	区点 1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	010			、	。	，	．	・	：	；	？
	011	！	゛	゜	´	¨	＾	￣	_	ヽ	ヾ
	012	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐
	013	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	
	014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
	015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
	016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
	017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
	018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
	019	★	○	●	◎	◇					
	020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
	021	→	←	↑	↓	〓					
	022							∈	∋	⊆	⊇
	023	⊂	⊃	∪	∩						
	024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
	026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡		≪	≫	√
	027	∽	∝	∵	∫	∬					
	028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
	029					◯					
	031							0	1	2	3
	032	4	5	6	7	8	9				
	033				A	B	C	D	E	F	G
	034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
	035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
	036						a	b	c	d	e
	037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
	039	z									
	040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
	041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
	042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
	043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
	044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
	045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
	046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
	047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	
	048	ゐ	ゑ	を	ん						
	050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
	051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
	052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
	053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	テ	デ	ト
	054	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ
	055	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ
	056	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ
	057	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ
	058	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ				
	060		A	B	C	Δ	E	Z	H	Θ	I
	061	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T
	062	Υ	Φ	X	Ψ	Ω					
	063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
	064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
	065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
	070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
	071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
	072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
	073	Ь	Э	Ю	Я						
	074										а
	075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
	076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
	077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
	078	ю	я								
	080										
	081										

区分	区点 1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	082	┤	┴	┼	├	┬	┤	┴	┼	├	┬
	083	┤	┴	┼							
	130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
	132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
	133	Ⅹ		ミリ	キロ	センチ	メートル	グラム	トン	アール	ヘクタール
	134	リットル	ワット	カロリー	ドル	セント	パーセント	ミリバール	ページ	mm	cm
	135	km	mg	kg	cc	m²					
	136				平成	ミ	㍉	№	KK	TEL	㊤
	137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	明治	大正	昭和
	138			≒	∫	∮	Σ	√	⊥	∠	∟
	139	∵	∩	∪							
あ	160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
	161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
	162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
	163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
	164	鞍	杏								
い	164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
	165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
	166	移	維	緯	域	萎	衣	謂	違	壱	医
	167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
	168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
	169	引	飲	淫	胤	蔭					
	170		院	陰	隠	韻	吋				
う	170								右	宇	烏
	171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
	172	唄	鬱	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
	173	云	運	雲							
え	173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
	174	曳	栄	永	泳	液	疫	益	駅	悦	謁
	175	衛	詠	鋭	厭	円	園	堰	奄	宴	延
	176	閲	榎	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿
	177	掩	援	塩	渕	遠	鉛	鴛	塩		
	178	艶	苑	薗							
お	178									於	汚
	179	凹	央	奥	往	応					
	180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
	181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
	182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か	182									下	化
	183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
	184	家	寡	科	暇	果	歌	河	火	華	菓
	185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
	186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
	187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
	188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
	189	恢	懐		拐	改					
き	190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
	191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
	192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
	193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
	194	拡	撹	格	核	殻	郭	覚	角	赫	較
	195	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
	196	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇
	197	滑	葛	褐	轄	且	鰹	叶	蛤	椛	樺
	198	鞄	兜	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱
	199	粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘
	200	勘	患	感	汗	巻	換	灌	完	官	寛
	201	干	棺	款	歓	漢	環	甘	監	看	簡
	202	緩	缶	肝	艦	莞	観	諌	貫	還	鑑
	203	間	閑	関	陥	韓	館				
	204										
	205										

区分	区点 1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
か	206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
	207	贋	雁	頑	顔	願					
き	207					企	伎	危	喜	器	
	208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
	209	旗	既	期	棋	棄					
	210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
	211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
	212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
	213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
	214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
	215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
	216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
	217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
	218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
	219	禦	魚	亨	享	京					
く	220		供	僑	境	兇	競	共	凶	協	匡
	221	卿	叫	喬	狂	峡	強	彊	怯	恐	恭
	222	挟	教	橋	況	狭	矯	胸	脅	苦	興
	223	蕎	郷	鏡	響	驚	仰	凝	尭	暁	
	224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
	225	巾	錦	斤	欣	琴	禁	禽	筋	緊	
	226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
け	226										九
	227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
	228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
	229	串	櫛	屈							
	230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
	231	栗	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群		軍
	232	郡									
こ	232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
	233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
	234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
	235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
	236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
	237	傑	欠	倹	決	潔	穴	結	血	月	件
	238	倹	倦	健	懸	拳	券	検	圏	堅	嫌
	239	建	憲	権	兼	捲	剣	喧			
	240		献	研	硯	絹	県				
	241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
	242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
	243	絃	舷	言	諺	限					
さ	243					乎	個	古	呼	固	
	244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
	245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
	246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	娯	後	
	247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
	248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
	249	効	勾	厚	口	向					
し	250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
	251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
	252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
	253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
	254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
	255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
	256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
	257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
	258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
	259	忽	骨	狛	込						
す	260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
	261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	261										些
	262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
	263	許	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
	264	哉	塞	宰	彩	才	採	栽	歳	済	
	265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
	266	載	際	榊	剤	在	材	罪	財	冴	坂
	267	堺	阪	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	
	268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
	269	鮭	笹	匙	冊	刷					

区分	区点 1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
さ	270		察	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	
	271	鯖	捌	錆	散	皿	晒	三	傘	参	纂
	272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算		
	273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し	273									仕	仔
	274	使		刺	司	史	嗣	四	士	始	姉
	275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
	276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	試
	277	紙	寺	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	伺
	278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事		似	侍
	279	字	寺	慈	持	時					
	280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
	281	耳	自	蒔	辞	汐	叱	執	失	嫉	室
	282	軸	宍	雫	七	美	実	芝	蕊	識	舌
	283	湿	漆	疾	質	実	写	篠	偲	柴	芝
	284	屢	蕊	縞	舎	謝	車	射	遮	捨	赦
	285	社	尺	紗	若	謝	酌	釈	爵	酒	弱
	286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	射
	287	惹	主	取	守	首	手	朱	殊	狩	珠
	288	腫	趣	酒	首	儒	受		呪	寿	授
	289	綬	需	囚	収	周					
	290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
	291	終	繍	習	舅	臭	舟	蒐	衆	襲	讐
	292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
	293	従	柔	汁	渋	縮	獣	縦	重	銃	叔
	294	夙	宿	淑	峻	春	瞬	竣	舜	駿	純
	295	述	俊	峻	舂	瞬	竣	舜	駿	純	渚
	296	旬	楯	准	循	盾	潤	曙	叙	女	庶
	297	醇	順	処	初	所	諸				
	298	署	書	署	庶	緒	助				
	299	恕	勠		除	傷	償				
	300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
	301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
	302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
	303	松	梢	樟	焦	沼	消	渉	湘	焼	笑
	304	照	症	省	晶	礁	蕉	衝	裳	証	詔
	305	紹	肖	象	蒋	醤	鉦	鐘	障	鞘	上
	306	詳	象	賞	醤	鉦	剰	踵	場	壌	嬢
	307	丈	丞	乗	冗	杖	城	状	畳	穣	蒸
	308	情	擾	条	浄	飾					
	309	醸	錠	植	殖	燭	織	職	色	触	食
	310		拭	植	殖	伸	信	侵	唇	娠	寝
	311	蝕	辱	尻	伸	新	森	浸	深	申	
	312	心	疹	慎	真	紳	臣	芯	薪	親	診
	313	疹	振	辛	進	針	震	人	迅	陣	刃
	314	身	尋	甚	尽	腎	訊				
す	315									筒	諏
	316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
	317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
	318	瑞	穂	崇	数	枢		趨		雛	据
	319	椙	菅	雀	裾						
	320		澄	摺	寸						
せ	320				世	成	瀬	政	畝	是	凄
	321	勢	姓	正	征	生	盛	整	星	晴	棲
	322	栖	誠	清	精	聖	声	製			
	323	西	誠	静	請	逝	醒	青	斉	税	
	324	脆	隻	席	脊	責	跡	蹟	析	切	拙
	325	籍	績	積	摂	赤	節	説	雪	絶	舌
	326	接	摂	折	設	窃	宣	専	尖	染	戦
	327	蝉	仙	先	千	占	泉	洗			煎
	328	扇	撰	穿	栓	栴	線				
	329	煽	旋	繊	羨	腺	舛	薦	詮	賤	践
	330		遷	薦	銭	銑	船	前	善	然	
	331	選	遷	禅	繕	膳	糎				
	332	全						塑	岨	措	曾
そ	333	曽	楚	狙	疎	阻	礎	鼠	僧	創	双
	334	組	蘇	訴	阻	遡					

区分	区点 1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
そ	335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	惣	想	
	336	捜	掃	挿	操	早	曹	巣	槽	総	窓
	337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
	338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
	339	霜	騒	像	増	憎					
	340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
	341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
	342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た	343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
	344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
	345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
	346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
	347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
	348	宅	託	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
	349		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
	350	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
	351	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
	352	綻	耽	胆	段	蛋	誕	鍛	団	壇	弾
	353	暖	檀	段	男	談					
ち	354							値	知	地	弛
	355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
	356	蓄	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
	357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
	359	丁	兆	凋	喋	寵					
	360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
	361	暢	朝	潮	町	跳	聴	眺	鳥	勅	捗
	362	調	諜	超	跳	銚	長	頂			
	363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ	363								津	墜	椎
	364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
	365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
	366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て	366								亭	低	停
	367	勅	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
	368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
	369	艇	訂	諦	帝	蹄					
	370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
	371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
	372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
	373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と	373									兎	吐
	374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
	375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
	376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
	377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	椅	棟
	378	盗	淘	湯	涛	灯	当		痘	祷	等
	379	答	筒	糖	統	到					
	380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
	381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
	382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
	383	鴇	匿	徳	得	徳	特	督	禿	篤	毒
な	384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
	385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
	386	頓	呑	曇	鈍						
に	386					奈	那	内	乍	凪	薙
	387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
	388	軟	難	汝							
ぬ	388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
ね	389	虹		廿	乳	入					
	390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
の	390									濡	
は	391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
	392	粘									
	393		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
	393	脳	膿	農	覗	蚤					
	393						巴	把	播	覇	杷

区分	区点 1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
は	394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
	395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
	396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	賠	陪	売
	397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
	398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
	399	爆		縛	莫	駁	麦				
	400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
	401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
	402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
	403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
	404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
	405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ	405										匪
	406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
	407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
	408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
	409	枇	毘	琵	眉	美					
	410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
	411	肘	弼	必	俵	畢	筆	逼	桧	姫	媛
	412	百	謬	表	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
	413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
	414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
	415	敏	瓶								
ふ	415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
	416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
	417	膚	夫	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮
	418	武	伏	舞	部	無	楓	風	蕪	葺	蕗
	419		福	副	復	複	幅	服	福	腹	覆
	420	物	分	紛	雰	文	聞				
	421	粉	噴	墳	憤	扮	焚	奮			
へ	422									丙	併
	423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
	424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
	425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
	426	鞭									
ほ	426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
	427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
	428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
	429	抱	捧	放	方	朋					
	430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
	431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
	432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
	433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
	434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
	435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
	436	本	翻	凡	盆						
ま	436				摩	磨	魔	麻	埋	妹	
	437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
	438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
	439	繭	麿	万	慢	満					
	440		漫	蔓							
み	440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
	441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む	441										務
	442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め	442										冥
	443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
	444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も	444					摸	模	茂	妄		
	445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
	446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	
	447	紋	門	匁							
や	447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
	449	鑓									
ゆ	449		愉	愈	油	癒					
	450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
	451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由

区分	区点	4桁目										
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ゆ	452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕		
	452										予	
よ	453	余	与	誉	輿	曜	楊	様	容	妖	溶	庸
	454	揚	揺	耀	羊	要	浴	洋	謡	踊	遥	用
	455	窯	欲	抑	欧	沃	翌	翼	淀			陽
	456	養										
	456										羅	
ら	457	螺	裸	来	頼	雷	洛	絡	落			酪
	458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧			
	458									利	吏	
り	459	履	李	梨	理	璃						
	460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	
	461	律	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	
	462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	
	463	両	凌	寮	料	涼	猟	陵	量	療	瞭	稜
	464	糧	良	諒	遼	領	力	隣		緑	倫	
	465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪		鱗	麟	
る	466	瑠	塁	涙	累	類						
	466						令	伶	例	冷	励	
れ	467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	
	468	齢	暦	歴	簾	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
	469	漣	煉	簾	練	聯						
	470		連	連	錬							
	470				呂	魯	櫓	炉	賂	路		
ろ	471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	
	472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	
	473	肋	録	論								
わ	473			倭	亙		話	歪	賄	脇	惑	
	474	枠	鷲	亙	亘	和	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
	475	碗	腕									
	480		弋	丐	丘	个	爪	丼	丿	乂		
	481	乖	乗	亂	亅	豫	事	舒	弐	于	亞	
	482	亟	亡	亢	京	亳	亶	从	仍	仄	仆	仏
	483	仂	仗	仞	仭	仟	伉	伜	伎	伏	佑	佛
	484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	倪	儘	俔	俟	俎
	485	俘	俛	俥	俤	俾	俯	倭	倹	倨	倩	倫
	486	倅	倆	倚	倦	倨	倔	倔	倣	倬	倶	倹
	487	倥	偃	偖	偐	偕	偖	偕	偐	偖	偕	偐
	488	偃	偖	偖	偐	偕	偖	偕	偐	偖	偕	偐
	489	偶	偖	偖	偐	偕	偖	偕	偐	偖	偕	偐
	490		僉	僊	僂	僊	僉	僊	僉	僊	僉	僊
	491	僂	僊	僉	僊	僂	僊	僉	僊	僉	僊	僉
	492	僊	僉	僊	僉	僊	僉	僊	僉	僊	僉	僊
	493	兢	冐	冑	冓	冤	冂	冉	冗	冂	冠	冢
	494	冏	冫	冴	凅	凉	凩	凪	凧	凩	凪	凧
	495	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪
	496	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩
	497	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧
	498	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪
	499	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩
	500		凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪
	501	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩
	502	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧
	503	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪
	504	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩
	505	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧
	506	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪
	507	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩
	508	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧
	509	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪
	510	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩
	511	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧
	512	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪
	513	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩
	514	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧
	515	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪
	516	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩
	517	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧	凩	凪	凧

区分	区点	4桁目										
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	518	噌	噂	噌	噂	噌	噂	噌	噂	噌	噂	
	519	圀	圀	圀	圀	圀	圀	圀	圀	圀	圀	
	520		圀	圀	國	圀	圀	圀	圀	圀	圀	
	521	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	522	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	523	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	524	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	525	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	526	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	527	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	528	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	529	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	530		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	531	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	532	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	533	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	534	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	535	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	536	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	537	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	538	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	539	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	540		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	541	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	542	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	543	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	544	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	545	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	546	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	547	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	548	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	549	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	550		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	551	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	552	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	553	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	554	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	555	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	556	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	557	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	558	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	559	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	560		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	561	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	562	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	563	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	564	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	565	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	566	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	567	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	568	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	569	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	570		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	571	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	572	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	573	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	574	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	575	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	576	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	577	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	578	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	579	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	580		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	581	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	582	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	583	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	584	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	585	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	586	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	

区分	区点	4桁目										
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	587	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	588	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	589	圦										
	590		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	591	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	592	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	593	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	594	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	595	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	596	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	597	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	598	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	599	圦										
	600		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	601	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	602	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	603	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	604	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	605	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	606	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	607	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	608	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	609	圦										
	610		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	611	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	612	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	613	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	614	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	615	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	616	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	617	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	618	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	619	圦										
	620		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	621	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	622	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	623	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	624	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	625	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	626	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	627	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	628	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	629	圦										
	630		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	631	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	632	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	633	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	634	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	635	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	636	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	637	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	638	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	639	圦										
	640		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	641	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	642	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	643	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	644	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	645	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	646	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	647	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	648	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	649	圦										
	650		圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	651	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	652	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	653	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	654	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	
	655	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	圦	

区分	区点 1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	656	痣	痞	痩	痰	痼	痲	痒	疹	疼	痲
	657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
	658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癌	癇	癡	癨	癪
	659	癩	癇	癡	癖	癈	癪				
	660		癇	癪	癶	癸	皃	皃	皈	皐	皎
	661	皖	皓	皆	皚	皰	皴	皹	皸	皹	盂
	662	盍	盈	盃	盞	盡	盧	盥	盪	盬	盻
	663	眈	眄	眇	眛	眥	眦	眞	眥	眛	眷
	664	眈	眸	睚	睥	睚	睫	睛	睥	睛	睹
	665	睹	睛	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞞	瞶	瞼
	666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矓	矜	矣	矮	矜
	667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硼	碑	磧
	668	磆	磋	碣	碵	碪	磯	磆	磈	磧	磔
	669	礙	碼	磚	硼	磽	磬				
	670		碼	磚	硼	磽	磧	磧	礎	礙	礬
	671	礫	礪	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺
	672	禊	禍	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
	673	秕	秧	秬	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稘
	674	稟	稱	稻	稾	稼	穃	穉	穡	穢	穹
	675	穡	窟	穩	穡	窮	竿	竰	窃	窕	窘
	676	窖	窩	竈	窰	竅	竄	窿	邃	竰	竇
	677	竊	竚	竏	竭	竰	竓	竚	竝	竰	笘
	678	竦	竭	竰	竭	竰	竓	笆	笳	笳	笘
	679	笞	笵	笨	笶	筐					
	680		筐	笄	筍	笵	筅	筵	筥	箙	筴
	681	箕	箚	箴	筰	箘	箙	箟	箙	箝	箘
	682	箚	箟	箸	箏	箟	箙	箋	箘	箕	箟
	683	箴	箚	箟	箋	箘	箜	篳	篥	篋	箟
	684	篏	篝	篳	篋	篆	篝	篋	篶	篝	篦
	685	篳	篝	篏	篋	篝	篌	籃	籔	簇	籀
	686	籘	籟	籔	籘	籀	籬	糎	籵	粃	粨
	687	粭	粂	粨	粉	粨	粳	粱	粲	糢	糲
	688	粽	糀	糅	糎	糘	糲	糠	糜	糲	糲
	689	糲	糲	糶	糺	紆					
	690		紆	紜	紕	紲	紊	絅	紘	紮	絅
	691	紂	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絅	絣
	692	經	絖	絛	絳	絽	綛	綺	綮	綣	綵
	693	緇	綽	綫	綯	綢	綛	綸	綟	綵	綰
	694	綫	綯	緝	緤	緞	緲	緝	緘	緇	緤
	695	緯	緕	緤	緞	緲	緕	緝	緤	緲	緕
	696	緩	緲	緤	緕	緝	緤	緘	緲	緤	緘
	697	緬	緤	緲	緕	緤	緘	緲	緤	緕	緘
	698	辮	緤	緲	緕	緤	緘	緲	緤	緕	緘
	699	纖	纛	纔	缸	缺					
	700		罅	罩	罎	罐	罔	罕	罔	罕	罘
	701	罟	罷	罹	羂	羆	羈	罰	羆	羂	羂
	702	羈	羌	羔	羞	羝	羚	羣	翔	翕	羲
	703	羹	羶	羸	羞	翅	翌	翊	翕	翕	翔
	704	翦	翩	翳	翹	翻	翫	翕	耆	耄	耋
	705	耜	耜	耡	耦	耦	耿	耆	耻	聊	聆
	706	聚	聟	聢	聯	聾	聳	聲	聰	聳	聽
	707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	胛	胯
	708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	脇	脈
	709	脛	脩	脊	脯	脯	腋				
	710		隋	腴	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腥
	711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
	712	膣	膤	膕	膩	膰	膵	膾	膸	膾	臀
	713	臂	膺	臉	膿	臍	臈	臑	臈	臚	臟
	714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
	715	舍	舖	舩	艤	艙	艚	艟	艝	艙	艘
	716	艝	艚	艟	艤	芒	芫	苡	苺	苺	苡
	717	艶	艸	艾	芍	芟	芻	芻	苡	苻	苹
	718	苣	苟	苒	苴	苳	苳	苳	苺	范	苹
	719	苞	茆	茵	茴	茖	茲	茱	萄	茹	荐	荅
	720		茵	茴	茖	茲	茱	萄	茹	荐	荅	荳
	721	茯	茫	茗	茖	茲	莅	莚	莪	我	荅	荳	莠	莉
	722	莫	莇	莎	莇	莊	莟	莚	莵	荳	惹	惹	莠	莉
	723	莫	菴	菅	菠	菲	萍	萓	菟	萠	萩	葬	萸	蔆
	724	蒂	萇											

区分	区点 1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	725	林	葭	莉	萼	萬	葯	莞	荒	葡	葭
	726	蒂	葩	葆	座	著	蒴	施	葛	翁	益	蓆	蔑
	727	蒿	蒟	蓙	蓍	蓴	蔗	修	摩	蓁	蓆	蔑	蔑
	728	蒡	蔡	蓿	蓴	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蓴	蔔	蔔
	729	蓼	蘇	蘇	蓼	蓴					
	730		蓴	蕭	薔	薛	藪	猶	薀	薙	薈	薗	蒭
	731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薛	薬	蕾	薗	蕕	蕕
	732	藉	薺	藏	藪	薇	藕	藥	藝	藥	隷	藹	藹
	733	蘊	藕	馬	虔	蘋	藕	龍	龍	蘚	蝓	蛟	蝨
	734	虎	蚋	馬	虔	蘋	虞	虱	蛆	蚰	蛉	蝙	蛟
	735	蚋	蚌	蛄	蛩	蚯	蛄	蛟	蛛	蛯	蛹	蜒	蜿
	736	蜘	蜑	蛄	蛩	蛻	蛟	蛉	蛯	蛹	蜴	蜴	蜿
	737	蜀	蜑	蜑	蜑	蜑	蛉	蜍	蛹	蜴	蜴	蜿	蜿
	738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜑	蝙						
	739	蝴	蝗	蝨	蜑	蝙							
	740		蝓	蝙	蝪	蝪	蝿	螢	螟	螂	螯	螯	蟋
	741	螽	蟀	蟐	雖	螯	螯	螳	螳	蟇	蟆	螻	螻
	742	蟯	蟲	蟯	螽	蠑	蠍	蠏	蠍	蟾	蠑	蟒	蠑
	743	蠑	蟯	蟐	蠍	蠍	蠍	蠏	蠍	蠑	蠍	蠍	蠻
	744	衄	衂	蟐	衒	衙	衢	衢	衫	袁	衾	袞	袞
	745	袒	衽	袮	袮	袷	袂	袗	袗	裄	裔	裕	裡
	746	袍	袤	裹	裘	褂	裼	裨	裨	裲	褄	褄	褊
	747	裝	裹	裹	裘	褂	楊	裴	裨	裨	褄	褄	褊
	748	褓	褒	褊	褥	褥	褊	褫	褄	褒	褒	褄	褶
	749	褄	褒	褌	褥	褊	襞						
	750		襦	襤	襤	襪	襯	襯	襯	襾	覃	覃	覲
	751	覈	覊	覚	覘	覗	覩	覦	覯	覲	覲	覲	觸
	752	覺	覽	覩	覯	覦	覯	覩	覯	覲	覲	覲	觸
	753	訃	訖	訐	訂	訌	訛	訝	訝	訥	訶	詆	詆
	754	詒	詆	詈	詆	訴	詭	詬	詬	詢	詛	誅	誄
	755	誨	誡	誅	誥	誦	誦	誥	誦	誣	諄	諍	諂
	756	諚	諫	諫	諤	諤	諤	諛	諤	諤	諤	諤	諤
	757	諞	諛	諤	諤	謇	謗	謚	謨	謔	謁	謗	謠
	758	謳	鞫	謦	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	譎
	759	證	譖	譖	譟	譫	譚	譫					
	760		譟	譫	譖	譚	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讖
	761	讓	讌	豕	豸	豺	豹	豁	谿	豈	豌	豎	豎
	762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貊	貅	貘	貔	貊
	763	貍	貌	貎	貔	貶	賈	賁	貘	戝	賤	賁	賺
	764	貳	貳	貶	貶	賈	賁	賤	賁	贍	贔	贍	贓
	765	賻	贄	贅	贔	贏	贏	贍	贔	贍	贓	贓	贓
	766	賊	賦	贔	贍	贓	贓	贓	贓	贓	贓	贓	贓
	767	趾	趺	跏	趺	跏	跚	跖	跌	跛	踈	踐	踏
	768	跟	跣	踈	踉	跿	踈	踉	踈	踉	踐	踐	踟
	769	蹂	踵	踰	踴	踰	蹊						
	770		蹇	蹉	蹶	蹌	蹐	蹐	蹈	蹙	蹤	蹙	蹤
	771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躔	躙	躪	躰
	772	躊	躋	躑	躔	躙	躪	躅	躔	躙	躪	躰	體
	773	躱	躾	軀	軀	軈	軋	軏	軛	軼	軸	軫	軫
	774	軾	軼	較	輅	輕	輕	輊	輙	輓	輜	輟	輌
	775	輌	輦	輙	輟	輟	輟	輟	轂	轂	轆	轤	轉
	776	轆	轎	轍	轌	轌	轢	轣	轤	轟	車	辟	辣
	777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邉	逖	迴	迴
	778	逅	迹	迺	逶	逑	逕	逖	逡	逍	逞	逖	逋
	779	逧	逶	逵	逵	迸							
	780		遏	遐	遑	遒	逎	遒	遖	遨	遖	遘	
	781	遞	遨	遘	遶	遖	遑	隨	邯	遲	遽	邁	遨
	782	邊	邉	邉	邏	邨	邯	邵	郤	郢	郤	郷	扈
	783	郭	郡	鄒	鄒	鄙	鄖	鄰	酊	酞	酣	酘	酣
	784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醺	醫	醢	醢	
	785	醪	醸	醴	醺	釈	鈞	釣	釦	鈬	釿	鈔	釼
	786	釚	金	釣	釼	釿	鈞	鈞	釿	鈬	鈔	鈿	
	787	鈕	鈑	鉐	鉤	鉗	鉄	鉅	鉉	鉛	鉚	鉄	鉤
	788	鉋	鉑	鉐	鉄	鉚	鉉	鉅	鉉	鉛	鉚	鉄	銷
	789	鉗	鋭	銕	銛	銕	銛	銕	銛	銀			
	790		錙	錢	錚	錣	錙	錣	錚	錣	錆	錐	錘
	791	鍼	鍮	錻	鍵	鍔	鍮	鎬	鎭	鎰	鎚	鎧	鏗
	792	鏨	鎰	鏘	鏘	鏃	鏘	鏐	鏐	鏘	鏈	鏥	鐘
	793	鐓	鐃	鐔	鐔	鐃	鐔	鐔	鐔	鐔	鐔	鐔	鐔

区分	区点 1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	794	鑒	鑄	鑓	鑠	鑞	鑓	鑞	鑓	鑓	鑰
	795	鑷	鑽	鑽	鑞	鑞	鑾	鑼	鑿	閂	閇	閊
	796	閔	閖	閙	閙	閙	閏	閏	閧	閧	閖	閙
	797	閙	閾	閾	閙	潤	閏	閏	閙	閙	閙	閨
	798	閙	閙	閨	閨	闢	閑	陂	阮			
	799	陏										
	800		陝	陟	陬	陳	陦	陲	陰	陽	隈	隗
	801	隘	隘	隧	隰	隋	隋	隷	雋	雋	雉	雎
	802	雋	雉	雍	雍	雍	雑	雀	雁	雫	雰	霆
	803	霈	霓	霎	霑	霤	霊	霎	霤	霊	霪	霰
	804	霹	靉	靆	靈	靄	靆	靉	靈	靉	靆	靠
	805	靤	靆	靉	靆	靉	靈	靉	靆	靉	靆	靠
	806	靺	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆	鞆
	807	鞴	鞴	鞴	鞴	鞴	韋	韜	韭	韻	韲	韲	竟
	808	韶	韵	頌	頌	頌	頌	頌	頌	頌	頌	頌	頴
	809	顔	顕	顕	顕	顕	顕						
	810		顱	顳	顱	顱	顱	顱	颯	颱	颱	飄	飄
	811	飄	飩	飫	餃	餃	餉	餬	餬	餡	餡	餡	餒
	812	餞	餞	餤	餬	餬	餐	餉	餉	餬	餡	餡	餵
	813	餵	餵	餵	餵	餵	餵	餵	餵	餵	餵	餵	餵
	814	馮	馼	駈	駈	駈	駝	駛	駝	駝	駝	駝	駱
	815	駟	駟	駸	駸	駸	駸	駸	駸	駸	駸	駸	騒
	816	驅	驅	驂	驂	驂	驂	驂	驂	驂	驂	驂	驂
	817	驢	驢	驢	驢	驢	驢	驢	驢	驢	驢	驢	驢
	818	髏	髏	髏	髏	髏	髏	髏	髏	髏	髏	髏	髏
	819	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	820		髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	821	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	822	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	823	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	824	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	825	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	826	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	827	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	828	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	829	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	830		髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	831	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	832	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	833	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	834	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	835	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	836	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	837	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	838	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	839	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣
	840		髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣	髣

JIS区点コード一覧

主な仕様

項　目	
質　量	約101g（電池パック装着時）
連続通話時間	日本国内：約150分 アメリカ（ハワイ・グアム・サイパン）／カナダ（バンクーバー）／オーストラリア／ニュージーランド／中国本土／タイ：約150分 アメリカ本土：約150分 中国（香港）／韓国（ソウル）：約150分
連続待受時間	日本国内：約200時間 アメリカ（ハワイ・グアム・サイパン）／カナダ（バンクーバー）／オーストラリア／ニュージーランド／中国本土／タイ：約130時間 アメリカ本土：約50時間 中国（香港）／韓国（ソウル）：約80時間
サイズ (幅×高さ×奥行き)	約47mm × 約92mm × 約23mm (アンテナ、突起物を含まない寸法)

※高さ、奥行きは閉じているときの寸法です。

- 連続通話時間および連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境、使用場所の電波状態・機能の設定および利用国などによって、半分以下になることもあります。

■ 携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種 A1303SA の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが 2W/kg ※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機 A1303SA も財団法人テレコムエンジニアセンターから技術基準適合証明を受けており、SAR は 0.842W/kg です。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常 SAR はより小さい値となります。
SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ http://www.arib.or.jp/
au のホームページ http://www.au.kddi.com/
三洋テレコミュニケーションズ株式会社のホームページhttp://www.stel-web.com/index.html
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。

■ E メール

新規作成	宛先	半角で最大 640 文字（To、Cc、Bcc の合計）
	件名	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
	本文	全角で最大 5000 文字、半角で最大 10000 文字（ただし、転送の引用文はサーバが後付けをして送信するので本文の文字数には含まれません。）
	添付データ	5 件まで添付可能。サイズ合計で最大約 137KB（送信メール作成画面でご確認ください）※1
受信	差出人	差出人名称を含み半角で最大 88 文字以内
	件名	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
	本文	全角で最大 5000 文字、半角で最大 10000 文字
	添付データ	5 件まで受信可。サイズ最大約 137KB（1 データ）※2
受信ボックス	保存容量	約 256KB または最大 200 件です。（容量を超えると、受信日時の古い既読メールに上書きして受信します。）※3
	保存期間	無期限
	保護数	受信メールボックスの全容量の約 50%分または最大 100 件
送信ボックス	保存容量	約 128KB または最大 200 件（容量を超えると、古いメールから順に上書きされます。）
	保存期間	無期限
	保護数	送信メールボックスの全容量の約 50%分または最大 100 件
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30 日

※ 1：添付データは、E メールの作成画面で添付をおこなった際に、符号化されて実際より大きなデータとなります。（例：100KB のデータは E メールに添付すると約 137KB になります。）
※ 2：受信状況によっては添付データが受信できない場合があります。
※ 3：添付データを含みません。

■ EZweb

お気に入りリスト	タイトル	全角・半角問わず最大 50 文字
	最大登録件数	100 件
	URL の最大入力数	半角で最大 1024 文字（http:// や https:// を含む）
URL ダイレクト入力	最大入力数	半角で最大 1000 文字（http:// や https:// を含む）
一発ジャンプ設定	URL の最大入力数	半角で最大 1024 文字（http:// や https:// を含む）
データフォルダへ保存	データ名	全角で最大 20 文字、半角で最大 40 文字
画面メモリスト	タイトル	全角・半角問わず最大 50 文字
	最大登録件数	50KB

C メール

新規作成	本文	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
受信	本文	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
受信ボックス	保存件数	100 件
	保存期間	無期限
	保護数	50 件
送信ボックス	保存件数	50 件
	保存期間	無期限
	保護数	25 件
おしゃべり履歴	保存件数	おしゃべりモードで送受信したメールを 10 件
	保存期間	無期限
	保護数	5 件
C メール センター	保存件数	無制限
	保存期間	C メールセンターに蓄積されてから 72 時間まで

カメラ

画素数	有効画素数	31 万画素
フォト	撮影モード	ケータイ用（132 × 176 ドット）、PC 用（640 × 480 ドット）
	ズーム	4.5 倍（16 段階）
	撮影可能枚数	ケータイ用：930 枚、PC 用：220 枚※1
ムービー	録画モード	96 × 80 ドット
	録画時間	5 秒、10 秒、15 秒
	ズーム	6 倍（16 段階）
	録画可能件数	280 件※2

※ 1：画像 1 枚あたりをケータイ用が 6KB、PC 用が 25KB で算出した平均的な枚数です。
※ 2：録画時間 5 秒で画像 1 件あたりを 20KB で撮影した場合で算出した平均的な件数です。

索引

英数

A1303SA でできること 8
ASYNC/FAX 通信 259
au のネットワークサービスについて 240
C メール 98
　C メール設定 99
　おしゃべり中バイブ 100
　おしゃべりモード 106
　おしゃべり履歴 108
　各種操作 ..... 105、107、108
　受信 103
　受信フィルター 100
　受信ボックス 103
　署名 99
　新規作成 101
　スピーカ音量 99
　送信ボックス 102
　蓄積機能 99
　着信音／バイブ 99
　ぷりペイド 101
　メール件数確認 100
ezmovie 156
EZweb 132
　EZ 設定 144
　EZ 設定確認 146
　EZ パスワード 136
　EZ メニュー 138
　EZ リスト 136
　URL ダイレクト入力 141
　一発ジャンプ設定 146
　お気に入りリスト ..... 138、143
　画面メモ ..... 141、143
　画面メモリスト 141
　カンタンアクセス 137
　サーバ証明書表示 144
　前回画面表示 141
　タイムアウト設定 145
　ダウンロード 134
　トップメニュー 132
　バージョン情報 146
　表示／音量設定 144
　ブラウザメニュー 143
　ブラウザ履歴 ..... 133、142
　ブラウザ履歴クリア 142
　ブラウジング 133
　ページ更新 144
　保存 143
　料金・申込・インフォ 135
　履歴クリア設定 145
EZweb ご利用の前に 26
EZ「着うた™」 149
EZ ムービー 134
E メール 71
　E メール設定 72
　一括送信 83
　各種操作 91
　受信 86
　受信ボックス 88
　新規作成 79
　新着メール問合せ 86
　送信ボックス 85
　転送 92
　添付データ ..... 81、90
　パステルメール 83
　フォルダ 88
　返信 92
　メールフィルター 76
　落書きメール 82
　ローミング時の動作 97
E メールご利用の前に 26
JIS 区点コード一覧 268
My ボイス 179
　E メールへ添付 179
　再生 155
　消去 66
　録音 179
Packet 通信サービス 255
Set Launguage 235
with Donald! 178

ア

アクセス制限 217
　EZweb 218
　アドレス帳 218
　オートロック 218
　シークレット 218
　ダイヤル発信 218
　メール 218
アドレス自動変更 74
アドレス帳 54

オプション項目 ..... 54、58
各種操作 62
グループ名登録 67
検索 61
修正 59
電話をかける 60
登録 54
登録状況 68
表示方法設定 61
アドレスフィルター 77
指定拒否設定 78
指定受信設定 77
全受信 77
アドレス変更送信 74
アフターサービスについて 267
アフレコ 127
安全上のご注意 2
一括最大設定 178
インターネット 132
ウェイクアップ 209
英単語クイズ 50
エニーキーアンサー ..... 38、230
絵文字 163
エリアコード 49
エリア設定 48
おうちモード 237
応答保留 39
応答メッセージ 43
オートパワー OFF 238
オートパワー ON 238
オートロック 218
オールリセット 221
おしゃべりモード 106
おしゃべり履歴 108
オプション 262
主な仕様 273
お留守番サービス 240
英語ガイド 245
遠隔操作 244
応答内容変更 243
開始 241
着信お知らせ 243
停止 242
伝言お知らせ 242
伝言再生 243
日本語ガイド 245
ボイスメール 245

カ

外国語ガイダンス 245
外国語フレーズ集 51
ガイド機能 202
開閉通話設定 230
カウントダウンタイマ 172
顔文字 163
顔文字編集 228
学習情報クリア 230
各部の名称と機能 10
画像編集 122
回転 124
拡大／縮小 123
画像変換 125
左右反転 125
スタンプ 123
テキスト 124
特殊効果 124
トリミング 123
フレーム 123
カット 166
カメラ 112
明るさ 116
各種操作 118
撮影 ..... 113、114
撮影シーン 120
撮影モード 122
シャッター音 121
ズーム 116
スタンプ作成 125
セルフタイマー 120
ちらつき軽減 127
特殊効果 119
日付スタンプ 121
フラッシュ 117
フレーム 119
ボイス OFF（ボイス ON） 127
ホワイトバランス 116
ライト 117
連写モード 121
録画時間 126
画面メモ 141
カレンダー 182
カレンダー登録 93
簡易電卓 172
簡易留守メモ 42
応答メッセージ 43
再生 34

消去 34
設定 42
換算 52
換算レート設定 52
カンタンアクセス 137
キー照明節電 216
キー操作音 208
記号 163
機能の呼び出し方 21
機能リセット 221
基本設定一覧 198
拒否履歴 40
グループ宛 E メール作成 ..... 63、80
グローバル機能 22
ゲキタイ機能 41
効果音 208
NG 効果音 208
OK 効果音 208
オープントーン 209
キー操作音 208
クローズトーン 209
航空機モード 51
声を録音する ..... 34、179
国際アクセス番号 48
国際エリア情報 49
国際電話をかける 28
故障とお考えになる前に 266
コピー 166

サ

サイドキー操作 179
撮影
フォト 113
ムービー 114
サブディスプレイ 213
画面設定 213
通知表示 214
通話中画面 214
発信者表示 214
三者通話サービス 251
三洋 AC アダプタ 02 ..... 262、263
三洋 DC アダプタ 01 ..... 262、264
シークレット 218
シークレット一時設定 67
市外局番メモリ 230
自動時刻補正 238
自分の電話番号を表示する 26
シャッター音 121
ジャンプメニュー ..... 21、201
充電 ..... 263、264
周辺機器 262
祝日データ設定 184
受信メール履歴 109
受話音量調節 ..... 32、209
照明 215
EZweb 画面 215
通常画面 215
メール画面 215
ショートカットキー 140
初期設定をおこなう 25
スイッチ付イヤホンマイク ..... 262、265
ズーム 116
スクリーンセーバ 212
スケジュール 185
各種操作 189
作成 185
内容確認 188
スタンプ
作成する 125
貼り付ける 123
ステレオイヤホンマイク ..... 262、265
スピーカ音量 205
C メール受信 205
E メール受信 205
アラーム 205
おしゃべり 205
お知らせ受信 205
音声着信 205
指定外 E メール 205
ブラウザ 205
スピードコール 61
節電設定 213
前回時間料金 202
送受信メール履歴 109
送信メール履歴 109
速メール 61

タ

ダイヤルメモ 35
ダウンロード 134
ダウンロード辞書 229
卓上ホルダ 262
タスクリスト 191
各種操作 193
作成 191
消去 193

内容確認 192
チップ計算 52
チップ率設定 52
着信音／バイブ 206
Cメール受信 207
Eメール受信 207
おしゃべり 207
お知らせ受信 207
音声着信 206
指定外Eメール 207
着信拒否 ..... 39、41、219
着信転送サービス 246
遠隔操作 249
海外の電話に転送する 248
選択転送 248
転送先登録 247
転送停止 249
話中転送 247
フル転送 248
無応答転送 247
着信履歴 40
ちらつき軽減 127
通信 231
Bluetooth設定 234
PIMデータ受信 233
PIMデータ送信 233
外部カメラモード 233
通信速度 231
通信モード 231
データ転送モード 231
ファイル受信 232
ファイル送信 232
通話イルミネーション 216
通話音声メモ 34
再生 34
消去 34
録音 34
通話時間表示 ..... 202、203
通話時間リセット 205
通話品質アラーム 209
通話明細分計サービス 255
通話料金設定 204
通話料金表示 ..... 202、203
通話料金リセット 205
定型文 168
定型文編集 228
ディスプレイにこんな表示がでたら 15
ディスプレイの見方 12
データ通信サービス 255
データフォルダ 148
空き容量確認 150
各種操作 151
再生して登録する 154
ジャンプ 150
詳細情報 153
スライドショー 152
全画面表示 154
タイトル編集 152
データ種類 149
日付指定 150
表示方法切替 152
フォルダ移動 153
テロップ ..... 127、158
電池パック ..... 23、262
電波OFFモード 237
添付データ ..... 81、90
電話を受ける 38
電話をかける 28
電話をかけるまでの準備 23

ナ

ナイショ通話 32
日本時間表示 51
入力設定 227
入力方式設定 227
入力予測設定 227
入力方式設定 169
区点コード 169
携帯電話方式 ..... 169、227
ポケベル方式 ..... 169、227
入力モード 160
入力予測OFF（入力予測ON） 170

ハ

配色設定 216
パステルメール 83
発信番号表示サービス 252
発信履歴 29
発着信履歴 22
発番号通知 ..... 31、217、252
貼付けデータ 167
パワーオフ 209
範囲指定 166
番号通知リクエストサービス 253
番号付加 31
184 31

186 31
国際電話 32
プリペイド 31
分計 ..... 31、255
ボイスメール ..... 31、245
日付スタンプ 121
フォト撮影 113
フォトミキサー 175
フォトメール便 74
不在着信通知 ..... 16、38
不在通知 244
プッシュ信号 33
一括して送信する 33
プライベート管理 22
フラッシュ 117
ぶるっとチェック 235
フレーム 119
フレキシブルキー ..... 11、20
プロフィール ..... 26、180
各種操作 181
登録 180
内容確認 181
ペースト 166
編集中データ 59
便利 Tool 22
ボイスデータ操作 179
ボイスメール 245
ポーズ 33
登録 33
ポケットライト 177
本書の表記について 20

マ

マナーモード設定 ..... 44、235
未承諾広告フィルター 76
ミラーディスプレイ 177
ムービー 114
アフレコ 127
テロップ 127
プレイヤーデザイン 153
プレイリスト 152
迷惑電話撃退サービス 254
メインディスプレイ 210
EZ 接続画面 213
スクリーンセーバ 212
節電設定 213
待受画面 211
メール接続画面 213
メインメニューについて 21
メール 70
メール制限 218
メール履歴 109
目覚まし 173
メモ帳 195
メモリ登録件数 68
文字サイズ設定 215
EZweb 表示 215
アドレス帳一覧 215
電話番号入力 215
入力文字 215
メール表示 215
文字入力 227
文字の入力方法 160
各キーの文字割当てと機能 162
各種操作 167
通常変換 160
入力モード 160
入力予測 160
文字フォント設定 216

ヤ

ユーザ辞書編集 229
呼出バイブ 210

ラ

ライト 117
落書きメール 82
リセット 221
オールリセット 221
機能リセット 221
メモリリセット 221
リセット一覧 222
リダイヤル 29
累積表示 202
連写モード 121
ロック No. 23
ロック No. 変更 ..... 25、217

ワ

和英・英和辞書 50
割込通話サービス 250
ワンコールカット機能 42

FCC notice

The phone may cause TV or radio interference if used in close proximity to receiving equipment. The FCC can require you to stop using the telephone if such interference cannot be eliminated.
If you need assistance, contact your local dealer.

And last, but certainly not least, vehicles using liquefied petroleum gas (such as propane or butane) must comply with the National Fire Protection Standard (NFPA-58). For a copy of this standard, contact the National Fire Protection Association,
One Batterymarch Park, Quincy, MA02269, Attn: Publication Sales Division.

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1)This device may not cause harmful interference, and (2)this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.
This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
-Reorient or relocate the receiving antenna.
-Increase the separation between the equipment and receiver.
-Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
-Consult the dealer or an experienced radio / TV technician for help and for additional suggestions.

The user may find the following booklet prepared by the Federal Communications Commission helpful: "How to Identify and Resolve Radio-TV interference Problems." This booklet is available from the U.S. Government Printing Office, Washington, D.C. 20402, Stock No. 004-000-00345-4.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF EXPOSURE INFORMATION

Warning! Read this information before using your phone.

In August 1996, the Federal Communications Commission(FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human exposure to radio frequency electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

CAUTION

Use only the supplied or an approved antenna. Unauthorized antennas, modifications, or attachments could impair call quality, damage the phone, or result in violation of FCC regulations.

Do not use the phone with a damaged antenna. If a damaged antenna comes into contact with the skin, a minor burn may result. Please contact your local dealer for a replacement antenna.

Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.59 inches (1.5cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.59 inches (1.5cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna, whether extended or retracted. All belt-clips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet there requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided.

Turn off your phone before flying

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S.Federal Aviation Administration(FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference , FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

Openwave,the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

Copyright(C) 2001 Openwave Systems Inc. All Rights Reserved.

・本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
・本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2003年7月現在）キューバ、イラン、イラク、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba,Iran,Iraq,Libya,North Korea,Sudan and Syria.(Other restrictions regarding this device may apply.)

The "RSA Secure"AND"Genuine RSA"logos are trademarks of RSA Data Security,Inc.

Powered by Compact NetFront®

本製品のEメール機能は、株式会社ACCESSのソフトウェアを搭載しています。
Copyright(C) 2000 ACCESS CO.,LTD.

日本語変換はオムロンソフトウェア（株）の Advanced Wnn を使用しています。
"Advanced Wnn" (c) OMRON SOFTWARE,Co.Ltd.2003 All Rights Reserved.

本製品は Disney Enterprises, Inc. の所有するキャラクターや画像を搭載しています。
Copyright (c) Disney

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other notions:

4,901,307	5,490,165	5,056,109	5,504,773	5,101,501
5,506,865	5,109,390	5,511,073	5,228,054	5,535,239
5,267,261	5,544,196	5,267,262	5,568,483	5,337,338
5,600,754	5,414,796	5,657,420	5,416,797	5,659,569
5,710,784	5,778,338			

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
- ポケットベルの呼び出し（市外局番が必要です）
- 171（NTT災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（NTT電話番号案内）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防署への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 船舶電話

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

★警察・消防署・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。
なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

※お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）
一般電話からは　0077-7-111（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの157番（通話料金無料）

発売元：au(KDDI)・沖縄セルラー電話
製造元：三洋電機株式会社

2003.9　第2版

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

1AH6P1P0111--A

この取扱説明書は再生紙を使用しています。